

# 設 計 書

## 鹿沼市立津田小学校大規模改造(トイレ改修)工事 (第2期)(建築工事)

場 所 鹿沼市深津  
工 期 令和9年2月26日 まで

### 設 計 概 要

給水設備改修及びトイレリニューアルに伴う建築工事 一式

検算者

担当者

鹿 沼 市 役 所

(甲-1)

# 設 計 書

	変更前回実施			変 更 今 回		
設計金額	設	工 事 価 格		設	工 事 価 格	
内訳	計	消 費 税		計	消 費 税	
工事価格	額	請 負 工 事 費		額	請 負 工 事 費	
消費税相当額	請	請 負 価 格		請	請 負 価 格	
	負	消 費 税		負	消 費 税	
	額	請 負 代 金		額	請 負 代 金	
	請 負 率			増減額		
	変更理由					

工事費内訳

名 称	数 量	単 位	金 額	備 考
直接工事費				
建築工事	1	式		
計				
共通費				
共通仮設費	1	式		
現場管理費	1	式		
一般管理費等	1	式		
計				
工事価格	1	式		
消費税等相当額	1	式		
工事費	1	式		

共通仮設費(積上) 明細

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
カラーコーン・コーンバー	コーンウエイト共 102m	1	式			
カラーコーン・コーンバー	コーンウエイト共 46.7m	1	式			
計						

工事種別内訳

名 称	数 量	単 位	金 額	備 考
建築工事	1	式		
電気設備工事	1	式		
計				

建築工事 種目別内訳

名 称	数 量	単 位	金 額	備 考
直接仮設工事	1	式		
給水設備改修工事	1	式		
消火栓設備改修工事	1	式		
トイレリニューアル工事	1	式		
発生材処分	1	式		
計				

電気設備工事 種目別内訳

名 称	数 量	単 位	金 額	備 考
給水設備改修工事	1	式		
消火栓設備改修工事	1	式		
トイレリニューアル工事	1	式		
LED改修工事	1	式		
計				

建築工事 科目別内訳

名 称	数 量	単 位	金 額	備 考
直接仮設工事	1	式		
計				

建築工事 科目別内訳

給水設備改修工事				
名 称	数 量	単 位	金 額	備 考
給水設備改修工事	1	式		
計				



建築工事 科目別内訳

トイレリニューアル工事				
名 称	数 量	単 位	金 額	備 考
1階トイレ改修工事（東）	1	式		
2階トイレ改修工事（東）	1	式		
職員トイレ改修工事	1	式		
屋内運動場トイレ改修工事	1	式		
プールトイレ改修工事	1	式		
計				

発生材処分									
名	称	数	量	単	位	金	額	備	考
発生材処分		1		式					
	計								



消火栓設備改修工事				
名 称	数 量	単 位	金 額	備 考
屋内消火栓設備改修工事	1	式		
計				

電気設備工事 科目別内訳

トイレリニューアル工事									
名	称	数	量	単	位	金	額	備	考
1階	トイレ改修工事（東）		1		式				
2階	トイレ改修工事（東）		1		式				
職員	トイレ改修工事		1		式				
屋内	運動場トイレ改修工事		1		式				
	計								

LED改修工事				
名 称	数 量	単 位	金 額	備 考
校舎LED改修工事	1	式		
屋内運動場LED改修工事	1	式		
計				

直接仮設工事					
科目名称	中科目名称	数量	単位	金額	備考
直接仮設工事	直接仮設工事	1	式		
直接仮設工事	仮設トイレ工事	1	式		
計					

建築工事 中科目別内訳

給水設備改修工事					
科目名称	中科目名称	数量	単位	金額	備考
給水設備改修工事	撤去工事	1	式		
給水設備改修工事	改修工事	1	式		
計					

消火栓設備改修工事					
科目名称	中科目名称	数量	単位	金額	備考
屋内消火栓設備改修工事	撤去工事	1	式		
屋内消火栓設備改修工事	改修工事	1	式		
計					

トイレリニューアル工事					
科目名称	中科目名称	数量	単位	金額	備考
1階トイレ改修工事（東）	撤去工事	1	式		
1階トイレ改修工事（東）	改修工事	1	式		
計					
2階トイレ改修工事（東）	撤去工事	1	式		
2階トイレ改修工事（東）	改修工事	1	式		
計					
職員トイレ改修工事	撤去工事	1	式		
職員トイレ改修工事	改修工事	1	式		
計					
屋内運動場トイレ改修工事	撤去工事	1	式		
屋内運動場トイレ改修工事	改修工事	1	式		
計					
プールトイレ改修工事	撤去工事	1	式		
プールトイレ改修工事	改修工事	1	式		
計					

建築工事 中科目別内訳

発生材処分					
科目名称	中科目名称	数量	単位	金額	備考
発生材処分	発生材運搬	1	式		
発生材処分	発生材処分	1	式		
計					

給水設備改修工事					
科目名称	中科目名称	数量	単位	金額	備考
校舎、屋内運動場改修工事	撤去工事	1	式		
校舎、屋内運動場改修工事	改修工事	1	式		
計					
受水槽、高架水槽 撤去・切回し工事	撤去・切回し工事	1	式		
計					

消火栓設備改修工事					
科目名称	中科目名称	数量	単位	金額	備考
屋内消火栓設備改修工事	撤去工事	1	式		
屋内消火栓設備改修工事	改修工事	1	式		
計					

電気設備工事 中科目別内訳

トイレリニューアル工事					
科目名称	中科目名称	数量	単位	金額	備考
1階トイレ改修工事(東)	撤去工事	1	式		
1階トイレ改修工事(東)	改修工事	1	式		
1階トイレ改修工事(東)	弱電設備	1	式		
計					
2階トイレ改修工事(東)	撤去工事	1	式		
2階トイレ改修工事(東)	改修工事	1	式		
2階トイレ改修工事(東)	弱電設備	1	式		
計					
職員トイレ改修工事	撤去工事	1	式		
職員トイレ改修工事	改修工事	1	式		
職員トイレ改修工事	弱電設備	1	式		
計					
屋内運動場トイレ改修工事	撤去工事	1	式		
屋内運動場トイレ改修工事	改修工事	1	式		
屋内運動場トイレ改修工事	弱電設備	1	式		



電気設備工事 中科目別内訳

LED改修工事					
科目名称	中科目名称	数量	単位	金額	備考
校舎LED改修工事	撤去工事	1	式		
校舎LED改修工事	改修工事	1	式		
計					
屋内運動場LED改修工事	撤去工事	1	式		
屋内運動場LED改修工事	改修工事	1	式		
計					

建築工事 細目別内訳

直接仮設工事		直接仮設工事		直接仮設工事		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
墨出し	複合改修 トイレ部分	1	式			
養生	複合改修 トイレ部分 130㎡	1	式			
養生	個別改修 通路部分 166㎡	1	式			
整理清掃後片付け	複合改修 トイレ部分 130㎡	1	式			
整理清掃後片付け	個別改修 通路部分 166㎡	1	式			
内部仕上足場 (改修)(トイレ)	階高4.0m以下 脚立足場 一般 運搬費共 130㎡	1	式			
内部仕上足場 (改修)(通路)	階高4.0m以下 脚立足場 一般 運搬費共 166㎡	1	式			
くさび緊結式足場 (手すり先行方式)	建柱 600 高さ20m未満 賃料150日程度 掛払い手間 基本 料 修理費 運搬費含む 64㎡	1	式			
安全手すり	くさび式 手すり先行足場用 賃料150日程度 掛払い手間 基本 料 修理費 運搬費含む 8m	1	式			
小幅ネット張り (層間塞ぎ)	防災ポリエステル 掛払い手間 基本料 修理費 140日賃料 運搬費含む 16m	1	式			
災害防止	ネット養生シート張り 防災I類 賃料140日程度 掛払い手間 基本 料 修理費 運搬費含む 64m <sup>2</sup>	1	式			
仮設間仕切り	仕上B種(片面)石こうボード 下地A種 軽鉄下地 78.1㎡ 扉3か所含む	1	式			
計						

建築工事 細目別内訳

直接仮設工事		直接仮設工事			仮設トイレ工事	
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
仮設トイレ	壁排水タイプ 存置期間 7か月 洋式 センサー付照明100V	4	台			
仮設手洗い流し	全槽式 水栓3栓 存置期間 7か月	1	台			
仮設トイレ校舎内 搬入・撤去費		1	式			
計						

給水設備改修工事		給水設備改修工事			撤去工事	
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
[屋外]						
【プールサイド】						
土間カッター入れ	コンクリート面	81.6	m			
土間コンクリート撤去		3	m <sup>3</sup>			
【プール洗体槽】						
カッター入れ	モルタル面 厚さ20～30mm	3.1	m			
床モルタル・床人研ぎ撤去	集積共	1.8	m <sup>2</sup>			
【渡り廊下】						
カッター入れ	コンクリート面	6.6	m			
コンクリート撤去	鉄筋切断共 コンクリートブレーカ 集積共	0.5	m <sup>3</sup>			
【キュービクル・既存受水槽廻り】						
メッシュフェンス撤去	浄化槽・キュービクル廻り 支柱・基礎共 集積共	25.5	m			
防草シート撤去		19	m <sup>2</sup>			
受水槽基礎解体		5.2	m <sup>3</sup>			
すきとり	積み込み共 H250	8.5	m <sup>3</sup>			

給水設備改修工事		給水設備改修工事		撤去工事		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
小計						
[屋内]						
【ホランティアルーム】						
コンロキャビネット撤去	W=700 集積共 ホランティアルーム	1	か所			
【湯沸室】						
ライニング壁仕上撤去	集積共 湯沸室	2.2	m <sup>2</sup>			
流し台撤去	W=1800 集積共 湯沸室	1	か所			
コンロキャビネット撤去	W=700 集積共 湯沸室	1	か所			
【廊下】						
天井ボード撤去・再取付	厚9.5 化粧石こうボード張り 一重張り 一般 集積共 既存ボード再利用	54.4	m <sup>2</sup>			
天井ボード撤去	一重張り 一般 集積共	112	m <sup>2</sup>			
【児童トイレ前廊下】						
床フローリング撤去	下地合板含む 集積共	3.3	m <sup>2</sup>			
床金属床下地撤去		3.3	m <sup>2</sup>			
【理科室】						

給水設備改修工事		給水設備改修工事		撤去工事		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
ビニル床シート撤去	集積共	13.2	m <sup>2</sup>			
床下地板撤去	集積共	13.2	m <sup>2</sup>			
ナイロン製束撤去	集積共	13.2	m <sup>2</sup>			
【外壁】						
仕上塗材撤去	集塵機付きディスクグラインダーケレン工法	0.06	m <sup>2</sup>			
小計						
計						

給水設備改修工事		給水設備改修工事		改修工事		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
[屋外]						
【プールサイド】						
溶接金網敷	径6.0 100×100	25	m <sup>2</sup>			
コンクリート	FC=21(N/mm <sup>2</sup> ) 鹿沼 コンクリート打設手間共 ポンプ打設	3	m <sup>3</sup>			
構造体強度補正	6N/mm <sup>2</sup>	3	m <sup>3</sup>			
コンクリートポンプ圧送 基本料金	30m <sup>3</sup> /回未満	1	回			
コンクリート 天端均し	金ごて 直均し仕上げ	25	m <sup>2</sup>			
水性無機質系塗床 仕上	ストリートカラーNS同等	25	m <sup>2</sup>			
【プール洗体槽】						
異形鉄筋	SD295A D10	17.7	kg			
異形鉄筋	SD295A D13	2.1	kg			
鉄筋加工組立	運搬費共	19	kg			
スクラップ控除	ヘビーク H2	0.5	kg			
コンクリート	FC=21(N/mm <sup>2</sup> ) 鹿沼 コンクリート打設手間共 ポンプ打設	0.5	m <sup>3</sup>			
構造体強度補正	6N/mm <sup>2</sup>	0.5	m <sup>3</sup>			

給水設備改修工事		給水設備改修工事		改修工事		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
コンクリートポンプ圧送基本料金	※給水設備改修工事(ブルーサイト)に含む					
スタイロフォーム		0.4	m <sup>2</sup>			
エラストイト	厚20 H100 材工共	8.3	m			
コンクリート天端均し	金ごて 直均し仕上げ	0.4	m <sup>2</sup>			
床モルタル塗り	金ごて 塗仕上下地 厚30	3.6	m <sup>2</sup>			
水性無機質系塗床仕上	ストリートカラーNS同等	3.6	m <sup>2</sup>			
【渡り廊下】						
コンクリート天端均し	金ごて 直均し仕上げ	3.3	m <sup>2</sup>			
コンクリート	FC=21(N/mm <sup>2</sup> ) 鹿沼 コンクリート打設手間共 ポンプ打設	0.5	m <sup>3</sup>			
構造体強度補正	6N/mm <sup>2</sup>	0.5	m <sup>3</sup>			
コンクリートポンプ圧送基本料金	※給水設備改修工事(ブルーサイト)に含む					
異形鉄筋	SD295A D10	17.6	kg			
鉄筋加工組立	運搬費共	16.9	kg			
スクラップ控除	ヘビーク H2	0.5	kg			
あと施工アンカー	接着系 D10 30向き	72	本			

給水設備改修工事		給水設備改修工事		改修工事		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
アンカー引張試験	1箇所 (1本)	3	か所			
【キュービクル・既存受水槽廻り】						
メッシュフェンス	H=1.8m ワイヤメッシュ 独立基礎共 ARフェンス	15	m			
メッシュフェンス用門扉	W1000×H1800 基礎ブロック共 ARフェンス	1	か所			
アスファルト舗装	A-5-25 再生密粒 再生クラッシュラン 特に狭い場所 人力	36.1	m <sup>2</sup>			
小計						
[屋内]						
【湯沸室】						
化粧ケイ酸カルシウム板張り	厚6.0 金属痕跡防止 突付け	1.4	m <sup>2</sup>			
壁 シーリング せっこうボード 張り (GB-S)	厚12.5 不燃 LGS下地 突付け	1.4	m <sup>2</sup>			
シーリング	一般部 シリコン系 (SR-1) 防かびタイプ 10×10	2	m			
軽量鉄骨壁下地	65形 下地張りあり @450	1.4	m <sup>2</sup>			
ライニング 甲板	奥行=150 マリンボ <sup>®</sup> ストフォーム	1.2	m			
【廊下】						
天井 せっこうボード 張り (GB-R)	厚 9.5 準不燃 突付け	112	m <sup>2</sup>			

給水設備改修工事		給水設備改修工事		改修工事		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
軽量鉄骨天井下地	既存照明撤去部分 補修	26	か所			
天井点検口	一般タイプ アルミ製 内外枠共額縁 450角	4	か所			
軽量鉄骨天井 開口部補強	19形(屋内) 450× 450mm程度 ボート等切込み共	4	か所			
【トイレ前廊下】						
乾式二重床	フリーフロア H130程度	3.3	m <sup>2</sup>			
床合板捨張	構造用合板 厚12.0	3.3	m <sup>2</sup>			
縁甲板	上小節 厚さ15 ひのき	3.3	m <sup>2</sup>			
UC塗り	木部 B種 1-UC 素地ごしらえ工程B種共	3.3	m <sup>2</sup>			
床 見切り押え	ステンレス 幅25mm	16.8	m			
【理科室】						
乾式二重床	フリーフロア H121程度	13.2	m <sup>2</sup>			
ビニル床シート	マーブル 厚さ2.0 複層ビニル床シートFS 一般床 熱溶接工法 -	13.2	m <sup>2</sup>			
床合板捨張	構造用合板 厚12.0 二重張り	13.2	m <sup>2</sup>			
小計						
計						



消火栓設備改修工事		屋内消火栓設備改修工事		改修工事		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
壁 せっこうボード 張り (GB-R)	厚 9.5 準不燃 鋼製、木、ボード下地 継目処理 下張GB-R 厚12.5共	7	m <sup>2</sup>			
軽量鉄骨壁下地	65形 下地張りあり @450	11.7	m <sup>2</sup>			
壁 せっこうボード 張り (GB-R)	厚15.0 不燃 鋼製、木、ボード下地 突付け	5.3	m <sup>2</sup>			
壁紙張り手間	壁 プラスチック程度 ボード面 素地B種 接着剤 2種2号	7	m <sup>2</sup>			
FGボード張り	厚10 FGボード厚12下地張り共 LGS下地	0.9	m <sup>2</sup>			
木調シート貼り		2.7	m <sup>2</sup>			
甲板 珞集成材	厚30 1250×300	1	か所			
腰壁板張り	CL塗 ラワン合板下張り	3.6	m <sup>2</sup>			
幅木	桧 24×105	5.6	m			
壁見切 (横)	杉 25×65	5.6	m			
壁見切 (横)	杉 100×55	5.6	m			
壁見切 (縦)	杉 40×40	0.9	m			
消火器BOX	壁 全埋込み型 W285×H700×D180	1	か所			
計						

トイレリニューアル工事		1階トイレ改修工事（東）		撤去工事		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
【便所E-1】						
床コンクリート撤去	鉄筋切断共 コンクリートブレイカ 集積共	0.2	m3			
床カッター入れ	コンクリート面	6.1	m			
床見切撤去	テラゾブロック 集積共	2	か所			
床フローリング撤去	下地合板含む 集積共	12	m <sup>2</sup>			
床金属床下地撤去	集積共	12	m <sup>2</sup>			
壁カッター入れ	コンクリート面	18.3	m			
壁コンクリート撤去	鉄筋切断共 コンクリートブレイカ 集積共	1.9	m3			
壁モルタル・プラスター撤去	集積共、仕上げタイル撤去含む	6.7	m <sup>2</sup>			
壁クロス撤去	集積共	3.1	m <sup>2</sup>			
腰壁撤去	木製、下地共	9.4	m <sup>2</sup>			
天井ボード撤去	一重張り 一般 集積共	31.6	m <sup>2</sup>			
天井下地撤去	集積共	31.6	m <sup>2</sup>			
トイレマス撤去	集積共	25.7	m <sup>2</sup>			
建具撤去	ガラス、金属製枠共 集積共 H840×W2420	2	か所			

トイレリニューアル工事		1階トイレ改修工事（東）		撤去工事		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
三方枠撤去	テラゾブロック 集積共	2	か所			
ライニング甲板撤去	集積共	2	か所			
和式便器撤去	再使用しない	3	組			
小便器撤去	再使用しない	4	組			
大便器撤去 (タンク式)	再使用しない	3	組			
掃除流し撤去	再使用しない	2	組			
鏡撤去	再使用しない	4	枚			
床下点検口撤去		1	か所			
水飲み撤去	W1500程度 集積共	2	か所			
計						

建築工事 細目別内訳

トイレリニューアル工事		1階トイレ改修工事（東）		改修工事		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
【便所E-1】						
溶接金網敷	径4.0 150×150	20.8	m <sup>2</sup>			
床コンクリート直均し 仕上げ	金ごて 薄張物下地	20.8	m <sup>2</sup>			
ビニル床シート	マ-フル 厚さ2.0 抗菌性積層ビニル床シートFS 防湿性 熱溶接工法	31.9	m <sup>2</sup>			
乾式二重床	フリーフロア H130程度	11.1	m <sup>2</sup>			
床合板捨張	構造用合板 厚12.0	11.1	m <sup>2</sup>			
床見切	ステンレス製 厚さ1.5 幅40	1.7	m			
ビニル幅木	高さ100	33.8	m			
軽量鉄骨壁下地	100形 下地張りあり @450	6	m <sup>2</sup>			
軽量鉄骨壁下地	65形 下地張りあり @450	68.3	m <sup>2</sup>			
壁 シ-ジ-ン-グ せ-つ-こ-う-ホ-ー-ド- 張-り (GB-S)	厚12.5 不燃 鋼製、木、ホ-ー-ド- 下地 下地張り -	81.8	m <sup>2</sup>			
壁 シ-ジ-ン-グ せ-つ-こ-う-ホ-ー-ド- 張-り (GB-S)	厚 9.5 準不燃 鋼製、木、ホ-ー-ド- 下地 突付け -	5.6	m <sup>2</sup>			
化粧ケイ酸カルシウム板 張り	厚6.0 金属痕跡防止 突付け	81.8	m <sup>2</sup>			
化粧ケイ酸カルシウム板 タイル直張り	厚6.0 金属痕跡防止 突付け	21.3	m <sup>2</sup>			
E P - G 塗-り	ホ-ー-ド-面 工程B種(一般) 素地B種	5.6	m <sup>2</sup>			

建築工事 細目別内訳

トイレリニューアル工事		1階トイレ改修工事（東）		改修工事		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
構造合板	厚12 針葉樹 特類 2級 手間共	1.3	m <sup>2</sup>			
構造合板	厚24 針葉樹 特類 2級 手間共	1.1	m <sup>2</sup>			
構造合板	厚12+24 針葉樹 特類 2級 手間共 2重張り	1	m <sup>2</sup>			
壁出隅ジョイナー	アルミ	17.2	m			
シーリング	一般部 シリコン系 (SR-1) 防かびタイプ 10×10	60.9	m			
軽量鉄骨天井下地	19形(屋内) ふところ1.5m未満 下地張りなし @300 インサート含む	31.9	m <sup>2</sup>			
天井 化粧 せっこうボード 張り (GB-D)	厚 9.5 準不燃 トラバーチン 突付け	31.9	m <sup>2</sup>			
天井廻縁	塩化ビニル製	41.2	m			
汚垂石	奥行=600 L=3040 厚5.0大型陶板貼り	1	か所			
TB-14	高圧メラミン化粧板	1	か所			
TB-15	高圧メラミン化粧板	1	か所			
TB-16	高圧メラミン化粧板 窓取合い部方立共	1	か所			
TB-18	高圧メラミン化粧板	1	か所			
TB-19	高圧メラミン化粧板 窓取合い部方立共	1	か所			
SF-1	W800×H2000 見込210 軽量スチール	1	か所			

建築工事 細目別内訳

トイレリニューアル工事		1階トイレ改修工事（東）		改修工事		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
SF-3	W900×H2000 見込230 軽量スチール	1	か所			
SF-6	H2470 見込124 軽量スチール	1	か所			
SF-7	H2470 見込255 軽量スチール	1	か所			
建具周囲 モルタル充填	内部建具	16.6	m			
SOP塗り 改修仕様	鋼製建具面 工程B塗料1種 錆止工程C種 現場2回塗り 塗料As種(鉛・クロムフリー1種) RB種(塗替え面)	2.2	m <sup>2</sup>			
SOP塗り (糸幅300mm以下) 改修仕様	鋼製建具面 工程B種 塗料1種 錆止工程C塗料As種(鉛・クロムフリー1種) 下地RB種(塗替え面)	5.1	m			
SOP塗り (糸幅300mm以下)	鉄鋼建具面 工程B種 塗料1種 錆止工程A種 現場2回目 塗料As種(鉛・クロムフリー1種)	14.6	m			
床下点検口	ステンレス製 鍵付 600角	1	か所			
天井点検口	一般タイプ アルミ製 内外枠共額縁 450角	2	か所			
軽量鉄骨天井 開口部補強	19形(屋内) 450×450mm程度 ホート等切込み共	2	か所			
軽量鉄骨壁 開口部補強	65形 扉等三方補強 900×2000mm程度	4	か所			
アルミプレート 厚2mm		1.6	m <sup>2</sup>			
ビクトサイン	アクリル製(白) UV印刷 平付 200角 FK200同等品	2	か所			
ライニング 甲板	奥行=150 メラミンボートフォーム	6	m			

建築工事 細目別内訳

トイレリニューアル工事		1階トイレ改修工事（東）		改修工事		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
掃除用具掛け	SUSバー φ32 L=400	2	か所			
フレア溶接継手	D13	9	か所			
フレア溶接継手	D10	4	箇所			
あと施工アンカー	接着系 D13 コ向き	30	本			
あと施工アンカー	接着系 D10 コ向き	12	本			
アンカー引張試験	1箇所（1本）	3	か所			
異形鉄筋	SD295A D13	21.1	kg			
異形鉄筋	SD295A D10	4.2	kg			
鉄筋加工組立	運搬費共	24.3	kg			
スクラップ控除	ヘビー H2	0.7	kg			
コンクリート	FC=21(N/mm <sup>2</sup> ) 鹿沼 コンクリート打設手間共 ポンプ打設	0.8	m <sup>3</sup>			
構造体強度補正	6N/mm <sup>2</sup>	0.8	m <sup>3</sup>			
コンクリートポンプ圧送 基本料金	※給水設備改修工事に含む					
型枠	普通合板型枠 運搬費共	0.9	m <sup>2</sup>			
腰壁板張り	CL塗 ラワン合板下張り	1.5	m <sup>2</sup>			



トイレリニューアル工事		2階トイレ改修工事（東）		撤去工事		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
【便所E-2】						
床コンクリート撤去	鉄筋切断共 コンクリートブレイカ 集積共	0.1	m3			
床カッター入れ	コンクリート面	5.7	m			
床見切撤去	テラゾブロック 集積共	2	か所			
床フローリング撤去	下地合板含む 集積共	10.1	m <sup>2</sup>			
床金属床下地撤去		10.1	m <sup>2</sup>			
壁カッター入れ	コンクリート面	18.3	m			
壁コンクリート撤去	鉄筋切断共 コンクリートブレイカ 集積共	1.9	m3			
壁モルタル・プラスター撤去	集積共、仕上げタイル撤去含む	6.7	m <sup>2</sup>			
壁クロス撤去	集積共	3.1	m <sup>2</sup>			
腰壁撤去	木製、下地共	9.4	m <sup>2</sup>			
天井ボード撤去	一重張り 一般 集積共	31.6	m <sup>2</sup>			
天井下地撤去	集積共	31.6	m <sup>2</sup>			
トイレマス撤去	集積共	25.7	m <sup>2</sup>			
建具撤去	ガラス、金属製枠共 集積共 H840×W2420	2	か所			

トイレリニューアル工事		2階トイレ改修工事（東）		撤去工事		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
三方枠撤去	テラゾブロック 集積共	2	か所			
ライニング甲板撤去	集積共	2	か所			
和式便器撤去	再使用しない	3	組			
小便器撤去	再使用しない	4	組			
大便器撤去 (タンク式)	再使用しない	3	組			
掃除流し撤去	再使用しない	2	組			
鏡撤去	再使用しない	4	枚			
水飲み撤去	W1500程度 集積共	2	か所			
計						

建築工事 細目別内訳

トイレリニューアル工事		2階トイレ改修工事（東）		改修工事		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
【便所E-2】						
溶接金網敷	径4.0 150×150	20.8	m <sup>2</sup>			
床コンクリート直均し 仕上げ	金ごて 薄張物下地	20.8	m <sup>2</sup>			
ビニル床シート	マ-フル 厚さ2.0 抗菌性積層ビニル床シートFS 防湿性 熱溶接工法	31.9	m <sup>2</sup>			
乾式二重床	フリーフロア H130程度	11.1	m <sup>2</sup>			
床合板捨張	構造用合板 厚12.0	11.1	m <sup>2</sup>			
床見切	ステンレス製 厚さ1.5 幅40	1.7	m			
ビニル幅木	高さ100	33.8	m			
軽量鉄骨壁下地	100形 下地張りあり @450	6	m <sup>2</sup>			
軽量鉄骨壁下地	65形 下地張りあり @450	68.3	m <sup>2</sup>			
壁 シ-ジ-ン-グ せ-っ-こ-う-ホ-ー-ド- 張-り (GB-S)	厚12.5 不燃 鋼製、木、ホ-ー-ド- 下地 下地張り -	81.8	m <sup>2</sup>			
壁 シ-ジ-ン-グ せ-っ-こ-う-ホ-ー-ド- 張-り (GB-S)	厚 9.5 準不燃 鋼製、木、ホ-ー-ド- 下地 突付け -	5.6	m <sup>2</sup>			
化粧ケイ酸カルシウム板 張り	厚6.0 金属痕跡防止 突付け	81.8	m <sup>2</sup>			
化粧ケイ酸カルシウム板 タイル直張り	厚6.0 金属痕跡防止 突付け	21.3	m <sup>2</sup>			
E P - G 塗-り	ホ-ー-ド-面 工程B種(一般) 素地B種	5.6	m <sup>2</sup>			

建築工事 細目別内訳

トイレリニューアル工事		2階トイレ改修工事（東）		改修工事		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
構造合板	厚12 針葉樹 特類 2級 手間共	1.3	m <sup>2</sup>			
構造合板	厚24 針葉樹 特類 2級 手間共	1.1	m <sup>2</sup>			
構造合板	厚12+24 針葉樹 特類 2級 手間共 2重張り	1	m <sup>2</sup>			
壁出隅ジョイナー	アルミ	17.2	m			
シーリング	一般部 シリコン系 (SR-1) 防かびタイプ 10×10	60.9	m			
軽量鉄骨天井下地	19形(屋内) ふところ1.5m未満 下地張りなし @300 インサート含む	31.9	m <sup>2</sup>			
天井化粧 せっこうボード 張り (GB-D)	厚 9.5 準不燃 トラバーチン 突付け	31.9	m <sup>2</sup>			
天井廻縁	塩化ビニル製	41.2	m			
汚垂石	奥行=600 L=3040 厚5.0大型陶板貼り	1	か所			
TB-14	高圧マリン化粧板	1	か所			
TB-15	高圧マリン化粧板	1	か所			
TB-16	高圧マリン化粧板 窓取合い部方立共	1	か所			
TB-18	高圧マリン化粧板	1	か所			
TB-19	高圧マリン化粧板 窓取合い部方立共	1	か所			
SF-1	W800×H2000 見込210 軽量スチール	1	か所			

建築工事 細目別内訳

トイレリニューアル工事		2階トイレ改修工事（東）		改修工事		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
SF-3	W900×H2000 見込230 軽量スチール	1	か所			
SF-6	H2470 見込124 軽量スチール	1	か所			
SF-7	H2470 見込255 軽量スチール	1	か所			
建具周囲 モルタル充填	内部建具	16.6	m			
SOP塗り 改修仕様	鋼製建具面 工程B塗料1種 錆止工程C種 現場2回塗り 塗料As種(鉛・クロムフリー1種) RB種(塗替え面)	2.2	m <sup>2</sup>			
SOP塗り (糸幅300mm以下) 改修仕様	鋼製建具面 工程B種 塗料1種 錆止工程C塗料As種(鉛・クロムフリー1種) 下地RB種(塗替え面)	5.1	m			
SOP塗り (糸幅300mm以下)	鉄鋼建具面 工程B種 塗料1種 錆止工程A種 現場2回目 塗料As種(鉛・クロムフリー1種)	14.6	m			
天井点検口	一般タイプ アルミ製 内外枠共額縁 450角	2	か所			
軽量鉄骨天井 開口部補強	19形(屋内) 450×450mm程度 ホート等切込み共	2	か所			
軽量鉄骨壁 開口部補強	65形 扉等三方補強 900×2000mm程度	3	か所			
アルミプレート 厚2mm		1.6	m <sup>2</sup>			
ビクトサイン	アクリル製(白) UV印刷 平付 200角 FK200同等品	2	か所			
ライニング甲板	奥行=150 マラミンボーストフォーム	5.3	m			
掃除用具掛け	SUSパイプ φ32 L=400	2	か所			

建築工事 細目別内訳

トイレリニューアル工事		2階トイレ改修工事（東）		改修工事		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
フレア溶接継手	D13	9	か所			
あと施工アンカー	接着系 D13 珪向き	30	本			
異形鉄筋	SD295A D13	13.7	kg			
鉄筋加工組立	運搬費共	13.1	kg			
スクラップ 控除	ヘビー H2	0.4	kg			
コンクリート	FC=21(N/mm <sup>2</sup> ) 鹿沼 コンクリート打設手間共 ポンプ打設	0.7	m <sup>3</sup>			
構造体強度補正	6N/mm <sup>2</sup>	0.7	m <sup>3</sup>			
コンクリートポンプ 圧送 基本料金	※給水設備改修工事に含む					
型枠	普通合板型枠 運搬費共	0.6	m <sup>2</sup>			
腰壁板張り	CL塗 ラワン合板下張り	1.5	m <sup>2</sup>			
幅木	桧 24×105	1.5	m			
壁見切（横）	杉 25×65	1.5	m			
壁見切（横）	杉 100×55	1.5	m			
壁見切（縦）	杉 40×40	2.4	m			
計						

トイレリニューアル工事		職員トイレ改修工事		撤去工事		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
【便所D】 (職員トイレ廻り)						
床カッター入れ	コンクリート面	4.3	m			
床コンクリート撤去	鉄筋切断共 コンクリートブレイカ 集積共	0.1	m <sup>3</sup>			
ビニル床シート撤去	集積共	18.9	m <sup>2</sup>			
壁カッター入れ	コンクリート面	9.2	m			
壁コンクリート撤去	鉄筋切断共 コンクリートブレイカ 集積共	3.5	m <sup>3</sup>			
壁タイル撤去	下地モルタル共 集積共	28	m <sup>2</sup>			
天井合板・ボード撤去	一重張り 石綿含有 集積共	19.4	m <sup>2</sup>			
天井下地撤去	集積共	19.4	m <sup>2</sup>			
トイレアース撤去	集積共	14.9	m <sup>2</sup>			
木製建具撤去	片開き戸 枠共 集積共	3.4	m <sup>2</sup>			
ライニング甲板撤去	集積共	2	か所			
和式便器撤去	再使用しない	1	組			
小便器撤去	再使用しない	1	組			
大便器撤去 (タンク式)	再使用しない	2	組			

トイレリニューアル工事		職員トイレ改修工事		撤去工事		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
手洗器撤去	再使用しない	2	組			
掃除流し撤去	再使用しない	1	組			
鏡撤去	再使用しない	2	枚			
床下点検口撤去		1	か所			
計						

トイレリニューアル工事		職員トイレ改修工事		改修工事		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
【便所D】 (職員トイレ廻り)						
ビニル床シート	マーブル 厚さ2.0 抗菌性積層ビニル床シートFS 防湿性 熱溶接工法	18.9	m <sup>2</sup>			
床見切	ステンレス製 厚さ1.5 幅40	1.9	m			
ビニル幅木	高さ100	31.9	m			
軽量鉄骨壁下地	100形 下地張りあり @450	9.6	m <sup>2</sup>			
軽量鉄骨壁下地	65形 下地張りあり @450	47.9	m <sup>2</sup>			
壁 シーリング せっこうボード 張り (GB-S)	厚12.5 不燃 GL工法 突付け	15.1	m <sup>2</sup>			
壁 シーリング せっこうボード 張り (GB-S)	厚12.5 不燃 鋼製、木、ボード下地 下地張り - -	27.9	m <sup>2</sup>			
壁 シーリング せっこうボード 張り (GB-S)	厚 9.5 準不燃 鋼製、木、ボード下地 突付け - -	9.4	m <sup>2</sup>			
化粧ケイ酸カルシウム板 張り	厚6.0 金属痕跡防止 突付け	49.1	m <sup>2</sup>			
化粧ケイ酸カルシウム板 タイル直張り	厚6.0 金属痕跡防止 突付け	21.3	m <sup>2</sup>			
壁出隅ジョイナー	アルミ	19.6	m			
シーリング	一般部 シリコン系 (SR-1) 防かびタイプ 10×10	49	m			
E P - G 塗り	ボード面 工程B種(一般) 素地B種	5.6	m <sup>2</sup>			
構造合板	厚12 針葉樹 特類 2級 手間共	1.3	m <sup>2</sup>			

建築工事 細目別内訳

トイレリニューアル工事		職員トイレ改修工事		改修工事		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
構造合板	厚24 針葉樹 特類 2級 手間共	0.2	m <sup>2</sup>			
構造合板	厚12+24 針葉樹 特類 2級 手間共 2重張り	0.5	m <sup>2</sup>			
壁グラスウール	750 24kg/m3	33.1	m <sup>2</sup>			
天井グラスウール	750 24kg/m3	19.8	m <sup>2</sup>			
軽量鉄骨天井下地	19形(屋内) ふところ1.5m未満 下地張りなし @300 インサート含む	19.8	m <sup>2</sup>			
天井 化粧 せっこうボード 張り(GB-D)	厚 9.5 準不燃 トラバーチン 突付け	19.8	m <sup>2</sup>			
天井廻縁	塩化ビニル製	35.2	m			
汚垂石	奥行=600 L=800 厚5.0大型陶板貼り	1	か所			
床下点検口	ステンレス製 鍵付 600角	1	か所			
天井点検口	一般タイプ アルミ製 内外枠共額縁 450角	3	か所			
TB-11	高圧マリン化粧板	1	か所			
TB-12	高圧マリン化粧板	1	か所			
TB-13	高圧マリン化粧板	1	か所			
LSD3	枠、型板ガラス、ガラス共	2	か所			
LSD4	枠、型板ガラス、ガラス共	1	か所			

トイレリニューアル工事		職員トイレ改修工事		改修工事		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
SF-8	W926×H2000 見込193 軽量スチール	2	か所			
SOP塗り	鉄鋼建具面 工程B種 塗料1種 錆止工程A種 現場2回目 塗料As種(鉛・クロムフリー種)	2.2	m <sup>2</sup>			
SOP塗り (糸幅300mm以下)	鉄鋼建具面 工程B種 塗料1種 錆止工程A種塗料A 素地ごしらえ(鉄鋼面 工程B種) 共	9.8	m			
建具周囲 モルタル充填	内部建具	16.5	m			
軽量鉄骨天井 開口部補強	19形(屋内) 450×450mm程度 ボート等切込み共	3	か所			
軽量鉄骨壁 開口部補強	90形 扉等三方補強 900×2000mm程度	3	か所			
ビケサイン	アクリル製(白) UV印刷 平付 200角 FK200同等品	3	か所			
カッター入れ	コンクリート面	2.4	m			
フレア溶接継手	D13	3	か所			
フレア溶接継手	D10	4	箇所			
あと施工アンカー	接着系 D13 30向き	10	本			
あと施工アンカー	接着系 D10 30向き	12	本			
異形鉄筋	SD295A D13	5.2	kg			
異形鉄筋	SD295A D10	4.2	kg			
鉄筋加工組立	運搬費共	9	kg			

トイレリニューアル工事		職員トイレ改修工事		改修工事		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
スクラップ 控除	ヘビー H2	0.3	kg			
コンクリート	FC=21(N/mm <sup>2</sup> ) 鹿沼 コンクリート打設手間共 ポンプ打設	0.1	m <sup>3</sup>			
構造体強度補正	6N/mm <sup>2</sup>	0.1	m <sup>3</sup>			
コンクリートポンプ 圧送 基本料金	※給水設備改修工事に含む					
型枠	普通合板型枠 運搬費共	0.6	m <sup>2</sup>			
コンクリート 天端均し	金ごて 直均し仕上げ	0.6	m <sup>2</sup>			
アルミプレート 厚2mm		0.7	m <sup>2</sup>			
計						

トイレリニューアル工事		屋内運動場トイレ改修工事		撤去工事		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
【便所F】						
床タイル撤去	下地モルタル共 集積共	25.7	m <sup>2</sup>			
床カッター入れ	コンクリート面	1.9	m			
床コンクリート撤去	鉄筋切断共 コンクリートブレーカ 集積共	0.03	m <sup>3</sup>			
ビニル床シート撤去	集積共	10.3	m <sup>2</sup>			
床見切撤去	テラゾブロック 集積共	2	か所			
壁合板・ボード撤去	二重張り 一般 集積共	84.7	m <sup>2</sup>			
天井ボード撤去	一重張り 一般 集積共	30.8	m <sup>2</sup>			
天井下地撤去	集積共	30.8	m <sup>2</sup>			
トイレアース撤去	集積共	33.8	m <sup>2</sup>			
鋼製戸撤去	引き戸 W1020×H2000 枠 (W2040×H2000) 共 集積共	1	か所			
木製枠撤去	集積共	1	か所			
木製建具撤去	片開き戸 枠共 集積共	1.9	m <sup>2</sup>			
ラインク甲板撤去	集積共	5	か所			
和式便器撤去	再使用しない	1	組			

トイレリニューアル工事		屋内運動場トイレ改修工事			撤去工事	
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
小便器撤去	再使用しない	4	組			
大便器撤去 (タンク式)	再使用しない	5	組			
手洗器撤去	再使用しない	5	組			
掃除流し撤去	再使用しない	2	組			
多目的シート	再使用しない	1	か所			
鏡撤去	再使用しない	5	枚			
計						

トイレリニューアル工事		屋内運動場トイレ改修工事		改修工事		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
【便所F】						
溶接金網敷	径4.0 150×150	26.8	m <sup>2</sup>			
モルタル打設	t=10mm 金ごて 薄張物下地	26.8	m <sup>2</sup>			
ビニル床シート	マニール 厚さ2.0 抗菌性積層ビニル床シートFS 防湿性 熱溶接工法	30.8	m <sup>2</sup>			
ビニル幅木	高さ100	30.7	m			
軽量鉄骨壁下地	65形 下地張りあり @450	60.5	m <sup>2</sup>			
壁 シーリング せっこうボード 張り (GB-S)	厚12.5 不燃 鋼製、木、ボード下地 下地張り -	43.9	m <sup>2</sup>			
壁 シーリング せっこうボード 張り (GB-R)	厚15.0 不燃 鋼製、木、ボード下地 下地張り -	37.9	m <sup>2</sup>			
壁 シーリング せっこうボード 張り (GB-S)	厚 9.5 準不燃 鋼製、木、ボード下地 突付け -	0.8	m <sup>2</sup>			
化粧ケイ酸カルシウム板 張り	厚6.0 金属痕跡防止 突付け	81.8	m <sup>2</sup>			
E P-G塗り	ボード面 工程B種(一般) 素地B種	0.8	m <sup>2</sup>			
構造合板	厚12 針葉樹 特類 2級 手間共	1.3	m <sup>2</sup>			
構造合板	厚24 針葉樹 特類 2級 手間共	1.2	m <sup>2</sup>			
構造合板	厚12+24 針葉樹 特類 2級 手間共 2重張り	1.2	m <sup>2</sup>			
シーリング	一般部 シリコン系 (SR-1) 防かびタイプ 10×10	41.6	m			

トイレリニューアル工事		屋内運動場トイレ改修工事		改修工事		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
軽量鉄骨天井下地	19形(屋内) ふところ1.5m未満 下地張りなし @300 インサート含む	30.8	m <sup>2</sup>			
天井化粧 せっこうボード 張り(GB-D)	厚 9.5 準不燃 トラパーチン 突付け	30.8	m <sup>2</sup>			
天井廻縁	塩化ビニル製	37.8	m			
汚垂石	奥行=600 L=3440 厚5.0大型陶板貼り	1	か所			
TB-20	高圧ラミネ化粧板	1	か所			
TB-21	高圧ラミネ化粧板	1	か所			
TB-22	高圧ラミネ化粧板	1	か所			
TB-23	高圧ラミネ化粧板 窓取合い部方立共	1	か所			
TB-24	高圧ラミネ化粧板	1	か所			
TB-25	高圧ラミネ化粧板	1	か所			
LSD-5	枠、型板ガラス、ガリ共	1	か所			
SF-4	W825.5×H2000 見込190.5 軽量スチール	1	か所			
SF-5	W833×H2000 見込178 軽量スチール	1	か所			
SOP塗り	鉄鋼建具面 工程B種 塗料1種 錆止工程A種 現場2回目 塗料As種(鉛・クロムフリー1種)	2.3	m <sup>2</sup>			
SOP塗り (糸幅300mm以下)	鉄鋼建具面 工程B種 塗料1種 錆止工程A種塗料A 素地ごしらえ(鉄鋼面 工程B種) 共	9.7	m			

トイレリニューアル工事		屋内運動場トイレ改修工事		改修工事		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
建具周囲 モルタル充填	内部建具	15.7	m			
天井点検口	一般タイプ アルミ製 内外枠共額縁 450角	3	か所			
軽量鉄骨壁 開口部補強	65形 900×1600mm程度	1	か所			
軽量鉄骨壁 開口部補強	65形 1000×1300mm程度	1	か所			
軽量鉄骨天井 開口部補強	19形(屋内) 450×450mm程度 ボート等切込み共	3	か所			
ビッドサイン	アクリル製(白) UV印刷 平付 200角 FK200同等品	3	か所			
ライニング甲板	奥行=150 マリンボードフォーム	8.8	m			
掃除用具掛け	SUSハガー φ32 L=400	2	か所			
フレア溶接継手	D13	3	か所			
あと施工アンカー	接着系 D13 ヲコ向き	10	本			
異形鉄筋	SD295A D13	4.6	kg			
鉄筋加工組立	運搬費共	4.4	kg			
スクラップ控除	ヘビー H2	0.1	kg			
コンクリート	FC=21(N/mm <sup>2</sup> ) 鹿沼 コンクリート打設手間共 ポンプ打設	0.03	m <sup>3</sup>			
構造体強度補正	6N/mm <sup>2</sup>	0.03	m <sup>3</sup>			

トイレリニューアル工事		屋内運動場トイレ改修工事			改修工事	
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
コンクリートポンプ圧送基本料金	※給水設備改修工事に含む					
型枠	普通合板型枠 運搬費共	0.2	m <sup>2</sup>			
コンクリート天端均し	金ごて 直均し仕上げ	0.2	m <sup>2</sup>			
計						



建築工事 細目別内訳

トイレリニューアル工事		プールのトイレ改修工事		改修工事		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
フレア溶接継手	D10	9	箇所			
あと施工アンカー	接着系 D10 30向き	30	本			
異形鉄筋	SD295A D10	20.5	kg			
鉄筋加工組立	運搬費共	19.7	kg			
スクラップ 控除	ヘビー H2	0.6	kg			
コンクリート	FC=21(N/mm <sup>2</sup> ) 鹿沼 コンクリート打設手間共 ポンプ打設	0.1	m <sup>3</sup>			
構造体強度補正	6N/mm <sup>2</sup>	0.1	m <sup>3</sup>			
コンクリートポンプ 圧送 基本料金	※給水設備改修工事に含む					
コンクリート 天端均し	金ごて 直均し仕上げ	0.6	m <sup>2</sup>			
水性無機質系塗床 仕上	ストリートカラーNS同等	0.6	m <sup>2</sup>			
計						

発生材処分		発生材処分		発生材運搬		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
発生材積込み	コンクリート類 機械	21.5	m3			
発生材積込み	ボード・木材類 機械	8.6	m3			
発生材積込み	その他 機械	4.7	m3			
発生材積込み	アスベスト含有建材 機械	0.01	m3			
とりこわし 発生材運搬	ダンプトラック 10t積級 バックホウ0.45m3 無筋コンクリート類 DID区間無し 6.0km以下	21.5	m3			
とりこわし 発生材運搬	ダンプトラック 4t積級 バックホウ0.28m3 木材類 DID区間無し 2.5km以下	5.2	m3			
とりこわし 発生材運搬	ダンプトラック 4t積級 バックホウ0.28m3 石こうボード類 DID区間無し 2.5km以下	3.4	m3			
とりこわし 発生材運搬	ダンプトラック 2t積級 バックホウ0.13m3 廃プラスチック DID区間無し 2.5km以下	0.1	m3			
とりこわし 発生材運搬	ダンプトラック 2t積級 バックホウ0.13m3 混合廃棄物 DID区間無し 2.5km以下	0.3	m3			
とりこわし 発生材運搬	ダンプトラック 2t積級 バックホウ0.13m3 タイル、ガラス類 DID区間無し 2.5km以下	0.1	m3			
とりこわし 発生材運搬	ダンプトラック 2t積級 バックホウ0.13m3 スチール、アルミ、ステンレス DID区間無し 7.0km以下	0.8	m3			
とりこわし 発生材運搬	ダンプトラック 2t積級 バックホウ0.13m3 石綿含有 DID区間無し 60.0km以下	0.01	m3			
建設発生土運搬	ダンプトラック 10t積級 バックホウ0.45m3 土砂 DID区間無し 3.5km以下	2.6	m3			
計						

建築工事 細目別内訳

発生材処分		発生材処分		発生材処分		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
残材処分	コンクリート	21.5	m3			
残材処分	木材 (木くず)	3.8	m3			
残材処分	廃石膏ボード	3.4	m3			
残材処分	解体系混合廃棄物	0.3	m3			
残材処分	廃プラスチック	0.1	m3			
残材処分	アスベスト含有建材 レベル3	0.01	m3			
残土処分		2.6	m3			
有価物控除	スチール	0.4	t			
有価物控除	ステンレス	65.4	kg			
有価物控除	銅くず 銅くず 24kg程度 ナゲット処理 42kg程度	▲1	式			
計						

電気設備工事 細目別内訳

給水設備改修工事		校舎、屋内運動場改修工事			撤去工事	
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
<南校舎1F>	撤去工事					
600V絶縁電線 撤去	2.0mm × 1本 再使用しない	85	m			
コンセント (金属プレート付) 撤去	連用形2P15A×2 再使用しない	3	個			
<南校舎2F>	撤去工事					
600V絶縁電線 撤去	2.0mm × 1本 再使用しない	63	m			
コンセント (金属プレート付) 撤去	連用形2P15A×2 再使用しない	2	個			
計						

給水設備改修工事		校舎、屋内運動場改修工事		改修工事		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
<南校舎1F>	改修工事					
600Vホ <sup>°</sup> リエチレン絶縁 耐燃性ホ <sup>°</sup> リエチレンシース ケーブル平形 EM-EEF	2.0mm- 3C ビット・天井	26	m			
600Vホ <sup>°</sup> リエチレン絶縁 耐燃性ホ <sup>°</sup> リエチレンシース ケーブル平形 EM-EEF	2.0mm- 3C MM内	3	m			
600Vホ <sup>°</sup> リエチレン絶縁 耐燃性ホ <sup>°</sup> リエチレンシース ケーブル平形 EM-EEF	2.0mm- 3C FEP内(PF・CD)	5	m			
コンセント (金属プレート付)	連用形2P15A×2 (接地極×2付 一体形) 125V	3	個			
合成樹脂製 アウトレットボックス(カバー 付)	中四角 浅型 D44	2	個			
1種金属線び(MM1) 附属品	A型(25.4mm) 1個用スイッチボックス	1	個			
1種金属線び(MM1) 附属品	A型(25.4mm) コーナボックス	1	個			
1種金属線び(MM1)	A型(25.4mm)	3	m			
機械はつり(クイモ ントカッターによる 配管用貫通口)	100~150mm 50mm	1	か所			
金属短管貫通処理 (壁・床共用)	(51)	1	か所			
鉄筋探査		1	か所			
盤改修PLT-1	MCCB1P50AF/20AT×1撤去 MCCB2P50AF/20AT×2撤去 ELCB2P20AT(1Pサイズ)×5新設	1	面			
<南校舎2F>	改修工事					
600Vホ <sup>°</sup> リエチレン絶縁 耐燃性ホ <sup>°</sup> リエチレンシース ケーブル平形 EM-EEF	2.0mm- 3C ビット・天井	20	m			

電気設備工事 細目別内訳

給水設備改修工事		校舎、屋内運動場改修工事		改修工事		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
600Vホ <sup>テ</sup> リエチレン絶縁 耐燃性ホ <sup>テ</sup> リエチレンシース ケーブル平形 EM-EEF	2.0mm- 3C MM内	3	m			
600Vホ <sup>テ</sup> リエチレン絶縁 耐燃性ホ <sup>テ</sup> リエチレンシース ケーブル平形 EM-EEF	2.0mm- 3C FEP内(PF・CD)	3	m			
コンセント (金属プレート付)	連用形2P15A×2 (接地極×2付 一体形) 125V	2	個			
合成樹脂製 アウトレットボックス(カバー 付)	中四角 浅型 D44	1	個			
1種金属線ひ <sup>テ</sup> (MM1) 附属品	A型(25.4mm) 1個用スイッチボックス	1	個			
1種金属線ひ <sup>テ</sup> (MM1) 附属品	A型(25.4mm) コーナ <sup>テ</sup> ボックス	1	個			
1種金属線ひ <sup>テ</sup> (MM1)	A型(25.4mm)	3	m			
機械はつり(タ <sup>テ</sup> イモ ントカッターによる 配管用貫通口)	100~150mm 32mm	1	か所			
金属短管貫通処理 (壁・床共用)	(39)	1	か所			
鉄筋探査		1	か所			
盤改修PLT-2	MCCB1P50AF/20AT×2撤去 ELCB2P20AT(1Pサイズ)×2新設	1	面			
<屋内運動場>	改修工事					
盤改修電灯弱電盤	MCCB1P50AF/20AT×4撤去 ELCB2P20AT(1Pサイズ)×4新設	1	面			
計						

給水設備改修工事		受水槽、高架水槽撤去・切回し工事		撤去・切回し工事		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
<受水槽>	撤去工事					
ねじなし電線管 撤去	(E25) 再使用しない	21	m			
ねじなし電線管 撤去	(E51) 再使用しない	2	m			
CVケーブル 撤去	5.5mm2- 3C 管内 再使用しない	6	m			
CVケーブル 撤去	5.5mm2- 3C FEP内 (PF・CD) 再使用しない	4	m			
CVケーブル 撤去	5.5mm2- 4C 管内 再使用しない	6	m			
CVケーブル 撤去	5.5mm2- 4C FEP内 (PF・CD) 再使用しない	7	m			
CVVケーブル 撤去	2mm2- 2C 管内 再使用しない	2	m			
CVVケーブル 撤去	2mm2- 2C FEP内 (PF・CD) 再使用しない	4	m			
CVVケーブル 撤去	2mm2- 4C 管内 再使用しない	3	m			
CVVケーブル 撤去	2mm2- 5C 管内 再使用しない	7	m			
CVVケーブル 撤去	2mm2- 10C 管内 再使用しない	4	m			
CVVケーブル 撤去	2mm2- 10C FEP内 (PF・CD) 再使用しない	7	m			
アルボックス 撤去	150×150×100 再使用しない	1	個			
アルボックス 撤去	200×200×200 再使用しない	1	個			



電気設備工事 細目別内訳

消火栓設備改修工事		屋内消火栓設備改修工事			撤去工事		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考	
<屋内消火栓>	撤去工事						
発信器,ベル,ランプ 撤去	消火栓ボックス組込型 再使用しない	2	組				
<消火栓ポンプ>	撤去工事						
ねじなし電線管 撤去	(E19) 再使用しない	2	m				
ねじなし電線管 撤去	(E25) 再使用しない	2	m				
ねじなし電線管 撤去	(E31) 再使用しない	2	m				
FPケーブル 撤去	14mm <sup>2</sup> - 3C 管内 再使用しない	2	m				
600V絶縁電線 撤去	3.5mm <sup>2</sup> × 1本 再使用しない	2	m				
CVVケーブル	2mm <sup>2</sup> - 3C FEP内(PF・CD) 再使用しない	14	m				
CVVケーブル	2mm <sup>2</sup> - 3C 管内 再使用しない	2	m				
HPケーブル	1.2 mm <sup>2</sup> - 5P ピット・天井 再使用しない	3	m				
HPケーブル	1.2 mm <sup>2</sup> - 5P 管内 再使用しない	2	m				
HPケーブル	1.2 mm <sup>2</sup> - 5P FEP内(PF・CD) 再使用しない	4	m				
計							

電気設備工事 細目別内訳

消火栓設備改修工事		屋内消火栓設備改修工事		改修工事		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
消防検査立合費	校舎、屋内運動場共	1	式			
<パッケージ消火栓>	改修工事					
1種金属線ひ(MM1)	A型(25.4mm)	3	m			
1種金属線ひ(MM1) 附属品	A型(25.4mm) コーナボックス	2	個			
1種金属線ひ(MM1) 附属品	A型(25.4mm) シェンクシヨソボックス	2	個			
EM-HPケーブル	1.2 mm- 2C ピット・天井	27	m			
EM-HPケーブル	1.2 mm- 2C MM内	3	m			
総合盤	2級 埋込 感知器組込無	1	個			
既存総合盤	取外し、再取付	1	個			
表示灯接続	パッケージ消火栓付属品	3	か所			
総合盤接続	パッケージ消火栓付属品	1	か所			
計						

電気設備工事 細目別内訳

トイレリニューアル工事		1階トイレ改修工事(東)			撤去工事	
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
<電灯分岐>	撤去工事					
600V絶縁電線 (PF管内) 撤去	2.0mm × 1本 再使用しない	25	m			
VVFケーブル 撤去	2.0mm- 3C FEP内(PF・CD) 再使用しない	21	m			
ブラケット 撤去	直付形 再使用しない	4	個			
ダウンライト 撤去	埋込形 再使用しない	13	個			
スイッチ 撤去	1P15A×2 再使用しない	1	個			
スイッチ 撤去	1P15A×1+PS×1 再使用しない	2	個			
<コンセント分岐>	撤去工事					
600V絶縁電線 (PF管内) 撤去	2.0mm × 1本 再使用しない	33	m			
コンセント (金属プレート付)	連用形2P15A×1 (接地極付) 125V 再使用しない	2	個			
<拡声設備>	撤去工事					
HPケーブル 撤去	1.2 mm- 2C FEP内(PF・CD) 再使用しない	6	m			
スピーカ 撤去	再使用しない	1	個			
<火災報知設備>	撤去工事					
AEケーブル 撤去	1.2 mm- 2C FEP内(PF・CD) 再使用しない	11	m			



トイレリニューアル工事		1階トイレ改修工事(東)		改修工事		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
<電灯分岐>	改修工事					
600Vボリエチレン絶縁耐燃性ボリエチレンシースケーブル平形 EM-EEF	1.6mm- 2C ビット・天井	7	m			
600Vボリエチレン絶縁耐燃性ボリエチレンシースケーブル平形 EM-EEF	1.6mm- 3C ビット・天井	39	m			
600Vボリエチレン絶縁耐燃性ボリエチレンシースケーブル平形 EM-EEF	1.6mm- 3C FEP内(PF・CD)	3	m			
600Vボリエチレン絶縁耐燃性ボリエチレンシースケーブル平形 EM-EEF	2.0mm- 3C ビット・天井	5	m			
合成樹脂製可とう電線管 (PF単層)	隠べい・埋込配管 22mm	3	m			
合成樹脂製アウトレットボックス(カバー付)	中四角 浅型 D44	8	個			
合成樹脂製スイッチボックス(カバー付)	埋込 1個用	2	個			
LED照明器具(A1)	LSS9 -4 -23 LN	11	個			
天井取付熱線センサ付自動スイッチ	親機	2	個			
天井取付熱線センサ付自動スイッチ	子機	2	個			
天井取付熱線センサ付自動スイッチ	子機換気	2	個			
天井取付熱線センサ付自動スイッチ	操作スイッチ 1ダイヤル 金属製プレート付	2	個			
<コンセント分岐>	改修工事					
600Vボリエチレン絶縁耐燃性ボリエチレンシースケーブル平形 EM-EEF	2.0mm- 3C ビット・天井	27	m			

電気設備工事 細目別内訳

トイレリニューアル工事		1階トイレ改修工事(東)		改修工事		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
600Vホリエチレン絶縁耐燃性ホリエチレンシースケーブル平形 EM-EEF	2.0mm- 3C FEP内(PF・CD)	23	m			
合成樹脂製可とう電線管 (PF単層)	隠ぺい・埋込配管 22mm	23	m			
コンセント (金属プレート付)	連用形2P15A×1 (接地端子付) 125V	11	個			
合成樹脂製アウトレットボックス(カバー付)	中四角 浅型 D44	16	個			
フラッシュプレート (樹脂製)	角型 プランク	1	個			
鉄筋探査		1	か所			
機械はつり(パイメント)カッターによる配管用貫通口)	100~150mm 32mm	1	か所			
金属短管貫通処理(壁・床共用)	(31)	1	か所			
計						

電気設備工事 細目別内訳

トイレリニューアル工事		1階トイレ改修工事(東)		弱電設備		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
<拡声設備>	改修工事					
EM-HPケーブル	1.2mm-2C ピット・天井	6	m			
スピーカ	SC6Hi-1(3) V3	1	個			
合成樹脂製 アウトレットボックス(カバー付)	中四角 浅型 D44	1	個			
<火災報知設備>	改修工事					
EM-AEケーブル	1.2mm-2C ピット・天井	11	m			
スポット形感知器	定温式 1種 防水	2	個			
スポット形感知器	差動式 2種 露出	1	個			
合成樹脂製 アウトレットボックス(カバー付)	中四角 浅型 D44	3	個			
計						

トイレリニューアル工事		2階トイレ改修工事（東）		撤去工事		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
<電灯分岐>	撤去工事					
600V絶縁電線 (PF管内) 撤去	2.0mm × 1本 再使用しない	27	m			
VVFケーブル 撤去	2.0mm- 3C FEP内(PF・CD) 再使用しない	21	m			
ブラケット 撤去	直付形 再使用しない	4	個			
ダウンライト 撤去	埋込形 再使用しない	13	個			
スイッチ 撤去	1P15A×2 再使用しない	1	個			
スイッチ 撤去	1P15A×1+PS×1 再使用しない	2	個			
<コンセント分岐>	撤去工事					
600V絶縁電線 (PF管内) 撤去	2.0mm × 1本 再使用しない	33	m			
コンセント (金属プレート付)	連用形2P15A×1 (接地極付) 125V 再使用しない	2	個			
<拡声設備>	撤去工事					
HPケーブル 撤去	1.2 mm- 2C FEP内(PF・CD) 再使用しない	3	m			
スピーカ 撤去	再使用しない	1	個			
<火災報知設備>	撤去工事					
AEケーブル 撤去	1.2 mm- 2C FEP内(PF・CD) 再使用しない	11	m			



トイレリニューアル工事		2階トイレ改修工事（東）		改修工事		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
<電灯分岐>	改修工事					
600Vボリエチレン絶縁 耐燃性ボリエチレンシース ケーブル平形 EM-EEF	1.6mm- 2C ビット・天井	7	m			
600Vボリエチレン絶縁 耐燃性ボリエチレンシース ケーブル平形 EM-EEF	1.6mm- 3C ビット・天井	39	m			
600Vボリエチレン絶縁 耐燃性ボリエチレンシース ケーブル平形 EM-EEF	1.6mm- 3C FEP内(PF・CD)	3	m			
600Vボリエチレン絶縁 耐燃性ボリエチレンシース ケーブル平形 EM-EEF	2.0mm- 3C ビット・天井	5	m			
合成樹脂製可とう 電線管 (PF単層)	隠ぺい・埋込配管 22mm	3	m			
合成樹脂製 アウトレットボックス(カバー 付)	中四角 浅型 D44	8	個			
合成樹脂製 スイッチボックス(カバー付 )	埋込 1個用	2	個			
LED照明器具 (A1)	LSS9 -4 -23 LN	11	個			
天井取付熱線センサ 付自動スイッチ	親機	2	個			
天井取付熱線センサ 付自動スイッチ	子機	2	個			
天井取付熱線センサ 付自動スイッチ	子機換気	2	個			
天井取付熱線センサ 付自動スイッチ	操作スイッチ 1ダイヤル 金属製プレート付	2	個			
<コンセント分岐>	改修工事					
600Vボリエチレン絶縁 耐燃性ボリエチレンシース ケーブル平形 EM-EEF	2.0mm- 3C ビット・天井	25	m			

電気設備工事 細目別内訳

トイレリニューアル工事		2階トイレ改修工事（東）		改修工事		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
600Vホリエチレン絶縁 耐燃性ホリエチレンシース ケーブル平形 EM-EEF	2.0mm- 3C FEP内(PF・CD)	23	m			
合成樹脂製可とう 電線管 (PF単層)	隠ぺい・埋込配管 22mm	23	m			
コンセント (金属プレート付)	連用形2P15A×1 (接地端子付) 125V	11	個			
合成樹脂製 アウトレットボックス(カバー 付)	中四角 浅型 D44	16	個			
鉄筋探査		1	か所			
機械はつり(ガイヤ ントカッターによる 配管用貫通口)	100~150mm 32mm	1	か所			
金属短管貫通処理 (壁・床共用)	(31)	1	か所			
計						

電気設備工事 細目別内訳

トイレリニューアル工事		2階トイレ改修工事（東）		弱電設備		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
<拡声設備>	改修工事					
EM-HPケーブル	1.2 mm- 2C ピット・天井	6	m			
スピーカ	SC6Hi-1(3) V3	1	個			
合成樹脂製 アウトレットボックス(カバー付)	中四角 浅型 D44	1	個			
<火災報知設備>	改修工事					
EM-AEケーブル	1.2 mm- 2C ピット・天井	11	m			
スポット形感知器	定温式 1種 防水	2	個			
スポット形感知器	差動式 2種 露出	1	個			
合成樹脂製 アウトレットボックス(カバー付)	中四角 浅型 D44	3	個			
計						

電気設備工事 細目別内訳

トイレリニューアル工事		職員トイレ改修工事		撤去工事		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
<電灯分岐>	撤去工事					
600V絶縁電線 (PF管内) 撤去	2.0mm × 1本 再使用しない	33	m			
VVFケーブル 撤去	2.0mm- 3C FEP内(PF・CD) 再使用しない	18	m			
ダウンライト 撤去	埋込形 再使用しない	9	個			
スイッチ 撤去	1P15A×2+PS×1 再使用しない	2	個			
<コンセント分岐>	撤去工事					
600V絶縁電線 (PF管内) 撤去	2.0mm × 1本 再使用しない	39	m			
コンセント (金属プレート付)	連用形2P15A×1 (接地極付) 125V 再使用しない	2	個			
<拡声設備>	撤去工事					
HPケーブル 撤去	1.2 mm- 2C FEP内(PF・CD) 再使用しない	2	m			
HPケーブル 撤去	1.2 mm- 3C FEP内(PF・CD) 再使用しない	10	m			
スピーカ 撤去	再使用しない	2	個			
アッテネータ 撤去	再使用しない	2	個			
<火災報知設備>	撤去工事					
AEケーブル 撤去	1.2 mm- 2C FEP内(PF・CD) 再使用しない	6	m			



トイレリニューアル工事		職員トイレ改修工事		改修工事		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
<電灯分岐>	改修工事					
600Vホリエチレン絶縁耐燃性ホリエチレンシースケーブル平形 EM-EEF	1.6mm- 2C ヒット・天井	4	m			
600Vホリエチレン絶縁耐燃性ホリエチレンシースケーブル平形 EM-EEF	1.6mm- 3C ヒット・天井	28	m			
600Vホリエチレン絶縁耐燃性ホリエチレンシースケーブル平形 EM-EEF	1.6mm- 3C FEP内(PF・CD)	4	m			
合成樹脂製可とう電線管 (PF単層)	隠ぺい・埋込配管 22mm	4	m			
合成樹脂製アウトレットボックス(カバー付)	中四角 浅型 D44	5	個			
合成樹脂製スイッチボックス(カバー付)	埋込 1個用	3	個			
LED照明器具 (A2)	LSS9 -4 -30 LN	3	個			
LED照明器具 (A4)	LSS9 -4 -48 LN	1	個			
LED照明器具 (B1)	LSS9 -2 -15 LN	3	個			
天井取付熱線センサ付自動スイッチ	親機	2	個			
天井取付熱線センサ付自動スイッチ	親機換気	1	個			
天井取付熱線センサ付自動スイッチ	子機換気	2	個			
天井取付熱線センサ付自動スイッチ	操作スイッチ 1ダイヤル 金属製プレート付	3	個			
<コンセント分岐>	改修工事					

トイレリニューアル工事		職員トイレ改修工事		改修工事		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
600Vホリエチレン絶縁 耐燃性ホリエチレンシース ケーブル平形 EM-EEF	2.0mm- 3C ビット・天井	17	m			
600Vホリエチレン絶縁 耐燃性ホリエチレンシース ケーブル平形 EM-EEF	2.0mm- 3C FEP内(PF・CD)	15	m			
合成樹脂製可とう 電線管 (PF単層)	隠ぺい・埋込配管 22mm	15	m			
コンセント (金属プレート付)	連用形2P15A×1 (接地端子付) 125V	6	個			
コンセント (金属プレート付)	連用形2P15A×2 (接地極×2付 一体形) 125V	1	個			
コンセント (露出)	2P15A (F用) 125V	1	個			
合成樹脂製 アウトレットボックス(カバー 付)	中四角 浅型 D44	10	個			
プルボックス (樹脂製)	300×300×200	1	個			
鉄筋探査		1	か所			
機械はつり(タヤモ ントカッターによる 配管用貫通口)	100~150mm 32mm	1	か所			
金属短管貫通処理 (壁・床共用)	(31)	1	か所			
計						

電気設備工事 細目別内訳

トイレリニューアル工事		職員トイレ改修工事		弱電設備		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
<トイレ呼出し>	改修工事					
EM-AEケーブル	1.2 mm- 2C ピット・天井	6	m			
EM-AEケーブル	1.2 mm- 2C FEP内 (PF・CD)	7	m			
EM-CEEケーブル	2mm2- 3C ピット・天井	20	m			
EM-CEEケーブル	2mm2- 3C 管内	3	m			
EM-CEEケーブル	2mm2- 3C FEP内 (PF・CD)	1	m			
ねじなし電線管 (E)	露出配管 19mm	3	m			
合成樹脂製可とう 電線管 (PF単層)	隠ぺい・埋込配管 16mm	7	m			
合成樹脂製 スイッチボックス(カバー付)	埋込 1個用	2	個			
合成樹脂製 スイッチボックス(カバー付)	埋込 2個用	2	個			
鉄筋探査		1	か所			
機械はつり(クイモ ント・カッターによる 配管用貫通口)	100~150mm 32mm	1	か所			
金属短管貫通処理 (壁・床共用)	(31)	2	か所			
トイレ呼出表示器	1窓用 電源アダプター含む 移報接点付き	1	台			
トイレ呼出押釦	引きひも付	2	個			

電気設備工事 細目別内訳

トイレリニューアル工事		職員トイレ改修工事		弱電設備		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
トイレ呼出ブザー付廊下灯		1	個			
<拡声設備>	改修工事					
EM-HPケーブル	1.2 mm- 2C ピット・天井	5	m			
スピーカ	SC6Hi-1(3) V3	2	個			
合成樹脂製 アウトレットボックス(カバー付)	中四角 浅型 D44	3	個			
<火災報知設備>	改修工事					
EM-AEケーブル	1.2 mm- 2C ピット・天井	8	m			
スポット形感知器	定温式 1種 防水	3	個			
合成樹脂製 アウトレットボックス(カバー付)	中四角 浅型 D44	4	個			
計						

電気設備工事 細目別内訳

トイレリニューアル工事		屋内運動場トイレ改修工事		撤去工事		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
<電灯分岐>	撤去工事					
VVFケーブル 撤去	2.0mm- 2C ビット・天井 再使用しない	9	m			
VVFケーブル 撤去	2.0mm- 3C ビット・天井 再使用しない	32	m			
VVFケーブル 撤去	2.0mm- 3C FEP内(PF・CD) 再使用しない	7	m			
ダウンライト 撤去	埋込形 再使用しない	1	個			
Hf蛍光灯器具 撤去	埋込形 FHF 32W ×1 再使用しない	8	個			
スイッチ 撤去	1P15A×1+PS×1 再使用しない	3	個			
<コンセント分岐>	撤去工事					
VVFケーブル 撤去	2.0mm- 3C ビット・天井 再使用しない	7	m			
VVFケーブル 撤去	2.0mm- 3C FEP内(PF・CD) 再使用しない	9	m			
コンセント (金属プレート付)	連用形2P15A×1 (接地極付) 125V 再使用しない	4	個			
コンセント (金属プレート付) 撤去	連用形2P15A×2 (接地極×2付 一体形) 再使用しない	1	個			
<トイレ呼出し>	撤去工事					
AEケーブル 撤去	1.2 mm- 3C ビット・天井 再使用しない	11	m			
AEケーブル 撤去	1.2 mm- 3C 管内 再使用しない	2	m			

電気設備工事 細目別内訳

トイレリニューアル工事		屋内運動場トイレ改修工事		撤去工事		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
AEケーブル 撤去	1.2 mm- 3C FEP内 (PF・CD) 再使用しない	5	m			
トイレ呼出押釦 撤去	再使用しない	1	個			
トイレ呼出復旧ボタン 撤去	再使用しない	1	個			
トイレ呼出廊下灯 撤去	再使用しない	1	個			
<火災報知設備>	撤去工事					
AEケーブル 撤去	1.2 mm- 2C FEP内 (PF・CD) 再使用しない	6	m			
AEケーブル 撤去	1.2 mm- 4C FEP内 (PF・CD) 再使用しない	6	m			
スポット型感知器 撤去	定温式 再使用しない	3	個			
スポット型感知器 撤去	差動式 再使用しない	1	個			
計						

トイレリニューアル工事		屋内運動場トイレ改修工事		改修工事		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
<電灯分岐>	改修工事					
600Vボリエチレン絶縁 耐燃性ボリエチレンシース ケーブル平形 EM-EEF	1.6mm- 2C ヒット・天井	4	m			
600Vボリエチレン絶縁 耐燃性ボリエチレンシース ケーブル平形 EM-EEF	1.6mm- 3C ヒット・天井	38	m			
600Vボリエチレン絶縁 耐燃性ボリエチレンシース ケーブル平形 EM-EEF	1.6mm- 3C FEP内(PF・CD)	4	m			
600Vボリエチレン絶縁 耐燃性ボリエチレンシース ケーブル平形 EM-EEF	2.0mm- 3C ヒット・天井	9	m			
合成樹脂製可とう 電線管 (PF単層)	隠べい・埋込配管 22mm	4	m			
合成樹脂製 アウトレットボックス(カバー 付)	中四角 浅型 D44	11	個			
合成樹脂製 スイッチボックス(カバー付 )	埋込 1個用	3	個			
LED照明器具 (A1)	LSS9 -4 -23 LN	11	個			
LED照明器具 (A4)	LSS9 -4 -48 LN	1	個			
天井取付熱線センサ 付自動スイッチ	親機	2	個			
天井取付熱線センサ 付自動スイッチ	親機換気	1	個			
天井取付熱線センサ 付自動スイッチ	子機	1	個			
天井取付熱線センサ 付自動スイッチ	子機換気	2	個			
天井取付熱線センサ 付自動スイッチ	操作スイッチ 1ダイヤル 金属製プレート付	3	個			

トイレリニューアル工事		屋内運動場トイレ改修工事		改修工事		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
<コンセント分岐>	改修工事					
600Vポリエチレン絶縁 耐燃性ポリエチレンシース ケーブル平形 EM-EEF	2.0mm- 3C ヒット・天井	29	m			
600Vポリエチレン絶縁 耐燃性ポリエチレンシース ケーブル平形 EM-EEF	2.0mm- 3C FEP内(PF・CD)	24	m			
合成樹脂製可とう 電線管 (PF単層)	隠ぺい・埋込配管 22mm	24	m			
コンセント (金属プレート付)	連用形2P15A×2 (接地極×2 接地端子×1付 一体形) 125V	3	個			
コンセント (金属プレート付)	連用形2P15A×1 (接地端子付) 125V	9	個			
合成樹脂製 アウトレットボックス(カバー 付)	中四角 浅型 D44	20	個			
フラッシュプレート (金属製)	角型 プランク	1	個			
計						

電気設備工事 細目別内訳

トイレリニューアル工事		屋内運動場トイレ改修工事			弱電設備	
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
<トイレ呼出し>	改修工事					
EM-AEケーブル	1.2 mm- 2C ビット・天井	12	m			
EM-AEケーブル	1.2 mm- 2C FEP内 (PF・CD)	4	m			
合成樹脂製可とう電線管 (PF単層)	隠ぺい・埋込配管 16mm	4	m			
合成樹脂製スイッチボックス(カバー付)	埋込 1個用	3	個			
1種金属線ひび(MM1) 附属品	A型(25.4mm) 2個用スイッチボックス	1	個			
フラッシュプレート(金属製)	角型 ブランク	2	個			
トイレ呼出押釦	引きひも付	2	個			
トイレ呼出復旧ボタン		1	個			
トイレ呼出アプサー付廊下灯		1	個			
<火災報知設備>	改修工事					
EM-AEケーブル	1.2 mm- 2C ビット・天井	7	m			
EM-AEケーブル	1.2 mm- 4C ビット・天井	8	m			
スポット形感知器	定温式 1種 防水	3	個			
スポット形感知器	差動式 2種 露出	1	個			











共通仮設費(積上) 共通費別紙明細

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
カラーコーン・コーンバー	コーンウエイト共 102m	1	式			
カラーコーン・コーンバー	コーンウエイト共 102m	102	m			
計						
カラーコーン・コーンバー	コーンウエイト共 46.7m	1	式			
カラーコーン・コーンバー	コーンウエイト共 46.7m	46.7	m			
計						

# 建築工事仕様書

令和8年4月1日適用

## I 共通仕様

### 1. 工事積算について

本工事の積算は、栃木県県土整備部建築課発行の建築工事積算基準 令和6年4月1日改定(改修建築工事)による。

共通費算出の為の工期は9.0カ月とする。

新設材の加工等により発生するスクラップの控除価格は、一般工事として共通費等を算出する。

撤去および解体により発生する有価物の控除価格は、共通仮設費、現場管理費および一般管理費の対象外として共通費等を算出する。

### 2. 工事仕様について

設計書、図面、特記仕様書及び現場説明書(質問回答書含む)に記載されていない事項は、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の「公共建築工事標準仕様書」により施工するものとする。

最新情報及び改訂版等の管理は適宜行い、内容等に疑義が生じた場合は、監督職員と協議すること。

### 3. 下請業者の選定

受注者は、一次下請業者を選定する際、当該建設業者の社会保険等加入状況を確認のうえ、社会保険等に加入している建設業者を選定しなければならない。なお、二次下請以下の建設業者についても、原則、社会保険等に加入している建設業者を選定すること。

### 4. 成果品の電子納品について

受注者は、「鹿沼市電子納品運用ガイドライン」を遵守のうえ、成果品を電子納品すること。

### 5. 工事看板の設置基準について

工事看板の設置基準は、以下の URL を参照すること。

○鹿沼市 HP: <https://www.city.kanuma.tochigi.jp/manage/contents/upload/57d9000a825fd.pdf>

### 6. 提出書類

受注者は、工事資料の作成にあたって別紙の鹿沼市工事資料一覧表を参照すること。

## II 特記仕様

### 1. 法定外の労災保険の付保

受注者は、本工事において法定外の労災保険に付さなければならない。法定外の労災保険とは、業務や通勤に起因した労働者の負傷、疾病、障害、死亡などに対して、労働者災害補償保険法(労災保険法)による労災補償給付とは別に、企業が独自の立場から補償給付の上積みを行うための保険をいう。

### 2. 週休2日制工事

本工事は、「通期の週休2日」に取り組むことを前提とした発注者指定型の営繕工事である。受注者は契約後、「週休2日制工事の実施計画書(様式第1号)」により発注者と協議したうえで週休2日制工事に取り組むこと。

### 3. 契約保証費について

本工事は、契約保証費を含む。

### 4. 安全対策と工期について

施工にあたっては近隣及び通行人等安全面に十分注意した工事計画を立て、作業ごとに作業期間や作業手順等を明確にした工程表を作成し承諾を受けること。  
また、監督職員との工程管理協議を密にし極力工期短縮に努めること。

### 5. 建設発生土の処分について

受注者は、本工事における建設発生土を工事仕様及び関連する法令に基づき適正に処分しなければならない。

### 6. 建設発生土処理場所

鹿沼市深津 644-8 番地 運搬距離 2.8km

処分先、費用に変更が生じる場合は、監督職員と協議する。

### 7. 現場作業期間及び施工条件について

(1) 施工にあたっては市監督員、鹿沼市教育委員会事務局職員並びに学校関係者と連絡・調整を行い、学校運営に支障をきたさぬよう、安全面に十分注意した改修工事計画を立て、作業エリアごとに作業期間や作業手順等を明確にした工程表を作成し承諾を受けること。

(※ 完成部分については順次使用させること。)

また施工に先立ち、現場を十分に調査し施工に支障がないこと等をあらかじめ確認し、監督員に施工図等で承諾を得ること

(2)現場の事前調査及び施工は、学校の通常授業と並行しながらの作業になるため、安全面には十分注意すること。

(夏休み以前の現場調査及び施工については、学校との事前協議調整により可能とする。)

(3)学校行事日(テスト、運動会、参観日等)の工事については、学校と十分に協議すること。

(4)学校関係者への周知のため速やかに現場調査の上、工程表を作成すること。

(5)土曜、日曜、祝日等の学校閉庁日の作業は、学校との事前協議調整により可能とする。

(6)夏休み終了後、以下を使用可能にすること。

・南校舎の仮設トイレ

・屋内運動場の仮設トイレ及び仮設手洗い

夏休み:令和8年7月21日～令和8年8月31日まで

冬休み:令和8年12月26日～令和9年1月7日まで

#### 【学校の業務時間】

月曜から金曜 : 午前8:00から午後16:45まで(通常勤務時間)

土曜、日曜、祝日、8月13日～8月16日、12月27日～1月5日 : 休業

#### 【津田小学校学童保育館】

##### 1 学童保育館の業務時間等

ア 月曜日から金曜日までの業務時間(長期休暇期間を除く。) 13時30分～18時00分

イ 土曜日の業務時間 8時00分～18時00分

ウ 長期休暇期間における平日の業務時間 8時00分～18時00分

エ 休業日 日曜日、祝日、8月13日～15日、12月29日～1月3日

##### 2 留意事項

保護者による延長保育の希望等により、1に記載の平日、土曜日、長期休暇期間における平日の業務時間が、変更となる可能性があります。

## 8. 猛暑による作業不能日数について

本工事は、猛暑による作業不能日数を8日間見込んでいる。

鹿沼市工事資料一覧表(営繕工事)

※1 1. 提出書類

No.	工事資料名	1000万円未満	検査資料	1000万円以上	検査資料	備考
1	施工体系図	△	△	△	△	建24-7、建則14の6
2	施工体制台帳	△	△	△	△	建24-7、建則14の6
3	工事部分下請通知書	○	●	○	●	契9
4	再生資源利用・利促進(実施)書(計画書は施工計画書)、データ※5	○	●	○	●	リサイクル法
5	建設副産物処理承認申請書・同処理調書(産廃処理業者及び収集運搬業者の許可証と契約書写し、処理場等書類と写真添付)	○	●	○	●	特記仕様書
6	設計図書照査表	○	●	○	●	契19
7	実施工程管理図表(月毎及び完成時)	○	●	○	●	標準仕様書、契13
8	総合施工計画書	○※2	●	○	●	標準仕様書
9	工種別施工計画書(施工要領書)	○	●	○	●	標準仕様書
10	工種別施工報告書	○	●	○	●	標準仕様書
11	工事打合せ簿	○	●	○	●	契11の2、11の4
12	工事写真 ※6	○	●	○	●	契16、鹿沼市電子納品ガイドライン
13	材料機器承諾図	○	●	○	●	契15
14	主要資材(及び機器)数量比較調書	○	●	○	●	標準仕様書
15	施工図・見本・カタログ等見本帳	○	●	○	●	標準仕様書
16	工事検査記録	○	●	○	●	標準仕様書
17	工事材料試験検査記録	○	●	○	●	標準仕様書
18	製品の立会い検査願	△	△	△	△	標準仕様書
19	官公署届出書一覧(写し共)	○	●	○	●	標準仕様書
20	竣工図・施工図(製本)	○	○	○	○	
21	電子納品成果品(事前協議チェックシート、電子媒体納品書含む)	電子納品の範囲については監督員と協議による				鹿沼市電子納品ガイドライン
22	保全に関する書類(完成図、取扱い説明書、保証書等)	○	●	○	●	
23	その他	監督員が必要と認める資料				
		○:作成資料 ●:検査で確認する資料 △:該当する場合に作成する資料(検査で確認)				

※1 提出書類とは、施工に伴い作成する資料であって、完成時には現場とともに引き渡す書類である。

※2 1000万未満の総合施工計画書に記載する事項

- 1 工事概要
- 2 現場組織表
- 3 緊急時の体制及び対応
- 4 再生資源利用・利用促進(計画)書
- 5 その他(請負者・発注者が工事施工上必要な事項)

※3 請負額100万円未満の工事資料については、工事写真と出来形のわかる資料とする。(施工計画書等は不要)

※5 建設副産物情報交換システム(COBRIS)を利用して登録した場合は、電子データの提出不要。電子データで提出する場合、国土交通省のホームページより配布している様式(Excel版)で作成する。

※6 インデックスプリントは監督員が指示した場合作成する。省略する場合は、検査時に電子データ(写真等)を確認できる用意をする。

※4 2. 請負者手持ち資料

No.	工事資料名	検査資料	備考
1	産業廃棄物マニフェスト	△	廃掃12の3、特記仕様書
2	交通整理員集計表及び伝票		
3	安全教育実施記録簿(写真添付)		安59、安則35
4	建退共証紙購入報告書・建退共証紙受払簿		中小企業退職金共済法
5	有資格者証写し一覧表(元請け、下請け)		安14、安則16
6	新規入場者教育実施記録簿(状況写真添付)		安59、安則35
7	KY 活動等実施記録簿(状況写真添付)		安則35
8	作業員名簿(自社・下請)		安30
9	社内パトロール実施記録簿(状況写真添付)		考査
10	安全協議会等の実施記録簿(状況写真添付)		標準仕様書、考査
11	工事カルテ(請負額500万円以上)		特記仕様書
12	創意工夫提案資料(状況写真添付)	△	考査
13	地域コミュニケーション、ボランティア活動記録(状況写真添付)	△	考査
14	使用機器車両の点検記録		
15	休暇期間の巡視計画書		

※4 請負者手持ち資料とは、発注者に提出を要しないもの。ただし、施工段階あるいは完成検査時に、必要に応じて確認を求められることがあるもの。(原本・原稿等提示)

建	建設業法
建則	建設業法施行規則
廃掃	廃棄物処理法
安	労働安全衛生法
安則	労働安全衛生規則
労基	労働基準法
契	鹿沼市建設工事請負契約書
標準仕様書	公共建築工事標準仕様書(建築工事編、電気設備編、機械設備編) 公共建築改修工事標準仕様書、 建築物解体工事共通仕様書
考査	考査項目別運用表

# 鹿沼市立津田小学校大規模改造(トイレ改修)工事 (第2期)(建築工事) 設計図

令和 6 年 12 月

図面番号	図面名称	図面番号	図面名称	図面番号	図面名称
A-000	図面リスト	A-021	便所D展開図(改修後)	A-042	建具表(1)
A-001	改修特記仕様書(その1)	A-022	便所E展開図(改修前)	A-043	建具表(2)
A-002	改修特記仕様書(その2)	A-023	便所E展開図(改修後)	A-044	建具表(3)
A-003	改修特記仕様書(その3)	A-024	便所F展開図(改修前)	A-045	建具表(4)
A-004	改修特記仕様書(その4)	A-025	便所F展開図(改修後)	A-046	仮設計画図(配置図)
A-005	改修特記仕様書(その5)	A-026	便所D天井伏図	A-047	仮設計画図(南校舎1階平面図)
A-006	改修特記仕様書(その6)	A-027	便所E天井伏図	A-048	仮設計画図(南校舎2階平面図)
A-007	案内図・全体配置図	A-028	便所F天井伏図	A-049	仮設計画図(屋内運動場平面図)
A-008	仕上表(南校舎)(改修前・後)	A-029	南校舎1階 天井伏図	A-050	仮設トイレレイアウト図(南校舎1階資料室)
A-009	仕上表(屋内運動場)(改修前・後)	A-030	南校舎2階 天井伏図	A-051	仮設トイレレイアウト図(屋内運動場 屋外)
A-010	南校舎1階平面図(改修前)	A-031	屋内運動場 天井伏図		
A-011	南校舎1階平面図(改修後)	A-032	部分詳細図(1)		
A-012	南校舎2階平面図(改修前)	A-033	部分詳細図(2)		
A-013	南校舎2階平面図(改修後)	A-034	部分詳細図(3)		
A-014	屋内運動場平面図(改修前)	A-035	部分詳細図(4)		
A-015	屋内運動場平面図(改修後)	A-036	部分詳細図(5)		
A-016	プール平面図	A-037	屋内消火栓部分詳細図		
A-017	便所D改修詳細図	A-038	理科教室 床改修図		
A-018	便所E改修詳細図	A-039	屋内運動場消火設備改修図(改修前・後)		
A-019	便所F改修詳細図	A-040	洗体槽・シャワーコーナー詳細図		
A-020	便所D展開図(改修前)	A-041	既設水槽回り改修図		









●6-39カーテン (標仕 20.2.16)										
●既存再利用する (養生方法: ) ・新設する										
施工箇所	形式	閉鎖装置			ひだの種類					
シグレ	がP.A	弁引	引分	電動	ひも	手引				

●6-40カーテンレール (標仕 20.2.16)  
●既存再利用する (養生方法: ) ・新設する  
材質 ・ステンレス製 ・アルミニウム製  
形式 ・片開き ・引き分け (継ぎ目は300mm以上の召合わせの重掛けとする)  
・シングル ・ダブル  
断面形状 ◎C型 ・D型 ・角型

●6-41ブラインドボックス及びカーテンボックス (標仕 20.2.16)  
●既存再利用する (養生方法: ) ・新設する  
・市販品 (アルミニウム製 押出し型材)  
溝幅・深さ (mm) ・90×150 ◎120×90 ・120×150 ・150×80  
色彩 ◎B-1 ・B-2 (◎ブラウン系 ・ブラック ・ステンカラー)  
・図示

◎6-42天井点検口  
材質 アルミニウム製 (◎編織タイプ ・目地タイプ)  
製造所: 評価名簿による

◎6-43床点検口  
材質 アルミニウム製 (受け枠 ◎アルミ製 ◎ステンレス製)  
製造所: 評価名簿による

●6-44くつきマット  
市販品 材質 塩化ビニル製 (コイル状ステンレス製受枠)  
・硬質アルミニウム製 (受枠とも)  
・ビニル製 (ステンレス製受枠)  
・ステンレス製 (受枠とも)

●6-45浴室ユニット (公仕仕 20.2.15)  
公共住宅の品質及び性能 (「品質・性能基準」による)  
種類、形状、寸法 (内法)、材質 ( )

◎6-46キッチンキャビネット (公仕仕 20.2.16)  
公共住宅の品質及び性能 (「品質・性能基準」による)  
種類 ◎おやしあけ台 (◎I型 ・II型) ・おやしあけ  
流し台、調理台、収納台、吊り戸棚等の形状、寸法 ◎設計図による  
・カウンタートップ及びシンクの材質 ◎ステンレス  
・材質部品 ◎水切り棚

●6-47郵便受箱 (公仕仕 20.2.17)  
公共住宅の品質及び性能 (「品質・性能基準」による)  
形状 ・縦型 ◎横型 寸法 ( × )  
個数 ( ) 色 材質 ◎ステンレス

●6-48手すりユニット (公仕仕 20.2.18)  
公共住宅の品質及び性能 (「品質・性能基準」による)

名称	種類	材質	形状	寸法 (支柱間隔、高さ等)	支持方法
壁降伏防止手すり	廊下用	・FRP	・手すり子	◎設計図による	・床支持
		・FRP	・目隠しFRP		・壁支持
・おやしあけ用		・FRP	・手すり子	◎設計図による	・床支持
		・FRP	・目隠しFRP		・壁支持
・窓用		・FRP	・手すり子	◎設計図による	・床支持
		・FRP	・目隠しFRP		・壁支持

●6-49補助手すり (公仕仕 20.2.19)  
公共住宅の品質及び性能 (「品質・性能基準」による)

名称	材質	形状	寸法	設置場所
◎廊下階段手すり	◎合成樹脂被覆FRP手すり			
◎補助手すり	・樹脂被覆FRP手すり			
	・集材材FRP手すり			

## 7章 塗装改修工事

◎7-1材料 (7.1.3)  
壁内の壁・天井仕上げ材は防水材料とする。  
建物内部に使用する塗料のホルムアルデヒドの放散量 ◎規制対象外 ・第三種

◎7-2下地調整 (7.2.2~7) (表 7.2.1~7)

下地面等	種別
木部	◎A種 ◎B種 ・RC種
鉄骨面	・R種 ◎R種 ・RC種
垂れめっき鋼面	◎R種 ◎B種
垂れめっき鋼面 (鋼製建具)	◎R種 ・R種
モルタル面及びせつこうプラスター面	・R種 ◎R種 ・RC種
コンクリート面及びALCパネル面	◎R種 ◎R種 ・RC種
せつこうボード面及びその他ボード面	・R種 ◎R種 ・RC種

既存モルタル下地面等のひび割れ箇所の修繕  
◎行わない ・行う (補修範囲及び補修方法は図示による。)

◎7-3素地ごしらえ (7.3.2~7) (表 7.3.1~7)

下地面等	種別	
木部	不透明塗料塗りの場合 ◎A種 ・B種	
鉄骨面	透明塗料塗りの場合 ・A種 ◎B種	
鉄骨面	DP以外	・A種 ・B種 ◎C種
	DP	・A種 ◎B種 ・C種
垂れめっき鋼面	・A種 ・B種	
モルタル面及びせつこうプラスター面	・A種 ◎B種	

コンクリート面 (DP以外) 及びALCパネル面	・A種 ◎B種	
押出成形セメント板面及びコンクリート面 (DP)	・A種 ・B種	
コンクリート面 (DPのみ)	・A種 ◎B種	
せつこうボード面	目地: 継目処理工法 ◎A種 ・B種	
及び	目地: 継目処理工法以外	・A種 ◎B種
その他ボード面		・A種 ◎B種

◎7-4錆止め塗料塗り (7.4.2,3) (表 7.4.1~6)

下地面等	塗料	工種	
鉄骨面	SOP	塗替え ◎A種 ・ ◎C種 ・	
	仕上塗料なし	新規見え掛り ◎A種 ・ ◎A種 ・	
DP	塗替え	新規見え隠れ ◎A種 ・	
	改修仕仕 7.4.2(1)(f) (b)	・A種 (下地調整 RA種) ・B種 (下地調整 RB種) ・C種 (下地調整 RC種)	
EP-G	新規	改修仕仕 7.4.2(1)(f) (a)	・A種 ・
	仕上塗料なし	新規見え掛り ◎B種 ・ ◎B種 ・	
垂れめっき鋼面	SOP	塗替え ◎A種 ・ ◎C種 ・	
	仕上塗料なし	新規鋼製建具等 ◎A種 ・ ◎A種 ・	
その他	その他	◎B種 ・ ◎B種	
	DP	塗替え ◎B種 ・	
EP-G	新規	塗替え ◎B種 ・	
	新規鋼製建具等	◎C種 ・ ◎C種 ・	
その他	◎C種 ・ ◎A種 ・		

◎7-5各種塗料塗り (7.5.1~7.13.2) (表 7.5.1~7.13.1)

塗装	塗装面	工種
●合成樹脂樹脂合ペイント塗り (SOP)	木部 壁外	◎B種 ◎A種
	木部 壁内	◎B種 ◎B種
塗料の種類	鉄骨面	◎B種 ・A種 ◎B種
	垂れめっき鋼面	◎B種 ◎B種
鋼製建具	◎A種	◎B種
	鉄骨面	◎B種

・アクリル樹脂系系水分散形塗料塗り (NAD)  
・耐水性塗料塗り (DP)

コンクリート面	鉄骨面	工種
・1級 (フッ素樹脂塗料)	・1級 (フッ素樹脂塗料)	◎B種
・2級 (アクリルシリコン樹脂塗料)	・2級 (アクリルシリコン樹脂塗料)	◎B種
・3級 (ポリウレタン樹脂塗料)	・3級 (ポリウレタン樹脂塗料)	◎B種

●つや合成樹脂エマルションペイント塗り (EP-G)

塗装面	工種
壁内木部	◎B種 ・A種 ・
壁内鉄骨面	◎B種 ・A種 ・B種
壁内垂れめっき鋼面	◎A種 ・A種 ・B種
コンクリート面	◎B種 ・A種 ・B種
モルタル面	◎B種 ・A種 ・B種
せつこうプラスター面	◎B種 ・A種 ・B種
せつこうボード面	◎B種 ・A種 ・B種

●合成樹脂エマルションペイント塗り (EP-T)

塗装面	工種
コンクリート面	◎B種 ・A種 ・B種
モルタル面	◎B種 ・A種 ・B種
せつこうプラスター面	◎B種 ・A種 ・B種
せつこうボード面	◎B種 ・A種 ・B種

●ウレタン樹脂ワックス塗 (UC)

塗装面	工種
木部	・A種 ◎B種 ・A種 ◎B種
コンクリート面	◎A種 ◎B種
鉄骨面	・A種 ◎B種
コンクリート面	◎A種 ◎B種

●木材保護塗料塗り (WP)

塗装面	工種	
木部	・A種 ◎B種 ・A種 ◎B種	
水性ウレタン樹脂塗料塗り	木部	2塗布4回塗り1回の塗分量 0.06kg/m <sup>2</sup>

## 8-1 耐震改修工事及び耐震改修範囲以外の躯体改修工事

◎8-1-1鉄筋の種類等 (8.2.1) (表 8.2.1)

規格	種類の記号	使用箇所	呼び名 (mm)
鉄筋コンクリート用棒筋 (異形鉄筋)	●SD295A		◎D16以下
	●SD345		◎D19以上

◎8-1-2溶接金網 (8.2.2)

種類	種類の記号	網目の形状、寸法	鉄線の径 (mm)	使用部位
溶接金網	◎100×100		◎6.0	
鉄筋格子				

◎8-1-3鉄筋の継手 (8.3.4) (表 8.3.3)  
柱及び梁の主筋、耐力壁の鉄筋  
●重ね継手 (L-404) ・ガス圧接続手 ・機械式継手 ・溶接継手

◎8-1-4鉄筋及び溶接金網のかぶり厚さ (8.3.5) (表 8.3.6)  
鉄筋及び溶接金網の最小かぶり厚さは、目地底から算定する  
●耐久性上不利な箇所の鉄筋の最小かぶり厚さは下記による

施工箇所	改修仕様表 8.3.6の値に加工する長さ
●柱、梁、壁及び底などの外気に接する打穿り	◎10mm

柱及び梁の主筋に D29 以上の鉄筋の使用  
●無 ・有 (適用箇所: ) 主筋のかぶり厚さ・最小かぶり厚さ ( ) mm

●8-1-5帯筋 (8.3.4)  
帯筋の組立形式  
各部配筋参考図 1.1 による ・H形 ・W-I形 ・W-II形

●8-1-6圧接完了後の圧接部の試験 (8.3.8) (標仕 5.4.10)  
・耐震改修 ◎外観試験 (全般) ◎超音波探傷試験 (全般)  
・耐震改修以外 ◎外観試験 (全般) ◎超音波探傷試験 ( )

◎8-1-7コンクリートの種類及び強度 (8.1.3.4) (表 8.1.1)  
レディーミクストコンクリートの種類 ◎I種 ・II種  
普通コンクリートの設計基準強度

設計基準強度 Fc (N/mm <sup>2</sup> )	気乾単位容積質量 (t/m <sup>3</sup> )	スランプ	適用箇所	施工時期
◎21	2.3程度	◎18 ・15または18		

◎18(括弧でコ)

◎8-1-8普通コンクリートの材料 (8.2.5) (8.6.4)  
セメントの種類  
◎普通ポルトランドセメントまたは混合セメントのA種  
・高炉セメント種類 [G]  
普通ポルトランドセメントの品質は JIS R 5210 に示された規定の他、次の規定全てに適合するものとする。ただし、無筋コンクリートに用いる場合を除く。

水加熱	7d	35/20g以下
	28d	40/23g以下

混和材料の種類  
◎混和剤 (JIS A 6204 による AE 剤、AE 減水剤または高性能 AE 減水剤) とし、化学剤の塩化イオン量による区分は I 種とする。  
・混和剤 (JIS A 6201 によるフライアッシュの I 種または II 種、JIS A 6206 に適合する高炉スラグ微粉) または JIS A 6202 に適合する膨潤剤  
使用骨材のアルカリシリカ反応性による区分  
●A ・B (コンクリート中のアルカリ総量 R t = 3.0kg/m<sup>3</sup>)

◎8-1-9レディーミクストコンクリート工場の選定  
レディーミクストコンクリート工場の選定においては、改修仕様 9.5.1 (コンクリート製造工場の選定) によること、かつ、配合設計及び品質管理を適切に実施できる工場 (全国品質管理審査会協会の認定した級一監査基準に基づき監査に合格した工場) から選定することを基本とする。ただし、上記工場が工事現場近くに見当たらない場合は、監督員との協議により選定することとする。

◎8-1-10モルタル及びグラウト材 (8.2.12)  
柱底等の均しモルタル ◎無収縮モルタル ・標仕表 7.10.2 による B 種  
グラウト材 ◎無収縮グラウト材  
無収縮モルタル及び無収縮グラウト材は、評価名簿による

◎8-1-11打打ち面の打増し  
打増し厚さ (外部に面する部分) ◎20mm  
打増し厚さ (内部に面する部分) ◎10mm ・20mm  
打増し範囲 ◎意匠図による

◎8-1-12無筋コンクリート (8.1.1.1~3)

種類	設計基準強度 Fc (N/mm <sup>2</sup> )	スランプ (cm)	組骨材の最大寸法
◎普通コンクリート	◎18	・15 ・18	◎25mm

●8-1-13鉄骨の製作工場 (8.1.5)  
製作工場の加工能力  
・監督員の実務する製作工場  
・建築基準法第 17 条の 45 第 1 項に基づき国土交通大臣から性能評価機関として認可を受けた (株) 日本鉄骨評価センターまたは (株) 全国鉄骨評価機構 ( (財) 全国鋼構工業協会) の「鉄骨製作工場の性能評価基準」に定める「 ( ) クレード以上」として国土交通大臣から認定を受けた工場

●8-1-14入熱、バスの間温度の溶接条件  
適用箇所 ◎柱、梁、プレースのフランジ端部の完全溶け込み溶接部 ・図示 ( )  
鋼材と溶接材料の組み合わせと溶接条件 ◎図示

◎8-1-15施工管理技術者 (8.1.5)  
◎適用する

●8-1-16鋼材 (8.2.8) (表 8.2.7)

鋼材の種類	使用箇所	規格等
		◎JIS 規格による
		◎JIS 規格による
		◎JIS 規格による
		◎JIS 規格による

●8-1-17溶接接合 (8.15.7)  
スラップ ◎改良型スラップ ・  
エンドタブの切断 ・行わない ・行う  
適用箇所 ・全て ・図示 ( )

●8-1-18高力ボルト (8.2.9) (標仕 7.12.4)  
◎トルシア型高力ボルト ・JIS 型高力ボルト ・溶着重合メッキ高力ボルト  
摩擦面の処理 (◎プラスチック ・りん酸処理)

●8-1-19鉄骨工作仮組 (8.13.10)  
◎行わない ・行う

●8-1-20溶接部の試験 (8.15.11.12)  
完全溶け込み溶接の超音波探傷試験 ◎行う  
現場隅肉溶接部の外観検査 ◎行う (検査箇所 構造耐力上主要な部分である継手・口)

●8-1-21錆止め塗料塗り (8.17.3)  
耐火被覆材の接着する面の塗装 ◎行わない ・行う ( JIS K 5622 )

●8-1-22耐火被覆 (8.18.2~7)

種別	所要性能及び適用構造区分
・ラス張りモルタル塗り	・乾式吹付けロックウール
・耐火材吹付け	・半乾式吹付けロックウール
	・湿式ロックウール
	・
・耐火板張り	
・耐火材巻き付け	

◎8-1-23既存コンクリートの目直し (8.21.3) (8.22.3)  
適用範囲  
◎既存コンクリートとの打ち継ぎ面  
◎既存コンクリートとモルタルまたはグラウト材の充填部の接合面

◎既存コンクリートの目直しの程度  
◎既存柱・梁面 打ち継ぎ面の 15~30%程度  
◎既存壁 打ち継ぎ面の 15~30%程度  
◎既存コンクリートの目直しの範囲  
◎平均深さ 2~5mm (最大深さ 7mm) 程度の凹面を、全体にわたってつめる

◎8-1-24あと施工アンカーの材料 (8.2.4)  
あと施工アンカーの材料  
・金属系アンカー (耐震補強用)  
◎接着系アンカー  
・アンカーの種類 ◎カプセル型回転 ・打撃式  
◎有線系 ・無線系  
・アンカーの種類 ◎鉄筋コンクリート用異形棒鋼 ・金ねじボルト

◎8-1-25あと施工アンカーの穿孔 (8.12.4)  
穿孔孔の埋め込み配管等の処理  
範囲 ◎あと施工アンカー施工部分とする ・図示  
方法 ・探査機により精査し、配管等の位置の差出しを行う ◎はつり出しによる  
◎既存コンクリートの不良箇所の確認  
アンカー施工部位の既存コンクリートは目直し後、目視及び打診により状況を確認し、じゅんが等不良箇所を発見した場合には、監督員と協議すること。

◎8-1-26あと施工アンカーの施工確認試験 (8.12.7)  
確認試験 ◎行う ・行わない  
試験方法 ◎引張試験 (確認強度: (D10) 9.4kN, (D13) 13.7kN) ・

●8-1-27アンカーボルトの保持及び埋込み工法 (標仕 7.10.3) (標仕表 7.10.1)  
・構造用アンカーボルト  
材質 ・SNR400B ・SNR490B  
埋込み工法 ・図示  
・建方用アンカーボルト  
材質 ・SS400  
埋込み工法 ・A種 ◎B種

## 8-2章 耐震改修工事

●8-2-1打増し壁に用いるシアコネクタ (8.2.4)  
現場打ちコンクリート壁の打増し部に用いる既存部とシアコネクタ  
種類 ◎T24あと施工アンカーの材料」による  
間隔 (mm) ◎500×500 ・図示

●8-2-2増設・補強工事のコンクリートの打込み (8.21.8) (8.23.5)  
工法の種類 ・差し込み工法 ・圧入工法

●8-2-3柱補強 (8.23.5.6) (8.24.1)  
・溶接金網巻き工法及び溶接閉鎖フープ巻き工法  
・鋼板巻き工法及び鋼帯巻き付け工法  
・連続繊維補強工法

●8-2-4連続繊維シート巻き (8.21.3) (8.24.1)  
材料・形状 採用した工法の規定を満足するもの  
材質 引張り強度 (含浸硬化後) ・250N/mm<sup>2</sup>以上 ・3000N/mm<sup>2</sup>以上  
ヤング係数 (含浸硬化後) ・2.35×10<sup>5</sup>N/mm<sup>2</sup>程度 ・2.30×10<sup>5</sup>N/mm<sup>2</sup>以上  
工法 ◎ (財) 日本建築防災協会の評価を受けた工法  
下地調整  
仕上モルタルの除去 ◎行う ・行わない  
ひびわれ箇所の改修工法の種類 ・樹脂注入方法 ・ウレタンシール材充填方法 ・シール工法  
性の隅角部の面取り ◎工場の評価内容による

工事名称	熊本市津田小学校大規模改造 (トイレ改修) 工事 (第 2 期) (建築工事)	
図面名称/縮尺	特記仕様書 (その 5)	図面番号
設計年月日	令和 6 年 12 月 13 日	
設計者	一級建築士 (第 321076 号) 小林 孝宏	A-005
発注者	熊本市	

(熊本市 R6.4)

・8-2-5 耐震スリットの施工 (8.25.2)

耐震スリット部の配管等の提案  
 ◎探査器により探査し、配管等の位置の厘出を行う ・はつり出し  
 充填材

◎外壁に設置された耐震スリット材は耐火性能及び止水性能を有するものとし、その他は図示による。

9章 環境配慮工事

・9-1 アスベスト粉じん濃度測定 (9.1.1)

アスベスト粉じん濃度測定  
 ・行う (測定名称及び測定点は下表による)  
 測定箇所 ◎図示 ・下表による

測定名称	測定時期	測定場所	測定点 (各施工箇所ごと)	備考
・測定1	処理作業前	処理作業室内	各点	—
・測定2	施工区画周辺または敷地境界	各点	—	—
・測定3	処理作業中	処理作業室内	各点	—
・測定4	—	セキユリアフォーゾーン入口	各点	空気の流れを確認
・測定5		内圧・吸じん装置の排出口 (処理作業室外の場合)	各点	除じん装置の性能確認
○測定6	—	施工区画周辺または敷地境界	計1点	—
・測定7	処理作業後	処理作業室内	各点	—
○測定8	隔離が撤去前	施工区画周辺または敷地境界	計1点	—

アスベスト粉じん濃度測定は「JIS K 3850-1 空気中の繊維状粒子測定方法-第1部：光学顕微鏡法及び石英電子顕微鏡法」による相補差・分散鏡法による。

測定機関は、都道府県労働局に登録されている作業環境測定機関とする。

測定3	測定1, 2, 4, 6, 7, 8	測定5
計測機器	位相差顕微鏡	
メンブレンフィルタの直径	25 mm	47 mm
試料の吸引流量	1 l/min	5 l/min 10 l/min
試料の吸引時間	5 min	120 min 240 min
試料の透明化	アセトシントリアセレン法またはシュウ酸ジエチル法	
計数条件	総アスベスト繊維数 200 または視野数 50 視野	
計数アスベスト	直径 3 μm 未満、長さ 5 μm 以上、長さと直径比 3 : 1 以上	
定量限界	50f/l	0.5f/l

報告書の作成 (記載する項目)

- ア 測定結果
- イ 測定時間
- ウ 測定位置 (測定高さとともに図面上に記載する)
- エ サンプルング条件 (メンブレンフィルタ直径、吸引時間、吸引空気量)
- オ マウンティング方法
- カ 顕微鏡視野面積、計数視野数
- キ 測定時 (各測定場所ごと) 天候、温度、湿度、外気の風速及び風向

○9-2 アスベスト含有材の処理 (9.1.3~6)

・アスベスト含有吹き付け材の除去  
 除去範囲 ◎図示  
 除去工法 改修標仕 9.1.3 によるほか、除去の部位・内容に応じた除去は専門工事業者の仕様による。  
 処理方法 ◎密封処理 (二重袋梱包) ◎湿潤化 ◎セメント固化  
 隔離養生に用いたシート、使用した使い捨て保護衣、高性能真空掃除機フィルタ、粉じん機フィルタについても密封処理を行う。  
 除去したアスベスト含有吹き付け材等の処分  
 ・埋立処分 (管理型最終処分場) ・中間処理 (溶融施設または無害化処理施設)

・アスベスト含有保温材の除去  
 除去範囲 ◎図示  
 除去工法 ・改修標仕 9.1.4 による (原形のまま、手ばらし可能な場合)  
 処理方法 ◎密封処理 (二重袋梱包) ◎湿潤化 ◎セメント固化  
 除去したアスベスト含有保温材の処分  
 ・埋立処分 (管理型最終処分場) ・中間処理 (溶融施設または無害化処理施設)

・アスベスト含有成型板等の除去  
 除去範囲 ◎図示  
 除去工法 ・改修標仕 9.1.5 による  
 除去したアスベスト含有成型板等の処分  
 ・アスベスト含有石こうボード  
 ◎埋立処分 (管理型最終処分場)  
 ・アスベスト含有石こうボードを除くアスベスト含有成型板等  
 ・埋立処分 (安定型最終処分場) ・中間処理 (溶融施設または無害化処理施設)

○アスベスト含有建築用仕上塗材の除去  
 除去範囲 ◎図示  
 除去工法 ・改修標仕 9.1.6 による  
 除去したアスベスト含有建築用仕上塗材の処分  
 ◎埋立処分 (管理型最終処分場)  
 ・埋立処分 (安定型最終処分場)  
 ・中間処理 (溶融施設または無害化処理施設)

・9-3 外断熱改修工事 (9.3.2~4)

断熱材の種類	厚さ (mm)
材料名	
・ビーズ法ポリ (ノンフロロ [G])	
・スチレンフォーム	
・押出法ポリス (ノンフロロ [G])	
・チレンフォーム	
・硬質ウレタン (ノンフロロ [G])	
・フォーム	
・フェノールフォーム	
・ロックウール	
・グラスウール	

外装材の種類  
 ・ 防火性能

既存外壁の仕上材の撤去 ・有 ・無  
 下地の清掃及び下地調整 ◎断熱材製造所の指定する仕様  
 遮気層 ・有 ( mm) ・無  
 試験施工、工法及び品質は、確認できる資料を提出し監督職員の承諾を受ける。  
 特記なき事項は、製造所の仕様による。

・9-4 屋上緑化改修工事 [G] (9.4.1)

植栽基盤及び材料

・屋上緑化軽量システム  
 芝及び地被類の樹種並びに種類等 ◎図示  
 ・9-5 透水性アスファルト舗装改修工事 [G] (9.5.3,4,9) (表 9.5.1,3,5)  
 凍上抑制層の材料  
 ・凍上抑制層 ◎再生クラッシュラン [G] ・クラッシュラン ・砂  
 切込み砂利

厚さは図示による  
 盛り土に用いる材料  
 ・A種 ◎B種 ・C種 ・D種  
 路床安定処理  
 ◎添加材料による安定処理  
 種類 ・普通ポルトランドセメント ・フライアッシュセメントB種  
 ・生石灰 ( ) ・消石灰 ( )  
 添加量 ・ kg/m<sup>3</sup> (目標 CBR ・5 以上 )

路盤材料  
 ◎再生クラッシュラン (R0-40) [G]  
 ・クラッシュラン鉄鋼スラグ (GS-40) [G]  
 ・クラッシュラン (C-40)  
 透水性アスファルト舗装に用いる場合は透水性の高いもの  
 路床土の支持力比 (CBR) 試験 ◎行う (・乱した土 ◎乱さない土) ・行わない  
 路床締め固めの試験 ◎行う ・行わない  
 砂の粒度試験 ◎行う ・行わない  
 現場 CBR 試験 ◎行う ・行わない  
 ◎セメント及びセメント系固着剤を使用した路床安定処理を行った場合の穴径クロム溶出試験  
 ◎行う 「セメント及びセメント系固着剤を使用した穴径クロム溶出試験要領 (案)」による。  
 アスファルト混合物等の抽出試験 ・行う ◎行わない

・9-6 PCB 含有シーリング材の処分

(1) 事前調査等  
 シーリング材のサンプルについて、専門分析機関で分析を行うこと。  
 ・現場においてサンプルを採取  
 採取箇所 ◎外壁目地 ・図示  
 採取箇所数 ◎部材が異なる毎に1箇所 ・図示  
 分析により PCB の含有が確認された場合は施工調査等を行い、適切に処理すること。  
 (2) 施工調査等  
 調査範囲 ◎図示  
 処分にあたり、あらかじめの事項について調査等を行うこと。  
 シーリング使用部位の確認  
 シーリング長さの確認  
 施工範囲と工事管理区分の確認  
 仮設計画  
 廃棄物等の搬出方法  
 (3) 除去処理工事  
 除去方法  
 「標準施工要領書 (日本シーリング工事共同組合連合会/日本シーリング材工業会) による。

○9-7 処理に注意を要する建設副産物

名称	仕様	数量	備考
・C/A 処理木材			
●石綿含有石こうボード			
・ひま:カドニウム含有石こうボード			
・上記以外の石こうボード			

石こうボードの撤去にあたっては、下記に事項について施工前調査を行う。  
 調査結果は、図面及び写真に記録し、監督職員に提出する。  
 (1) 石こうボードの使用部位の確認  
 (2) 石こうボードの種類、製造会社名、厚さ等の確認、記録  
 (3) 石こうボードの使用数量の確認  
 (4) 施工範囲等の確認  
 処分を委託する際には、マニフェストの備考欄に石こうボードの有無、製造会社名等を記載する。

別表-1 他工事との取り合い

工事内容	建築工事	電気設備工事	機械設備工事				
仮設現場	●	○	○				
仮設電力の引込み (分電盤・キュービクルまで)	●	○	○				
仮設電力の電気料	●	●	●				
本受電後の電気基本料金	○	○	○				
本受電後引渡しまでの電気使用料	●	●	●				
仮設水道の引込み	●	○	○				
仮設水道及び本設後引き渡しまでの使用料	●	●	●				
仮設トイレ及び手洗い器の設置	●	○	○				
同上給排水配管	○	○	○				
床・壁・床の開口、貫通、埋込部のスリーブ・型枠 (電気、機械の配管等)	○	○	●				
すべての開口・貫通、埋込部の補強	●	○	○				
各階口の開口及び取付、補強 (床・壁・天井・PS等)	●	○	○				
天井・壁 (軽量鉄骨下地) に付く機器の位置・量出し	○	●	●				
天井・壁 (軽量鉄骨下地) に付く機器の位置・量出し	○	●	●				
天井・壁 (軽量鉄骨下地) に付く機器の開口部補強を要しない場合の切込み	○	●	●				
天井・壁 (軽量鉄骨下地) に付く機器の開口部補強を要する場合の切込み	●	○	○				
天井・壁 (軽量鉄骨下地) に付く機器の開口部補強	○	○	○				
天井に吊り込む機器の中間受付材以降の吊り金物	○	●	●				
天井換気扇及び送風機の取付 (取付枠含む)	○	○	●				
同上地下埋強	●	○	○				
同上のスイッチ及び配線配管工事	○	○	○				
床・壁仕上げ材の穴あき (給排水管貫通部)	●	○	○				
大役器、小役器、手洗器、紙巻器、SK、手すり、多機能シート等	○	○	○				
同上地下埋強	●	○	○				
小型鏡 (化粧鏡等 450 x 600 程度)	○	○	●				
トイレ内設備撤去 (衛生器具)	●	○	○				
トイレ内設備撤去 (換気扇)	○	○	○				
トイレ内設備撤去 (照明器具)	○	○	○				
天井内、ビッド内及びトイレ内の露出配管、配線撤去	○	●	●				
既存排水管の撤去	○	○	●				
受水溝基礎の撤去	●	○	○				
受水槽裏りネットフェンスの撤去・新設	○	○	○				
給水ポンプ基礎の撤去・新設	●	○	○				
植栽の移植、夜機	●	○	○				
既存屋内消火栓箱裏りの壁仕上げ下地撤去・新設	●	○	○				
パッケージ型消火設備総合壁一体型、表示灯、表示灯ガード	○	○	●				
同上燃焼機、発煙機ガード、音響ベル	○	○	●				
同上地下埋強	●	○	○				
同上裏りの壁仕上げ下地撤去・新設	○	○	○				
同上配線、電線管	○	○	○				
既存屋内消火栓箱の撤去	○	○	●				

工事名称	鹿沼市立津田小学校大規模改造 (トイレ改修) 工事 (第 2 期) (建築工事)		
図面名称/縮尺	特記仕様書 (その 6)	図面番号	
設計年月日	令和 6 年 12 月 13 日		
設計者	一級建築士 (第 321076 号) 小林 孝宏		A-006
発注者	鹿沼市		



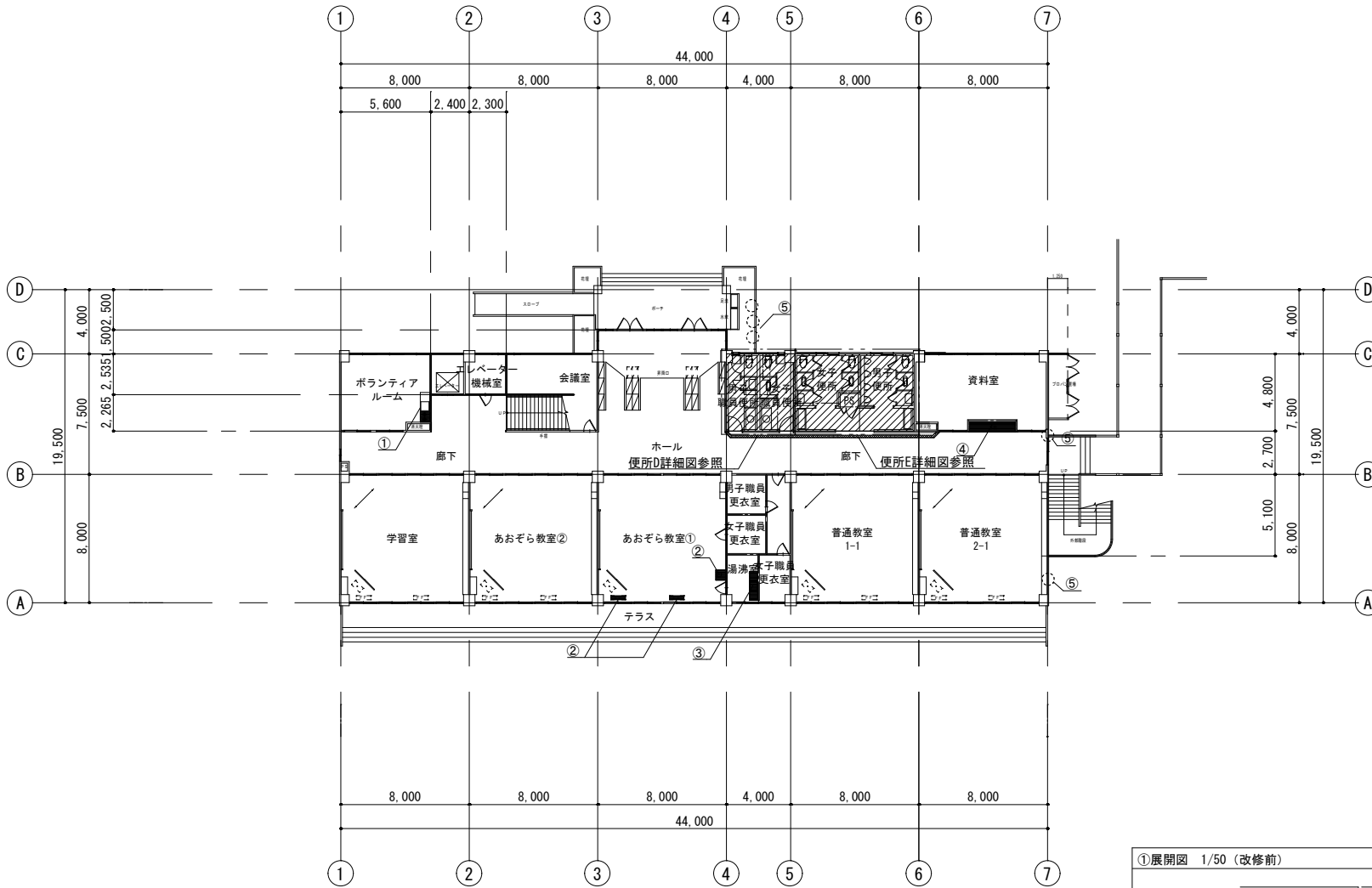


内部仕上表

※ 材料は全てF☆☆☆☆とする

階	室名		床			壁			天井					備考
			下地	仕上	巾木	下地	仕上	塗装	下地	仕上	塗装	廻縁	CH	
体育館 1階	便所	改修前	モルタル金ゴテ下地	モザイクタイル張り 50口	50口 磁器質	石こうボード 715	化粧珪酸板 75.0 (シーリング工法)	-	軽量鉄骨下地	化粧石こうボード 79.5張り	EP	アルミ	2500 (FL-0)	
		撤去		タイル (モルタル共)		石こうボード 715	化粧珪酸板 75.0 (シーリング工法)		軽量鉄骨下地	化粧石こうボード 79.5張り				
		改修後	モルタル金ゴテ下地	抗菌性複層ビニル床シート t=2.0貼	ビニル 巾木	LGS下地・GL工法 防水石こうボード 712.5 ※木下地 石こうボード15	化粧珪酸板 76.0 (突付け工法)	-	軽量鉄骨下地	化粧石こうボード 79.0張り	-	塩ビ	2500	
体育館 1階	多目的 便所	改修前	モルタル金ゴテ下地	長尺塩ビシート	50口 磁器質	石こうボード 715	化粧珪酸板 75.0 (シーリング工法)	-	軽量鉄骨下地	化粧石こうボード 79.5張り	EP	アルミ	2500 (FL-0)	
		撤去		長尺塩ビシート		石こうボード 715	化粧珪酸板 75.0 (シーリング工法)		軽量鉄骨下地	化粧石こうボード 79.5張り				
		改修後	モルタル金ゴテ下地	抗菌性複層ビニル床シート t=2.0貼	ビニル 巾木	LGS下地・GL工法 防水石こうボード 712.5 ※木下地 石こうボード15	化粧珪酸板 76.0 (突付け工法)	-	軽量鉄骨下地	化粧石こうボード 79.0張り	-	塩ビ	2500	
体育館 1階	廊下	改修前	モルタル金ゴテ下地	長尺シート張り 2.0	桧 CL塗	石こうボード 715	ビニールクロス張り 本実目透かし 712	-	軽量鉄骨下地	化粧石こうボード 79.5張り	EP	アルミ	2500 (FL-0)	
		撤去			桧 CL塗	石こうボード 715 腰壁:石こうボード 715	ビニールクロス張り 本実目透かし 712			化粧石こうボード 79.5張り				
		改修後				LGS下地 防水石こうボード 712.5 腰壁:石こうボード 712.5	硬質石こうボード 79.5 ビニールクロス張り 本実目透かし 712	-		化粧石こうボード 79.5張り	-	塩ビ	2500	
体育館 1階	アリーナ	改修前	鋼製床下地 型枠用合板 712	フローリングボード 718 カバ材1等サンダー掛共	桧 CL塗	石こうボード 715	杉 本実目透かし 712	CL塗	集成材現し WP塗	有効シナベニヤT2 75.5 目透かし張り				
		撤去				石こうボード 715	杉 本実目透かし 712							
		改修後			ビニル 巾木	LGS下地 石こうボード 715 硬質石こうボード 79.5 (曲線部:FGボード 710重ね712)	杉 本実目透かし 712 (曲線部:ダイヤカット張り(木調))	-						

改修前

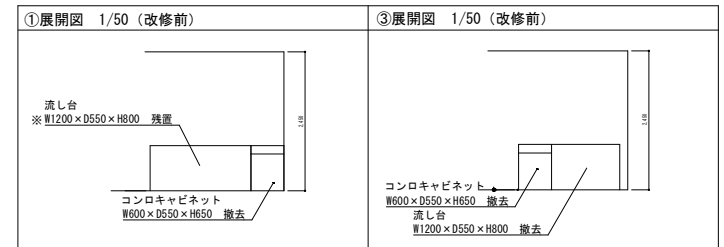


撤去リスト	
室名	撤去項目
ボランティア ルーム	① 水栓・給湯器・ガス 撤去(機械設備工事)
	コンロキャビネット 撤去(建築工事)
あおぞら教室	※流し台残置
	② 化粧洗面台 撤去(機械設備工事)
湯沸し室	FF暖房機×2 撤去(機械設備工事)
	③ 流し台 撤去(建築工事)
	コンロキャビネット 撤去(建築工事)
水飲み場	給湯器 撤去(機械設備工事)
	④ 洗剤受け及び水栓 撤去※水飲み場残置(機械設備工事)
外壁	⑤ 機械設備工事での穴あけ前に
	吹付タイル(石綿含有)の除去を行うこと

[凡例]

- : 天井・衛生器具・給排水管 全て撤去
- : 既存設備機器 撤去
- : 腰壁 撤去範囲
- : 仮設間仕切り (軽鉄下地片面石こうボード張り) ※避難上必要な廊下巾を確保すること。

南校舎1階平面図



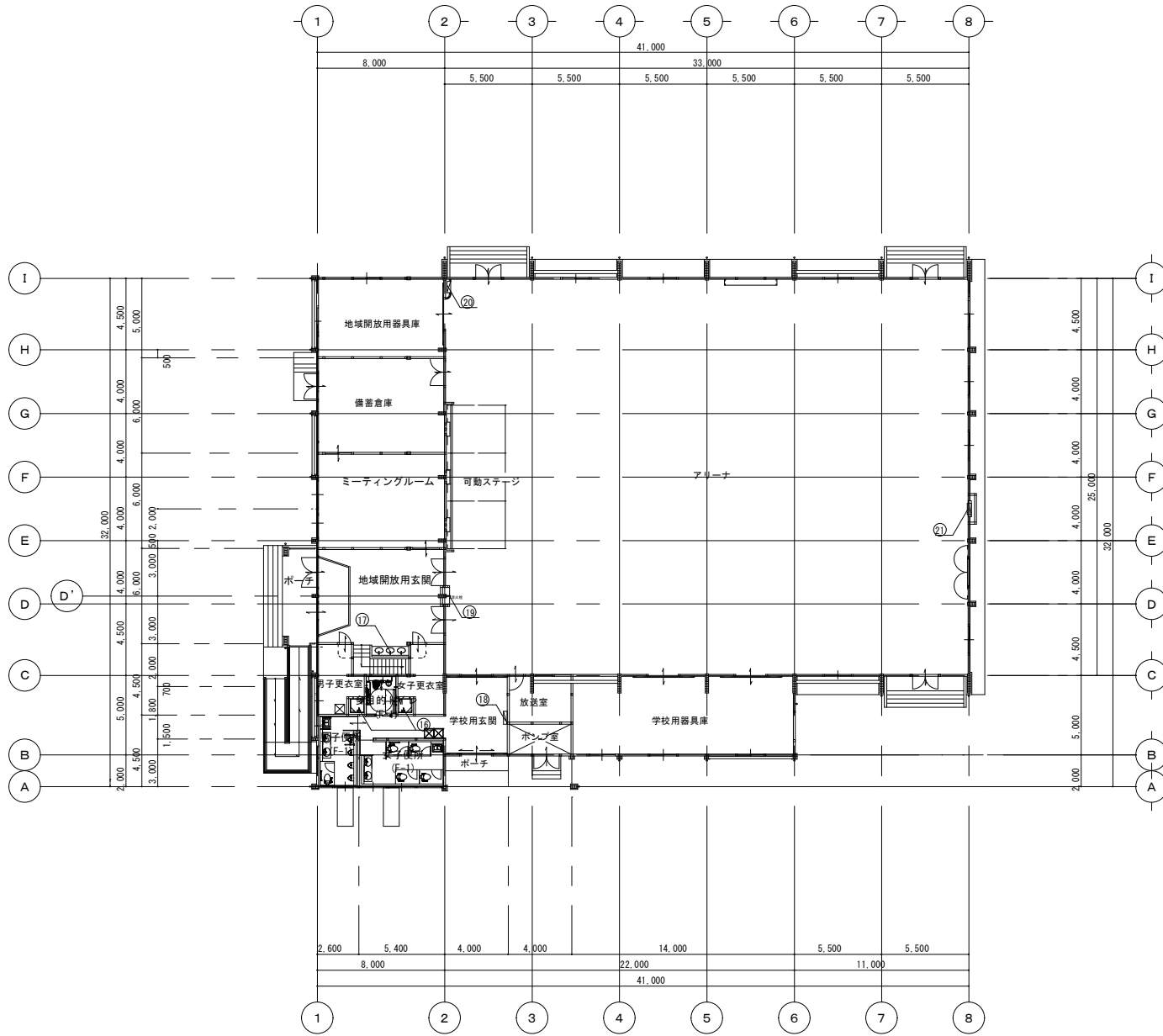






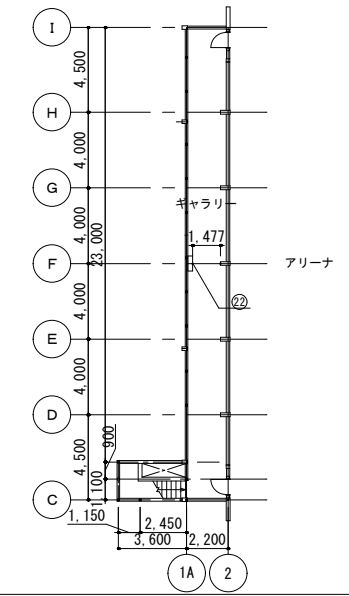


改修後



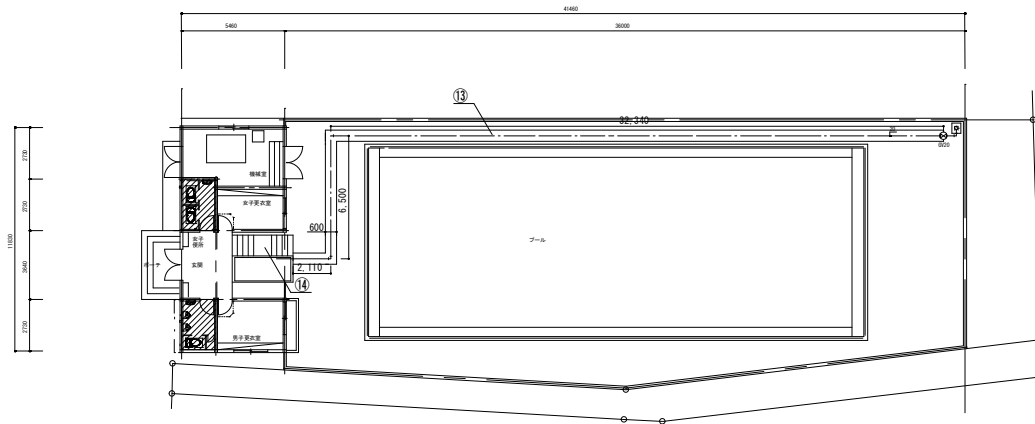
屋内運動場平面図

新設設備機器	
室名	新設設備機器
男子・女子更衣室	⑬ 配管切り離し・給湯器撤去(機械設備工事)
手洗い場	⑭ 3連カウンター式洗面器 新設※自動水栓
学校用玄関	⑮ 露出型パッケージ型消火栓新設(機械設備工事)
	腰壁 復旧(建築工事)
アリーナ	⑯ 総合盤・消火器BOX 新設
	消火栓廻り壁補修(建築工事)
	⑰ 埋込型パッケージ型消火栓新設(機械設備工事)
	ふかし壁 新設(建築工事)
	⑱ 埋込型パッケージ型消火栓新設(機械設備工事)
	消火栓廻り壁 補修(建築工事)
ギャラリー(2階)	⑳ 露出型パッケージ型消火栓新設(機械設備工事)



屋内運動場2階平面図

改修後



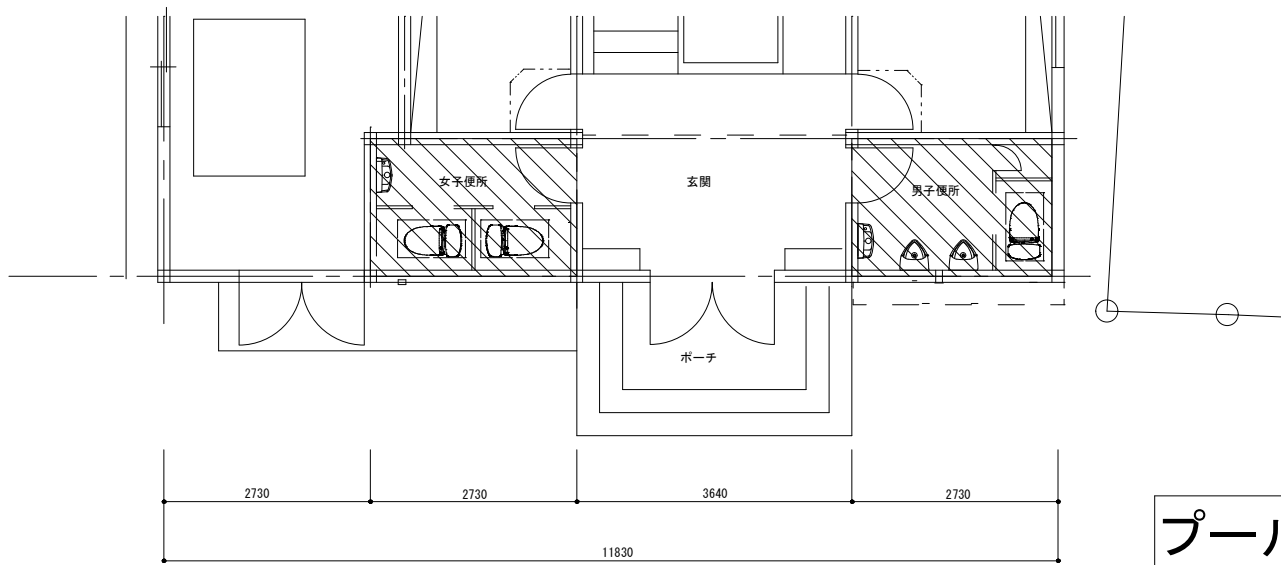
撤去リスト	
室名	撤去項目
プール	⑬ プールサイド土間コンクリートA120 溶接金物100×100 φ6 水性無機質系塗床仕上げ(ノンスリップ工法) ストリートカラーNS同等 撤去後・復旧
	⑭ 洗体槽 埋め ※洗体槽・シャワーコーナー詳細図参照

[凡例]

: 和便器の洋式化(和便器×3)  
給水管更新

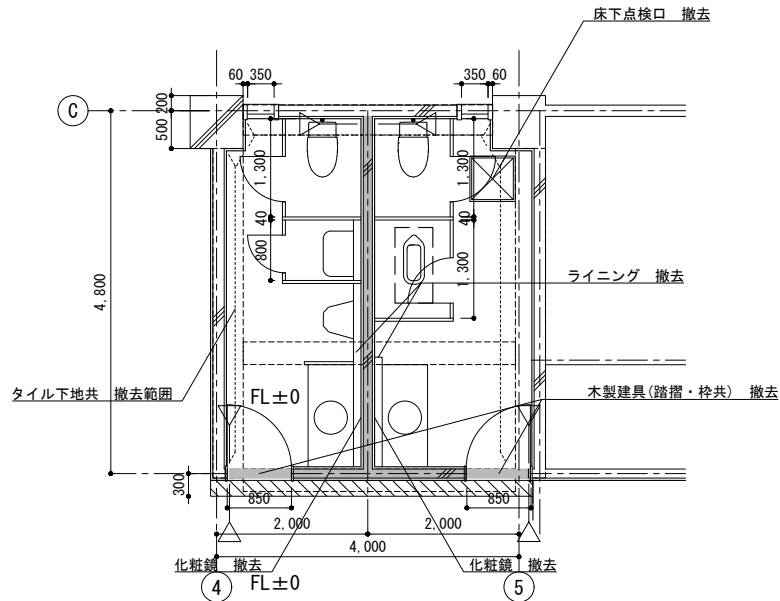
: 仮設間仕切り  
(軽鉄下地片面石こうボード張り)  
※避難上必要な廊下巾を確保すること。

プール平面図 1:200

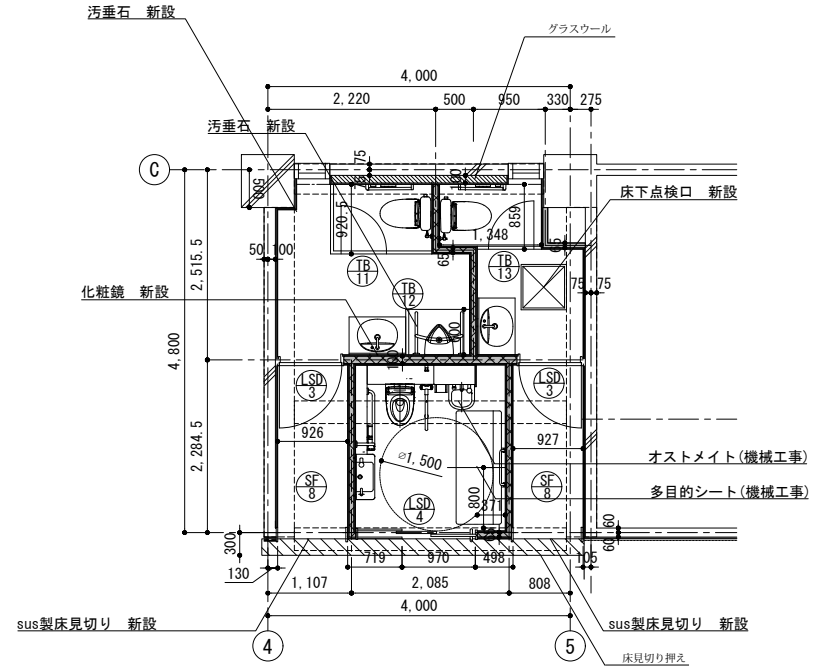


プールのトイレ平面図 1:50

便所D:南校舎1F 職員用便所(改修前)



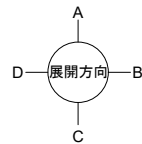
便所D:南校舎1F 職員用便所(改修後)



改修内容(撤去)	
室名	便所D:南校舎1F 職員用便所
床	長尺塩ビシート撤去
	畚摺 撤去
	床下点検口撤去
巾木	ラワン巾木 撤去
壁	モルタル金ゴテ下地 ビニールクロス張 撤去
	RC壁 一部撤去
	ライニング(甲板:テラゾーブロック) 撤去
廻り縁	撤去
天井	軽量鉄骨下地 撤去
	ケイカル板 $\alpha$ 6.0 目スカシ張 撤去
建具	トイレブース 撤去
	木製建具(畚摺・枠共) 撤去
衛生器具	すべて撤去
電気工事	コンセント、照明 撤去
	換気扇、水栓、配管撤去

【凡例】

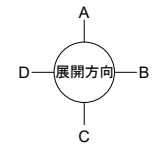
	躯体、撤去部分を示す
	RC壁
	床改修 改修部分を示す(ハツリ、カッター入れ範囲)
	床 撤去部分を示す
	壁撤去 カッターを示す



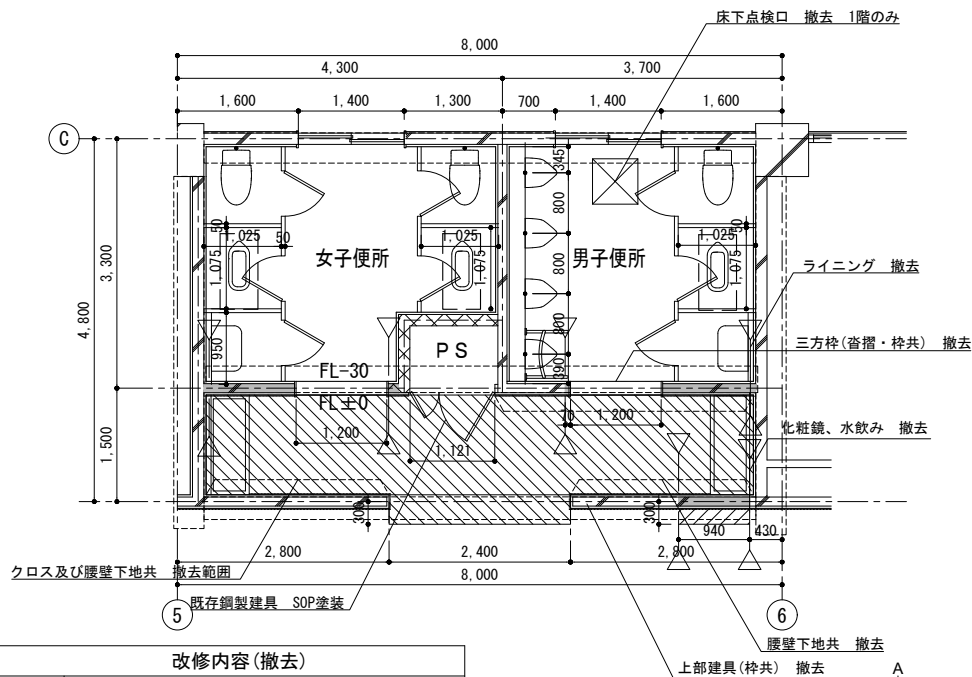
改修内容(改修後)	
室名	便所D(女)(男)
床	既存モルタルの上 モルタル薄塗り
	抗菌性複層ビニル床シート $t=2.0$ 貼
巾木	ビニル巾木 新設
壁	新設間仕切り壁: LGS $w=65$ 、防水石こうボード $\gamma 12.5$
	化粧珪酸カルシウム板 $\gamma 6.0$ (目透かし) (出隅部:ジョイナー)
	既存 $\gamma 12.5$ の上 直貼り工法・LGS下地防水石こうボード $\gamma 12.5$
	化粧珪酸カルシウム板 $\gamma 6.0$ (突付け工法)
ライニング新設(甲板:メラミンポストフォーム $t=20$ )	
廻り縁	塩ビ製
天井	軽量鉄骨下地 新設
	化粧石こうボード $t=9.5$ 張
建具	トイレブース (高圧メラミン樹脂化粧板)(扉:Rエッジ)
	LSD(枠共)新設
電気工事	コンセント、照明 新設
	トイレ $\gamma$ 、多目的シート、衛生器具、換気扇、化粧鏡、手摺(L字・小便器用)新設

【凡例】

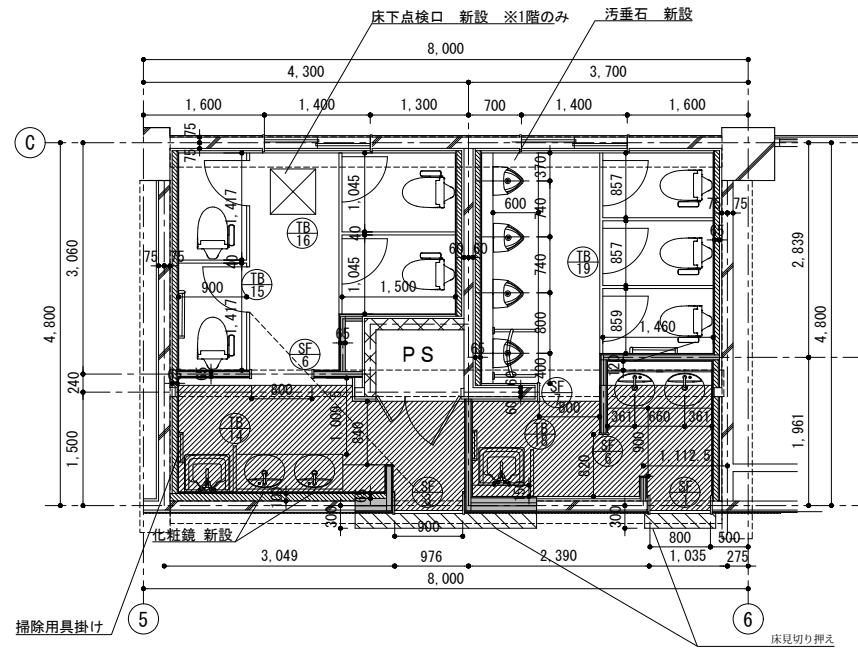
	躯体、間仕切り壁 新設部分を示す (RC壁撤去、鉄筋切断部分は錆止め塗装を施す)		
	RC壁		ガラスウール
	LGS下地ふかし壁新設部分を示す(特記無しLGS100)		
	床改修 改修部分を示す(ハツリ、カッター入れ範囲)		
	床:セルフレベリング材 乾式二重床材 合板張り(T1) $\gamma 12$ 線甲板(桧)張り $t=15$		
	新設建具を示す		



便所E-1、E-2：南校舎1F及び2F 児童用便所(改修前)



便所E-1、E-2：南校舎1F及び2F 児童用便所(改修後)



改修内容(撤去)	
室名	便所E-1、E-2：南校舎1、2階児童用トイレ
床	三方枠(沓摺・枠共) 撤去
	床下点検口(600×600) 撤去
巾木	ライニング(甲板：テラソーブロック) 撤去
廻り縁	撤去
天井	軽量鉄骨下地 撤去 ケイカル板 $\phi$ 6.0 目スカン張 撤去 CH=2,500
建具	トイレブース 撤去 三方枠(沓摺・枠共) 撤去
衛生器具	すべて撤去
電気工事	コンセント、照明 撤去
機械工事	換気扇、配管 撤去

【凡例】

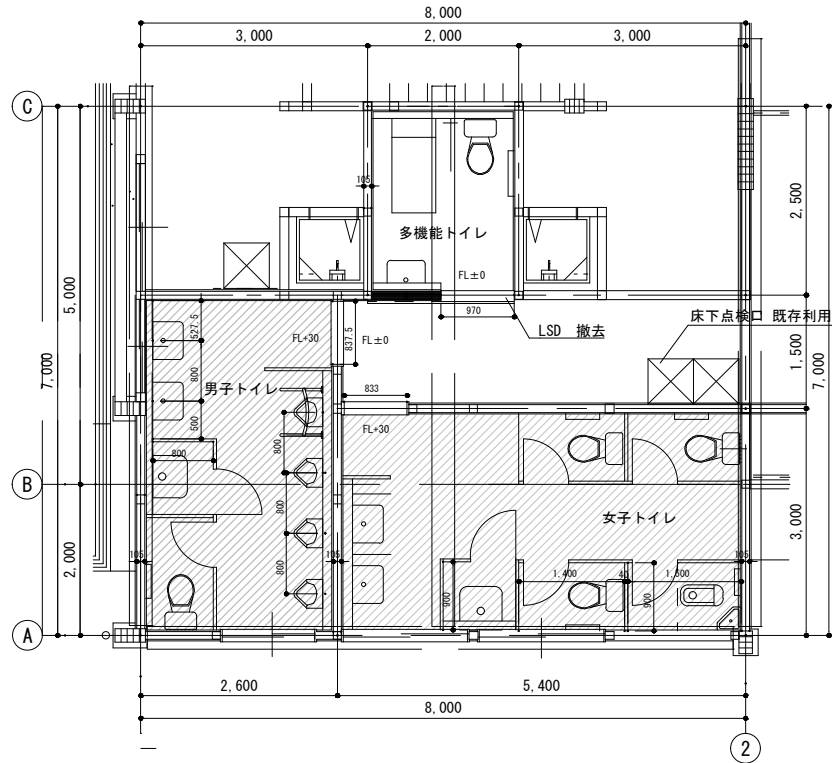
	躯体、撤去部分を示す		RC壁		CB壁
	床改修 改修部分を示す(ハツリ、カッター入れ範囲)		床 撤去部分を示す		壁撤去 カッターを示す

改修内容(改修後)	
室名	便所E-1、E-2：南校舎1、2階児童用トイレ
床	コンクリート $t=30$ 溶接金網 $150 \times 150 \phi 4.0$ 抗菌性複層ビニル床シート $t=2.0$ 貼
巾木	ビニル巾木 新設
壁	新設間仕切り壁：LGS $w=65$ 、防水石こうボード $\gamma 12.5$ 化粧 $\gamma$ 酸カルシウム板 $\gamma 6.0$ (突付け工法) 既存 $\gamma$ の $上$ 直貼り工法・LGS $\gamma$ 下地防水石こうボード $\gamma 12.5$ 化粧 $\gamma$ 酸カルシウム板 $\gamma 6.0$ (突付け工法) ライニング新設(甲板：メラミンポストフォーム $t=20$ )
	廻り縁
天井	軽量鉄骨下地 新設 化粧石こうボード $t=9.5$ 張 CH=2,470
建具	トイレブース(高圧メラミン樹脂化粧板)(扉：Rエッジ)
	三方枠(沓摺共)新設 床下点検口 新設(1Fのみ)
電気工事	コンセント、照明 新設
機械工事	衛生器具 新設、換気扇 新設、化粧鏡 新設、

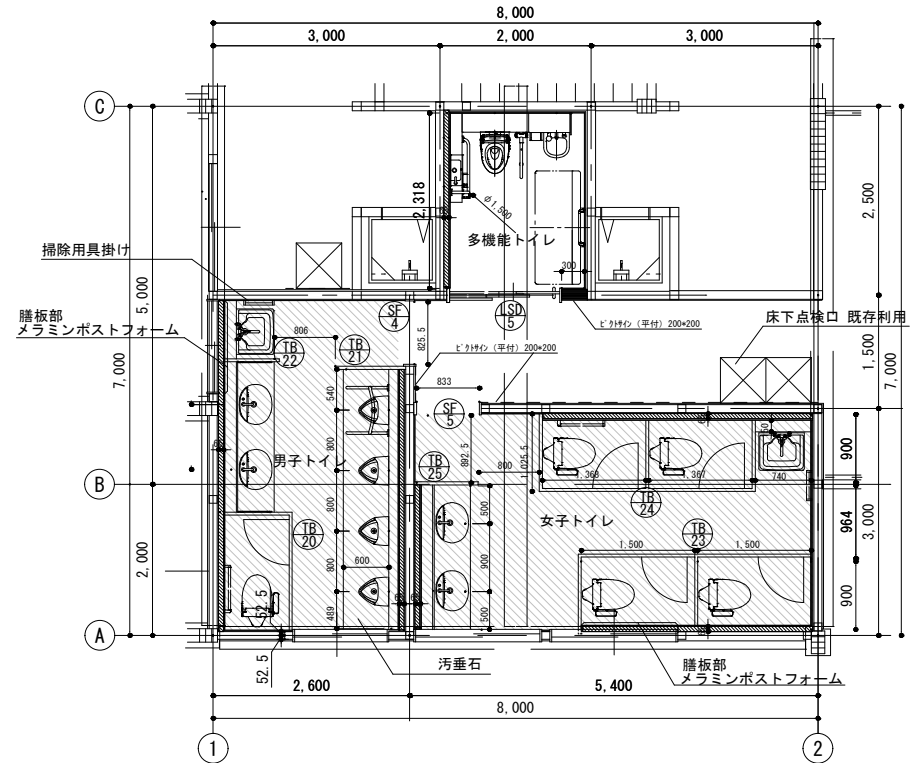
【凡例】

	躯体、間仕切り壁 新設部分を示す (RC壁撤去、鉄筋切断部分は錆止め塗装を施す)
	RC壁
	LGS下地ふかし壁新設部分を示す(特記無しLGS100)
	床改修 改修部分を示す(ハツリ、カッター入れ範囲)
	床：溶接金網 $150 \times 150 \phi 4.0$ コンクリート打設 $t=120$ mm 抗菌性複層ビニル床シート $t=2.0$ 貼
	床：乾式二重床材 合板張り(T1) $\gamma 12$ 線甲板張り(桧) $t=15$
	新設建具を示す

便所F:屋内運動場 トイレ及び多目的トイレ(改修前)



便所F:屋内運動場 トイレ及び多目的トイレ(改修後)



改修内容(撤去)	
室名	屋内運動場トイレ及び多機能トイレ
床	畳撤去
巾木	石こうボード $\gamma$ 15 撤去
壁	化粧無石棉ケトル板 $\gamma$ 5.0 撤去 ライニング (甲板:テラゾーブロック) 撤去
廻り縁	撤去
天井	軽量鉄骨下地 撤去 ケトル板 $\gamma$ 6.0 目カシ張 撤去 CH=2,500
建具	トイレ $\gamma$ ス 撤去 LSD(枠共)撤去
衛生器具	すべて撤去
電気工事	コンセント、照明 撤去
機械工事	換気扇、配管撤去

【凡例】

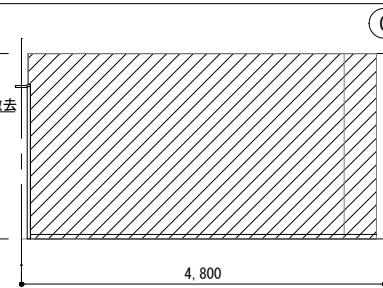
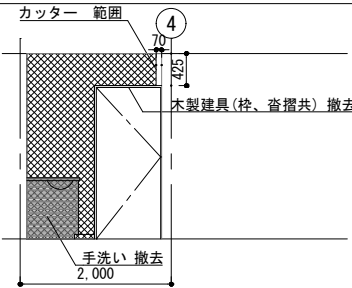
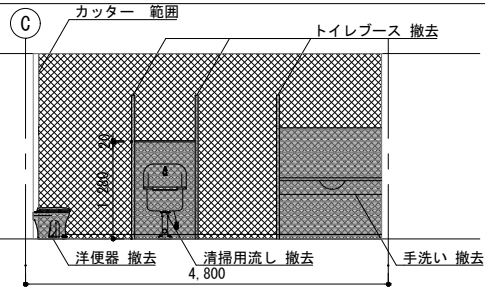
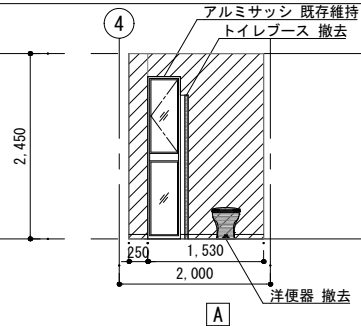
	躯体、撤去部分を示す
	RC壁
	CB壁
	床 撤去部分を示す (タイル及びモルタル)
	床改修 改修部分を示す (ハツリ、カッター入れ範囲)

改修内容(改修後)	
室名	屋内運動場トイレ及び多目的トイレ
床	抗菌性複層ビニル床シート $t=2.0$ 貼
巾木	ビニル巾木 新設
壁	新設間仕切り壁: LGS w=65、石こうボード $\gamma$ 15 化粧珪酸カルシウム板 $\gamma$ 6.0 (突付け工法) GL工法・LGS下地、防水石こうボード $\gamma$ 12.5 化粧珪酸カルシウム板 $\gamma$ 6.0 (突付け工法) ライニング 新設 (甲板:メラミンポストフォーム $t=20$ )
廻り縁	塩ビ製 CH=2,500
天井	軽量鉄骨下地 新設 化粧石こうボード $t=9.5$ 張
建具	トイレ $\gamma$ ス (高圧メラミン樹脂化粧板) (厚:R12.5) LSD(枠共)新設 三方枠(畳摺共)新設 床下点検口 新設
電気工事	コンセント 新設、照明 新設
機械工事	衛生器具、換気扇、化粧鏡 新設

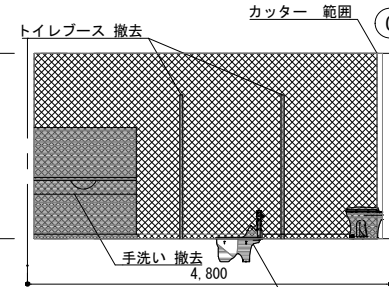
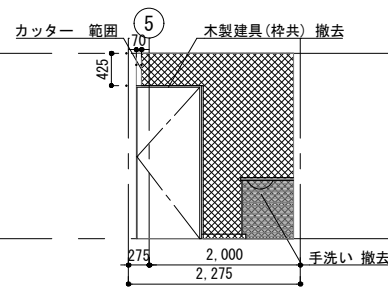
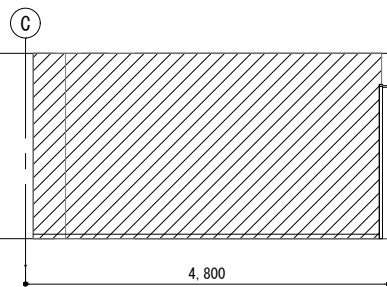
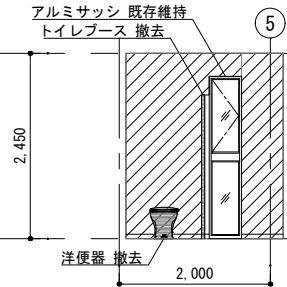
【凡例】

	躯体 新設部分を示す (RC壁撤去、鉄筋切断部分は錆止め塗装を施す)
	RC壁
	LGS下地ふかし壁新設部分を示す(特記無しLGS100)
	珪酸カルシウム $t=10$ mm部分を示す
	新設建具を示す

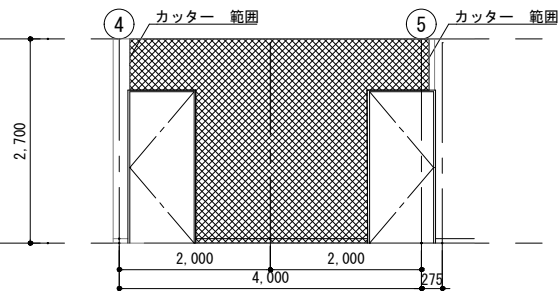
便所D:南校舎1F 職員用便所(改修前)



D:南校舎1F 職員トイレ 男子トイレ



D:南校舎1F 職員トイレ 女子トイレ

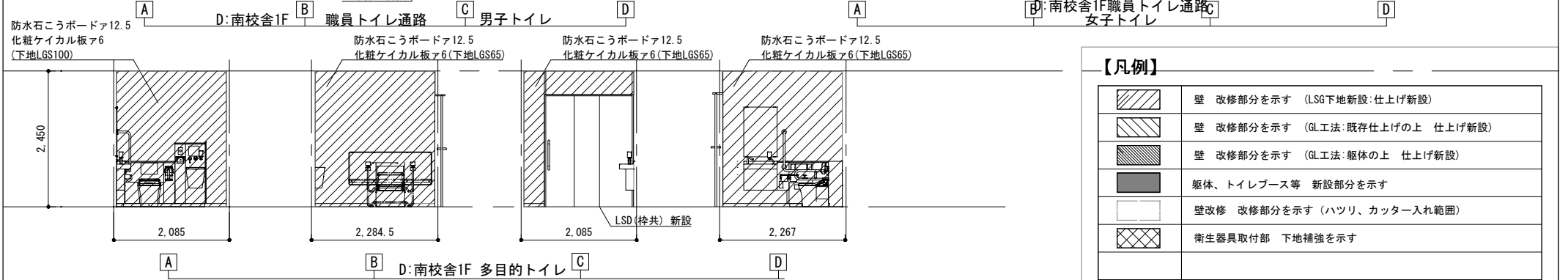
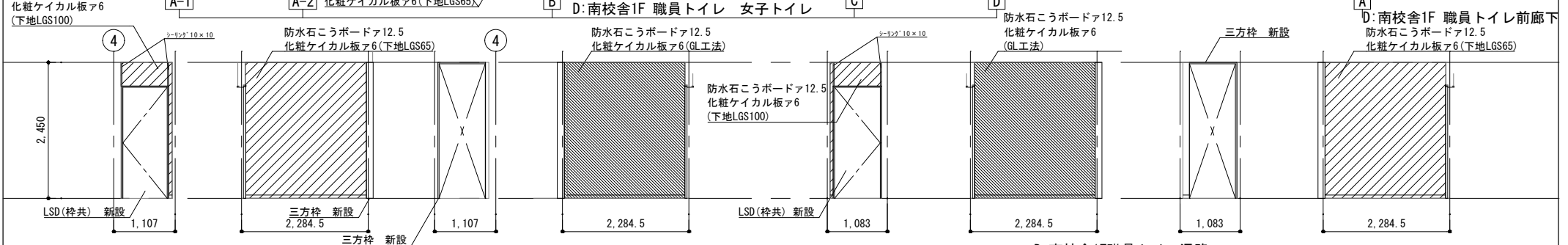
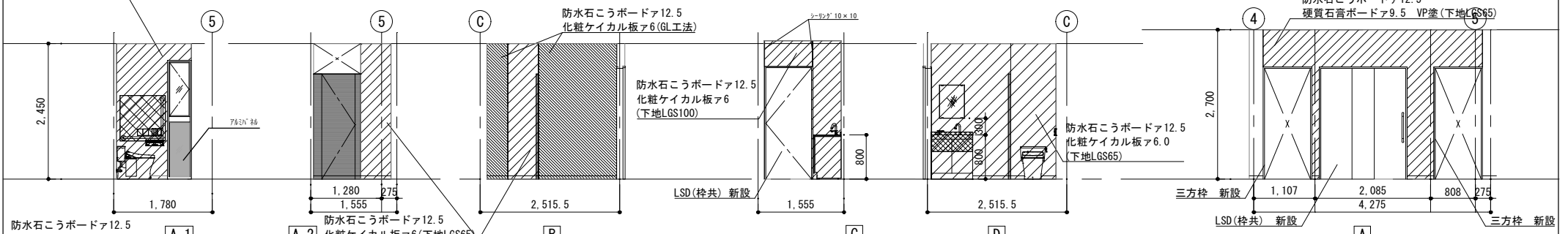
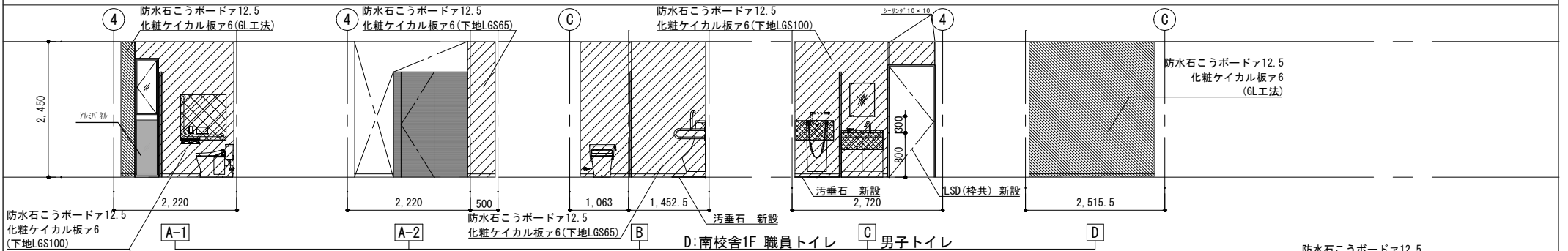


D:南校舎1F 職員トイレ前廊下

【凡例】

	壁 撤去部分を示す (仕上げ・下地共撤去)
	躯体 撤去部分を示す (RC壁・CB壁)
	腰壁、衛生器具、トイレブース等 撤去部分を示す
	壁改修 改修部分を示す (カッター入れ範囲)

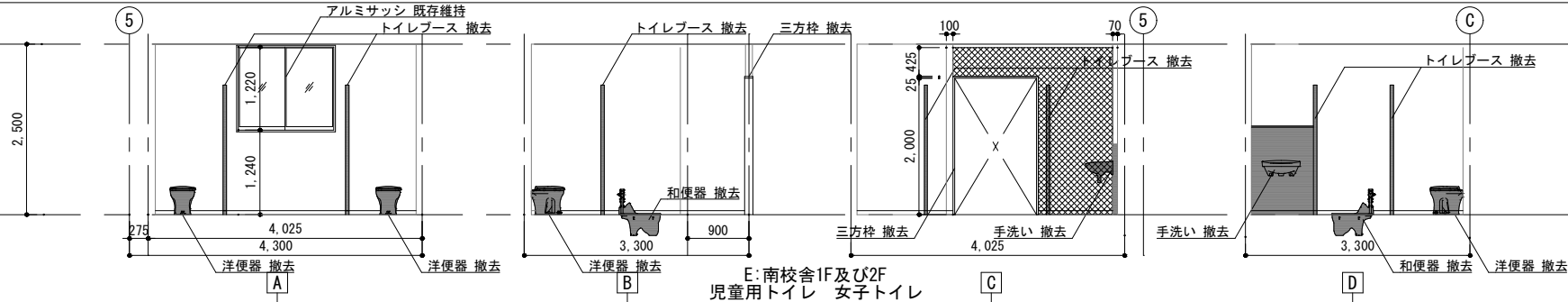
便所D:南校舎1F 職員用便所(改修後)



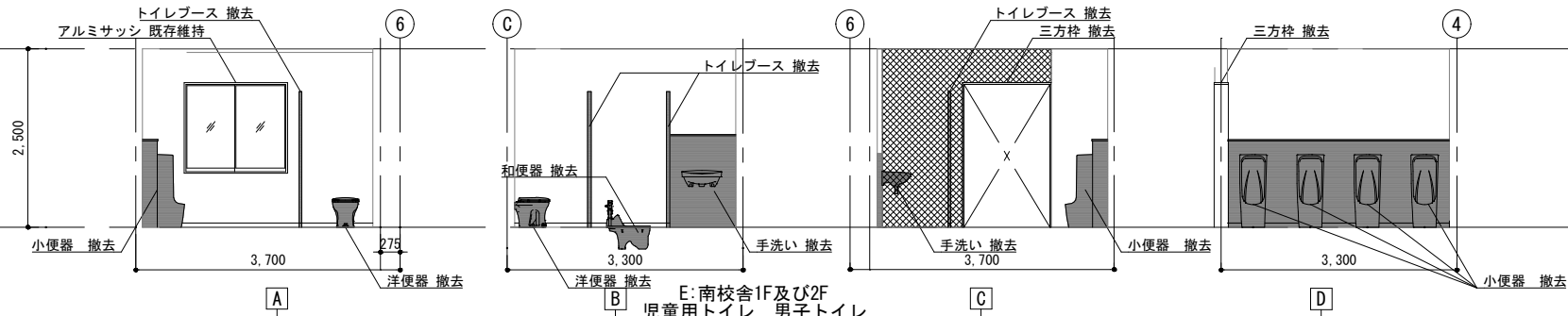
【凡例】

	壁 改修部分を示す (LSG下地新設:仕上げ新設)
	壁 改修部分を示す (GL工法:既存仕上げの上 仕上げ新設)
	壁 改修部分を示す (GL工法:躯体の上 仕上げ新設)
	躯体、トイレブース等 新設部分を示す
	壁改修 改修部分を示す (ハツリ、カッター入れ範囲)
	衛生器具取付部 下地補強を示す

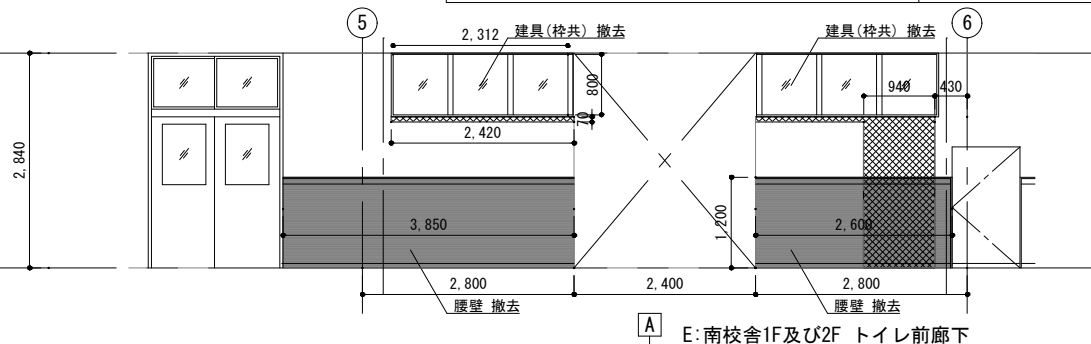
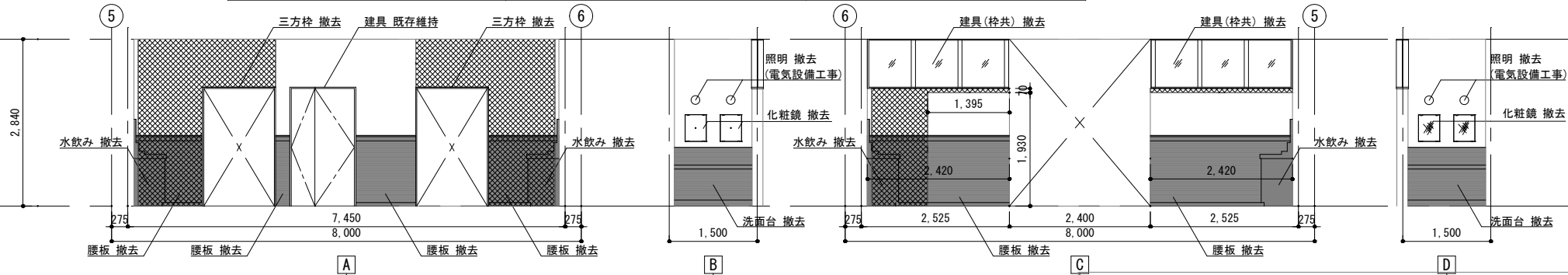
便所E-1:南校舎1F 児童用便所(改修前)



E:南校舎1F及び2F  
児童用トイレ 女子トイレ



E:南校舎1F及び2F  
児童用トイレ 男子トイレ

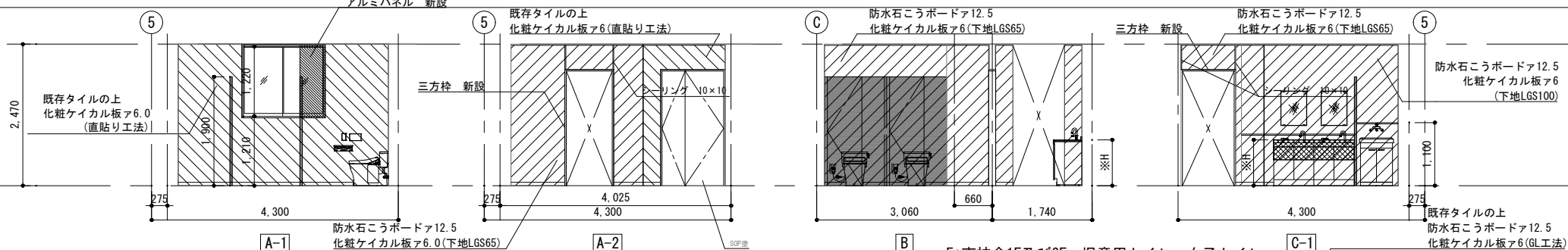


E:南校舎1F及び2F トイレ前廊下

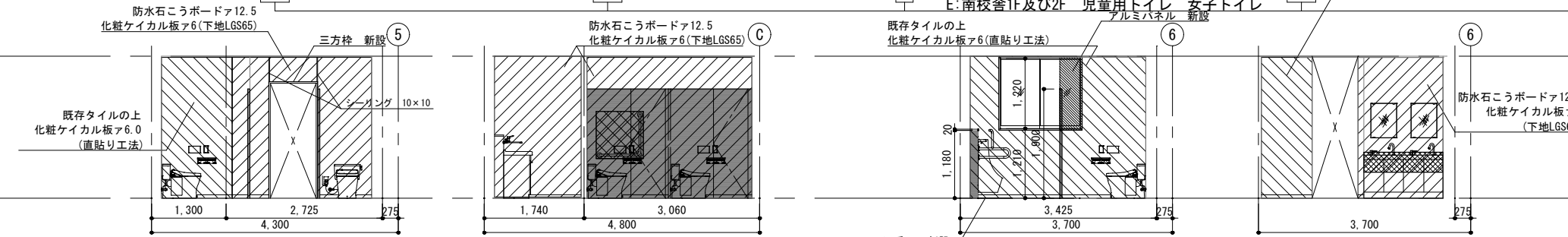
【凡例】

	壁 撤去部分を示す (仕上げ・下地共撤去)
	躯体 撤去部分を示す (RC壁・CB壁)
	腰壁、衛生器具、トイレブース等 撤去部分を示す
	壁改修 改修部分を示す (カッター入れ範囲)

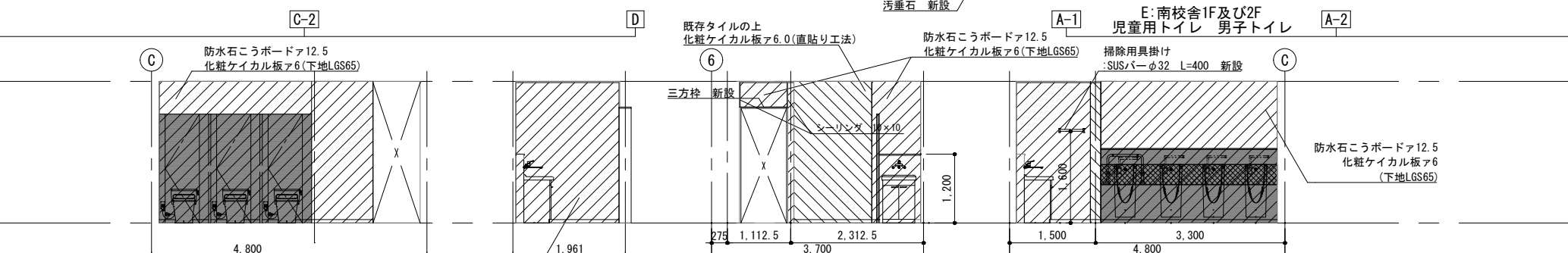
便所E-1, E-2: 南校舎1F 児童用便所(改修後)



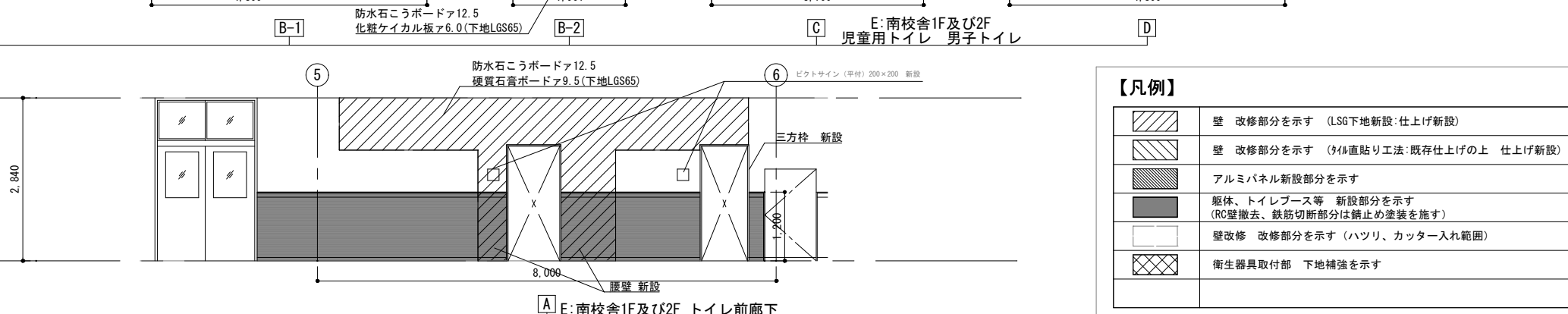
E: 南校舎1F及び2F 児童用トイレ 女子トイレ



E: 南校舎1F及び2F 児童用トイレ 男子トイレ



E: 南校舎1F及び2F 児童用トイレ 男子トイレ

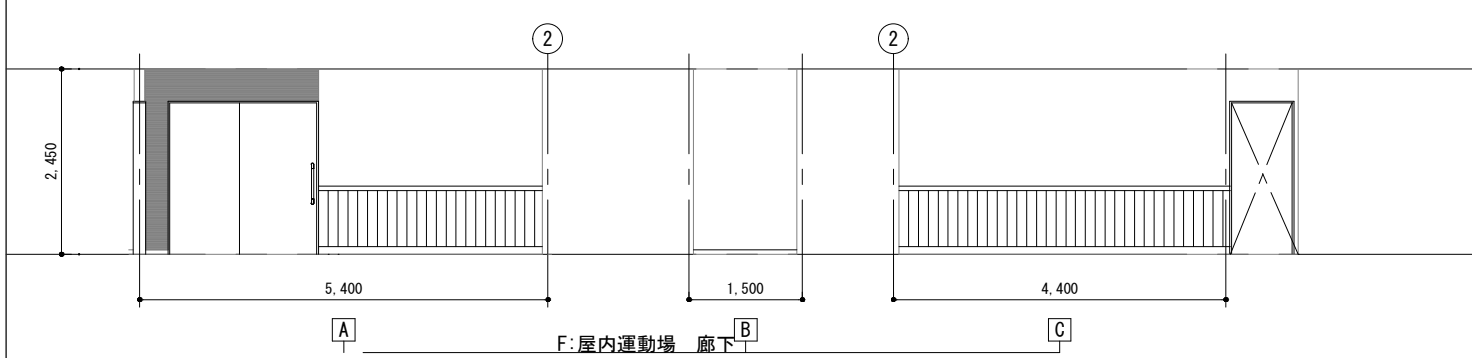
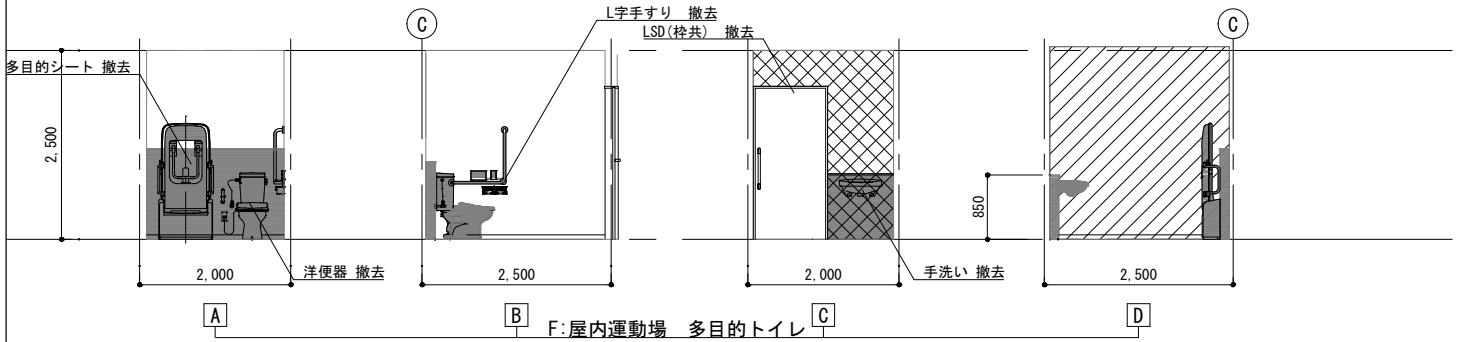
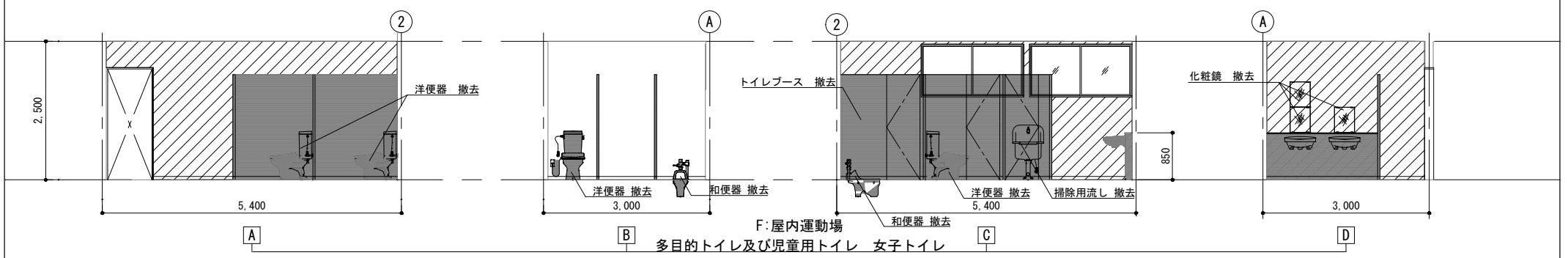
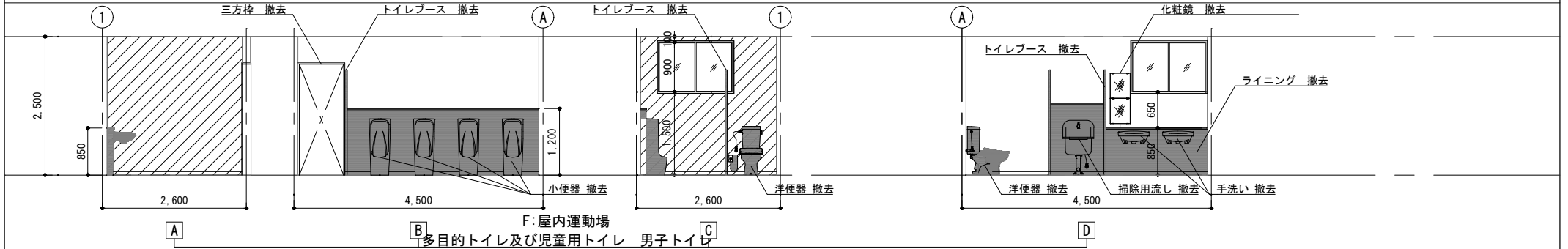


A: E: 南校舎1F及び2F トイレ前廊下

【凡例】

	壁 改修部分を示す (LGS下地新設: 仕上げ新設)
	壁 改修部分を示す (タイル直貼り工法: 既存仕上げの上 仕上げ新設)
	アルミパネル新設部分を示す
	躯体、トイレブース等 新設部分を示す (RC壁撤去、鉄筋切断部分は錆止め塗装を施す)
	壁改修 改修部分を示す (ハツリ、カッター入れ範囲)
	衛生器具取付部 下地補強を示す

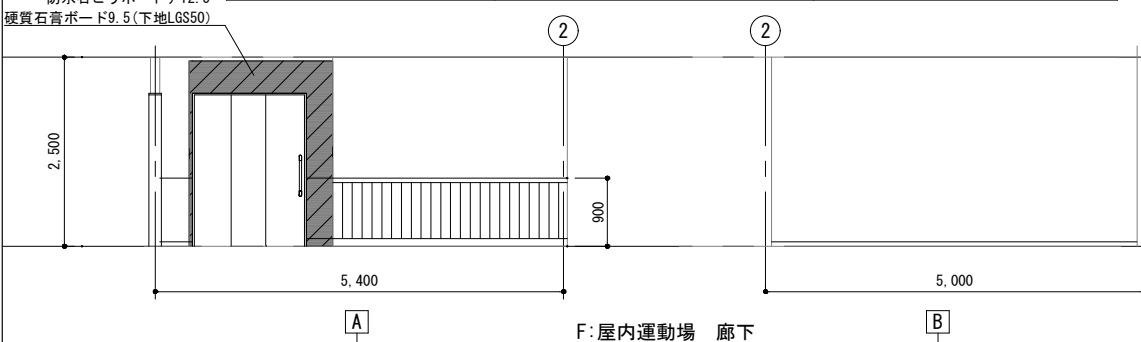
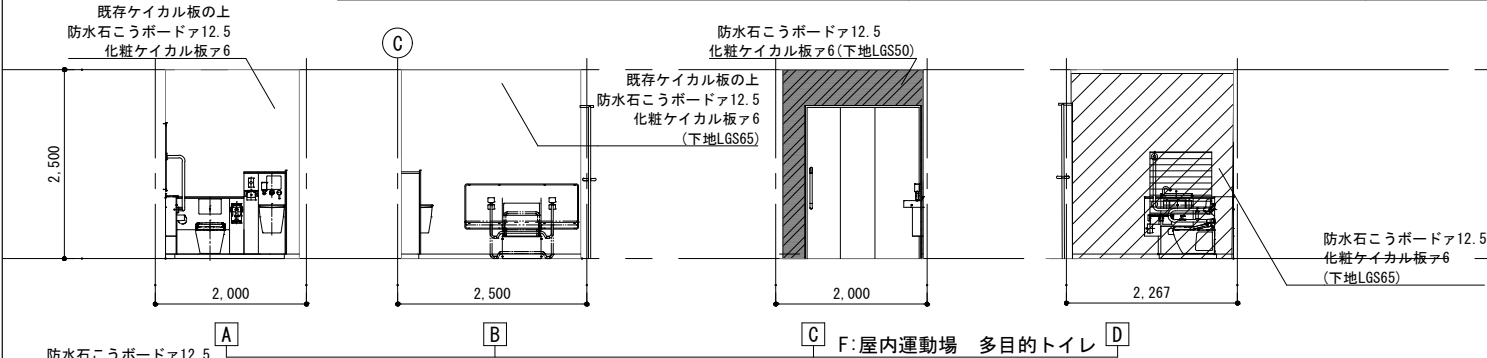
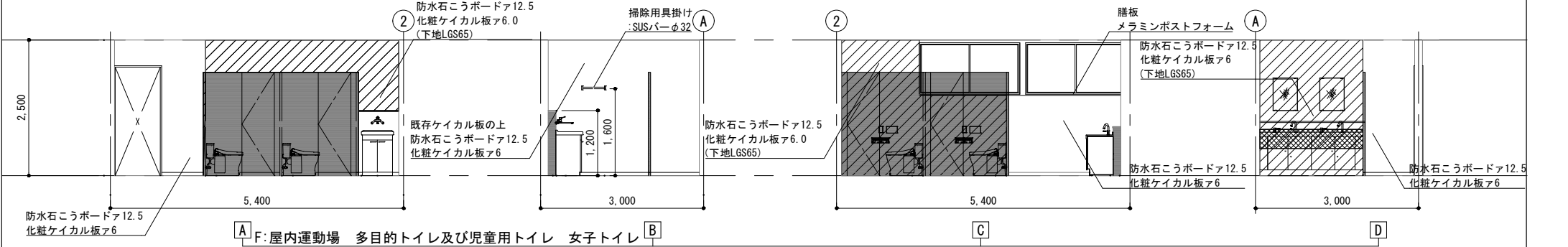
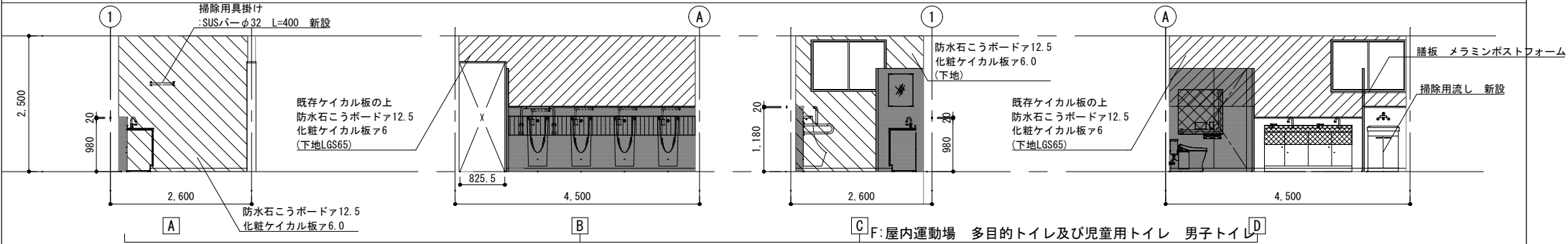
便所F:屋内運動場 一般便所及び多目的トイレ(改修前)



**【凡例】**

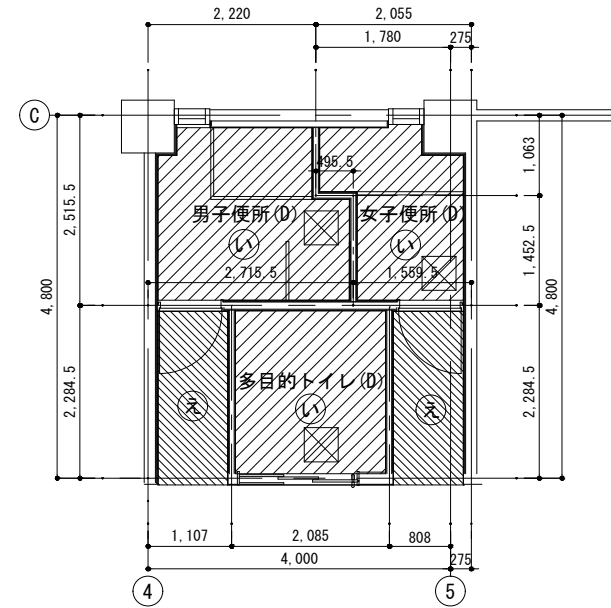
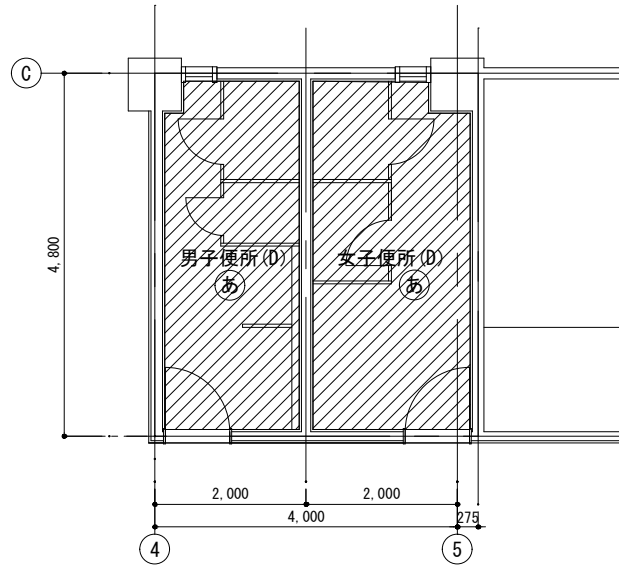
	壁 撤去部分を示す (仕上げ・下地共撤去)
	躯体 撤去部分を示す (RC壁・CB壁)
	腰壁、衛生器具、トイレブース等 撤去部分を示す
	壁改修 改修部分を示す (カッター入れ範囲)

便所F: 屋内運動場 一般便所及び多目的トイレ(改修後)



【凡例】

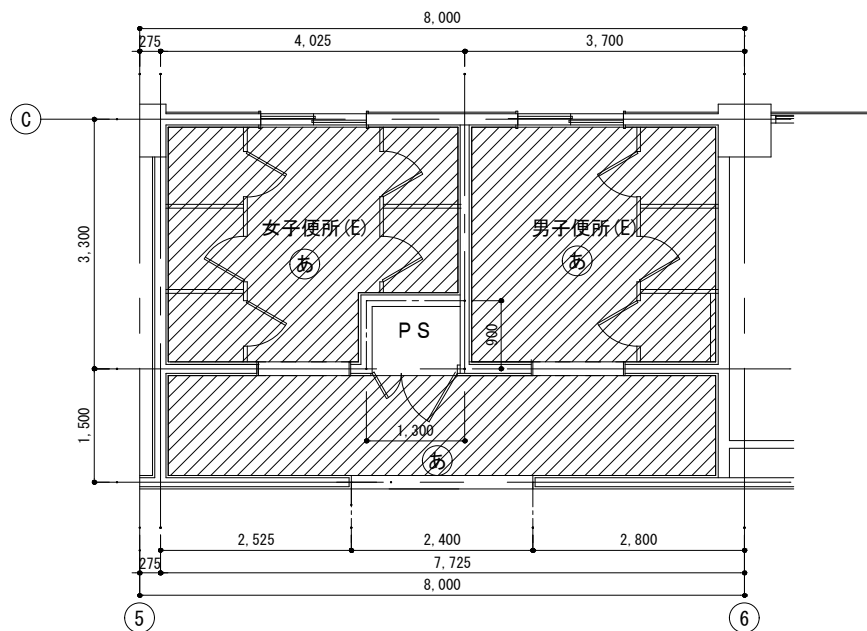
	壁 改修部分を示す (LSG下地新設:仕上げ新設)
	壁 改修部分を示す (GL工法:既存仕上げの上 仕上げ新設)
	壁 改修部分を示す (GL工法:躯体の上 仕上げ新設)
	躯体、トイレブース等 新設部分を示す (RC壁撤去、鉄筋切断部分は錆止め塗装を施す)
	壁改修 改修部分を示す (ハツリ、カッター入れ範囲)
	衛生器具取付部 下地補強を示す (12+24 t)
	下地補強を示す (24 t)
	下地補強を示す (12 t)



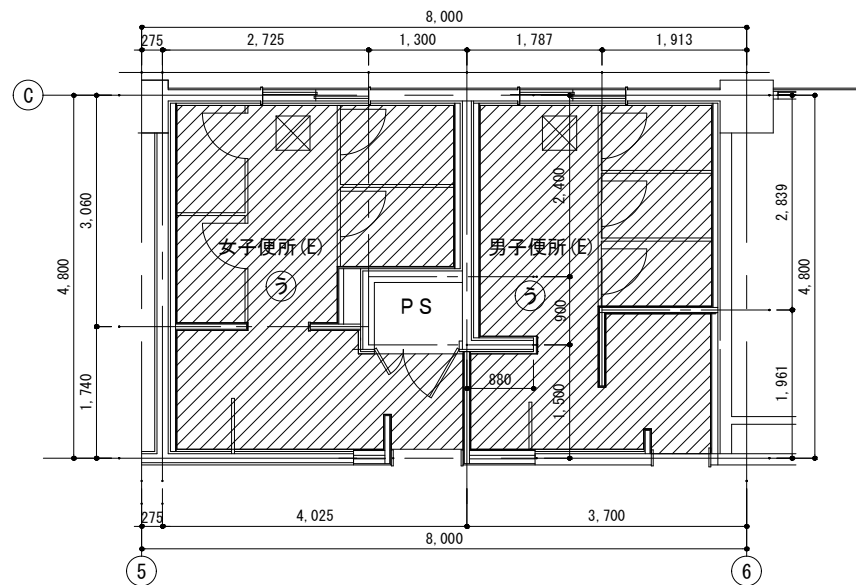
【凡例】南校舎

あ	下地共に撤去
い	軽量鉄骨下地 化粧石膏ボードt=9.5張 CH=2450
う	軽量鉄骨下地 化粧石膏ボードt=9.5張 CH=2470
え	軽量鉄骨下地 化粧石膏ボードt=9.5張 CH=2840
☒	天井点検口 □450

E:南校舎1F及び2F 児童用トイレ(改修前)



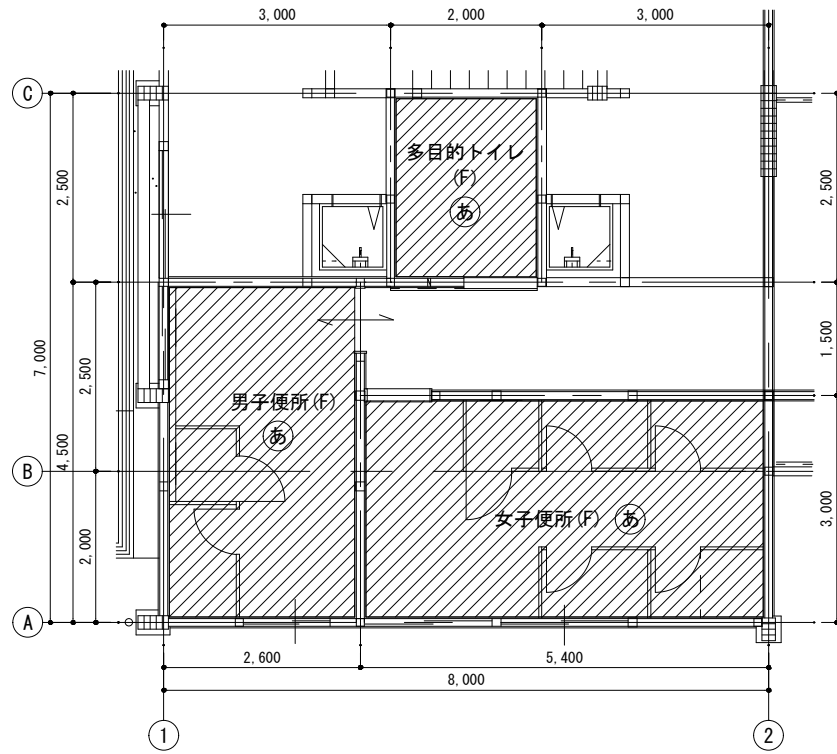
E:南校舎1F及び2F 児童用トイレ(改修案)



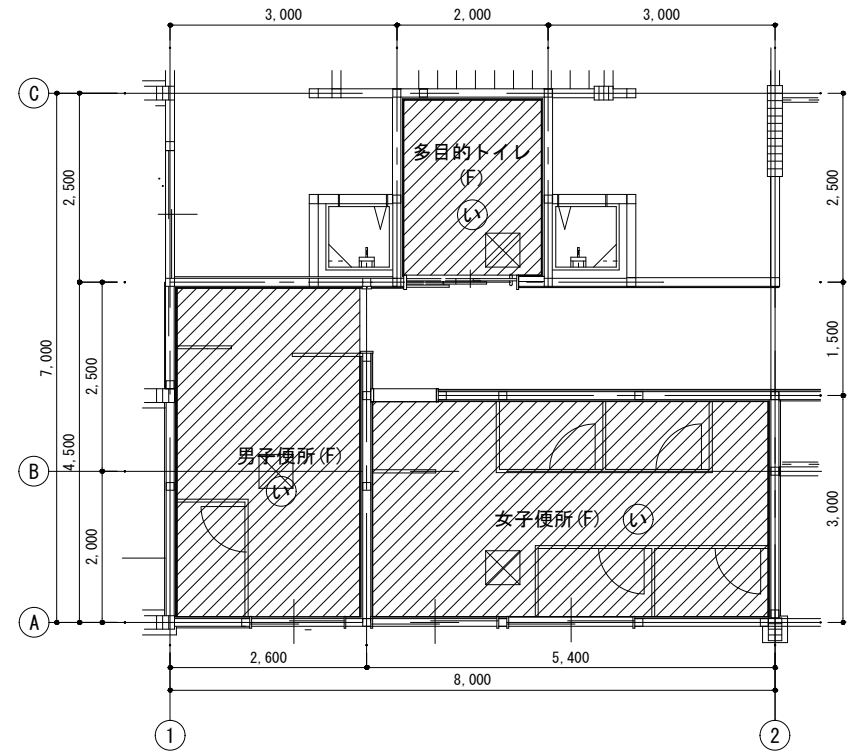
【凡例】南校舎

あ	下地共に撤去
い	軽量鉄骨下地 化粧石膏ボードt=9.5張 CH=2450
う	軽量鉄骨下地 化粧石膏ボードt=9.5張 CH=2470
え	軽量鉄骨下地 化粧石膏ボードt=9.5張 CH=2840
☒	天井点検口 □450

F:屋内運動場 多目的トイレ及び児童用トイレ(改修前)

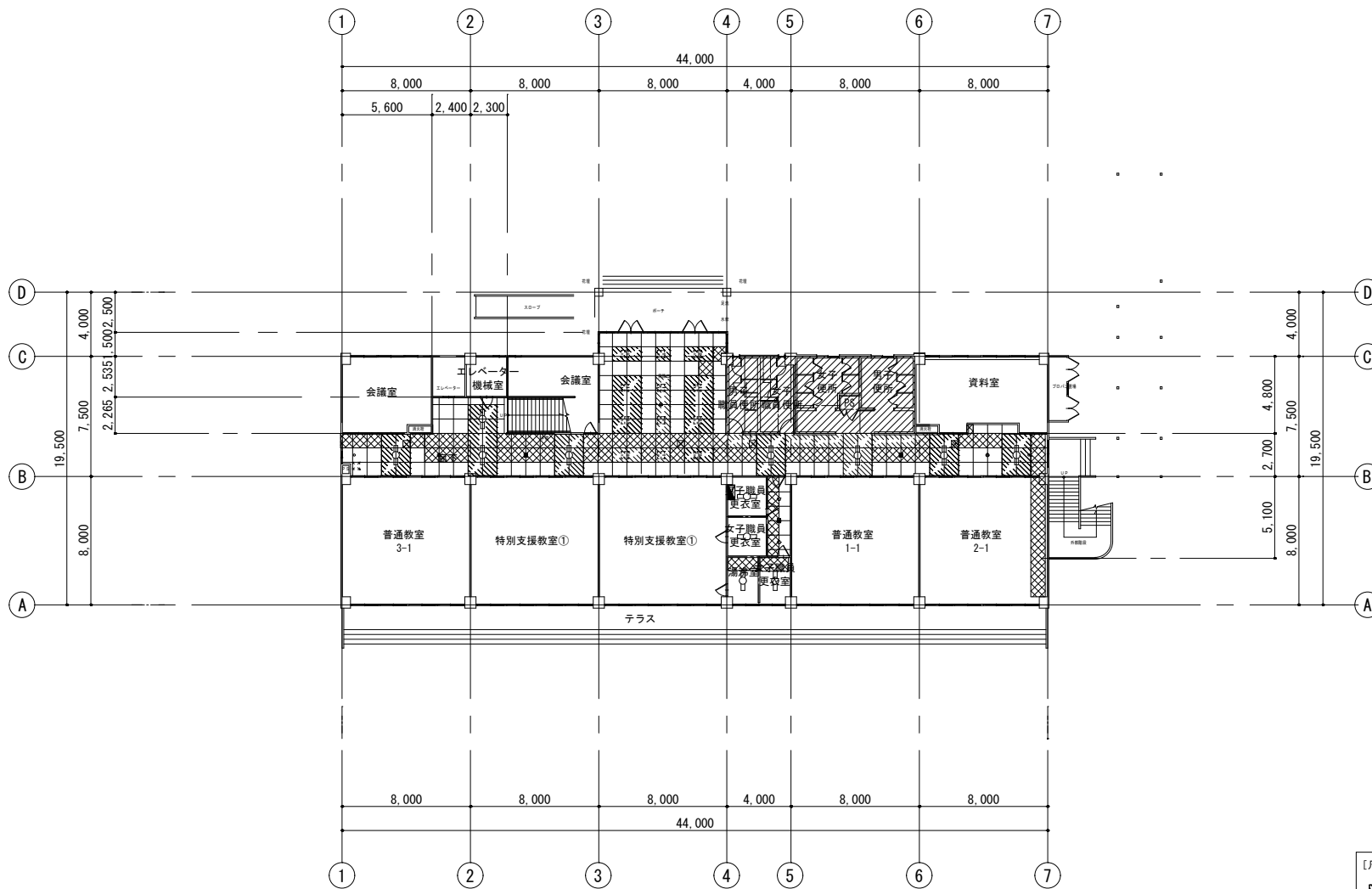


F:屋内運動場 多目的トイレ及び児童用トイレ(改修案)



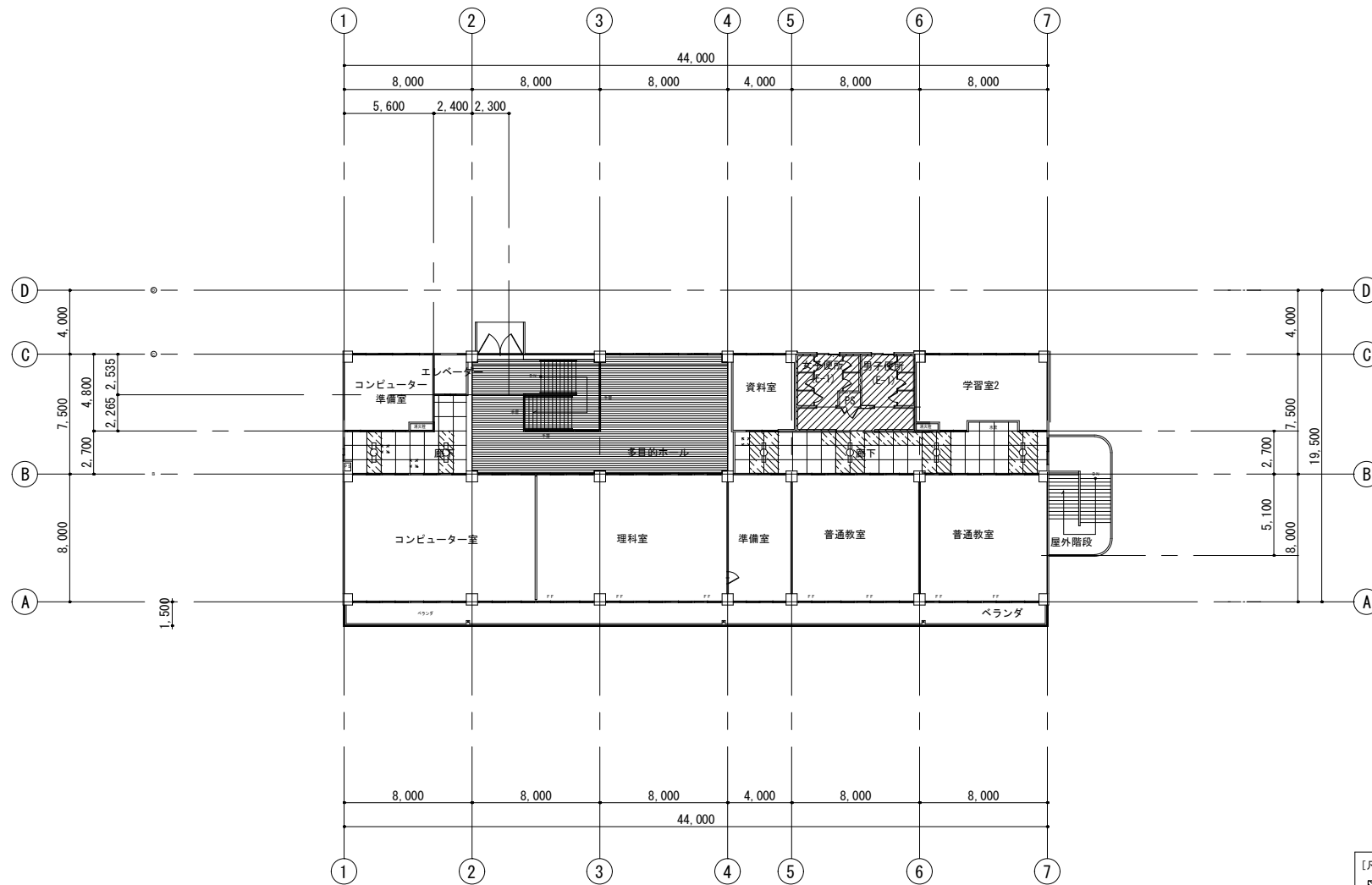
【凡例】屋内運動場

あ	下地共に撤去	
い	軽量鉄骨下地 化粧石膏ボードt=9.5張	CH=2450
⊗	天井点検口 □450	



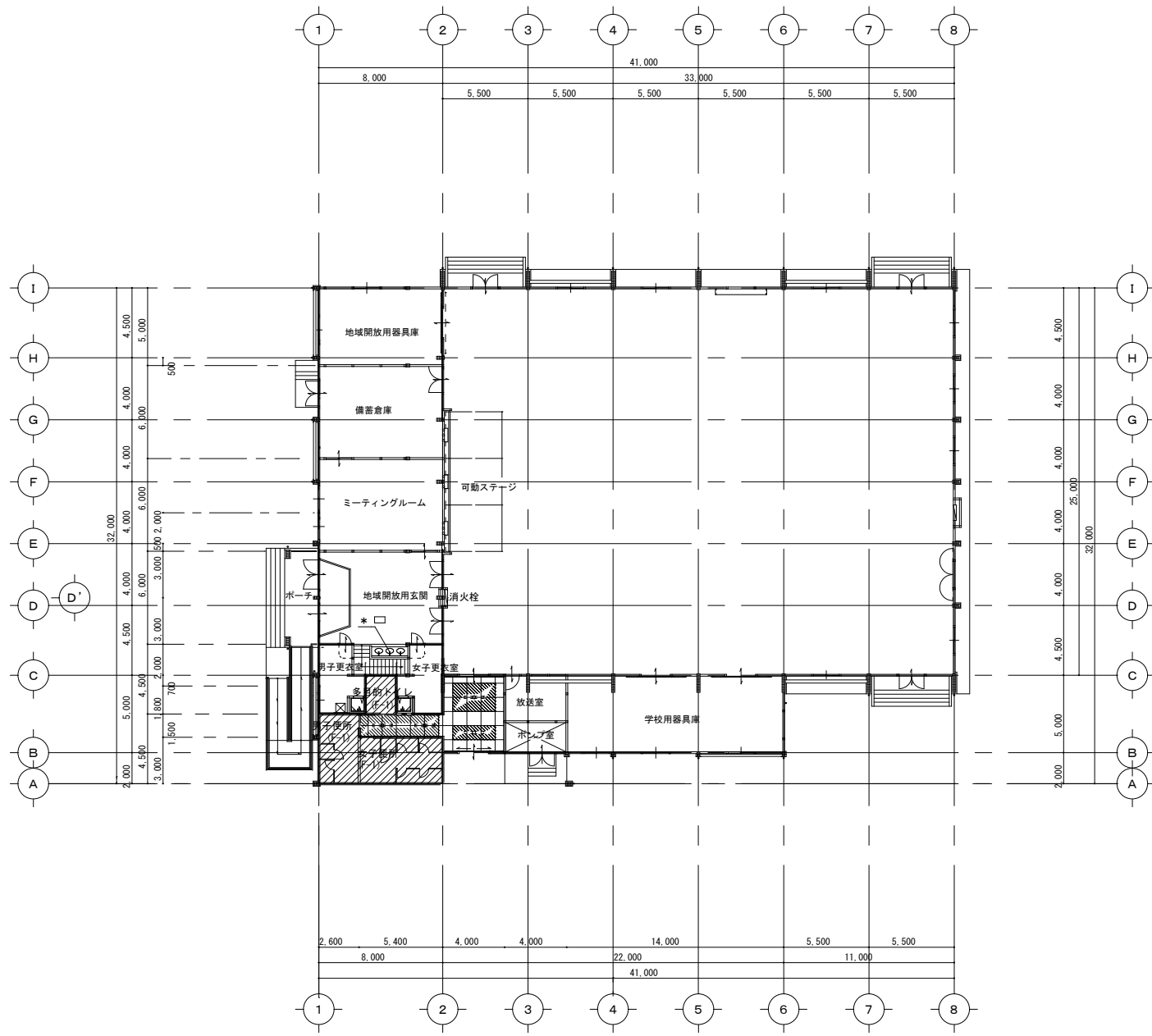
南校舎1階天井伏図

- [凡例]
- : 化粧石膏ボード ア9.0 撤去  
LED改修後 化粧PBボード 新設
  - : LGS及びケイカル板 ア6 撤去  
(改修後の仕上げは平面詳細図記載)
  - : 化粧石膏ボード ア9.0 取り外し  
配管改修後 既存再利用し 復旧
  - : 天井点検口



## 南校舎2階天井伏図

- [凡例]
- : 化粧石膏ボード φ9.0 撤去  
LED改修後 化粧PBボード 新設
  - : LGS及びケイカル板 φ6 撤去  
(改修後の仕上げは平面詳細記載)
  - : 化粧石膏ボード φ9.0 取り外し  
配管改修後 既存再利用し 復旧
  - : 天井点検口

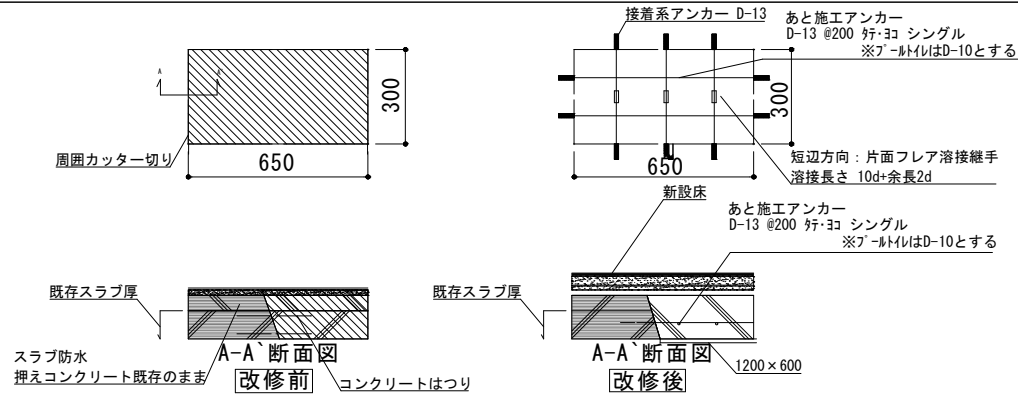


- [凡例]
- : 化粧石膏ボード ア9.5 撤去  
LED改修後化粧PBボード 新設
  - : LGS及びケイカル板 ア6 撤去  
(改修後の仕上げは平面詳細図記載)
  - : 化粧石膏ボード ア9.5 取り外し  
配管改修後 既存再利用し 復旧
  - : 天井点検口

<p>長尺塩ビシート張り(北校舎・WC内) 1:5</p> <p>既存タイル面のうえ コンクリート打ち金ごて押え A50 溶接金網 □150 φ4.0 抗菌性複層ビニル床シート A2.0</p>	<p>長尺塩ビシート張り(南校舎・WC内) 1:5</p> <p>既存タイル面のうえ コンクリート打ち金ごて押え A30 溶接金網 □150 φ4.0 抗菌性複層ビニル床シート A2.0</p>	<p>長尺塩ビシート張り(屋内運動場・WC内) 1:5</p> <p>既存タイル面のうえ コンクリート打ち金ごて押え A50 溶接金網 □100 φ6.0 抗菌性複層ビニル床シート A2.0</p>	<p>長尺塩ビシート張り(WC内)乾式2重床 1:5</p> <p>既存フローリング撤去 既存モルタル撤去 セルフレベリング材 既存シンダーコンクリートの上 乾式2重床材 ラワン合板 (T1) A12 ラワン合板 (T1) A5.5 長尺塩ビシート張り A2.0</p>
<p>ビニル巾木 1:5</p> <p>石こうボード A12.5 +化珪酸カルシウム板 A6.0 塩ビ巾木 長尺塩ビシート張り</p>	<p>内壁(RC下地)(WC内) 1:5</p> <p>既存タイルの上 ボンド(化珪酸カルシウム板 直貼り用) 化珪酸カルシウム板 A6.0</p>	<p>内壁(RC下地)(WC内) 1:5</p> <p>既存タイルのうえ 防水石こうボード A12.5 +化珪酸カルシウム板 A6.0</p>	<p>内壁(LGS下地)(WC内) 1:5</p> <p>石こうボード A12.5 +化珪酸カルシウム板 A6.0 防水石こうボード A12.5 +化珪酸カルシウム板 A6.0</p>
<p>便所内壁(RC下地)コーナー部詳細図A 1:5</p> <p>【平面図】</p> <p>防水石こうボード A12.5下地 +化珪酸カルシウム板 A6張 アルミジョイナー(焼付塗装) シーリング石こうボード A12.5下地 +化珪酸カルシウム板 A6張 目地: 突き付け</p>	<p>LGS-RC壁 取合い(入隅部) 1:5</p> <p>既存タイル撤去(モルタル下地共) 防水石こうボード A12.5 +化珪酸カルシウム板 A6.0 防水石こうボード A12.5 +化珪酸カルシウム板 A6.0 シーリング</p>	<p>LGS-RC壁 取合い 1:5</p> <p>防水石こうボード A12.5 +化珪酸カルシウム板 A6.0 シーリング 石こうボード A12.5 +硬質石こうボード A9.5 EP-G</p>	<p>廻縁(塩ビ製) 1:5</p> <p>化粧石こうボード A9.5 塩ビ製廻縁</p>

既存和便器開口復旧詳細

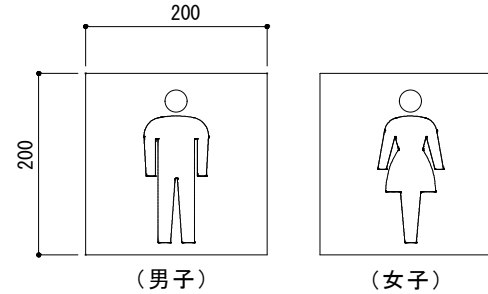
1 : 20



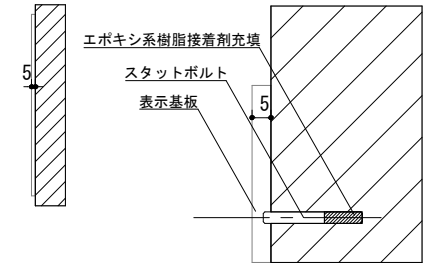
サイン詳細

1 : 5

【平付型】各便所 男女 設置



表示基盤 / アクリル製、UV印刷  
壁固定 / スタットボルト固定



ライニング (小便器・掃除用流し)

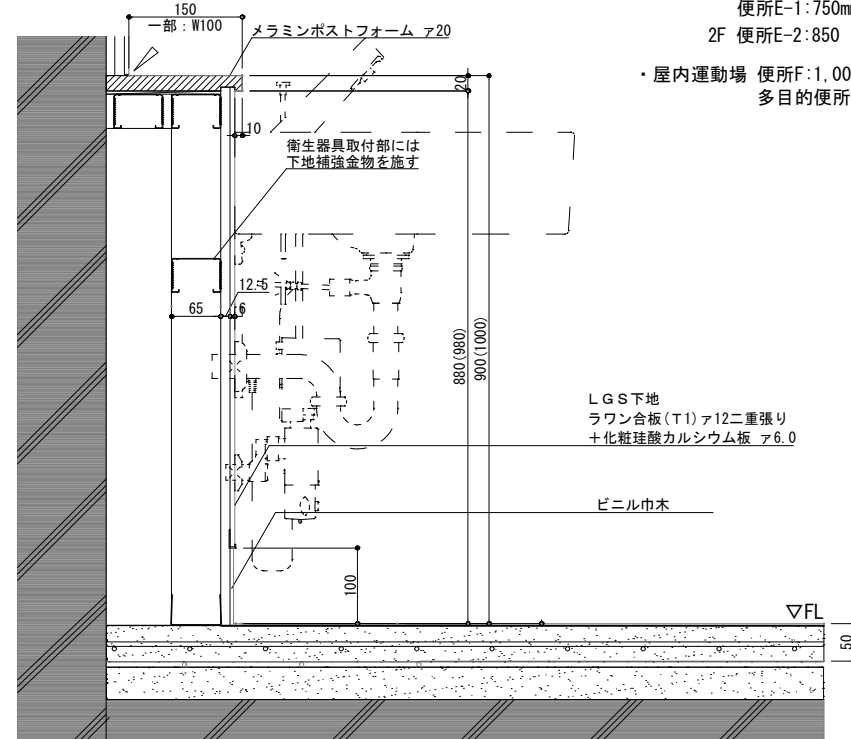
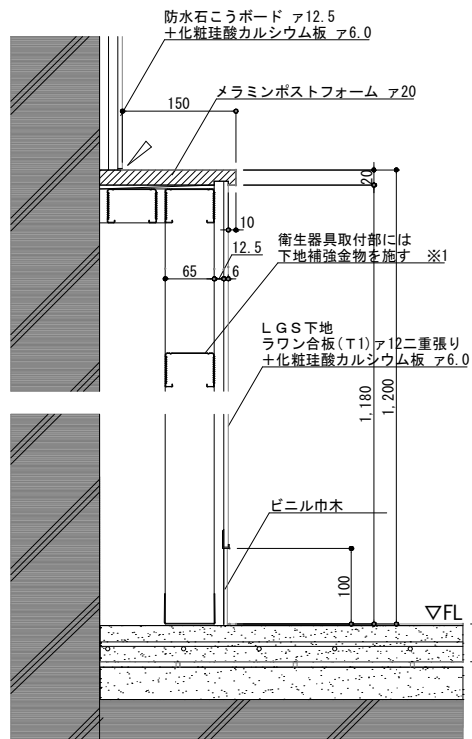
1 : 5

ライニング (手洗い)

1 : 5

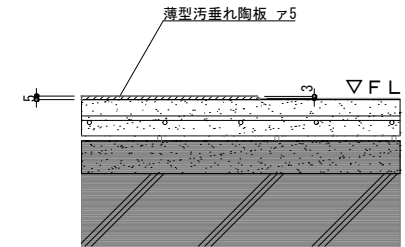
汚垂れ陶板

1 : 5



※ライニング高さ寸法

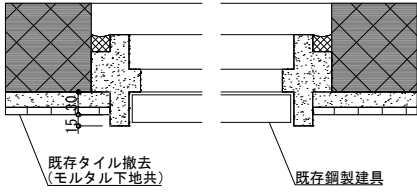
- ・南校舎1F 便所D:1,000mm  
便所E-1:750mm  
2F 便所E-2:850
- ・屋内運動場 便所F:1,000mm  
多目的便所F:900mm



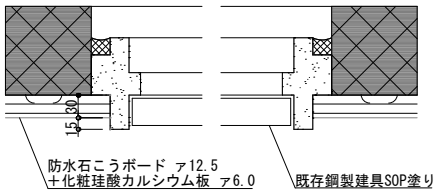
特記事項

既存壁点検口納まり 1:5

改修前

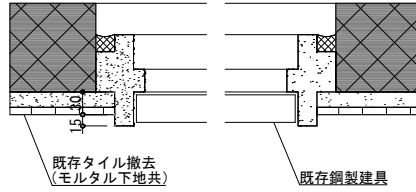


改修後

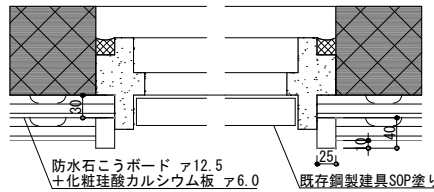


既存壁点検口納まり 1:5

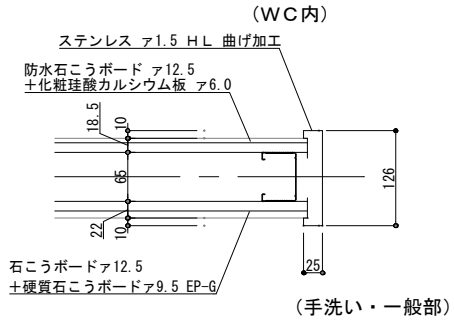
改修前



改修後

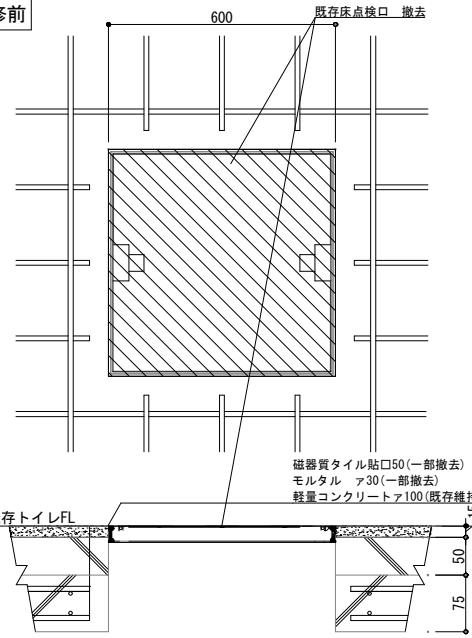


三方枠・一方枠 1:5

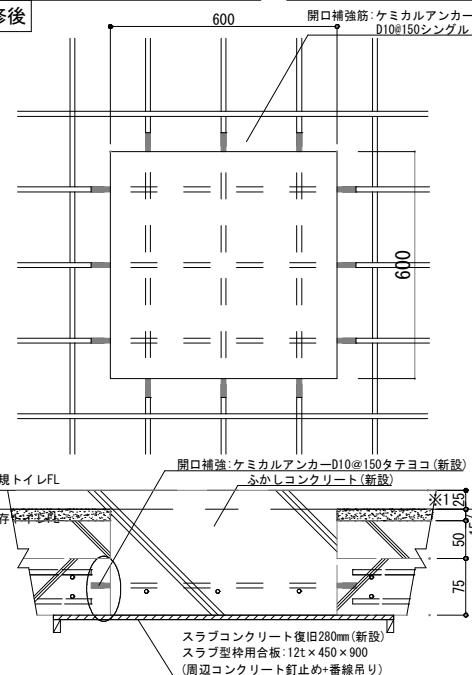


床下点検口 詳細図(撤去後スラブ復旧) 1:10

改修前

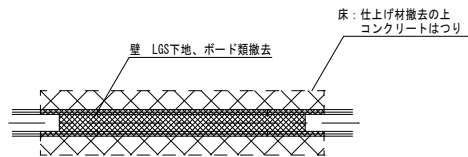


改修後

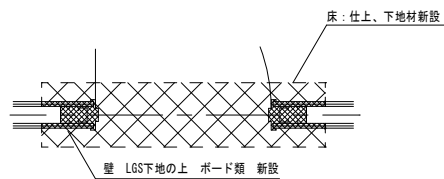


特記事項

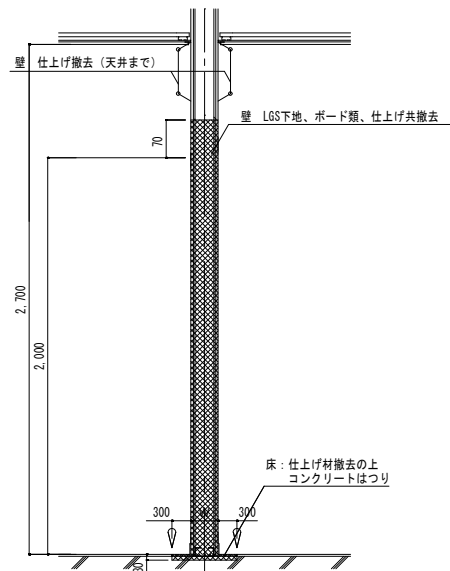
既存壁撤去後、建具新設部詳細図（改修前・後）



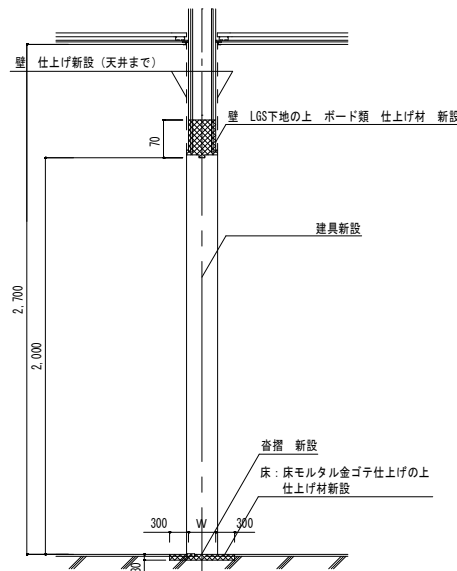
改修前平面図



改修後平面図



改修前断面図



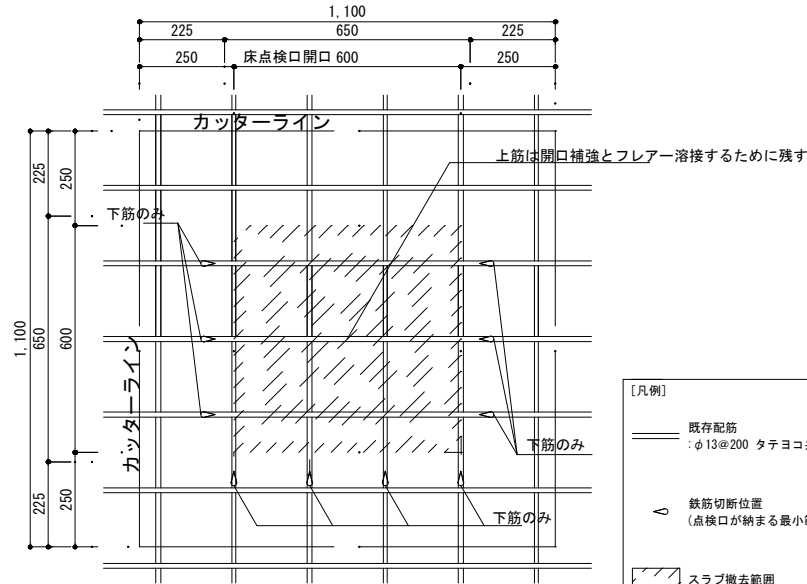
改修後断面図

床下点検口 詳細図(新設)

1 : 10

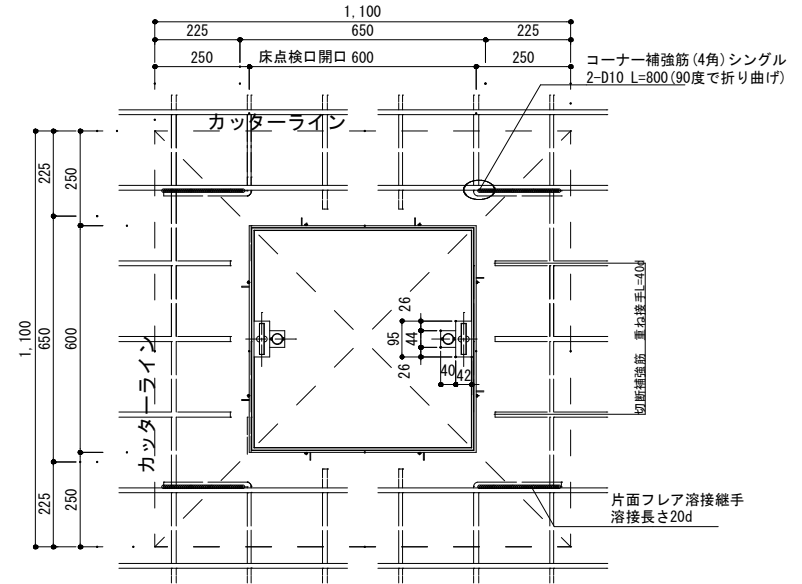
1 : 10

改修前

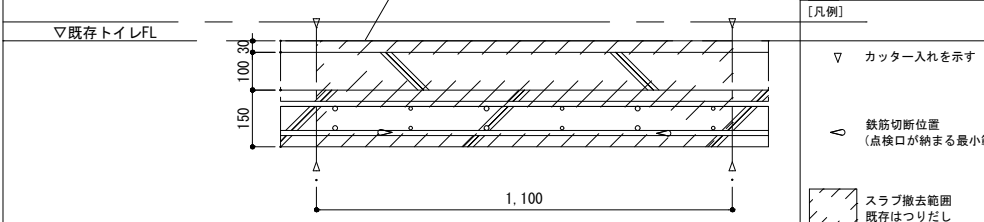


- [凡例]
- 既存配筋  
: φ13@200 タテヨコ共 W配筋
  - △ 鉄筋切断位置  
(点検口が納まる最小範囲で切断)
  - ▨ スラブ撤去範囲  
既存はつりだし

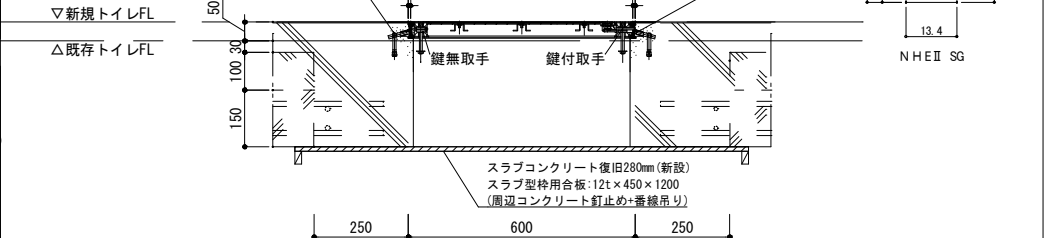
改修後



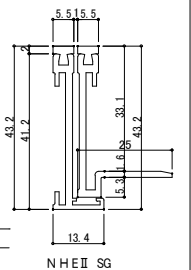
磁器質タイル貼口50(一部撤去)  
モルタル ア30(一部撤去)  
軽量コンクリートア100(既存維持 点検口廻り撤去)  
スラブ厚150mm(既存維持 点検口廻り撤去)

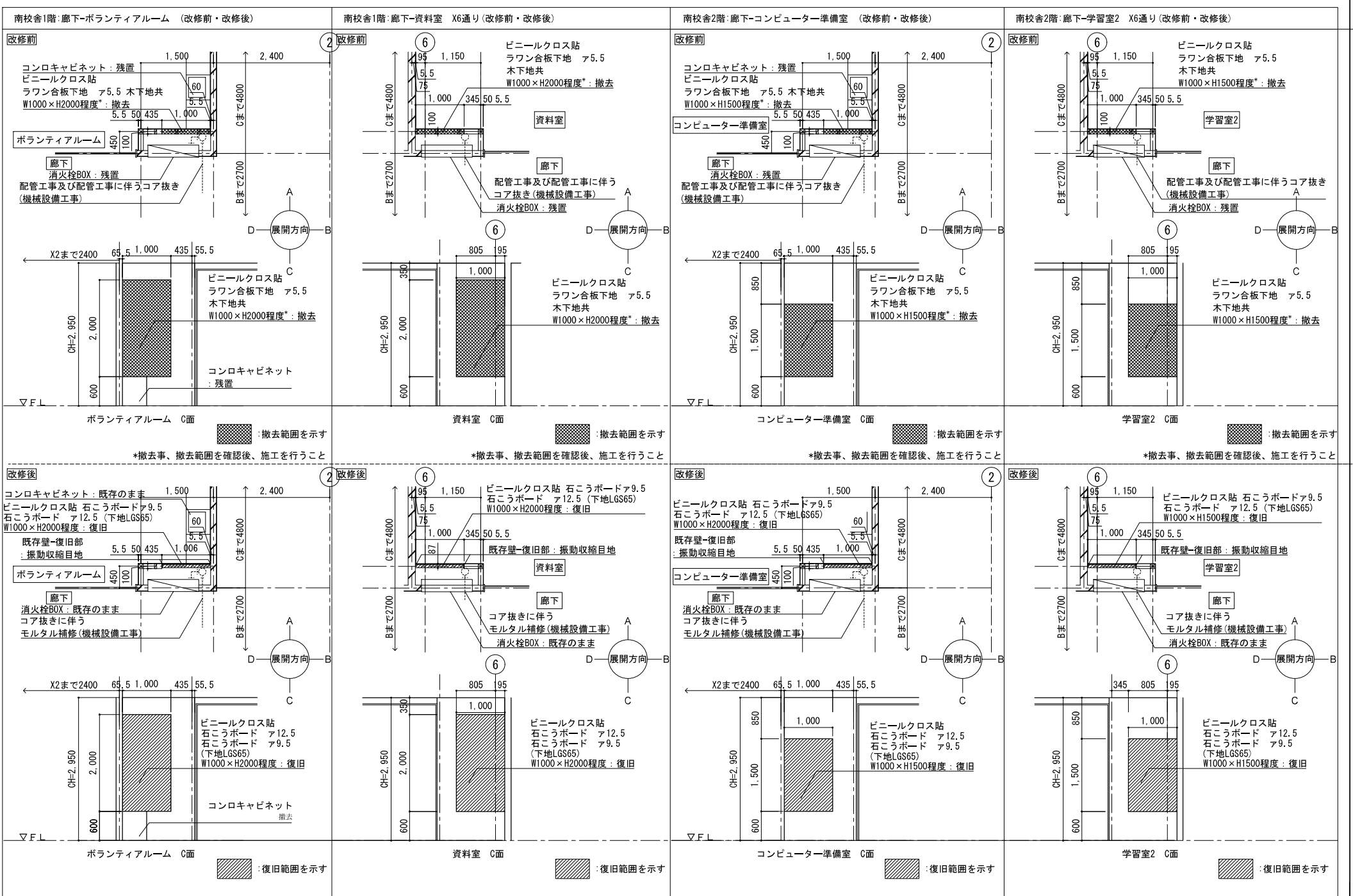


- [凡例]
- ▽ カッター入れを示す
  - △ 鉄筋切断位置  
(点検口が納まる最小範囲で切断)
  - ▨ スラブ撤去範囲  
既存はつりだし

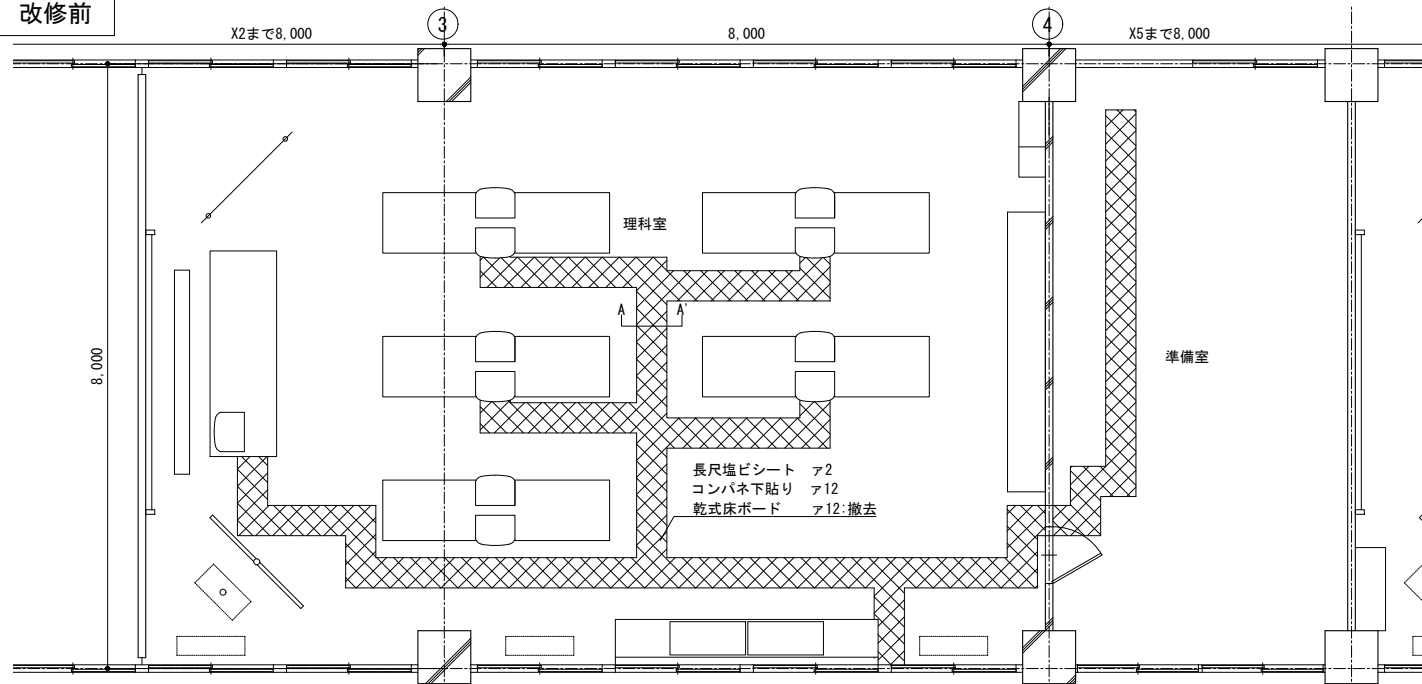


外枠・内枠: アルミニウム押出形材  
目地: ステンレス SUS304 HL  
底板: 高耐食性めっき鋼板  
補強材: 溶融亜鉛めっき鋼板  
パッキン: 軟質塩化ビニル樹脂  
最大仕上げ厚: MAX 3mm  
参考型番: NHEII-600 SG0(K) (ナカ工業(株))

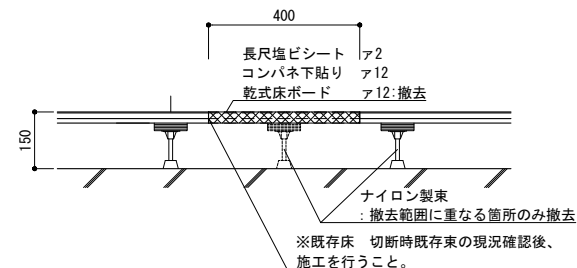




改修前

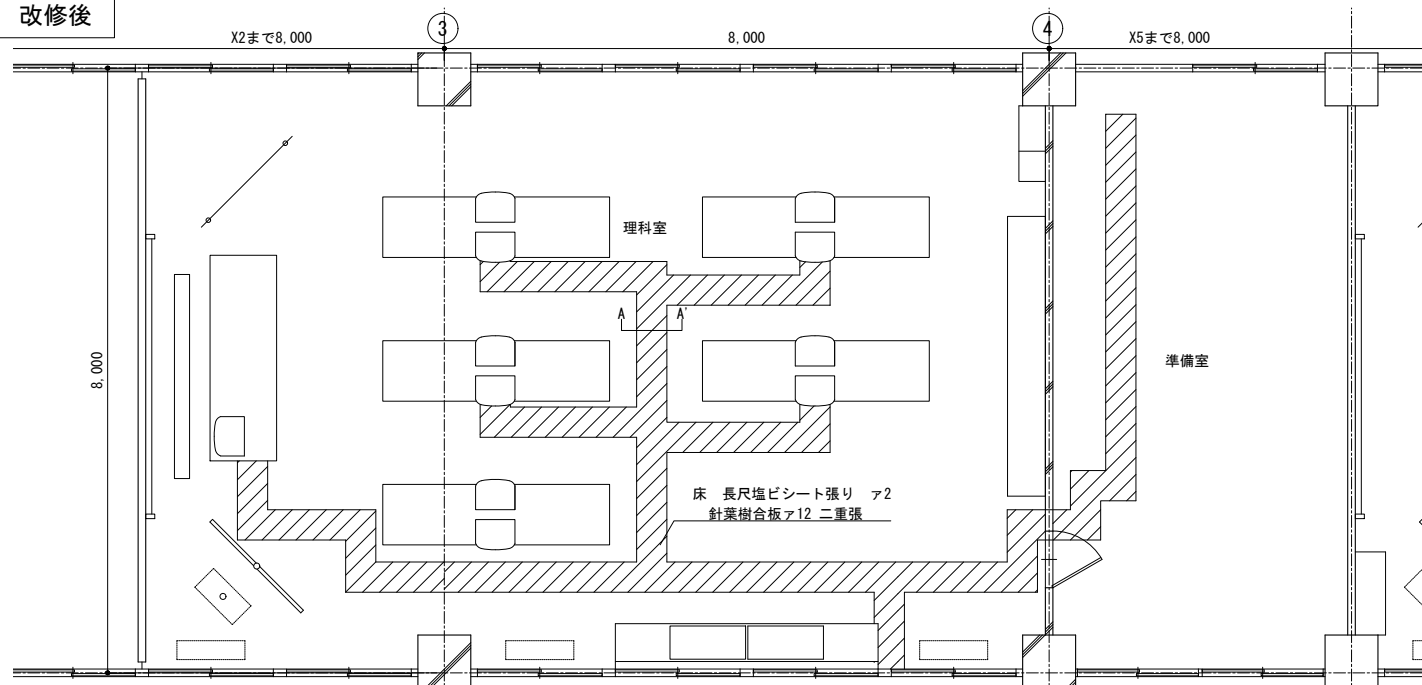


撤去範囲を示す

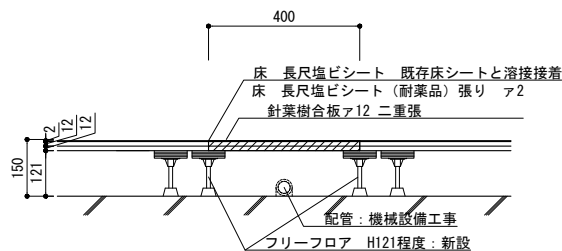


A-A' 断面図  
(改修部 部分詳細図 (改修前)) 1:10

改修後

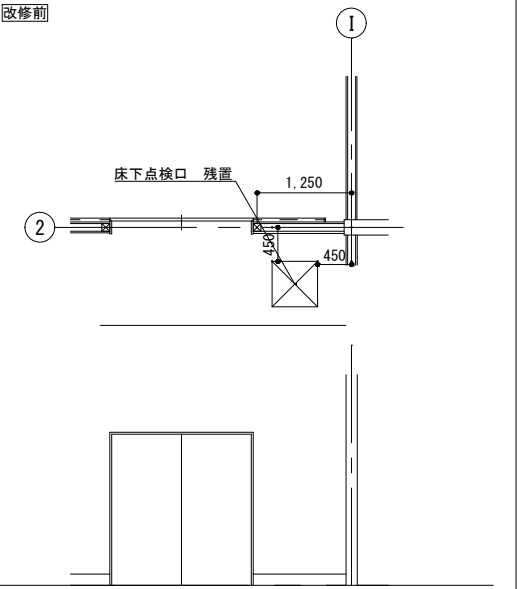
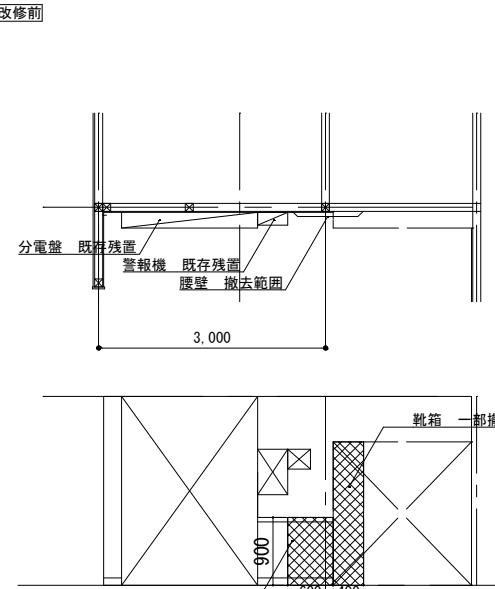
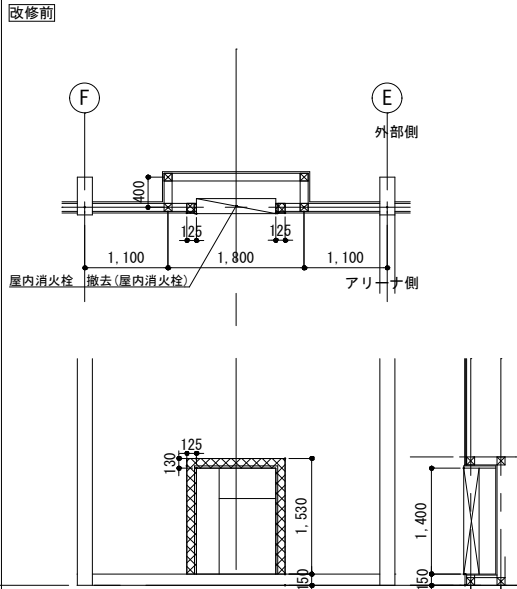
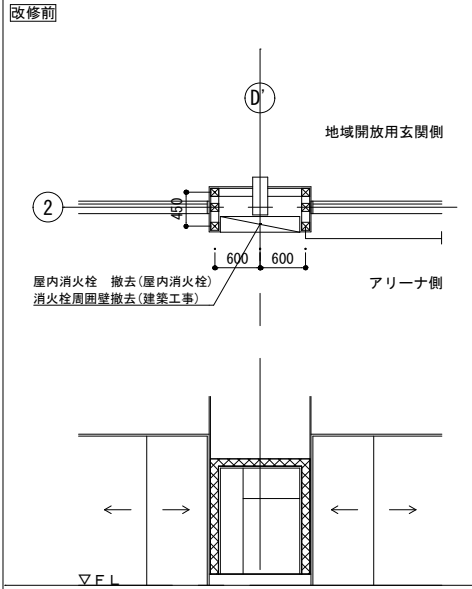


復旧範囲を示す



A-A' 断面図  
(改修部 部分詳細図 (改修後)) 1:10

屋内運動場:アリーナ 地域開放用玄関側 詳細図(改修前・改修後) | 屋内運動場:アリーナ 詳細図(改修前・改修後) | 屋内運動場:学校用玄関 詳細図(改修前・改修後) | 屋内運動場:地域開放用器具庫前 詳細図(改修前・改修後)



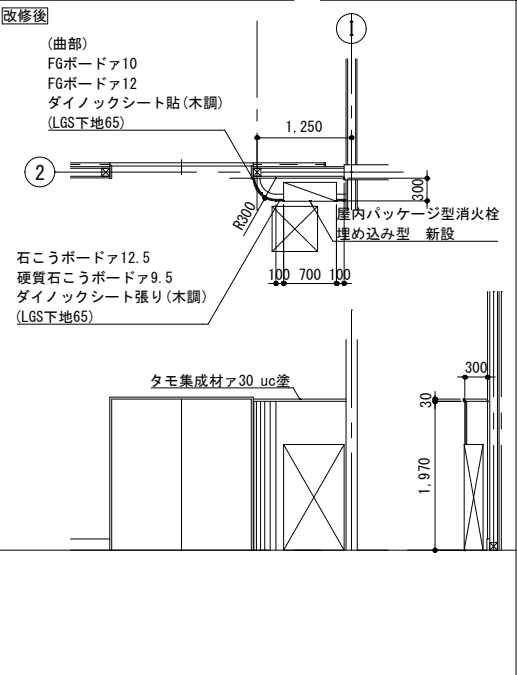
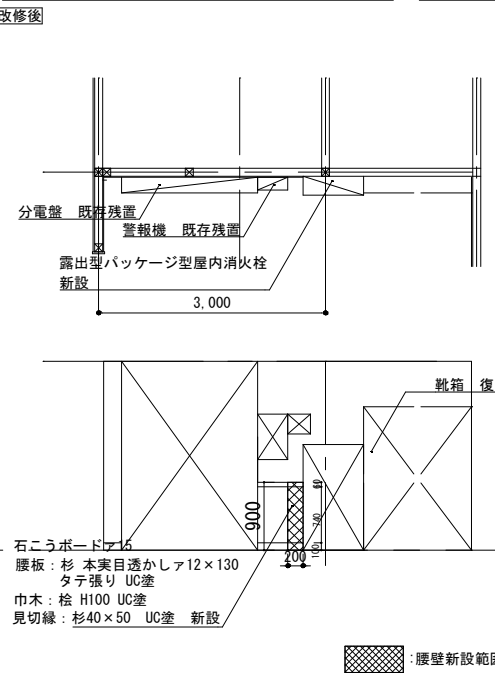
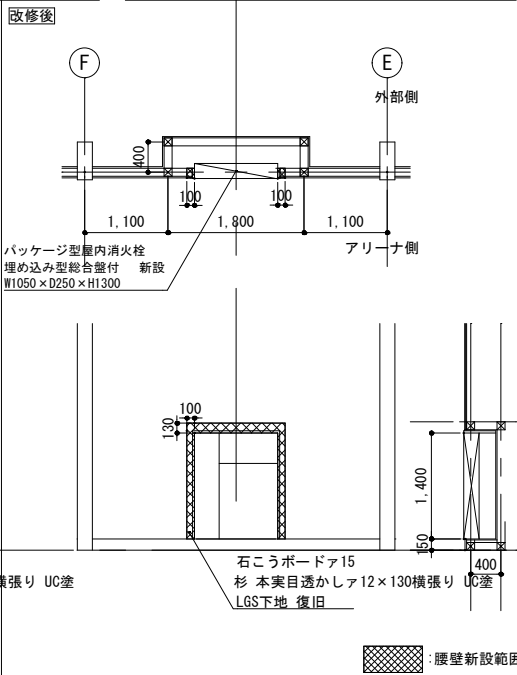
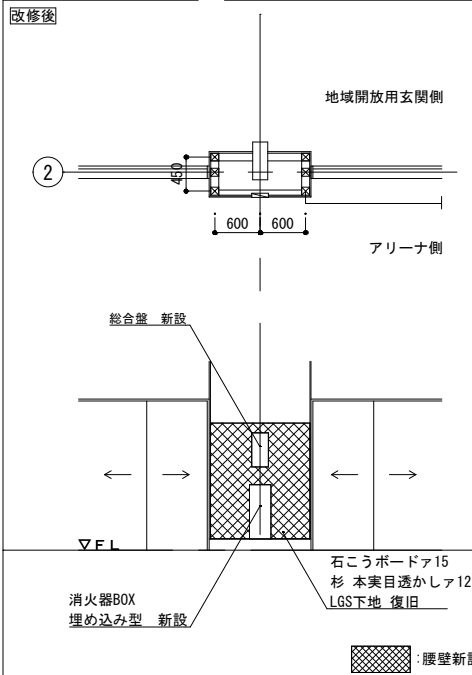
撤去範囲

撤去範囲

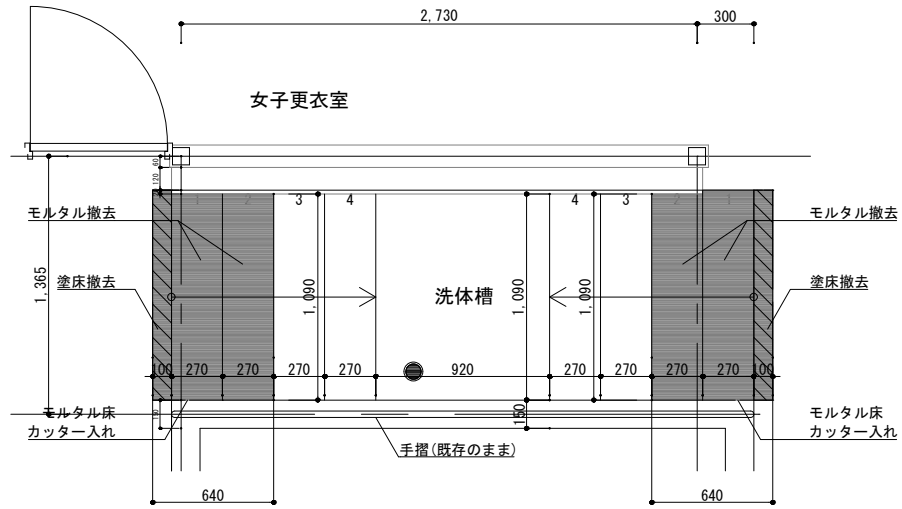
腰板:本実透かシア12  
巾木、見切縁共 撤去

撤去範囲

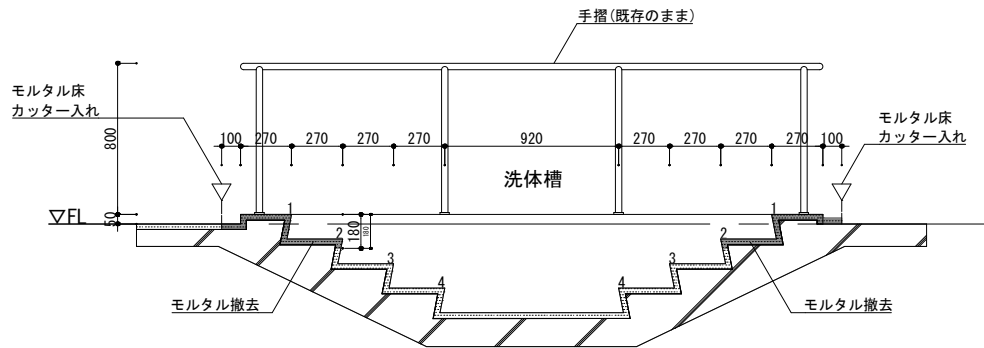
靴箱 一部撤去



改修前



平面図 S=1:20

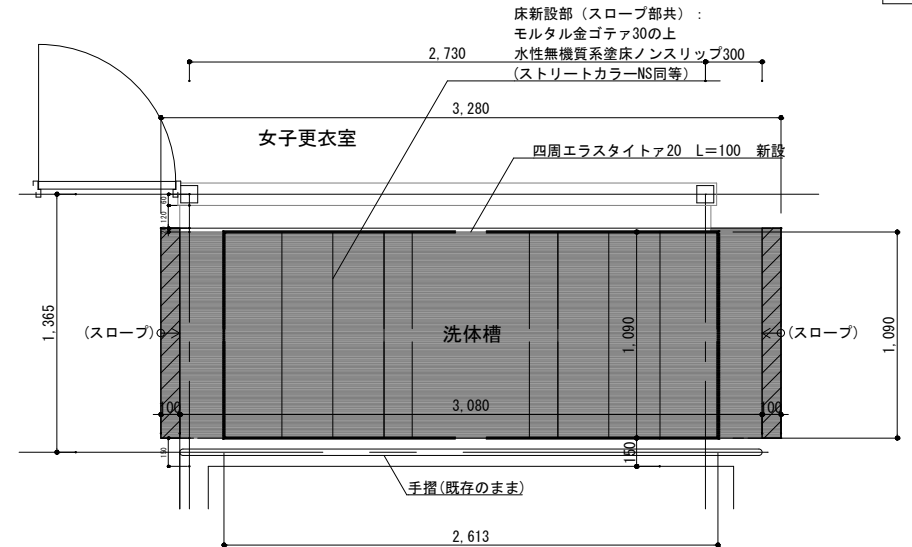


断面図 S=1:20

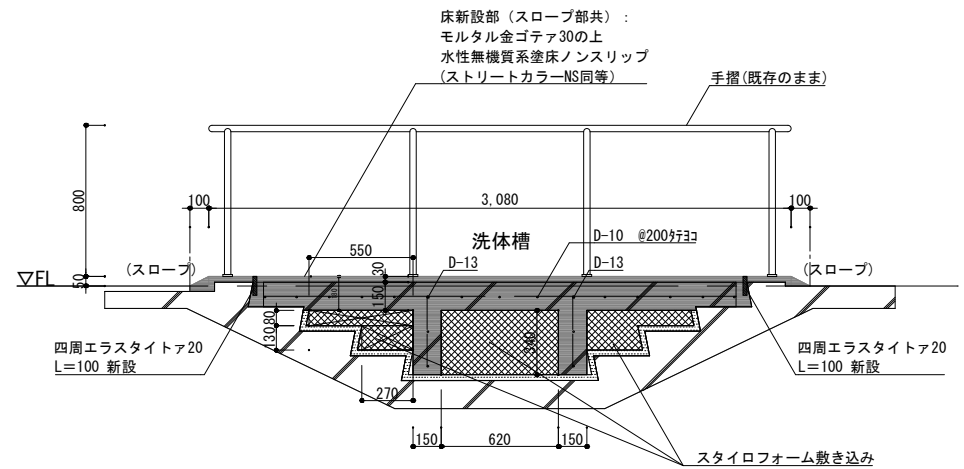
【凡例】

■ : 撤去部分を示す

改修後



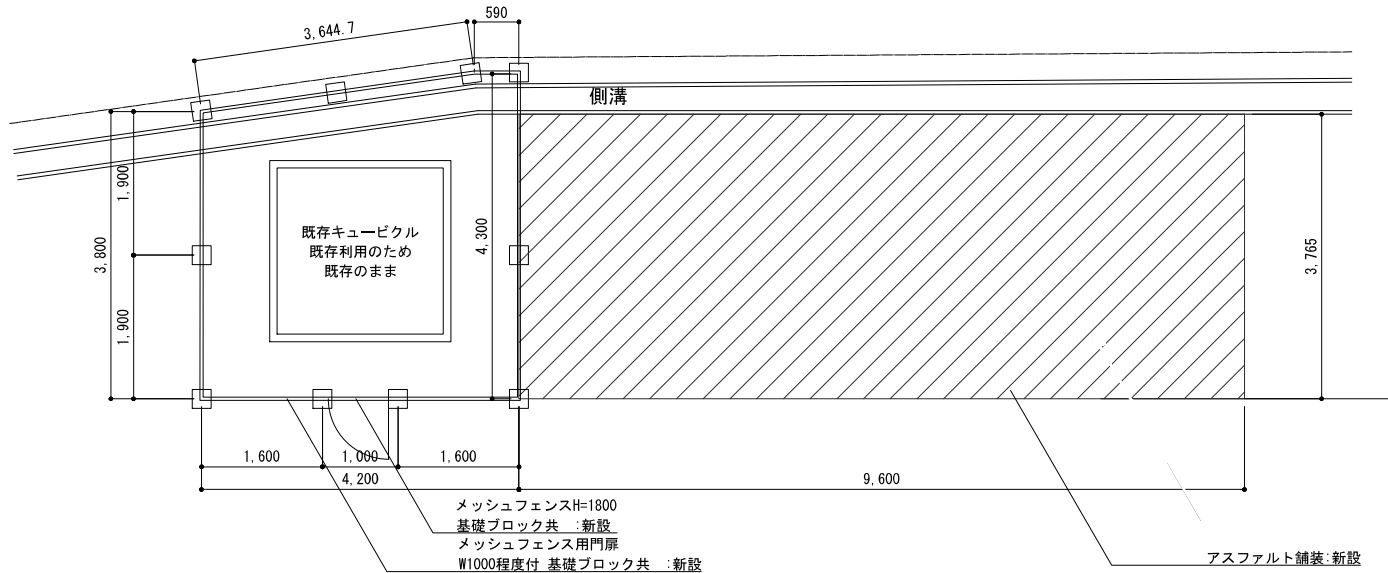
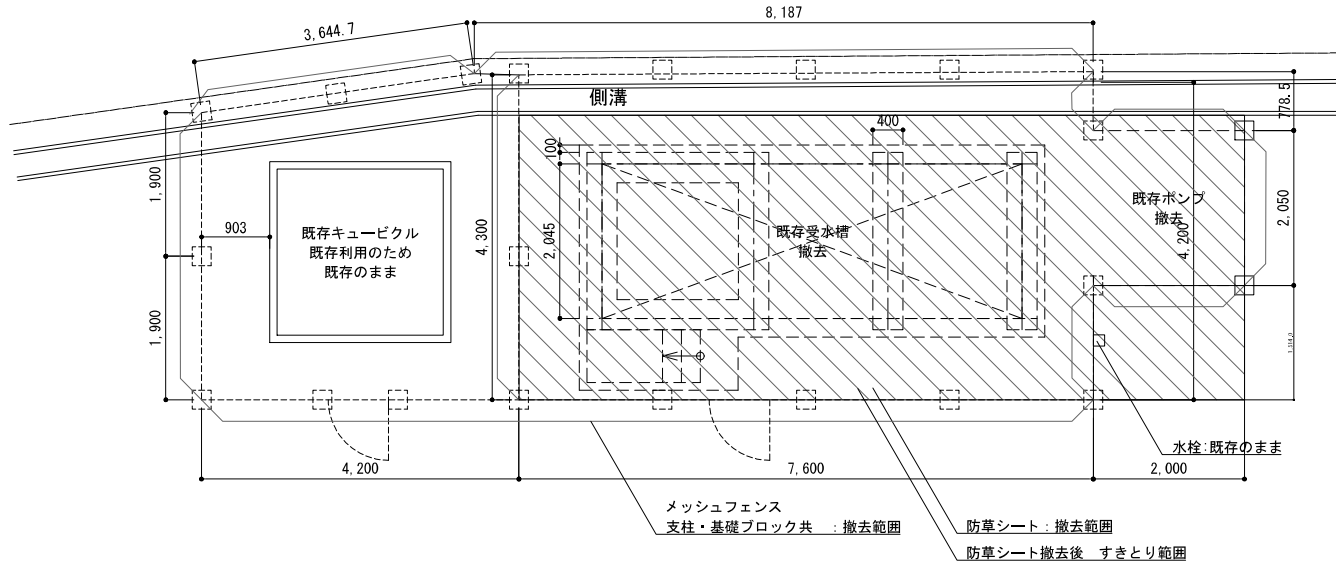
平面図 S=1:20



断面図 S=1:20

【凡例】

■ : 新設部分を示す

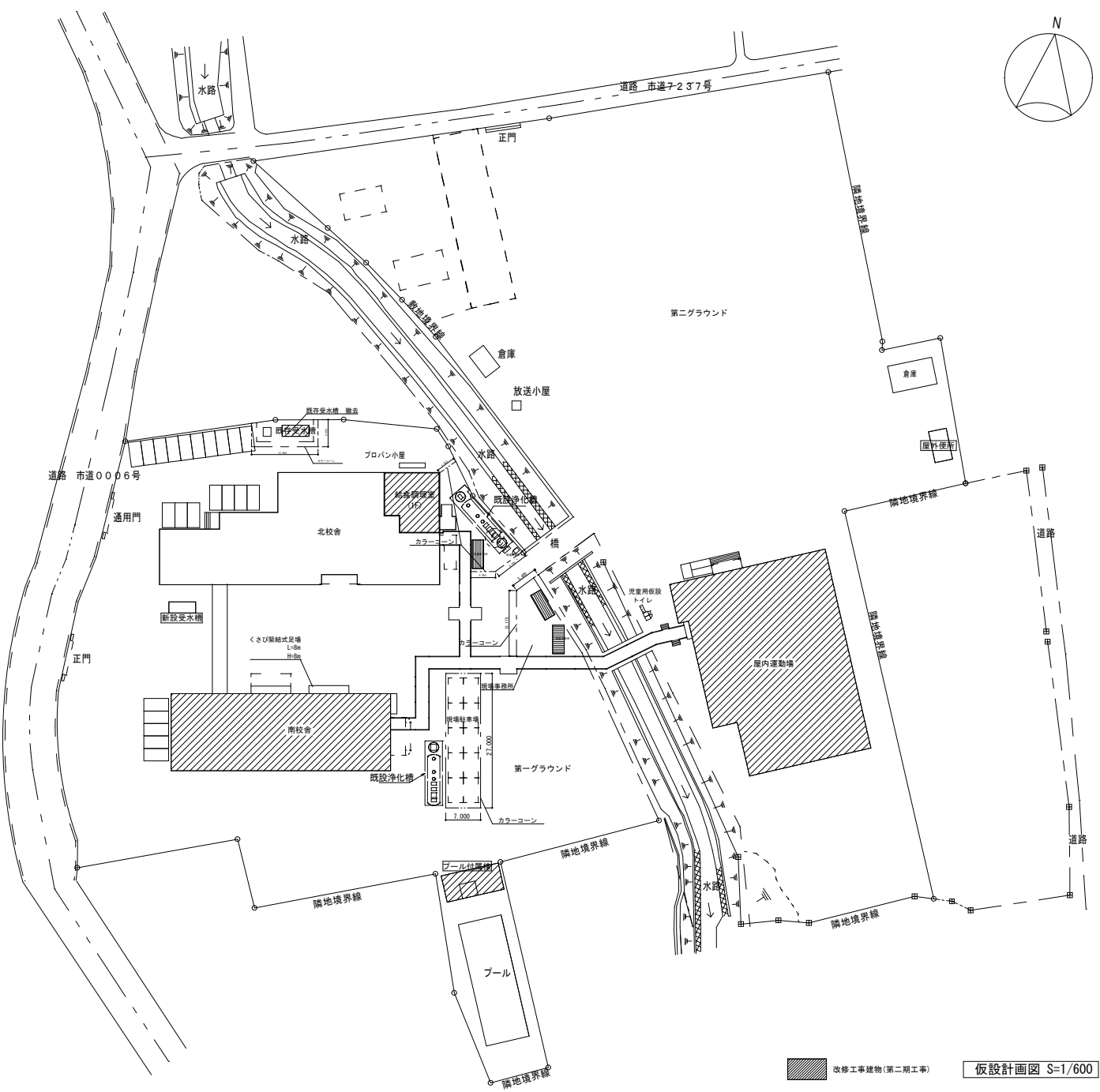
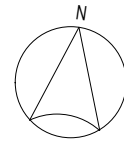


建具記号	LSD-1 片引ハンガードア (数量) 1	LSD-2 片開フラッシュドア (数量) 2	LSD-3 片開フラッシュドア (数量) 2	LSD-4 片引ハンガードア (通動) (数量) 1
材質等	見込 228 軽量スチール 枠: SOP 扉: SOP	見込 127.5 軽量スチール 枠: SOP 扉: SOP	見込 124 軽量スチール 枠: SOP 扉: SOP	見込 180.5 軽量スチール 枠: SOP 扉: SOP
金物	本締表示錠 ステンレス鏡面ハンドル、自閉装置、その他付属金物一式	レバーハンドル表示錠 丁番、ドアクローザー、その他付属金物一式 アンダーカット	レバーハンドル錠 丁番、ドアクローザー、その他付属金物一式 アンダーカット	本締表示錠 ステンレス鏡面ハンドル、自閉装置、その他付属金物一式
使用場所	便所A: 北校舎1F 多目的トイレ	便所A: 北校舎1F 職員用便所	便所D: 南校舎1F 職員用便所	便所D: 南校舎1F 多目的トイレ
ガラス			型が5A t=4mm W100×H100	型が5A t=4mm W100×H100
備考	小松ウオール工業 カームドア外付タイプ同等品	小松ウオール工業 LSDア同等品	小松ウオール工業 LSDア同等品	小松ウオール工業 カームドアLGS内蔵タイプ エキスバンドア同等品
姿図				
建具記号	LSD-5 片引ハンガードア (通動) (数量) 1	SD-1 点検ドア (数量) 2		
材質等	見込 191.5 軽量スチール 枠: SOP 扉: SOP	見込 103.5 軽量スチール 枠: SOP 扉: SOP		
金物	本締表示錠 ステンレス鏡面ハンドル、自閉装置、その他付属金物一式	押ボタン付平面ハンドル (鍵付) 隠し丁番、その他付属金物一式		
使用場所	便所F: 屋内運動場 多目的トイレ	便所B: 北校舎1F 児童用便所 便所C: 北校舎1F 児童用便所		
ガラス	型が5A t=4mm W100×H100			
備考	小松ウオール工業 カームドア通動(KK)外付タイプ同等品	小松ウオール工業 点検ドア同等品		
姿図				
建具記号	SF-1 開口枠 (数量) 6	SF-2 一方枠 (数量) 3	SF-3 開口枠 (数量) 2	SF-4 開口枠 (数量) 1
材質等	見込 210 軽量スチール 枠: SOP	見込 124 軽量スチール 枠: SOP	見込 230 軽量スチール 枠: SOP	見込 190.5 軽量スチール 枠: SOP
金物	SUSコ型番摺		SUSコ型番摺	SUSコ型番摺
使用場所	便所E: 南校舎1F・2F 児童用便所	便所B: 北校舎1F 児童用便所、便所C: 北校舎1F 児童用便所	便所E: 南校舎1F・2F 児童用便所	便所F: 屋内運動場 一般便所
ガラス	-		-	-
備考	小松ウオール工業 開口枠同等品	小松ウオール工業 開口枠同等品	小松ウオール工業 開口枠同等品	小松ウオール工業 開口枠同等品
姿図				

建具記号	TB-11 トイレブース (数量) 1	TB-12 トイレブース (数量) 1	TB-13 トイレブース (数量) 1	TB-14 トイレブース (数量) 2
材質等	見込 40 高圧メラミン樹脂化粧板(下地: MDF2.5T)、芯材: ペーパーコア	見込 40 高圧メラミン樹脂化粧板(下地: MDF2.5T)、芯材: ペーパーコア	見込 40 高圧メラミン樹脂化粧板(下地: MDF2.5T)、芯材: ペーパーコア	見込 40 高圧メラミン樹脂化粧板(下地: MDF2.5T)、芯材: ペーパーコア
金物	アルミアルエッジ、中心吊りグレビティヒンジ、アルミ笠木・巾木・床レール、表示付スライドロックSK、戸当り帽子掛けSK	アルミアルエッジ、アルミ笠木・巾木・床レール	アルミアルエッジ、中心吊りグレビティヒンジ、アルミ笠木・巾木・床レール、表示付スライドロックSK、戸当り帽子掛けSK	アルミアルエッジ、アルミ笠木・巾木・床レール
使用場所	便所D: 南校舎1F 職員便所	便所D: 南校舎1F 職員便所	便所D: 南校舎1F 職員便所	便所E: 南校舎1F及び2F 児童用便所
ガラス	-	-	-	-
備考	TB-GPR・笠木タイプ同等品	TB-GPR・笠木タイプ同等品	TB-GPR・笠木タイプ同等品	TB-GPR・笠木タイプ同等品
姿図				
建具記号	TB-15 トイレブース (数量) 2	TB-16 トイレブース (数量) 2	TB-18 トイレブース (数量) 2	
材質等	見込 40 高圧メラミン樹脂化粧板(下地: MDF2.5T)、芯材: ペーパーコア	見込 40 高圧メラミン樹脂化粧板(下地: MDF2.5T)、芯材: ペーパーコア	見込 40 高圧メラミン樹脂化粧板(下地: MDF2.5T)、芯材: ペーパーコア	
金物	アルミアルエッジ、中心吊りグレビティヒンジ、アルミ笠木・巾木・床レール、表示付スライドロックSK、戸当り帽子掛けSK	アルミアルエッジ、中心吊りグレビティヒンジ、アルミ笠木・巾木・床レール、表示付スライドロックSK、戸当り帽子掛けSK	アルミアルエッジ、アルミ笠木・巾木・床レール	
使用場所	便所E: 南校舎1F及び2F 児童用便所	便所E: 南校舎1F及び2F 児童用便所	便所E: 南校舎1F及び2F 児童用便所	
ガラス	-	-	-	
備考	TB-GPR・笠木タイプ同等品	TB-GPR・笠木タイプ同等品	TB-GPR・笠木タイプ同等品	
姿図				
建具記号	TB-19 トイレブース (数量) 2	TB-20 トイレブース (数量) 1	TB-21 トイレブース (数量) 1	
材質等	見込 40 高圧メラミン樹脂化粧板(下地: MDF2.5T)、芯材: ペーパーコア	見込 40 高圧メラミン樹脂化粧板(下地: MDF2.5T)、芯材: ペーパーコア	見込 40 高圧メラミン樹脂化粧板(下地: MDF2.5T)、芯材: ペーパーコア	
金物	アルミアルエッジ、中心吊りグレビティヒンジ、アルミ笠木・巾木・床レール、表示付スライドロックSK、戸当り帽子掛けSK	アルミアルエッジ、中心吊りグレビティヒンジ、アルミ笠木・巾木・床レール、表示付スライドロックSK、戸当り帽子掛けSK	アルミアルエッジ、アルミ笠木・巾木・床レール	
使用場所	便所E: 南校舎1F及び2F 児童用便所	便所F: 屋内運動場 一般便所	便所F: 屋内運動場 一般便所	
ガラス	-	-	-	
備考	TB-GPR・笠木タイプ同等品	TB-GPR・笠木タイプ同等品	TB-GPR・笠木タイプ同等品	
姿図				

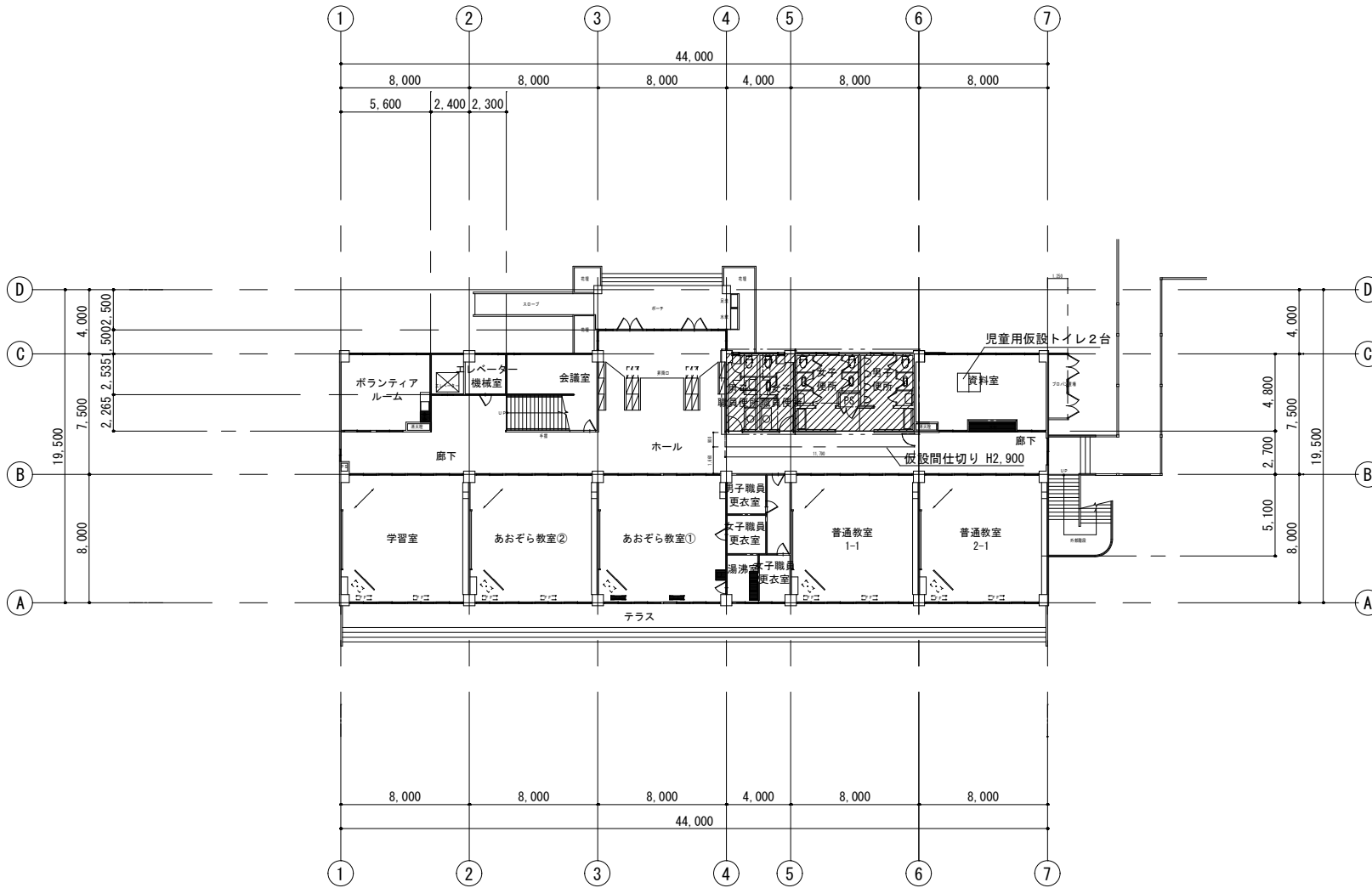
建具記号	TB-22 トイレブース (数量) 1	TB-23 トイレブース (数量) 1	
材質等	見込 40 高圧メラミン樹脂化粧板 (下地: MDF2.5T)、芯材: ペーパーコア	見込 40 高圧メラミン樹脂化粧板 (下地: MDF2.5T)、芯材: ペーパーコア	
金物	アルミアルエッジ、アルミ笠木・巾木・床レール	アルミアルエッジ、中心吊りグレビティヒンジ、アルミ笠木・巾木・床レール、表示付スライドロックSK、戸当り帽子掛けSK	
使用場所	便所 F: 屋内運動場 一般便所	便所 F: 屋内運動場 一般便所	
ガラス	-		
備考	TB-GPR・笠木タイプ同等品	TB-GPR・笠木タイプ同等品	
姿図			
建具記号	TB-24 トイレブース (数量) 1	TB-25 トイレブース (数量) 1	
材質等	見込 40 高圧メラミン樹脂化粧板 (下地: MDF2.5T)、芯材: ペーパーコア	見込 40 高圧メラミン樹脂化粧板 (下地: MDF2.5T)、芯材: ペーパーコア	
金物	アルミアルエッジ、中心吊りグレビティヒンジ、アルミ笠木・巾木・床レール、表示付スライドロックSK、戸当り帽子掛けSK	アルミアルエッジ、アルミ笠木・巾木・床レール	
使用場所	便所 F: 屋内運動場 一般便所	便所 F: 屋内運動場 一般便所	
ガラス			
備考	TB-GPR・笠木タイプ同等品	TB-GPR・笠木タイプ同等品	
姿図			
建具記号			
材質等			
金物			
使用場所			
ガラス			
備考			
姿図			

建具記号	SF-5 開口枠 (数量) 1	SF-6 一方枠 (数量) 6	SF-7 一方枠 (数量) 2	SF-8 一方枠 (数量) 2
材質等	見込 178 軽量スチール 枠: 焼付塗装	見込 124 軽量スチール 枠: 焼付塗装	見込 255 軽量スチール 枠: 焼付塗装	見込 193 軽量スチール 枠: 焼付塗装
金物	SUSコ型溶接			
使用場所	便所F: 屋内運動場 一般便所	便所E: 南校舎1F・2F 児童用便所	便所E: 南校舎1F・2F 児童用便所	便所D: 南校舎1F 職員用便所
ガラス				
備考	小松ウオール工業 開口枠同等品	小松ウオール工業 開口枠同等品	小松ウオール工業 開口枠同等品	小松ウオール工業 開口枠同等品
姿図				
建具記号				
材質等				
金物				
使用場所				
ガラス				
備考				
姿図				
建具記号				
材質等				
金物				
使用場所				
ガラス				
備考				
姿図				



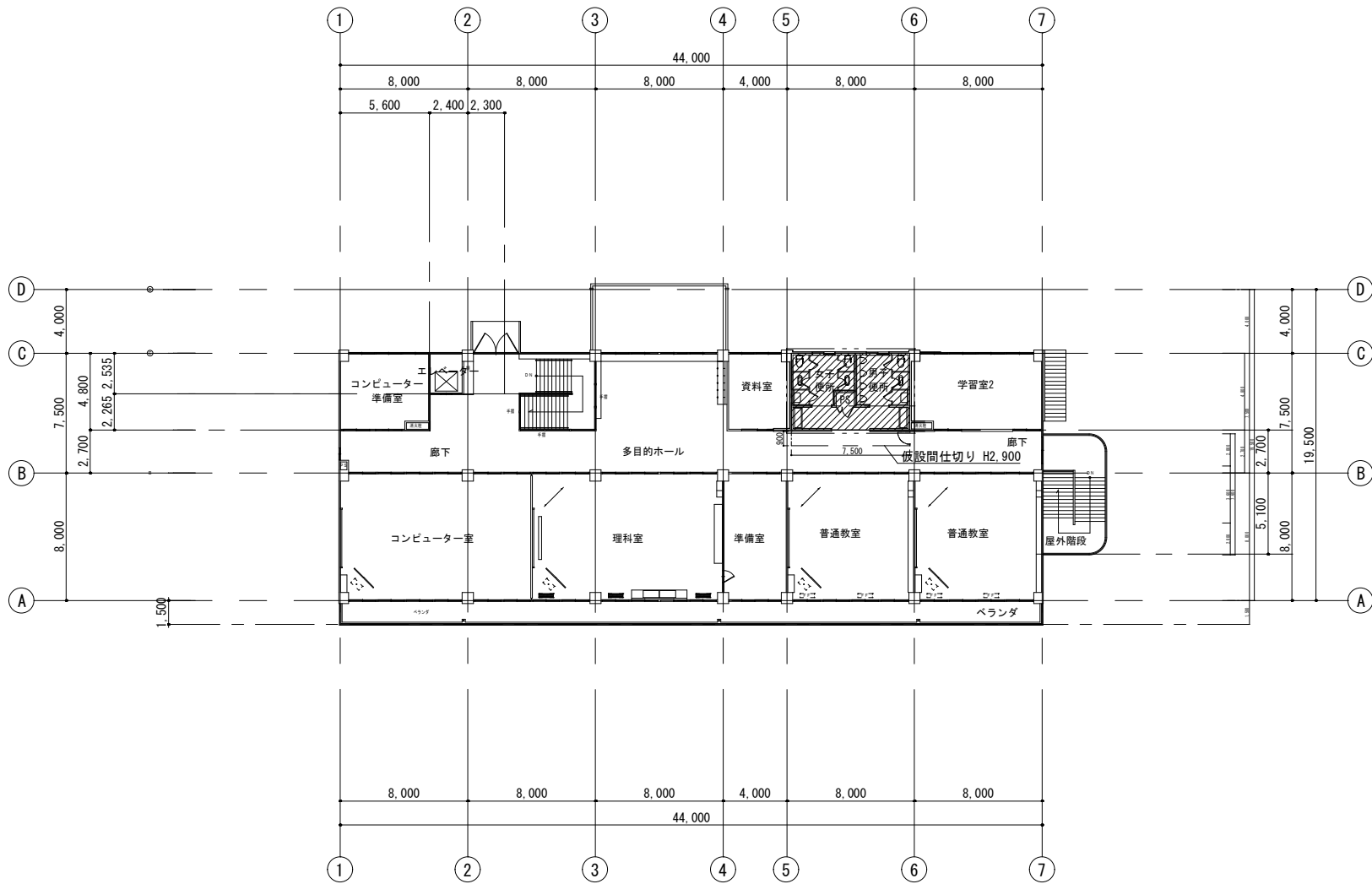
改修工事建物(第二期工事)

仮設計画図 S=1/600

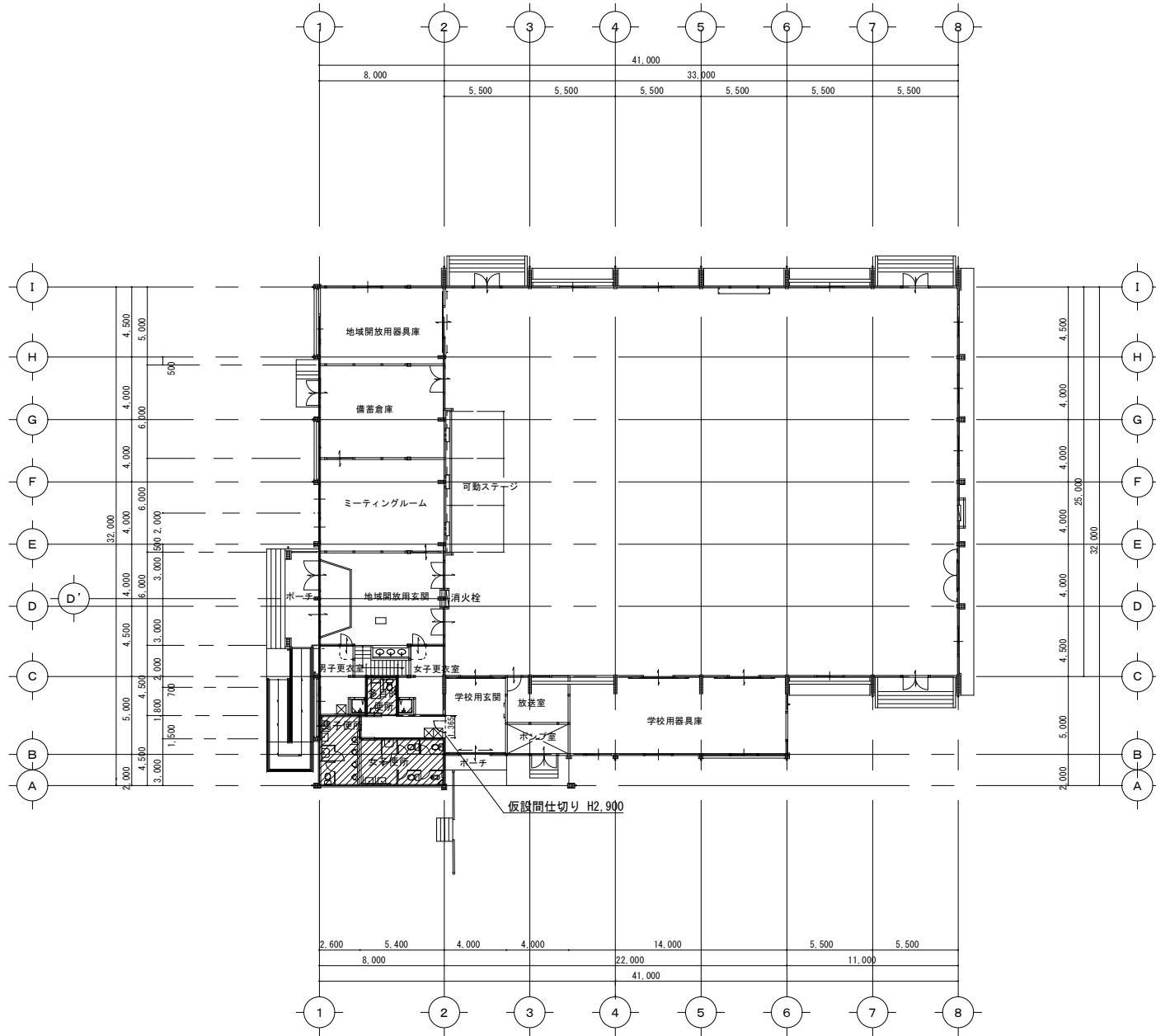


南校舎1階平面図

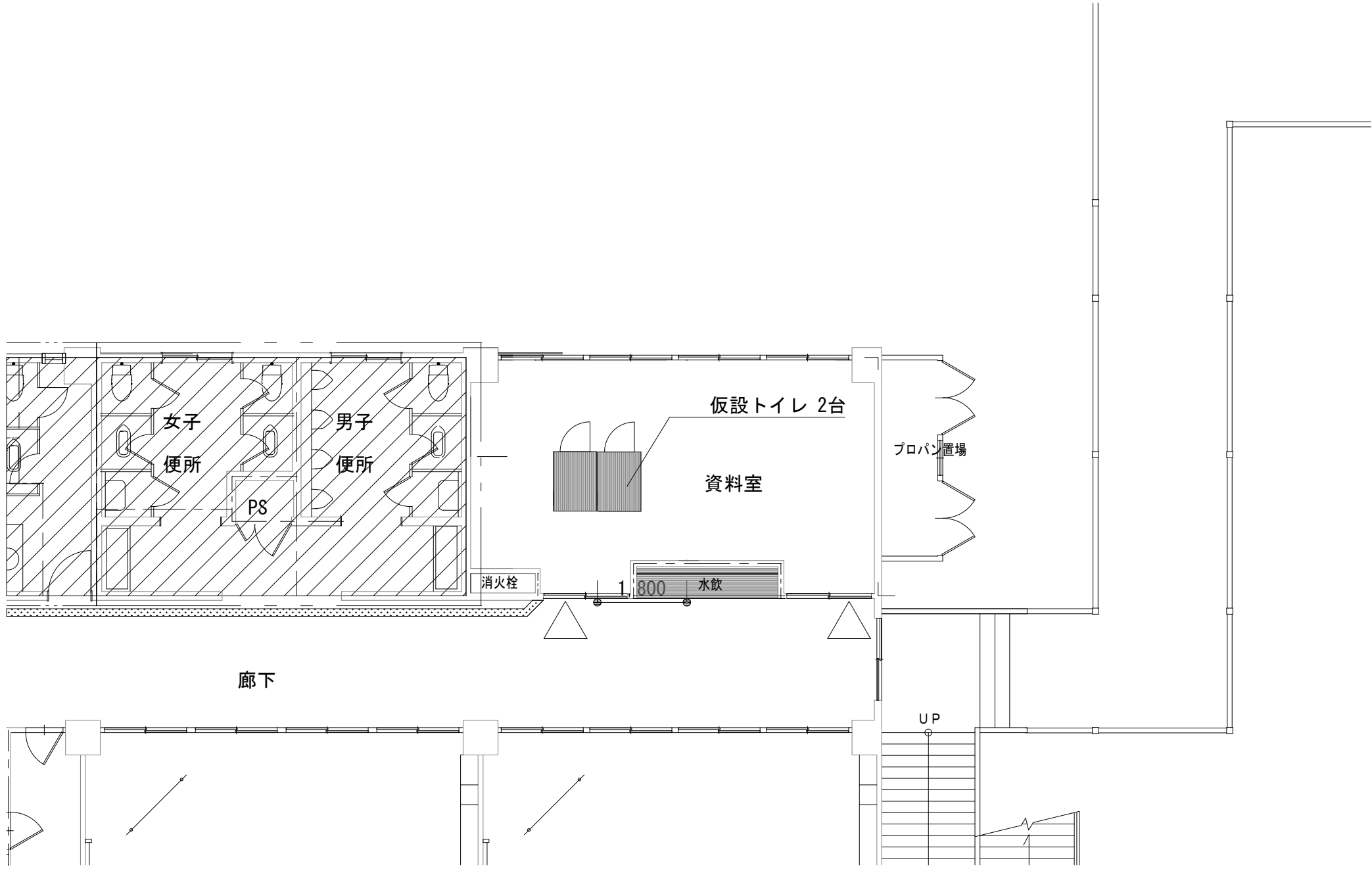
改修前





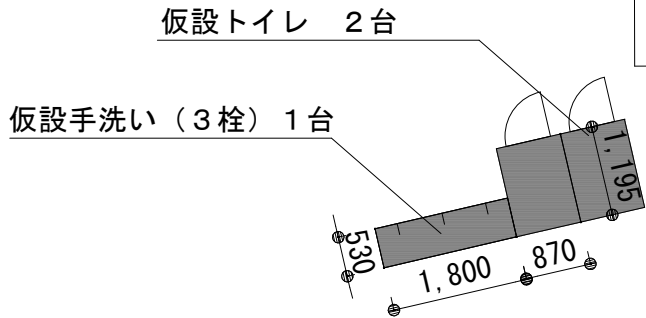
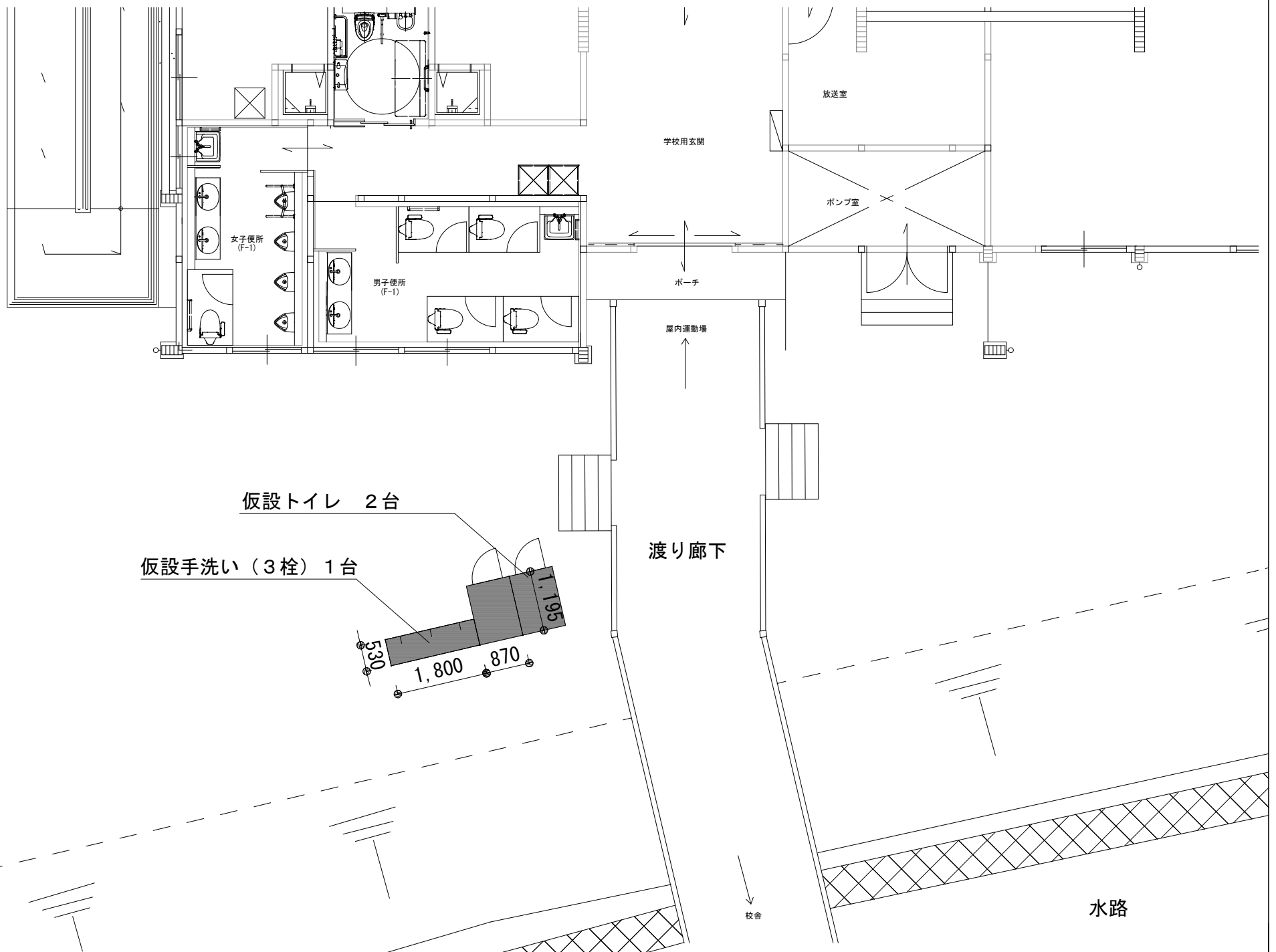
南校舎2階平面図



屋内運動場平面図



 <b>AIS総合設計株式会社</b> 1級建築士事務所 No.A7226	特記事項  	設計者 一級建築士 (No.321076) 小林 孝宏	棟図 JOB指圖 作図 	FILE 鹿沼市立津田小学校大規模改修(トイレ改修)工事 (第2期)(建築工事)	SCALE A2=1:50 A4=1:100	No. A-050
				ITEMS 仮設トイレレイアウト図(南校舎)	DATE 令和6年12月	JOBNO.



# 鹿沼市立津田小学校大規模改造(トイレ改修)工事 (第2期) (建築工事) 設計図

令和 6 年 12 月

電 気 設 備 図 面 リ ス ト			
図面番号	図面名称	図面番号	図面名称
E-00	図面リスト	E-17	改修前後 南校舎1階児童用便所コンセント設備図
E-01	改修特記仕様書(その1)	E-18	改修前後 南校舎2階児童用便所コンセント設備図
E-02	改修特記仕様書(その2)	E-19	改修前後 屋内運動場 一般便所及び多目的トイレコンセント設備図
E-03	改修特記仕様書(その3)	E-20	改修前後 南校舎1階職員用便所及び多目的トイレ弱電設備図
E-04	既設水槽回り改修図	E-21	改修前後 南校舎1階児童用便所弱電設備図
E-05	照明姿図	E-22	改修前後 南校舎2階児童用便所弱電設備図
E-06	改修後 南校舎1階電灯設備図	E-23	改修後 南校舎1階トイレ呼出設備図
E-07	改修後 南校舎2階電灯設備図	E-24	改修後 屋内運動場トイレ呼出設備図
E-08	改修後 屋内運動場電灯設備図	E-25	改修前後 南校舎1階職員用便所及び多目的トイレ自動火災報知設備図
E-09	改修前後 南校舎1階職員用便所及び多目的トイレ電灯設備図	E-26	改修前後 南校舎1階児童用便所自動火災報知設備図
E-10	改修前後 南校舎1階児童用便所電灯設備図	E-27	改修前後 南校舎2階児童用便所自動火災報知設備図
E-11	改修前後 南校舎2階児童用便所電灯設備図	E-28	改修後 屋内運動場自動火災報知設備図
E-12	改修前後 屋内運動場 一般便所及び多目的トイレ電灯設備図	E-29	改修前後 屋内運動場 一般便所及び多目的トイレ自動火災報知設備図
E-13	改修後 南校舎1階コンセント設備図	E-30	改修前 南校舎1階コンセント設備図
E-14	改修後 南校舎2階コンセント設備図	E-31	改修前 南校舎2階コンセント設備図
E-15	改修後 屋内運動場コンセント設備図	E-32	改修前 屋内運動場トイレ呼出設備図
E-16	改修前後 南校舎1階職員用便所及び多目的トイレコンセント設備図	E-33	改修前 屋内運動場動力設備図



## ● 電灯設備

### ・1 非常用照明器具

○電池内蔵形
○電源別置形
○蓄電池(10分)＋自家発電設備

### ・2 誘導灯

○電池内蔵形
○電源別置形
○横線

### ○3 配線器具

- 防災設備、コンセントについては消防法に適合すること。
- 住宅用スイッチ、コンセント類は
  - 三角形(金属プレート)―共用部
  - ワイドハンドル部 ―住戸内

### ・4 住宅用分電盤

主開閉器	定格電流	定格遮断電流
	30 以下	2,500 以上
	30 を超え 100 以下	5,000 以上
	100 を超え 150 以下	10,000 以上
分岐開閉器	―	2,500 以上

住宅用分電盤内に設置する過電流警報装置の品質及び性能(公仕仕 1,1,4)

○「品質・性能基準」
○ )

### ○5 その他

- 特殊コンセントにはプラグを付属させる。
  - 別途機械設備工事機器仕様コンセント(エッチング)については打合せすること。
- 次のコンセントのプレートには、電圧等の表示を行う。
  - ・单相 200V
  - ・三相 200V
  - ―一般電圧用以外(※発電機回路、※UPS回路等)※赤字等で表示する。
- アウトレットボックスには、電気方式及び回路番号を表示すること。
- コンセントプレートの差込面両方に適切な方法(壁名称と回路番号の表示)を行うこと。
- フルボックス内のケーブルに適切な方法で内容表示を行うこと。
- 系ボルト長が1500mmを超える照明器具は、振れ止め施工すること。

## ● 動力設備

### ・1 機器への接続

- 本工事制御盤より別途電動機等への配線の接続は、原則として
  - 本工事
    - 別途工事 とする。
- 電動機等への接続は、ビル2種金属製可とう電線管(防水ブリカ)を使用する。
- 遮断機の定格電流は、メーカー推奨品を優先とする。

### ・2 電動機の接地

○金属管接地
●専用接地線

## ○ 電熱設備

### ・1 制御盤

標仕によるが、盤内の器具類の構成配置は監督職員の承諾のうえ、製造者の標準として良い。

### ・2 温度調節器

○電気式
○電子式

### ・3 その他

## ○ 雷保護設備

### ・1 突針支持管

○鋼製(溶融亜鉛メッキHd235以上)
○ステンレス製(強度計算書を監督職員に提出すること)

### ・2 避雷導線

○引下げ導線
○建築構体利用

### ・3 接地極

○接地極埋設
○建築構体利用

### ・4 その他

接続部分については、異種金属接触腐食(電食)を起こさないように施工すること。

## ○ 受変電設備

### ・1 高圧開閉器(屋外用)

高圧気中開閉器(SOG)は(○方向性
○VT内蔵
○LA内蔵)
○既存
高圧気中開閉器(UAS)は(○方向性
○VT内蔵)
○既存

### ・2 主遮断装置

高圧交流遮断器(VCB)は(○手動式
○電磁式)
○既存

### ・3 設備内容

進相コンデンサ(自動力率制御
○有
○無)

子マンド監視装置(○有
○無)

### ・4 配電盤

○屋内形(○開放形
○閉鎖形)
○屋外形
○キュービクル式非常電源専用受電設備認定品

### ・5 その他

- キャビネット内の換気計算については、日本配電制御システム工業会の計算方法を参考にして計算すること。
- 保護継電器の保護協調曲線を作成し、監督職員に提出し、承諾を受けること。なお、改修工事についても同様とする。
- 防振材・防振装置を介して設置する機器の耐震支持は、耐震ストッパの機構を有すること。

## ○ 電力貯蔵設備

### ・1 直流電源装置

○非常用照明器具の電源と共用
○受変電設備専用蓄電池

○鉛蓄電池
種類(
○CGS形
○PS形
○MSE形
○長寿命MSE形
○HSE形)
○アルカリ蓄電池
種類(○AMP形
○AMHP形
○AHP形
○AHS形
○AHSR形
○AHR形)

### ・2 交流無停電電源装置(UPS)

○常時インバータ給電方式
○常時インバータ給電方式(簡易型)
○ラインインタラクションタイプ方式
○常時高周給電方式

### ・3 電力貯蔵装置(電力平準化等用)

○リチウム二次電池
○鉛蓄電池
○ニッケル水素電池

### ・4 その他

- キャビネット内の換気計算については、日本配電制御システム工業会の計算方法を参考にして計算すること。
- 簡易形については、監督職員の承諾のうえ、製造者の標準として良い。

## ○ 発電設備

### ・1 自家発電設備

- 発電装置の用途
  - 防災用自家発電装置
○常用自家発電装置
  - 常用防災兼用自家発電装置
- 原動機
種類
  - ディーゼルエンジン
○ガスエンジン
  - ガスタービン
○マイクロガスタービン
  - 電気始動式
○空気始動式
始動方式
  - 電気始動式
○空気始動式
- 起動蓄電池
(○標準
○長寿命型)
- 冷却方式
  - 水冷式(○循環方式
○ラジエーター方式)
  - 空冷式
  - A重油
○軽油
○灯油
燃料小出タンク
(○本工事
○別途工事)
- 主燃料タンク
(○専用
○他設備と共用)
- 形式
  - キュービクル式(○一般用
○寒冷地仕様
○低騒音仕様)
  - オープン式
  - 普通形自家発電装置
○即時普通形自家発電装置
  - 長時間形自家発電装置
○即時長時間形自家発電装置
- 運転時間
(○72時間
○時間)
- 配電盤
監督職員の承諾のうえ、製造者の標準として良い。

### ・2 太陽光発電設備

太陽電池モジュール

- 単晶シリコン系(○単結晶
○多結晶)
- 薄膜系(○アモルファス
○CdS
○CdTeS)

接続方式
その他

- 三相3線式200V
○単相3線式200/100V
- ・JET認証品とする。
- ・JIS C 8955に基づき、荷重計算を実施し監督職員の承諾を得ること。
- ・OVRGの設置
○有
○無
- ・太陽電池アレイ用支持物の荷重計算に係る用途係数
- 極めて重要な太陽光発電システム
- 通常設置する太陽光発電システム

## ○ 構内情報通信網設備

- ・1 構内情報通信網装置
  - 構内情報通信網装置
○有
○無
- ・2 構内情報通信網装置の構成性能

## ○ 構内交換設備

### ・1 構内情報通信網装置

構内情報通信網装置
○有
○無

### ・2 構内情報通信網装置の構成性能

図示による。

その他追加機能
○
○

## ○ 構内交換設備

### ・1 交換装置

○IP-PBX
○VoIPサーバ
○既存

### ・2 電話機

○一般形
○多機能形
○IP形
○ファクシミリ
○デジタルコードレス形
○IPコードレス形
○専用电話機

### ・3 その他

追加サービス機能
○

## ○ 情報表示設備

### ・1 マルチサイン

表示方式
○LED式
○液晶(LCD)式
○有機EL式
種類
○壁掛型
○自立型

### ・2 時刻表示装置

○報時針
○プログラムタイマ
○子時計
○電子チャイム
時刻同期装置
時刻表示方式
○標準電波方式
○公衆回線方式
○ラジオ放送方式
○GNSS方式
○地上デジタル放送方式
○NTPサーバ方式

### ・3 出退表示装置

制御方式
○多線直接式
○パルス伝送式
表示方式
○LED式
○液晶(LCD)式
○有機EL式

### ・4 水道隔測検針設備

検針態
○手動式
○自動式
配線
○3線式
○5線式

## ○ 映像・音響設備

### ・1 プロジェクタ

○本工事
○別途工事
種類
○液晶形
○DLP形
投写方式
○前面式
スクリーン形式
○反射ビーム形
○反射ビーム形
○反射細密ビーム形
○スクリーンタイプ
○反射スクリーンタイプ
○スクリーンタイプ
○上巻タイプ
○巻込タイプ
○巻込タイプ
その他
機器収納ラックは監督職員の承諾のうえ、製造者標準として良い。

### ・2 テレビ

○本工事
○別途工事

## ○ 拡声設備

### ○1 拡声装置

種類

- 一般放送用
○非常放送用

形式

- 卓上形
○キャビネットラック形

アンテナ

- AM(○ステンレス鋼製
○ )
- FM(○耐食アルミニウム製
○ステンレス鋼製)

## ● 誘導支援設備

### ○1 誘導支援装置

○音声誘導装置(○無線式
○組気式
○画像認識用)
○インターホン装置(○レインダーホン
○外部受付用インターホン)
●トイレ等呼出装置(●壁掛式
○ラック収納式
○卓上式)
○住宅情報壁装置
消防法に適合した旨の表示をすること
公共住宅の住宅情報壁装置の品質及び性能(○「品質・性能基準」
○ )
○インターホンオートドアロック装置
○宅配ボックス装置
公共住宅の宅配ボックスの品質及び性能(○「品質・性能基準」
○ )

## ○ テレビ共同受信設備

### ○1 テレビ共同受信装置

種類

- UHF撤去
○BS
○CS
○CATV
○FM撤去
○AM撤去

調音
○2K
○4K
○2K
○10K
その他
増幅器を収容する場合は、AC125V2P15A接地端子付きのコンセントを設ける。
テレビ端子及び並列ユニットはCS・BS・UHF・FM共用形、プラグ付きとする。
地上デジタル放送を受信できるものとする。
公共住宅のテレビ機器、FMアンテナの品質及び性能(○「品質・性能基準」
○ )

## ○ 監視カメラ設備

### ・1 監視カメラ装置

伝送方式

- ネットワーク伝送方式
○同軸伝送方式

録画装置

- デジタルレコーダ
○録画サーバ

その他

- ・高所に設置する場合は落下防止の措置を施すこと。

### ○ 駐車場管制設備

### ・1 駐車場管制装置

検知方式

- 光軸式
○ループコイル式
○超音波センサ式

番号灯・警報灯
○天井つり下げ形
○自立形
○壁掛形

## ○ 防犯入退室管理設備

### ・1 防犯装置

○本工事
○本工事(配管のみ)
○別途工事
制御装置
基本機能以外の追加機能
○
方式

- 磁気カード
○暗証番号
○ICカード(接触式)
- ICカード(非接触式)
○バイオメトリックス

### ・2 電気錠

○本工事
○別途工事

## ● 火災報知設備

### ○1 自動火災報知装置

受信機

- P型1級
○線検
(○新設
●既設)
- R型
○線検
(○新設
○既設)
- SP型
○線検
(○新設
○既設)
- GR型
○線検
(○新設
○既設)

○耐受債機
○線検
(○新設
○既設)

### ・2 自動閉鎖設備

○運動制御器(錠)
○線検
○受債機と一体)

### ○3 非常警報装置(非常ベル)

○機器一体形
○各機器単独に設置

### ・4 ガス漏れ火災警報装置

○個別式
○集中監視式(共用部分)
ガスの種類
○都市ガス(種類
)
○液化石油ガス
○冷媒ガス

### ・5 住宅用自動火災報知装置

○共同住宅用非常警報設備(共用部分)
非常警報装置の蓄電池は、○警報操作盤に組み込む
○機器一体型
○住戸用自動火災報知設備(住戸等と非開閉の共用部分)
○共同住宅用自動火災報知設備

## ○ 中央監視制御設備

### ・1 中央監視制御装置

○警報盤
○簡易型監視制御装置
○監視制御装置

### ・2 中央監視制御装置の構成・性能

図示による。

## ● 構内配電線路

### ○1 配線方式

●地中線式
○架空線式
●露出配管内配線

### ○2 地中線路の余長

マンホール、ハンドホール、フルボックス内でのケーブルの余長を見込むこと。

### ・3 装柱器材

### ・4 付属品

○マンホール用梯子
○ハンドホール用手カギ

### ・5 屋外灯設備

- 電源供給方式
  - 共用盤から供給
○単独引出(定額料金)
- 点滅方式
  - 自動点滅器
○タイマ(取下手共用灯は、○自動点滅器
○タイマ)
- 鋼管柱
  - 塩ビコーティング
○耐候性鋼製

### ・6 その他

- ハンドホール内のケーブル及び指定する箇所には、行先表示プレート(プラスチック製等に刻字)を取付け、フルボックス及びカバープレート類についても適当な方法により内容表示を行うものとする。
- 地中配線には、埋設シート等を管頂と地表面のほぼ中間に設けるものとする。
- 電柱等立ち上がり部のケーブルについては、電線管により保護すること。

## ○ 構内通信線路

### ・1 配線方式

○地中線式
○架空線式

### ・2 地中線路の余長

マンホール、ハンドホール内でのケーブルの余長を見込むこと。

### ・3 地中線保護材料

○ケーブル保護用合成樹脂被覆鋼管(GLT)
○液状硬化合成樹脂管(FEP)
○硬質ビニル管(VE)

### ・4 付属品

○マンホール用梯子
○ハンドホール用手カギ

### ・5 その他

- ハンドホール内のケーブル及び指定する箇所には、行先表示プレート(プラスチック製等に刻字)を取付け、フルボックス及びカバープレート類についても適当な方法により内容表示を行うものとする。
- 地中配線には、埋設シート等を管頂と地表面のほぼ中間に設けるものとする。
- 電柱等立ち上がり部のケーブルについては、電線管により保護すること。

## ○ 工事概要

工事名称	鹿沼市立涼田小学校大規模改造(トイレ改修)工事(第2期)(建築工事)
図面名称/縮尺	特記仕様書(その2)
設計年月日	2024年10月13日
設計者	AIS総合設計株式会社
発注者	鹿沼市

## ○ 工事内容

## ○ 工事概要

## ○ 工事概要

## ○ 工事概要

## ○ 工事概要

## ○ 工事概要

## ○ 工事概要

## ○ 工事概要

## ○ 工事概要

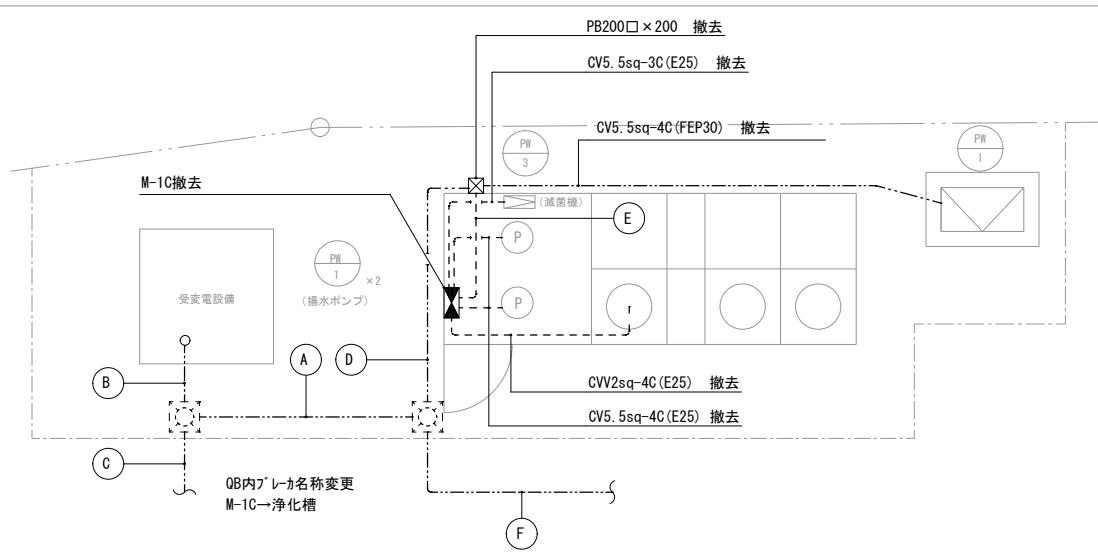
## ○ 工事概要

## ○ 工事概要

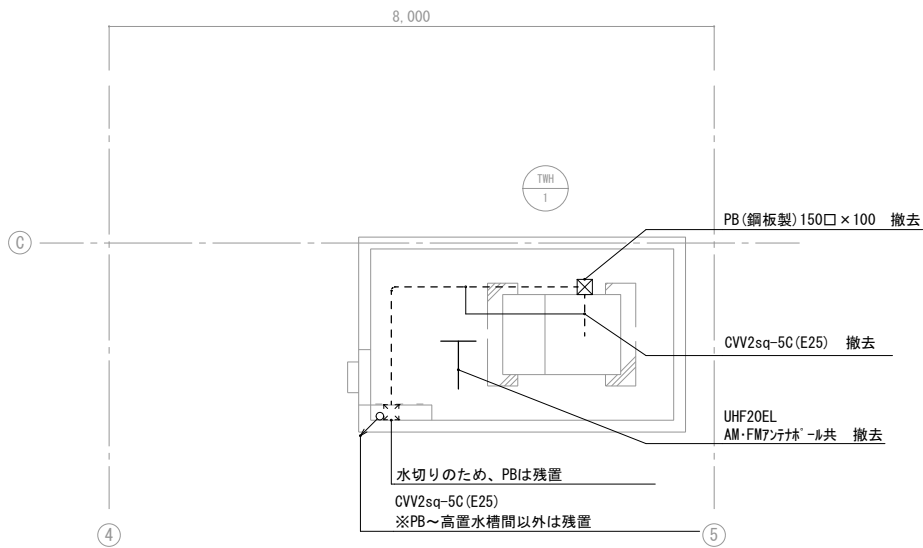
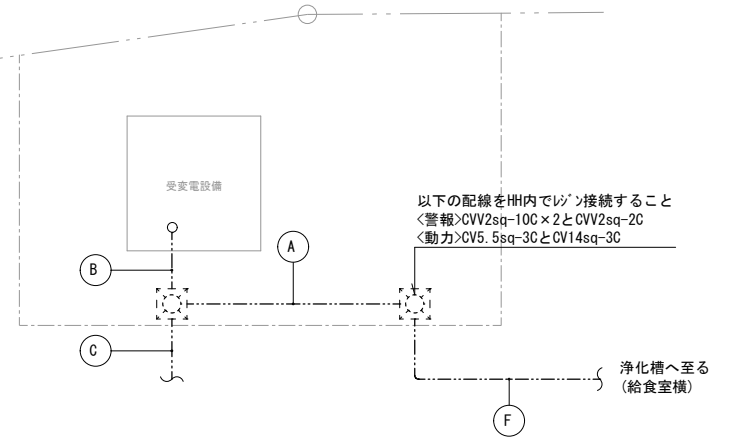
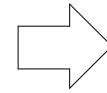
## ○ 工事概要

## ○ 工事概要







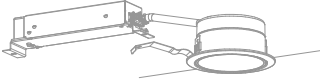
受水槽廻り詳細図 1/50



高置水槽廻り詳細図 1/50

※北校舎PH階

記号	種別	配線仕様	経路	隠蔽配管	露出配管	埋設配管	備考
A	動力	CV14sq-3C	既設QB~M-1C(撤去)	-	-	FEP50	配管配線既存のまま
	警報	CVV2sq-10C x 2	既設M-1A~M-1C(撤去)	-	-	FEP50	配管配線既存のまま
B	動力	CV14sq-3C	既設QB~M-1C(撤去)	-	-	FEP50	配管配線既存のまま
	警報	CVV2sq-10C x 2	既設M-1A~M-1C(撤去)	-	-	FEP50	配管配線既存のまま
D	警報	CVV2sq-10C x 2	既設M-1A~M-1C(撤去)	-	-	FEP50	配線のみ撤去
	警報	CVV2sq-2C	M-1C(撤去)~浄化槽	-	-	FEP30	配線のみ撤去
	動力	CV5.5sq-3C	M-1C(撤去)~浄化槽	-	-	FEP30	配線のみ撤去
							※配管はキャップ止め残置
E	警報	CVV2sq-10C x 2	既設M-1A~M-1C(撤去)	-	E51	-	配管配線撤去
	警報	CVV2sq-2C	M-1C(撤去)~浄化槽	-	E25	-	配管配線撤去
	動力	CV5.5sq-3C	M-1C(撤去)~浄化槽	-	E25	-	配管配線撤去
	動力	CV5.5sq-4C	M-1C(撤去)~PW-1	-	E25	-	配管配線撤去
F	警報	CVV2sq-2C	M-1C(撤去)~浄化槽	-	-	FEP30	配管配線既存のまま
	動力	CV5.5sq-3C	M-1C(撤去)~浄化槽	-	-	FEP30	配管配線既存のまま

A1	LSS9-4-23LN 2500lm	B1	LSS9-2-15LN 1600lm	C	LRS1-05LN 610lm		
A2	LSS9-4-30LN 3200lm	B2	LSS9-2-30LN 3200lm				
A3	LSS9-4-37LN 4000lm						
A4	LSS9-4-48LN 5200lm						
A5	LSS9-4-65LN 6900lm						
 <p>LSS9-4-23LN</p>		 <p>LSS9-2-15LN</p>		 <p>LRS1-05LN</p>			

ホール(新設)	
A3	3

昇降口(新設)	
A3	9

職員更衣室・湯沸室(新設)	
A4	4

通路(新設)	
C	2

廊下(新設)	
A3	8

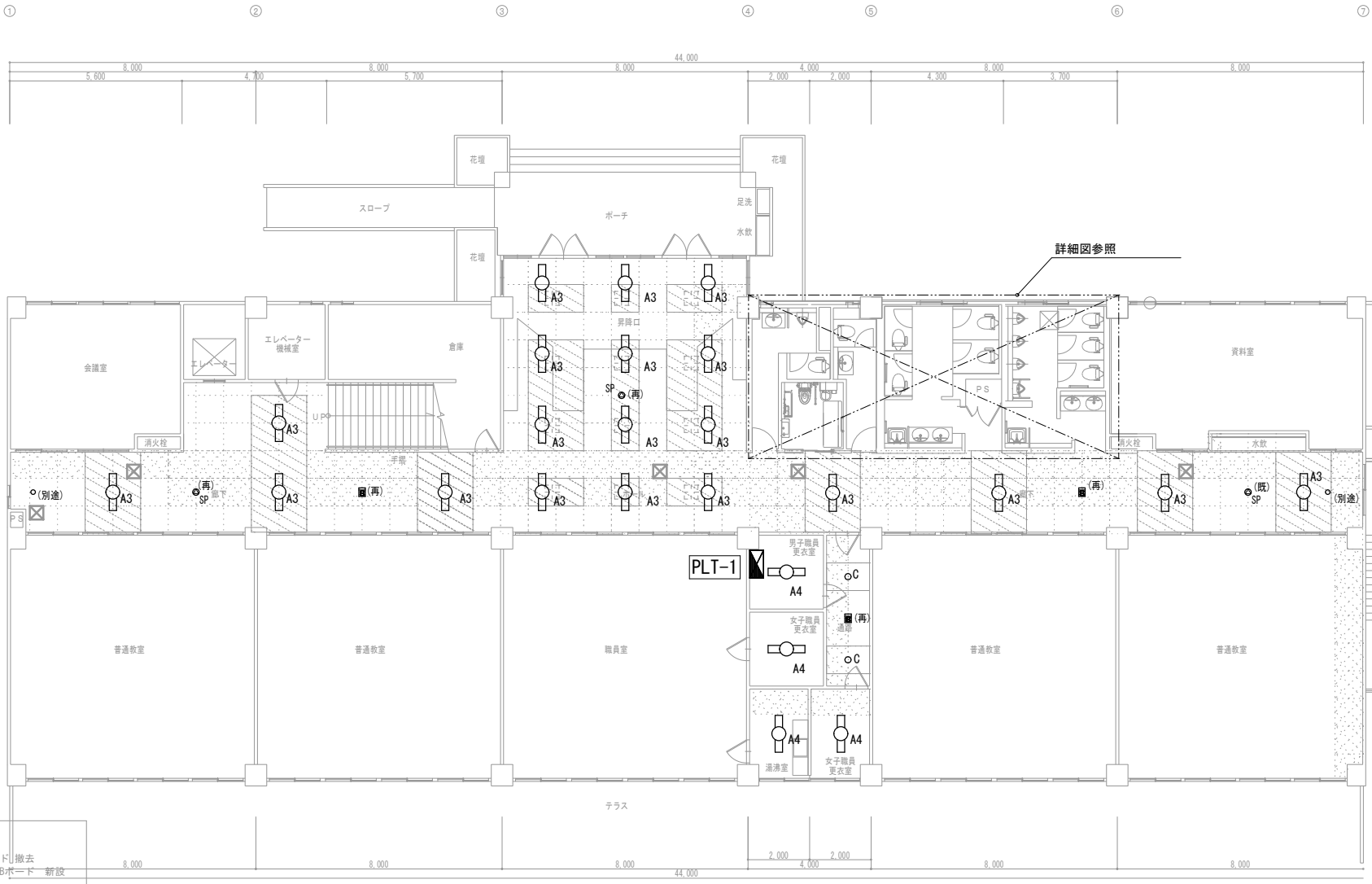
ホール(撤去)	
埋込灯 FPL36W×3	3

昇降口(撤去)	
埋込灯 FPL36W×3	9

職員更衣室・湯沸室(撤去)	
直付灯 FL40W×1	4

通路(撤去)	
ダウンライト FDL18W	2

廊下(撤去)	
埋込灯 FL40W×1	8



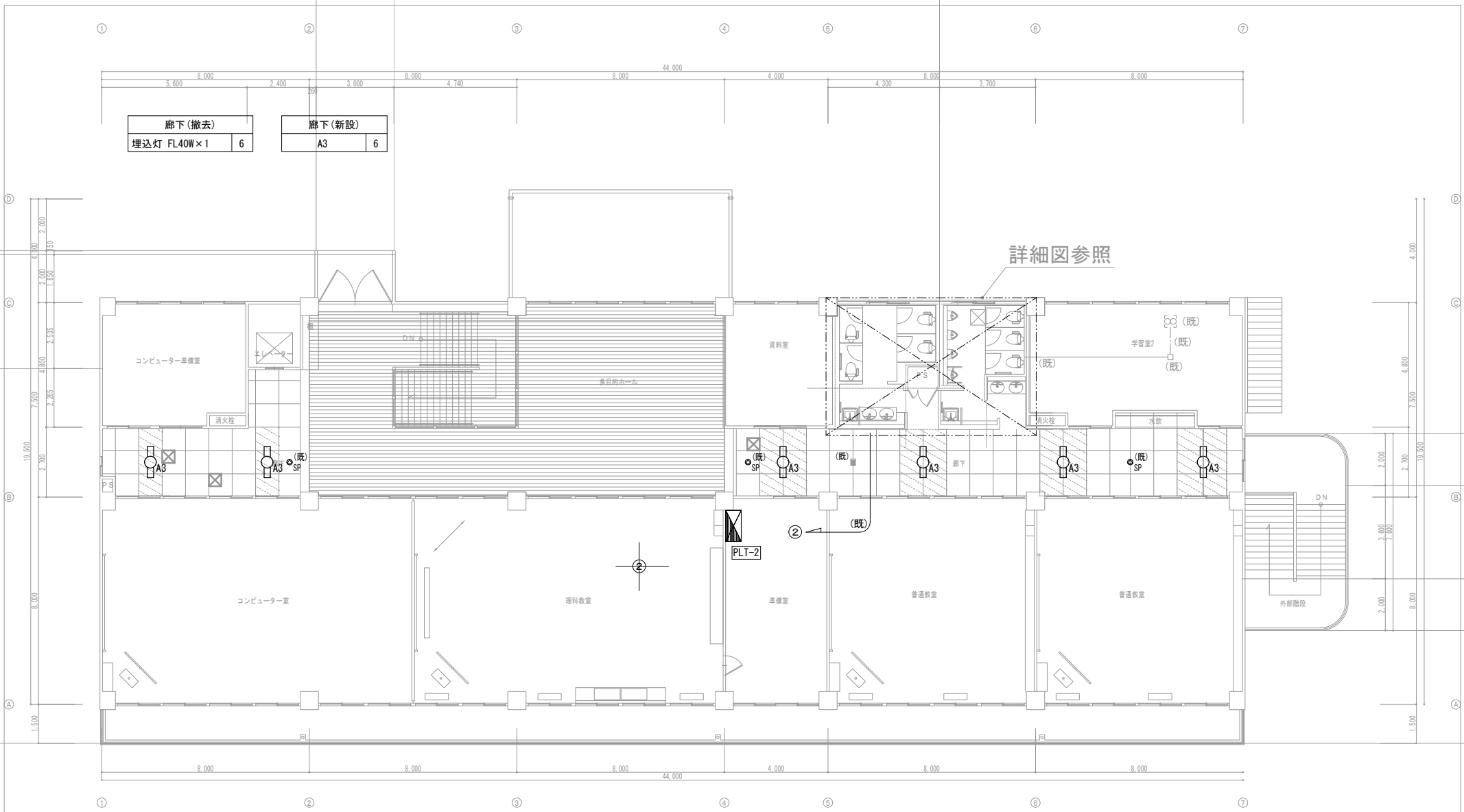
【凡例】

	: 化粧石膏ボード撤去 LED改修後化粧PBボード 新設
	: 化粧石膏ボード取り外し 配管改修後既存再利用し 復旧
	: 天井点検口

※工事期間中も廊下等が暗くならないように  
天井撤去後照明を天井下地に仮止めし  
使用できるようにすること。  
(感知器、スイッチ等も同様)

特記以外下記に従う  
(既): 既存  
(無印): 撤去・新設  
(再): 取外し・再取付

南校舎 1 階平面図

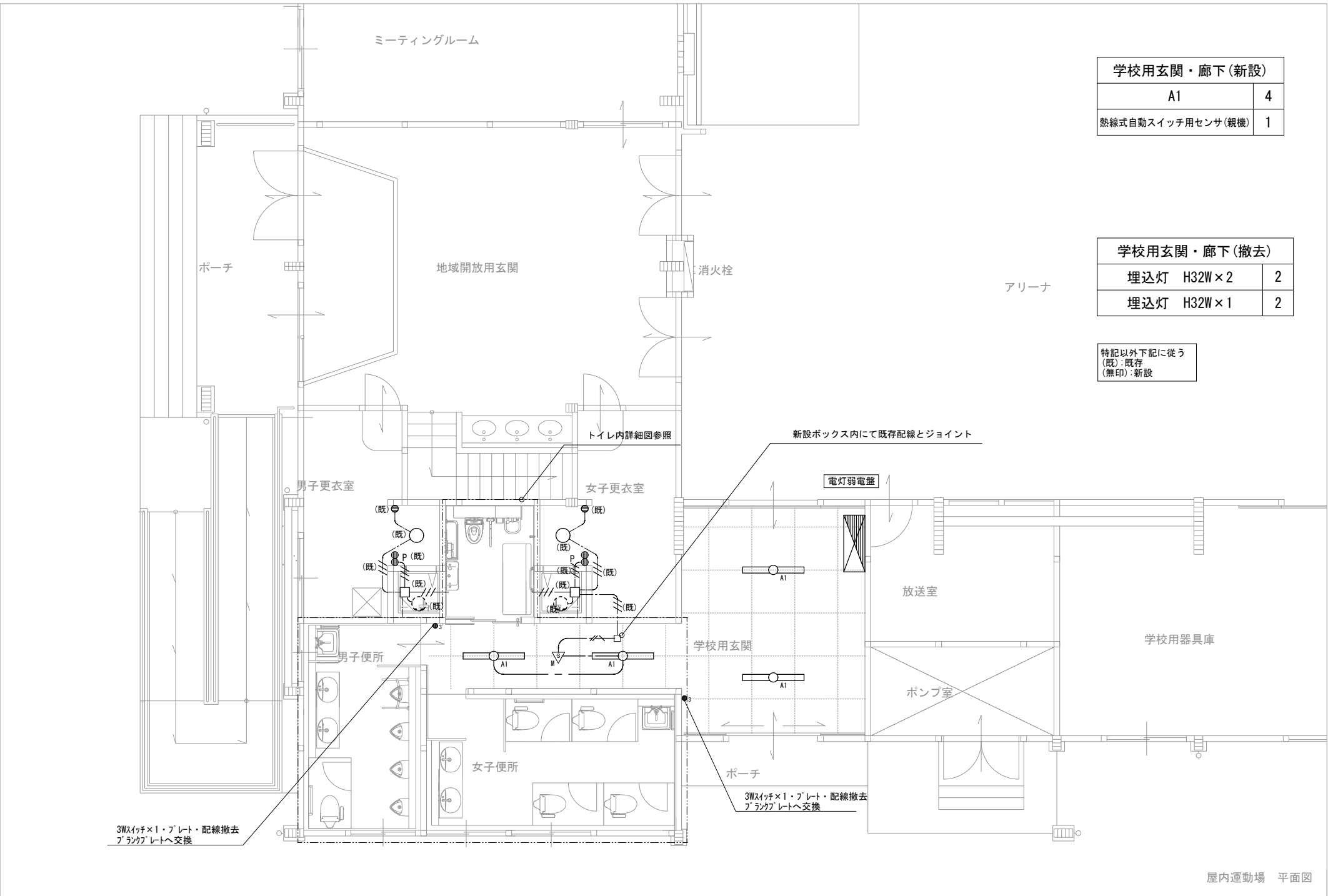


詳細図参照

【凡例】

	: 化粧石こうボード 撤去 LED改修後化粧PBボード 新設
	: 化粧石こうボード 取り外し 配管改修後既存再利用し 復旧
	: 天井点検口

南校舎2階平面図



学校用玄関・廊下(新設)	
A1	4
熱線式自動スイッチ用センサ(親機)	1

学校用玄関・廊下(撤去)	
埋込灯 H32W×2	2
埋込灯 H32W×1	2

特記以外下記に従う  
 (既): 既存  
 (無印): 新設

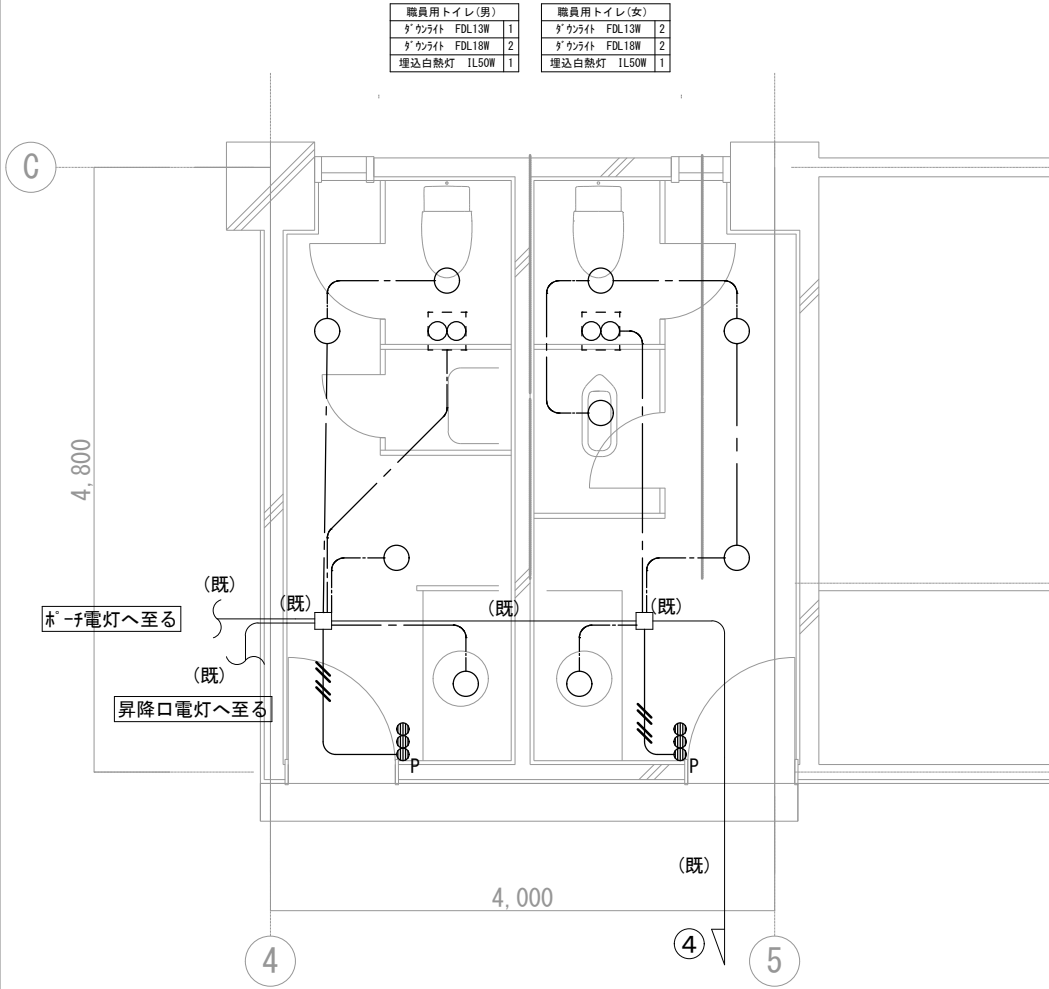
3Wスイッチ×1・プレート・配線撤去  
 プラックプレートへ交換

3Wスイッチ×1・プレート・配線撤去  
 プラックプレートへ交換

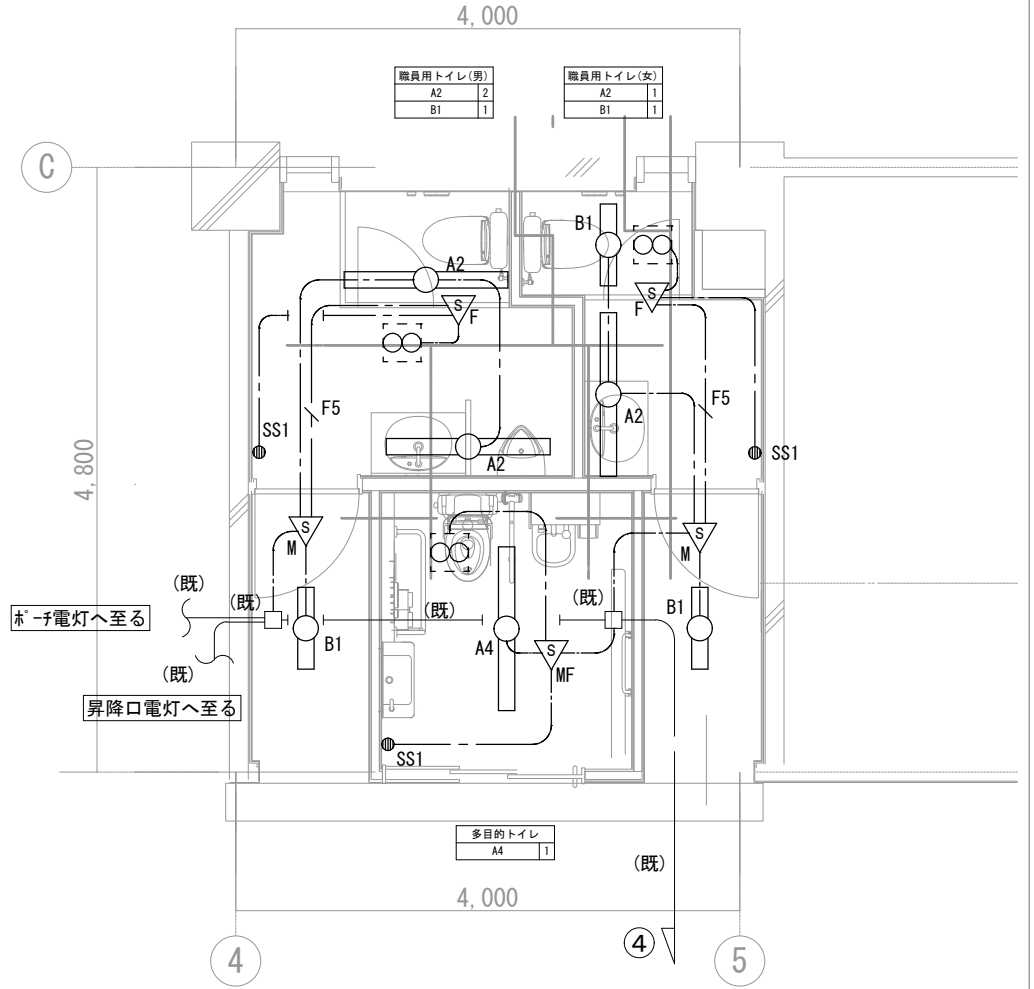
新設ボックス内にて既存配線とジョイント

電灯弱電盤

屋内運動場 平面図



職員用トイレ(男)		職員用トイレ(女)	
ダクトライト FDL13W	1	ダクトライト FDL13W	2
ダクトライト FDL18W	2	ダクトライト FDL18W	2
埋込白熱灯 1L50W	1	埋込白熱灯 1L50W	1



職員用トイレ(男)		職員用トイレ(女)	
A2	2	A2	1
B1	1	B1	1

特記以外下記に従う  
(既): 既存  
(無印): 撤去

特記以外下記に従う  
(既): 既存  
(無印): 新設

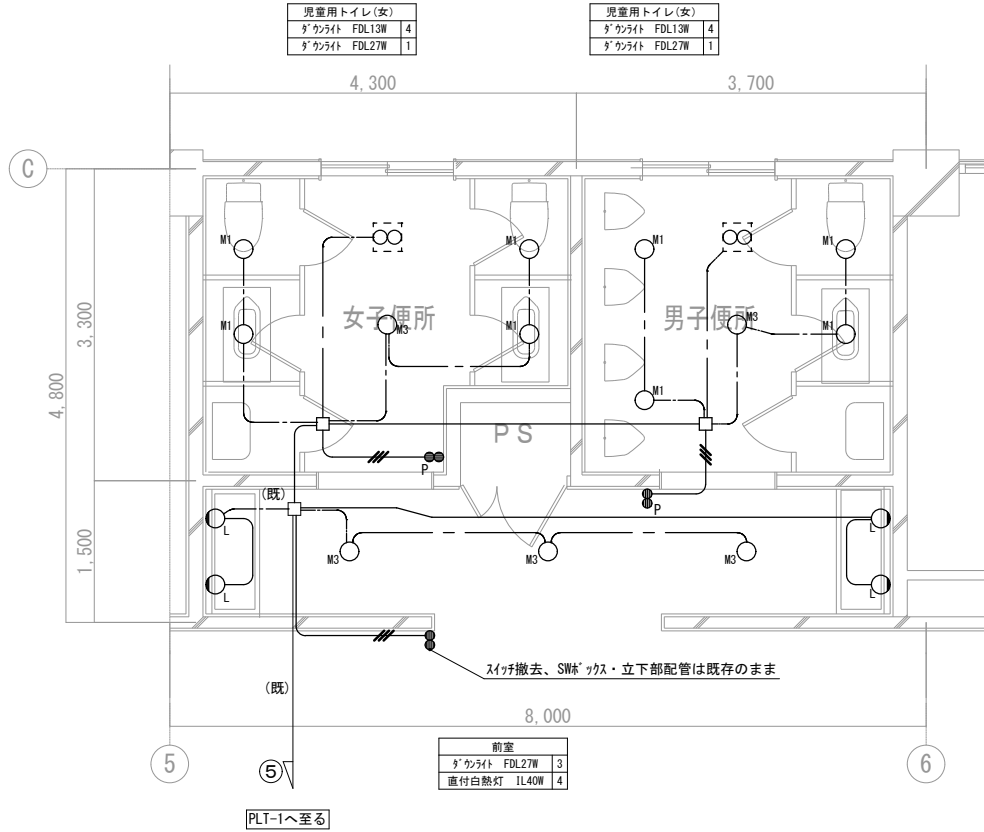
記号	名称	備考
□	アクトライト* ヲカス	
⊙	換気扇-天井付	機械設備工事
⊙P	埋込スイッチ 1P15A×2+バ イトスイッチ 1P15A×1	

配線凡例: 特記なき場合すべて撤去	
———	1V2.0×3 (天井隠蔽) (PF16)
———	1V2.0×4 (天井隠蔽) (PF16)
———	WF2.0-3C (天井内ころがし)

※工事期間中も隣接する部屋の照明、コンセントが使用できるようにすること。

記号	名称	備考
□	アクトライト* ヲカス	
⊙	換気扇-天井付	機械設備工事
●SS1	熱線センサ操作ユニット(19'イサ)	換気扇のみ
▽F	熱線式自動スイッチ用モサ(換気連動子機)	
▽M	熱線式自動スイッチ用モサ(親機)	
▽MF	熱線式自動スイッチ用モサ(換気連動親機)	

配線凡例: 特記なき場合すべて新設	
———	EM-EF2.0-3C (天井内ころがし) (保護管: PF22)
———	EM-EF1.6-3C (天井内ころがし) (保護管: PF22)
———	EM-EF1.6-2C×2 (天井内ころがし) (保護管: PF22)
———	F4
———	EM-EF1.6-3C+2C (天井内ころがし) (保護管: PF28)

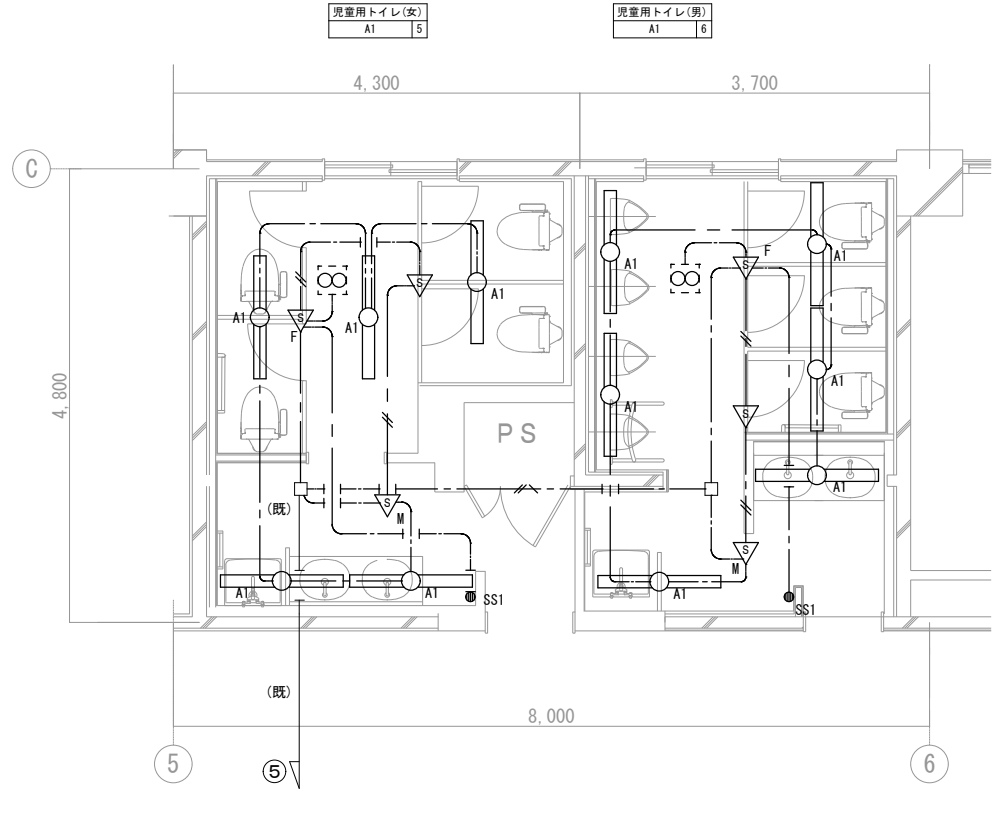


特記以外下記に従う  
(既): 既存  
(無印): 撤去

記号	名称	備考
□	アクトライトウツ	
☉	換気扇・天井付	
⊗	埋込スイッチ 1P15A×2	
⊗ <sub>p</sub>	埋込スイッチ 1P15A×1+n 1P15A×1	

記号	名称	備考
—	IV2.0×3 (PF16)	
—	IV2.0×3 (PF16)	
—	VVF2.0-3C (天井内ころがし)	

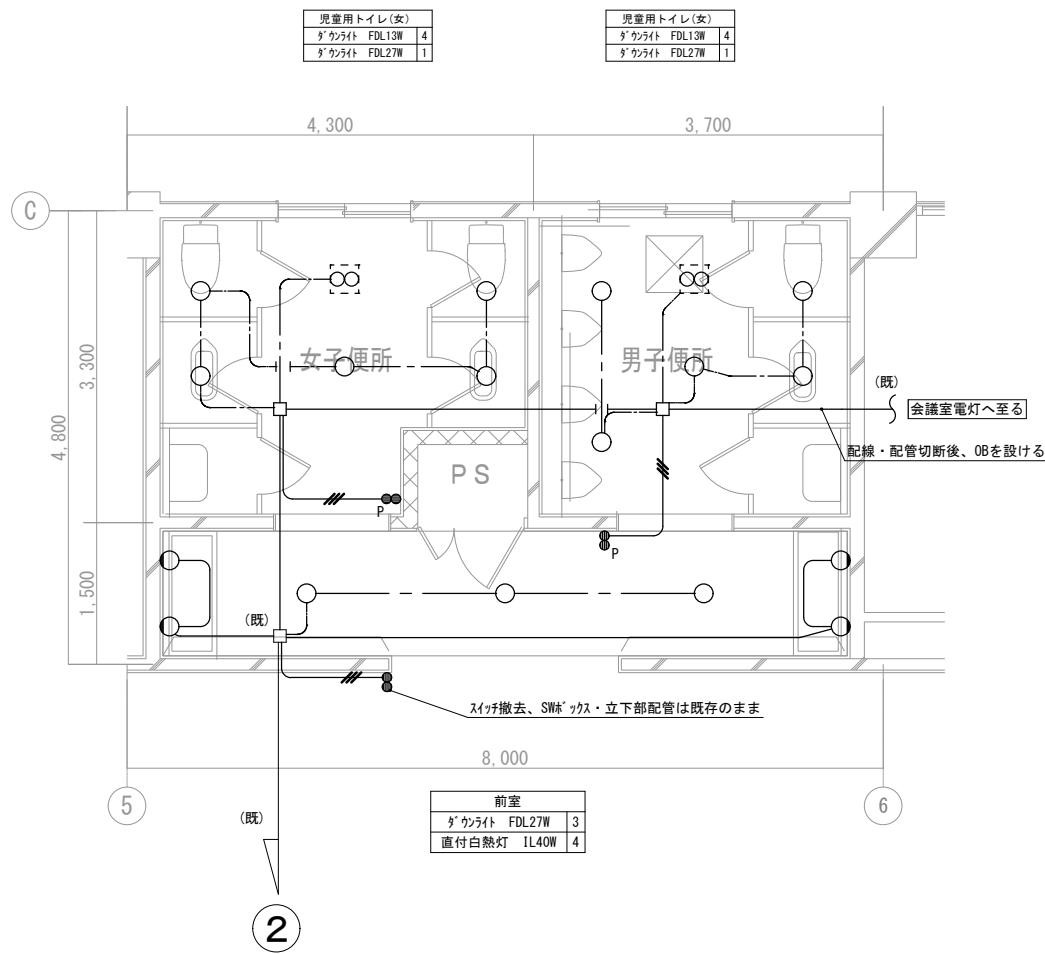
※工事期間中も隣接する部屋の照明、コンセントが使用できるようにすること。



特記以外下記に従う  
(既): 既存  
(無印): 新設

記号	名称	備考
□	アクトライトウツ	
□BP	ブラックレット	
☉	換気扇・天井付	機械設備工事
●SS1	熱線リモコン操作ユニット(1'作機)	換気扇のみ
▽	熱線式自動スイッチ用センサ(子機)	
▽F	熱線式自動スイッチ用センサ(換気運動子機)	
▽M	熱線式自動スイッチ用センサ(親機)	

記号	名称	備考
—	EM-EEF2.0-3C (天井内ころがし) (保護管:PF22)	
—	EM-EEF1.6-3C (天井内ころがし) (保護管:PF22)	
—	EM-EEF1.6-2C (天井内ころがし) (保護管:PF16)	
—	EM-EEF1.6-2C×2 (天井内ころがし) (保護管:PF22)	
—	EM-EEF1.6-3C×2C (天井内ころがし) (保護管:PF28)	



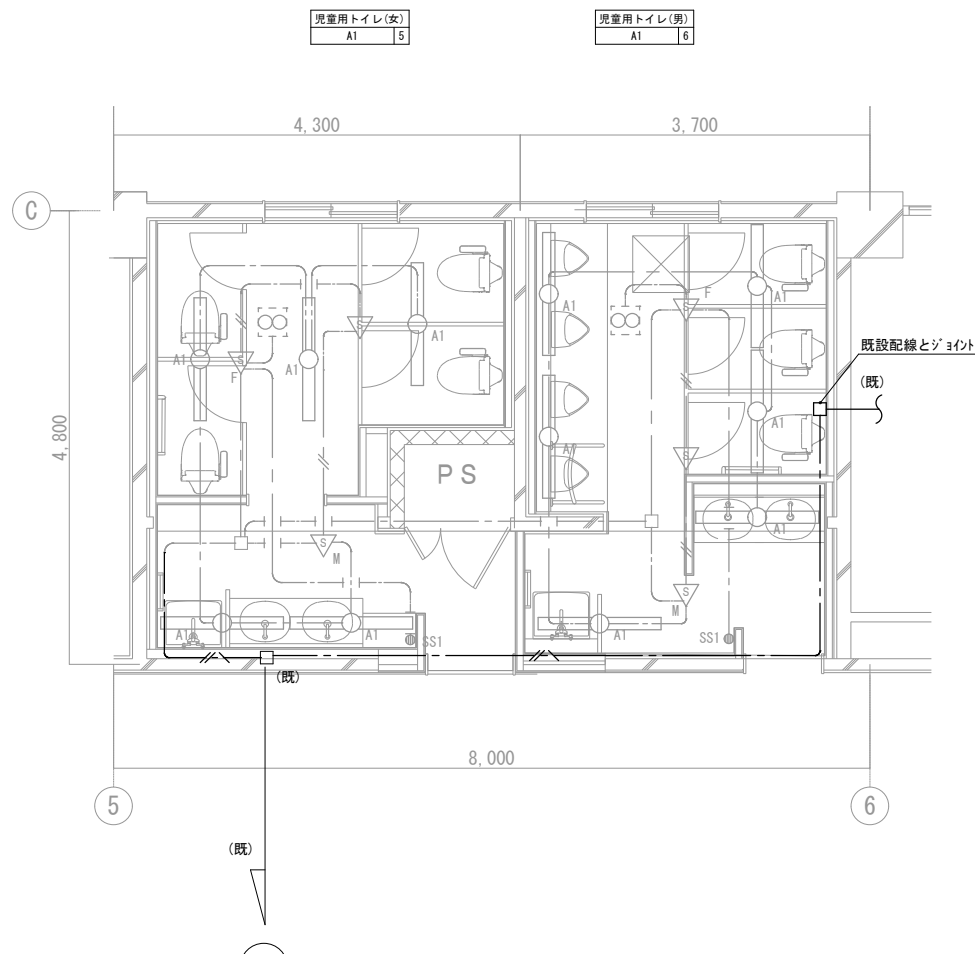
前室	
ダクトライト FDL27W	3
直付白熱灯 IL40W	4

特記以外下記に従う  
(既): 既存  
(無印): 撤去

シンボル凡例: 特記なき場合すべて撤去		
記号	名称	備考
□	アトリックボックス	
○	換気扇-天井付	機械設備工事
⊕	埋込スイッチ 1P15A×2	
⊕p	埋込スイッチ 1P15A×1+n 4ロッドスイッチ 1P15A×1	

配線凡例: 特記なき場合すべて撤去	
——	IV2.0×3 (天井隠蔽) (PF16)
——	IV2.0×3 (天井隠蔽) (PF16)
---	VVF2.0-3C (天井内ころがし)

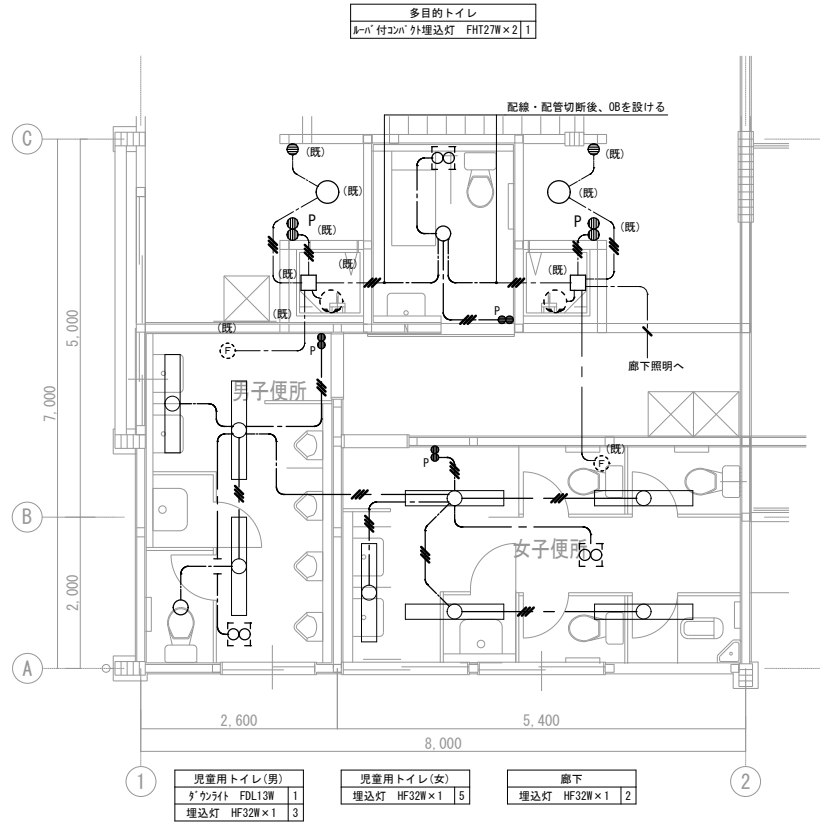
※工事期間中も隣接する部屋の照明、コンセントが使用できるようにすること。



特記以外下記に従う  
(既): 既存  
(無印): 新設

シンボル凡例: 特記なき場合すべて新設		
記号	名称	備考
□	アトリックボックス	
□BP	ブラックプレート	
○	換気扇-天井付	機械設備工事
●SS1	熱線センサ操作ユニット(1ダクト)	換気扇のみ
S	熱線式自動スイッチ用センサ(子機)	
F	熱線式自動スイッチ用センサ(換気運動子機)	
M	熱線式自動スイッチ用センサ(親機)	

配線凡例: 特記なき場合すべて新設	
——	EM-EEF2.0-3C (天井内ころがし) (保護管:PF22)
---	EM-EEF1.6-3C (天井内ころがし) (保護管:PF22)
——	EM-EEF1.6-2C (天井内ころがし) (保護管:PF16)
——	EM-EEF1.6-2C×2 (天井内ころがし) (保護管:PF22)
——	EM-EEF1.6-3C+2C (天井内ころがし) (保護管:PF28)



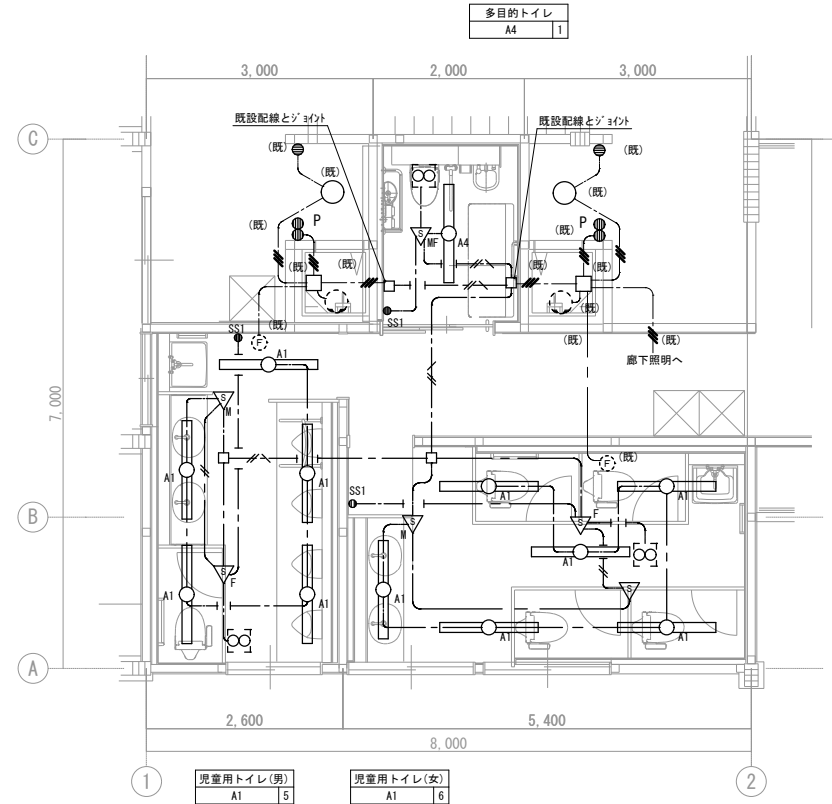
児童用トイレ(男)	児童用トイレ(女)	廊下
ダクトライト FDL13W 1	埋込灯 HF32W x 1 5	埋込灯 HF32W x 1 2
埋込灯 HF32W x 1 3		

特記以下記に従う  
(既): 既存  
(無印): 撤去

記号	名称	備考
○	ファン	
□	換気扇-天井付	機械設備工事
●3	埋込スイッチ 3W15A x 1	SW* ッカ・立下部配管は既存のまま
●P	埋込スイッチ 1P15A x 1 + 1P15A x 1	SW* ッカ・立下部配管は既存のまま

記号	名称	備考
---	VVF2.0-2C (天井内ころがし)	(保護管:PF22)
---	VVF2.0-3C (天井内ころがし)	(保護管:PF22)

※工事期間中も隣接する部屋の照明、コンセントが  
使用できるようにすること。  
PS内に被覆引下線、高架水槽、パイプック、屋上電灯、ファン配線あり  
撤去しないこと。



児童用トイレ(男)	児童用トイレ(女)
A1 5	A1 6

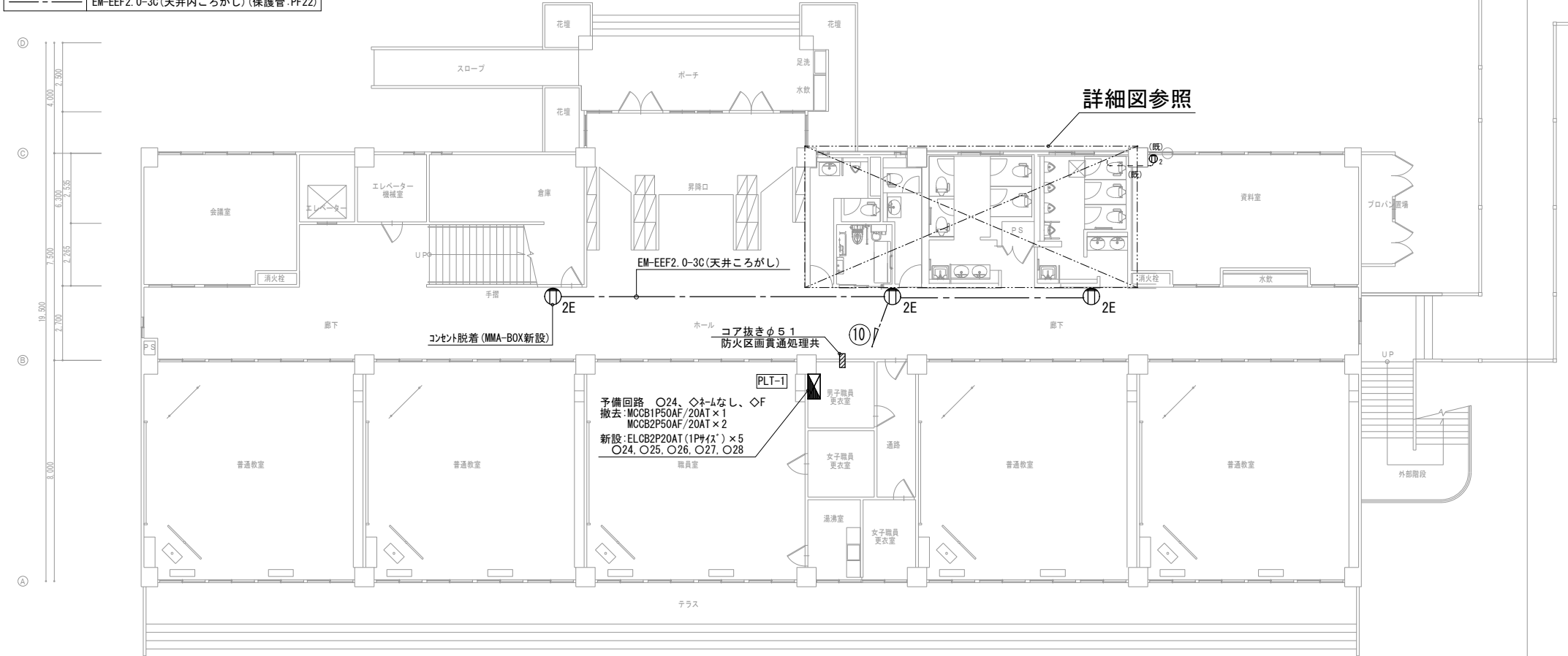
特記以下記に従う  
(既): 既存  
(無印): 新設

記号	名称	備考
□	アクトライト ッカ	
□	ブラケット	
□	換気扇-天井付	機械設備工事
●SS1	熱線センサ操作ユニット(19'イタ)	換気扇のみ
▽	熱線式自動スイッチ用センサ(子機)	
▽F	熱線式自動スイッチ用センサ(換気運動子機)	
▽M	熱線式自動スイッチ用センサ(観機)	
▽MF	熱線式自動スイッチ用センサ(換気運動観機)	

記号	名称	備考
---	EM-EEF2.0-3C (天井内ころがし)	(保護管:PF22)
---	EM-EEF1.6-3C (天井内ころがし)	(保護管:PF22)
---	EM-EEF1.6-2C (天井内ころがし)	(保護管:PF16)
---	EM-EEF1.6-2C x 2 (天井内ころがし)	(保護管:PF22)
---	EM-EEF1.6-3C x 2C (天井内ころがし)	(保護管:PF28)

シンボル凡例:特記なき場合すべて新設		
記号	名称	備考
⊠	電灯動力弱電盤	既存
□	アクトレイトボックス	
⊙2	壁付コンセント 2P15A×2	

配線凡例:特記なき場合すべて新設	
---	EM-EEF2.0-3C(天井内ころがし)(保護管:PF22)



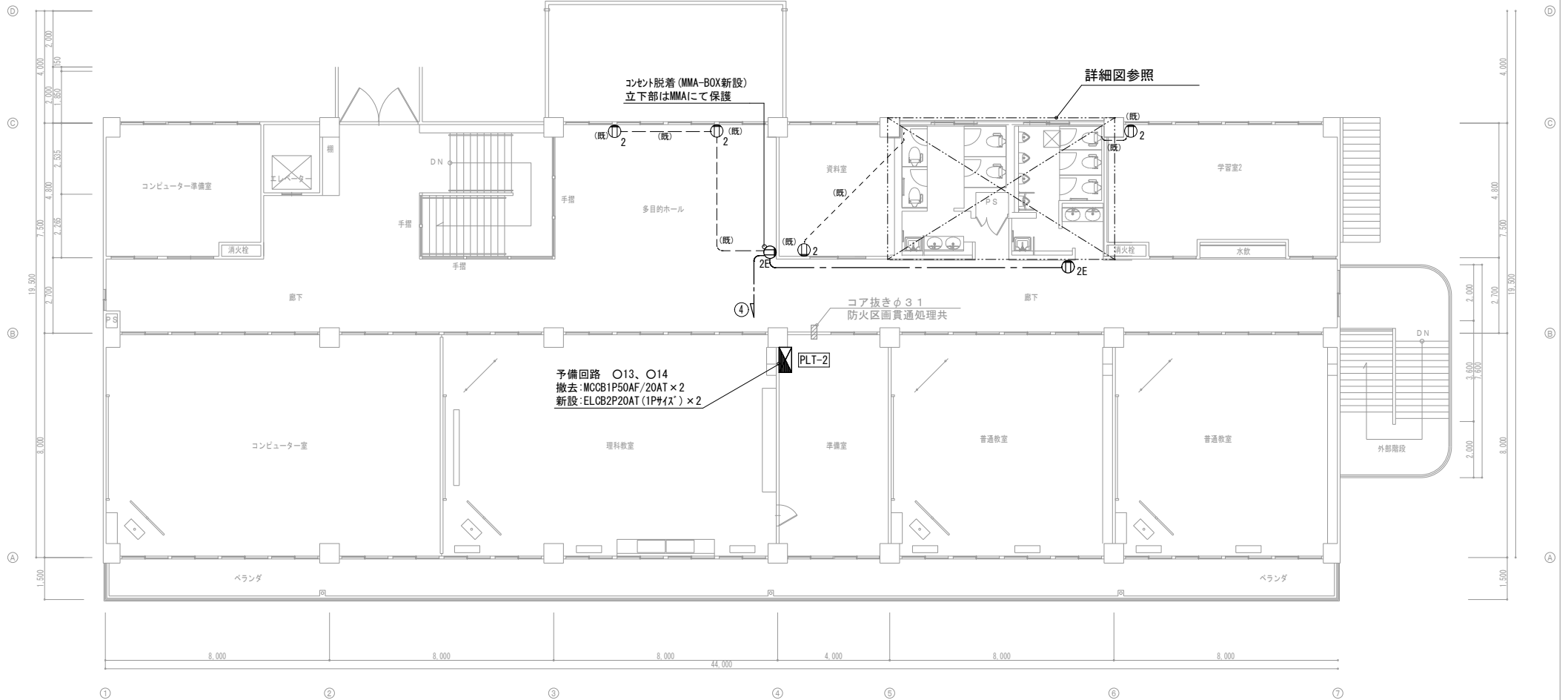
予備回路 ○24、◇なし、◇F  
 撤去: MCCB1P50AF/20AT×1  
 MCCB2P50AF/20AT×2  
 新設: ELGB2P20AT(1P仕様)×5  
 ○24、○25、○26、○27、○28

特記以外下記に従う  
 (既): 既存  
 (無印): 新設  
 (再): 再取付

南校舎1階平面図

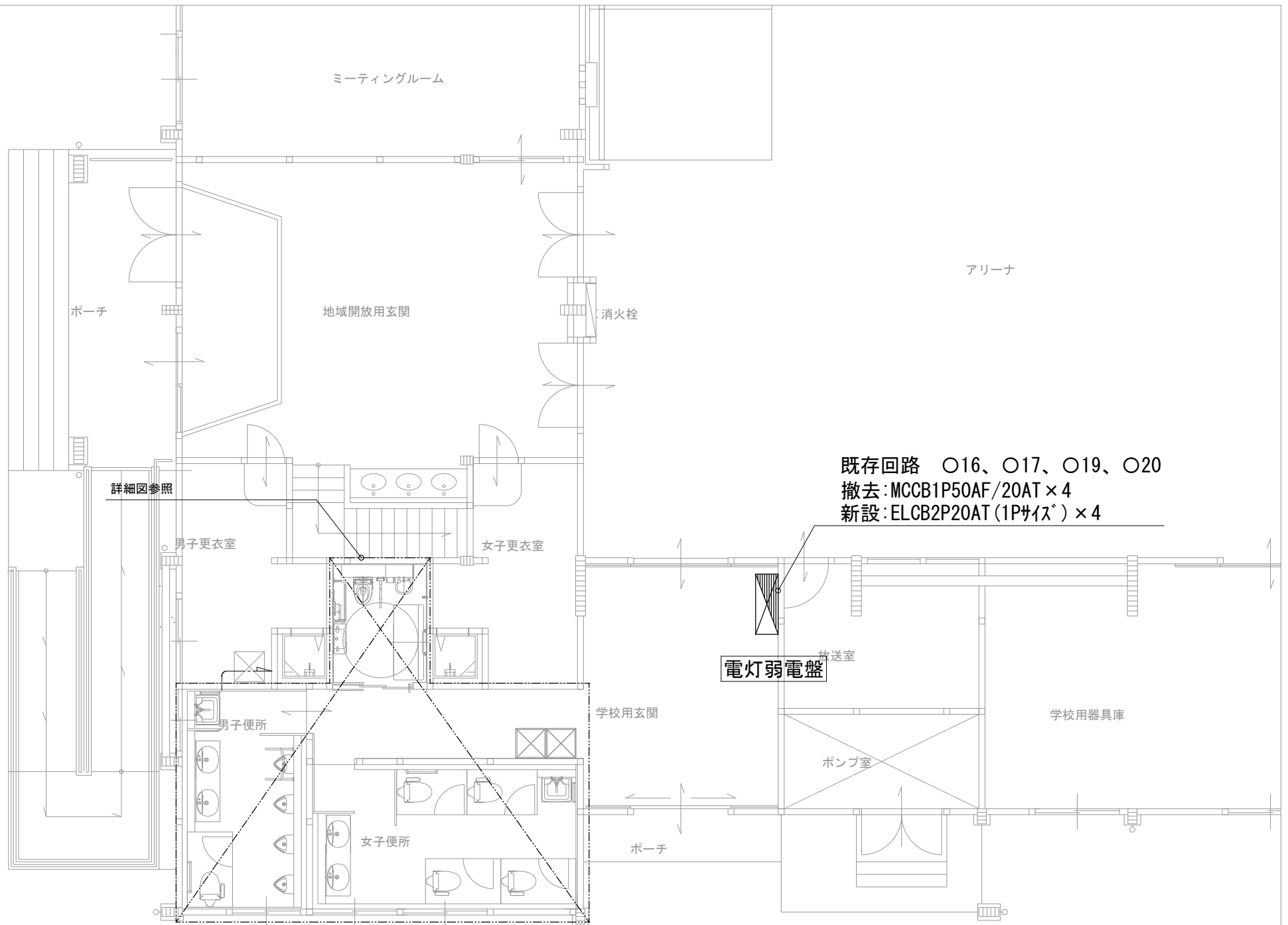
シボル凡例:特記なき場合すべて新設		
記号	名称	備考
Ⓧ	電灯動力弱電盤	既存
①2	壁付コンセント 2P15A×2	

配線凡例:特記なき場合すべて新設	
---	EM-EEF2.0-3C(天井内こころがし)(保護管:PF22)



特記以外下記に従う  
 (既):既存  
 (無印):新設  
 (再):再取付

南校舎2階平面図



屋内運動場 平面図

配線切断後、天井内にOBを設ける

コンセント撤去、立下部配管・OBは既存のまま

南1F児童用  
便所コンセント  
設備図を参照

(既)

11

PLT-1へ至る

特記以外下記に従う  
(既):既存  
(無印):撤去

シボム凡例:特記なき場合すべて撤去

記号	名称	備考
⓪E	壁付コンセント 100V 2P15A×1 接地極付	

配線凡例:特記なき場合すべて撤去

IV2.0×2 E1.6 (天井隠蔽) (PF16)
----------------------------

※工事期間中も隣接する部屋の照明、コンセントが使用できるようにすること。

既設配線とジョイント

4,000

南1F児童用  
便所コンセント  
設備図を参照

4,800

コア抜きφ31  
防火区画貫通処理共

トイレ呼出用:天井内に新設  
※プルボックス:樹脂製(300×300×200)を  
天井内に設け、プルボックス内に露出コンセント  
呼出用AC75ボタンを収納

(既) 24  
11 25  
26

PLT-1へ至る

PLT-1新設回路に接続

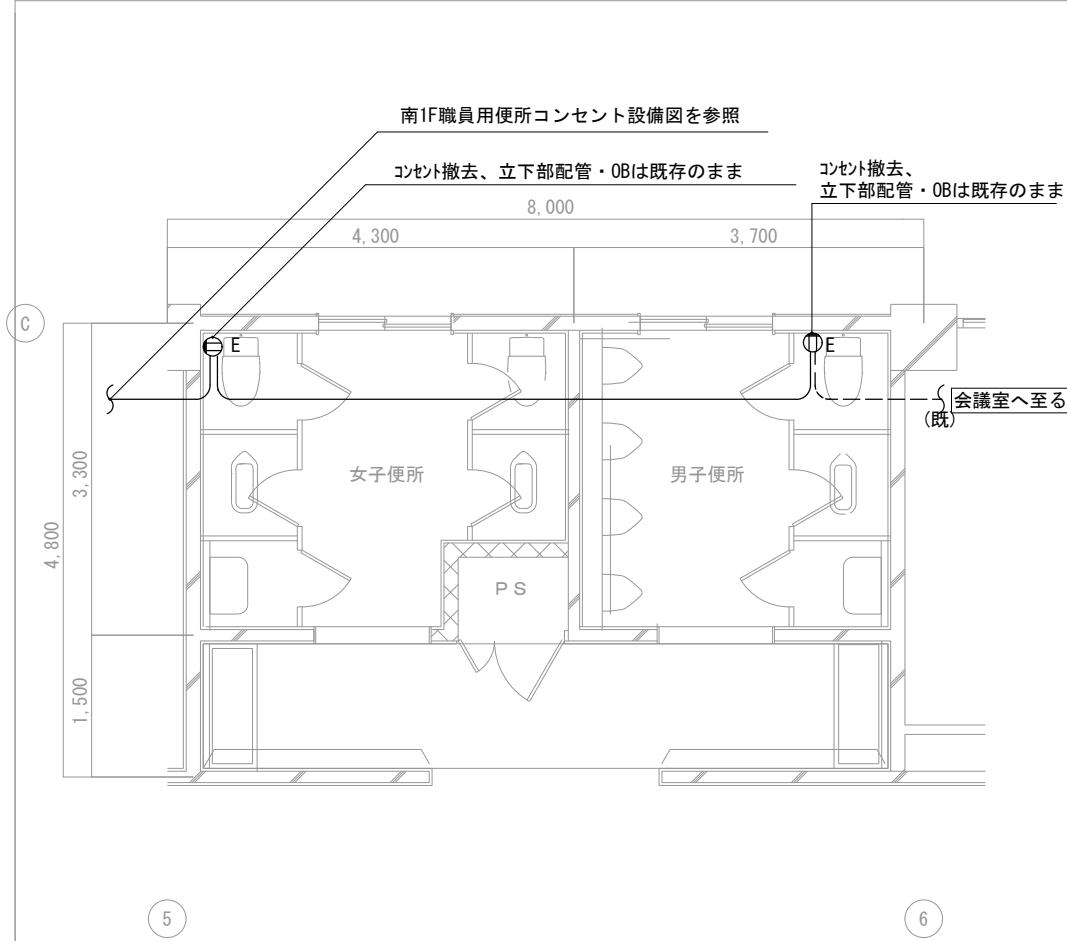
特記以外下記に従う  
(既):既存  
(無印):新設

シボム凡例:特記なき場合すべて新設

記号	名称	備考
□	アクトボックス	
⓪	壁付コンセント 2P15A×1 接地端子付	
⓪EET	壁付コンセント 2P15A×2 接地極、接地端子付	
⓪	露出コンセント 2P15A×1	トイレ呼出用

配線凡例:特記なき場合すべて新設

---	EM-EEF2.0-3C (天井内ころがし) (保護管:PF22)
---	EM-EEF2.0-3C (隠蔽) (PF22)

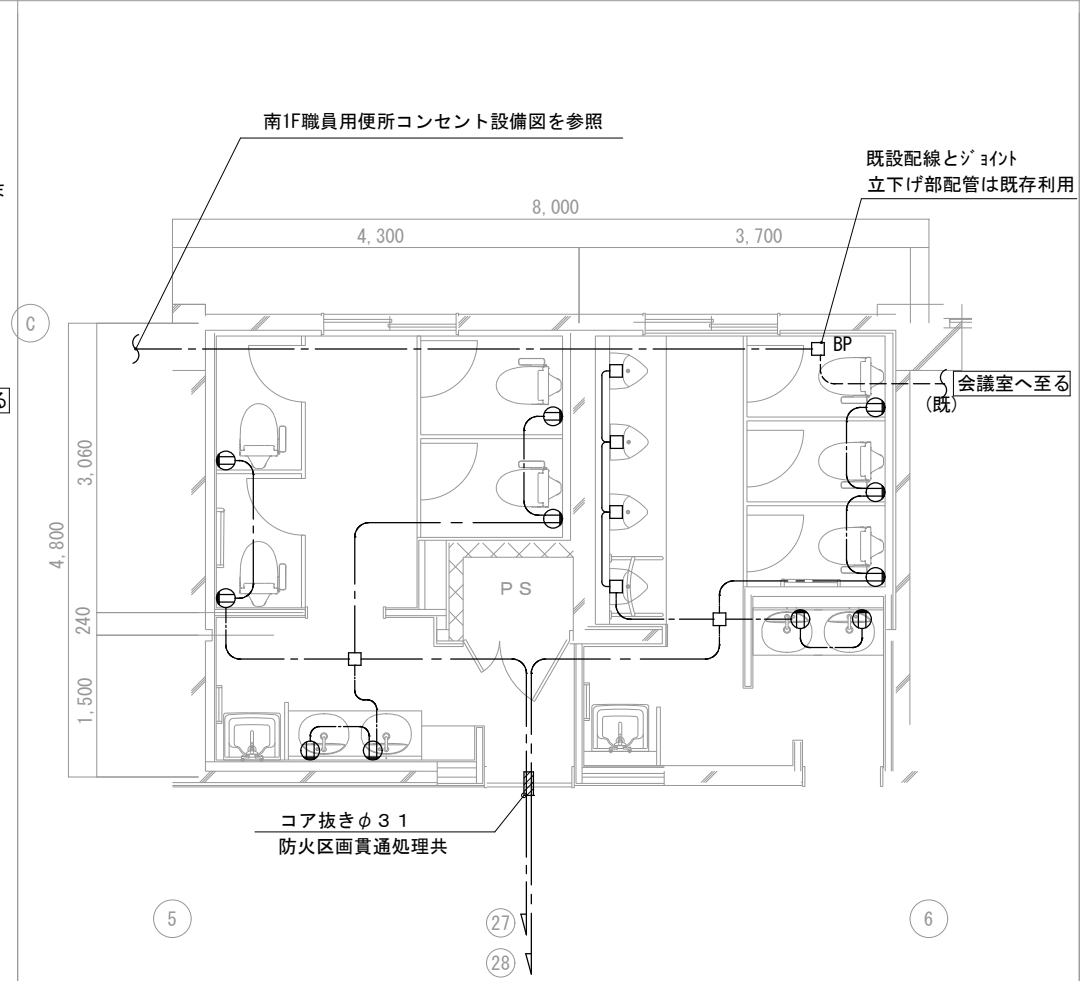


特記以外下記に従う  
(既): 既存  
(無印): 撤去

記号	名称	備考
ⓍE	壁付コンセント 100V 2P15A×1 接地極付	

記号	名称	備考
—	IV2.0×2 E1.6 (天井隠蔽) (PF16)	
---	IV2.0×2 E1.6 (床隠蔽) (PF16)	

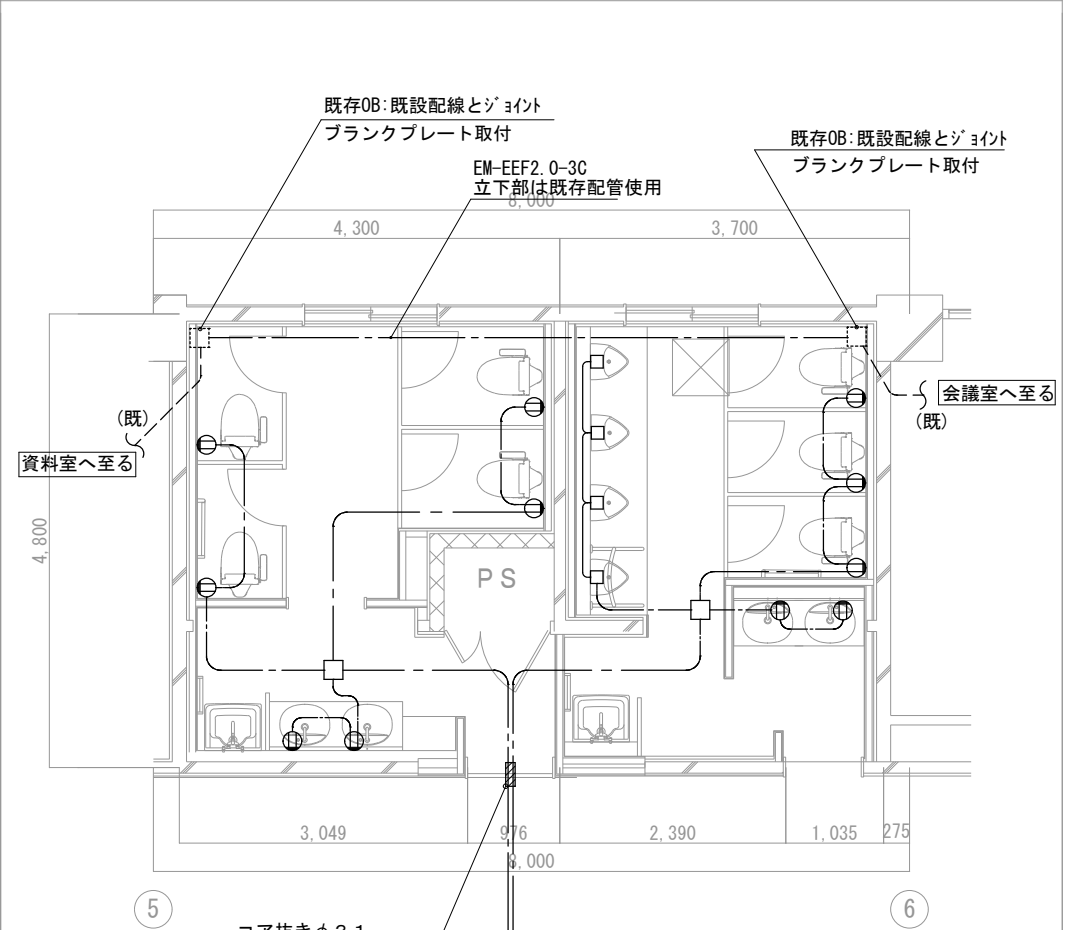
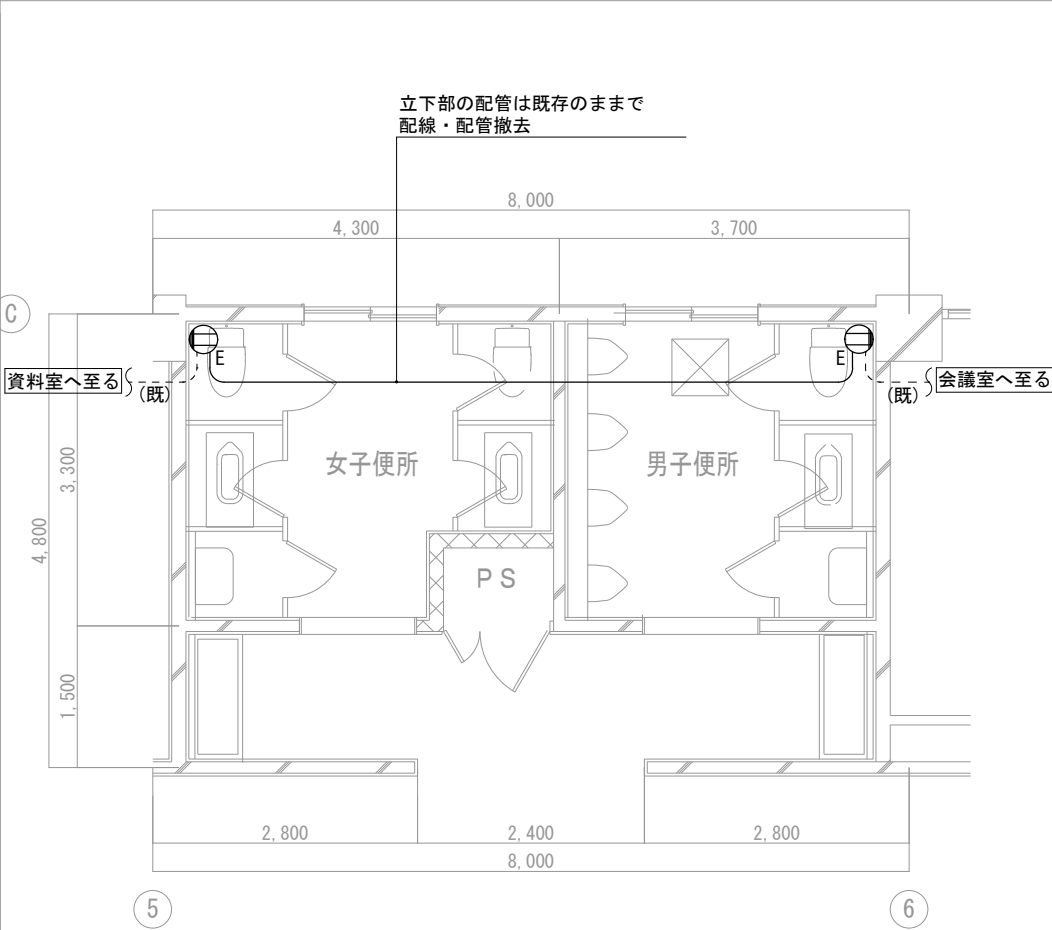
※工事期間中も購接する部屋の照明、コンセントが使用できるようにすること。  
PS内に被覆引下線、高架水櫃、パイプ、屋上電灯、7ヶ所配線あり撤去しないこと。



特記以外下記に従う  
(既): 既存  
(無印): 新設

記号	名称	備考
□	7ヶ所トクトクツクス	
□BP	ブラックプレート	
ⓍE	壁付コンセント 2P15A×1 接地端子付	

記号	名称	備考
---	EM-EEF2.0-3C (天井内ころがし) (保護管:PF22)	
---	EM-EEF2.0-3C (隠蔽) (PF22)	



特記以下下記に従う  
(既): 既存  
(無印): 撤去

シボリ凡例: 特記なき場合すべて撤去		
記号	名称	備考
Ⓧ	壁付コンセント 100V 2P15A×1 接地極付	OBは既存のまま

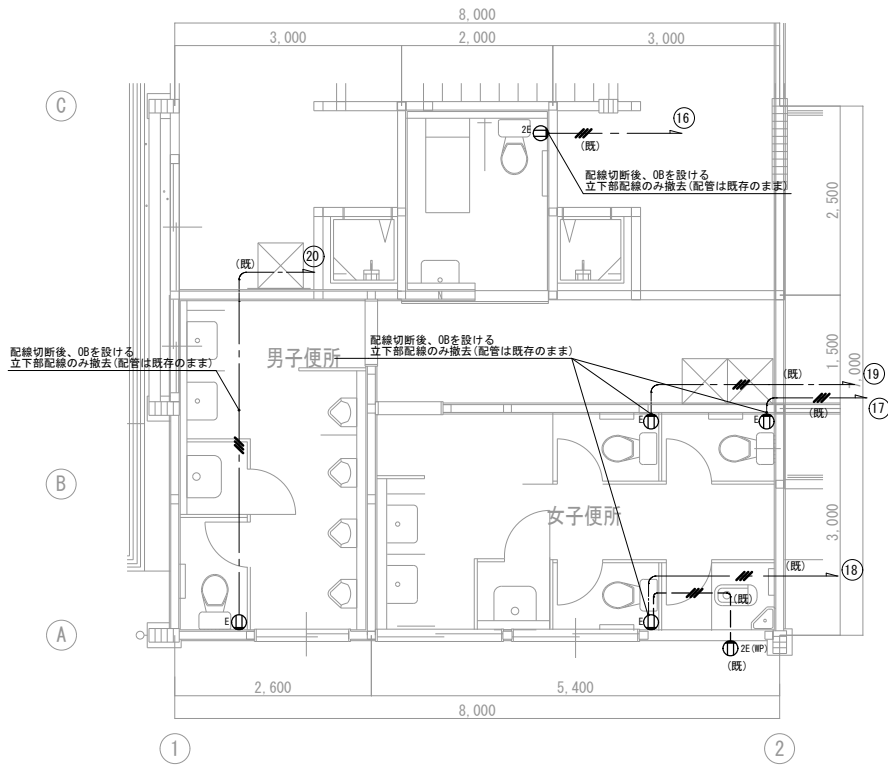
配線凡例: 特記なき場合すべて撤去	
—	IV2.0×2 E1.6 (PF16)
---	IV2.0×2 E1.6 (PF16)

※工事期間中も隣接する部屋の照明、コンセントが使用できるようにすること。  
PS内に被覆引下線、高架水槽、パイプ、屋上電灯、フジ配線あり撤去しないこと。

特記以下下記に従う  
(既): 既存  
(無印): 新設

シボリ凡例: 特記なき場合すべて新設		
記号	名称	備考
□	ブランクプレート	
Ⓧ	壁付コンセント 2P15A×1 接地端子付	

配線凡例: 特記なき場合すべて新設	
—	EM-EEF2.0-3C (天井内ころがし) (保護管: PF22)
---	EM-EEF2.0-3C (隠蔽) (PF22)



配線切断後、OBを設ける  
立下部配線のみ撤去(配管は既存のまま)

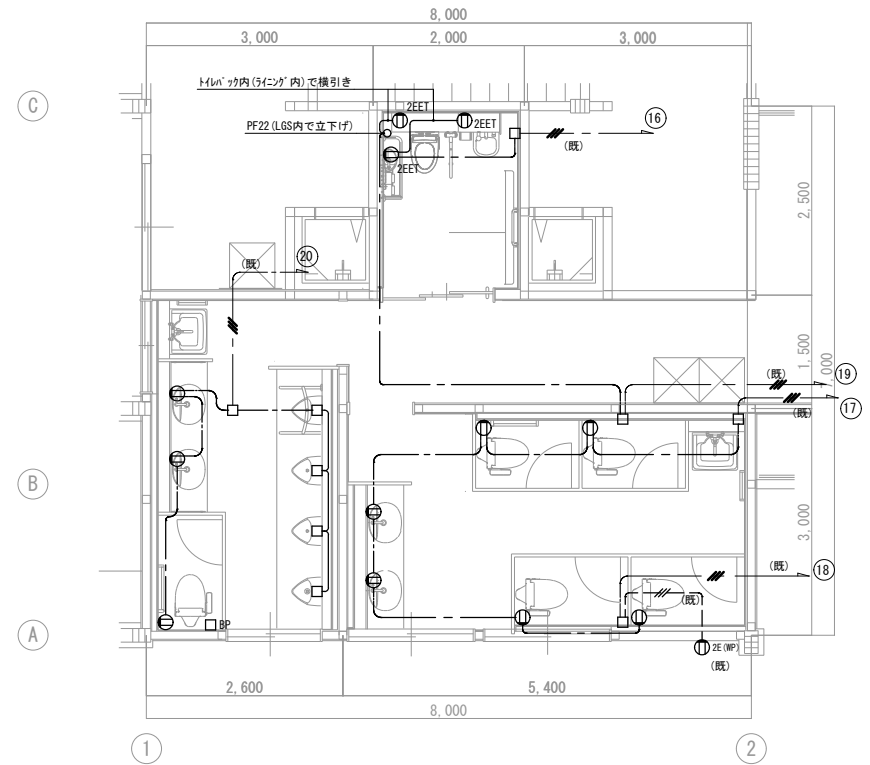
配線切断後、OBを設ける  
立下部配線のみ撤去(配管は既存のまま)

特記以下下記に従う  
(既): 既存  
(無印): 撤去

記号	名称	備考
ⓂE	壁付コンセント 100V 2P15A×1 接地極付	OBは既存のまま
Ⓜ2E	壁付コンセント 100V 2P15A×2 接地極付	OBは既存のまま
Ⓜ2E(WP)	防水コンセント 100V 2P15A×2 接地極付	

配線凡例: 特記なき場合すべて撤去	
	VWF2.0-3C (天井内ころがし) (保護管PF22)
	VWF2.0-3C (PF22)

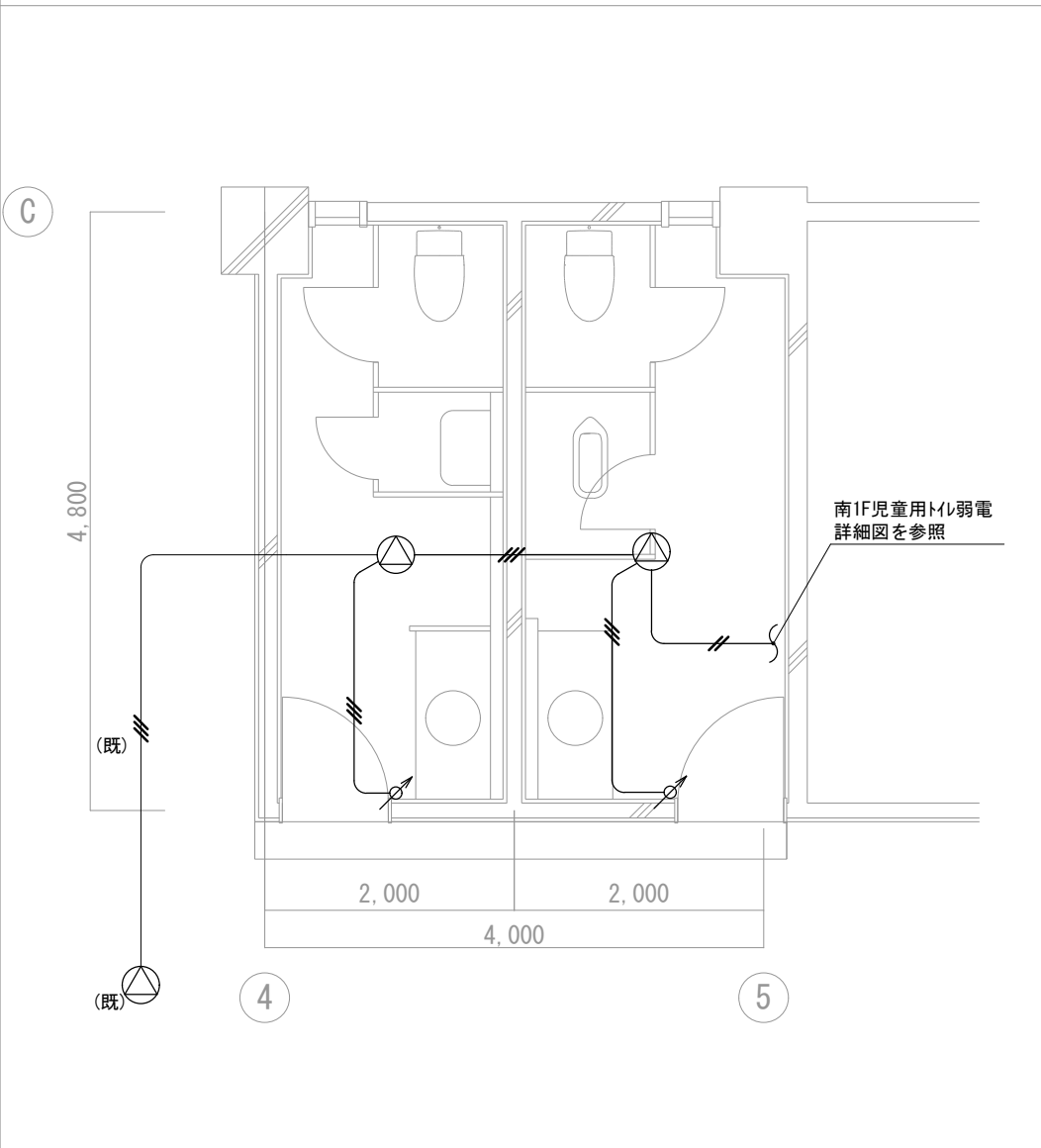
※工事期間中も維持する部屋の照明、コンセントが  
使用できるようにすること。



特記以下下記に従う  
(既): 既存  
(無印): 新設

シボ'凡例: 特記なき場合すべて新設	
	アウトレットボックス
	グラフプレート
Ⓜ	壁付コンセント 2P15A×1 接地端子付
Ⓜ2EET	壁付コンセント 2P15A×2 接地極・接地端子付

配線凡例: 特記なき場合すべて新設	
	EM-EF2.0-3C (天井内ころがし) (保護管:PF22)
	EM-EF2.0-3C (隠蔽) (PF22)
	立下部MMA

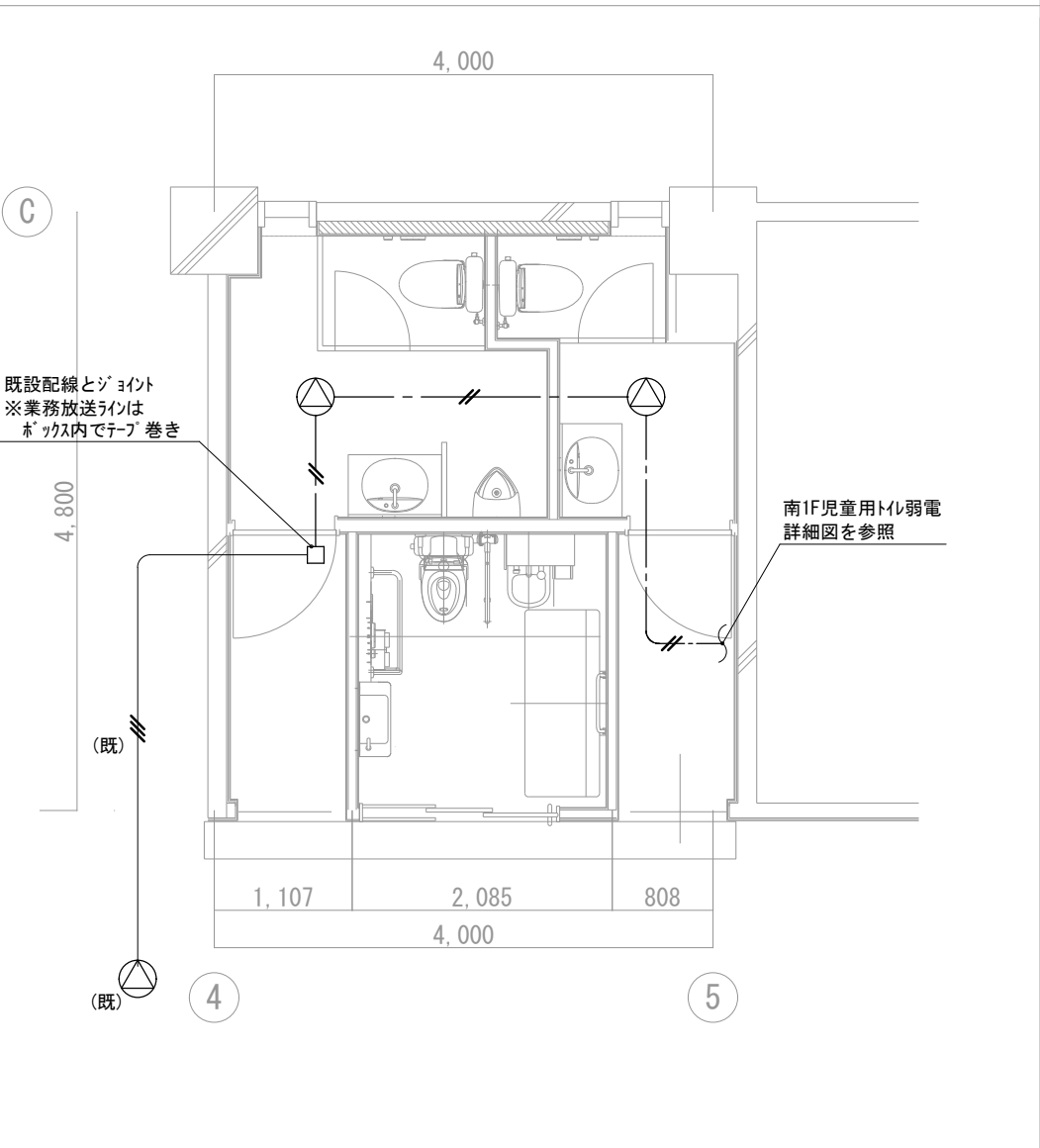


特記以外下記に従う  
(既):既存  
(無印):撤去

シンボル凡例:特記なき場合すべて撤去		
記号	名称	備考
⊙	天井付スリカ	
⊗	フッ素コート	

配線凡例:特記なき場合すべて撤去		
記号	名称	備考
—	HP1.2-2C (PF16)	
—	HP1.2-3C (PF16)	

※工事期間中も隣接する部屋の火報、スリカが使用できるようにすること。

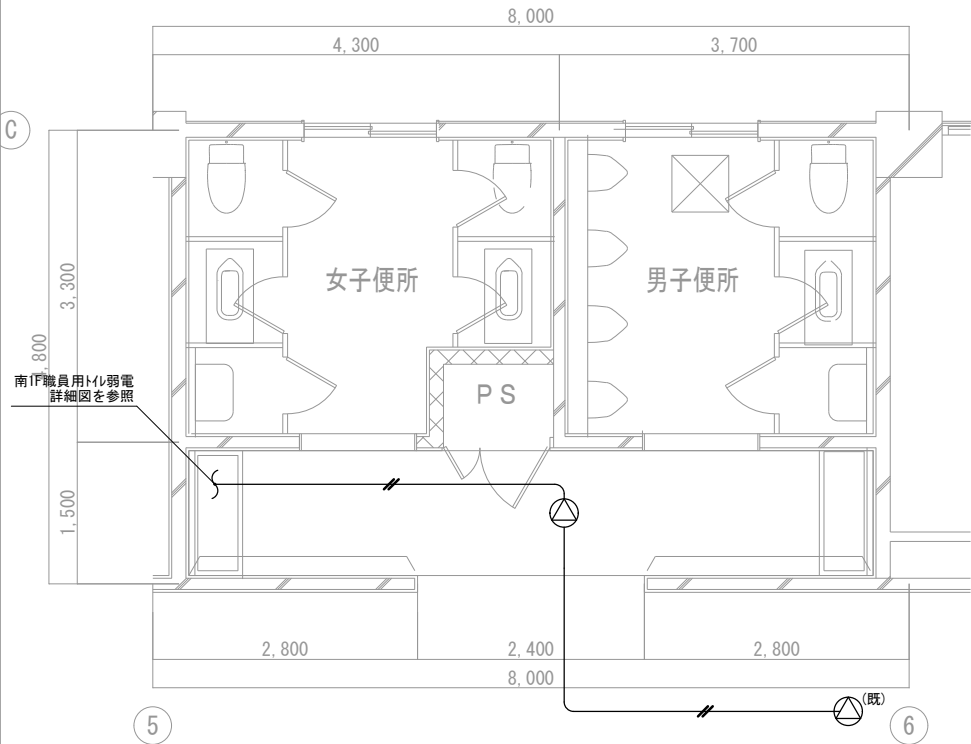


特記以外下記に従う  
(既):既存  
(無印):新設

シンボル凡例:特記なき場合すべて新設		
記号	名称	備考
□	アクトレックボックス	
⊙	天井付スリカ	

配線凡例:特記なき場合すべて新設		
記号	名称	備考
—	EM-HP1.2-2C (天井内ころがし)	
—	EM-HP1.2-3C (天井内ころがし)	

E:南校舎1階 児童用便所(改修前)



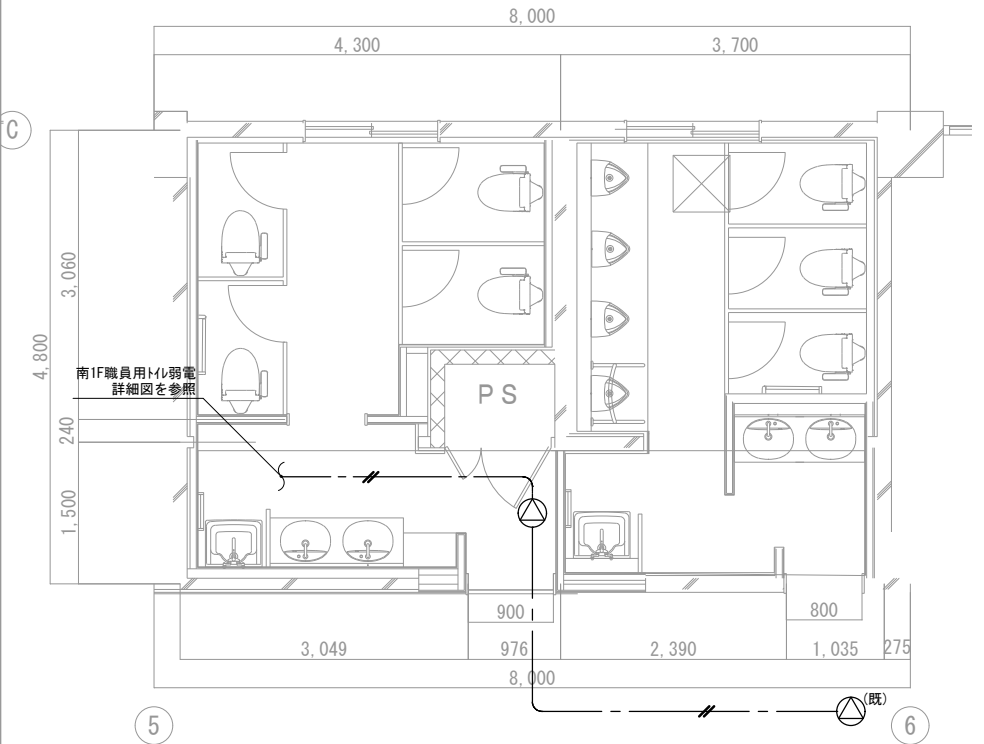
特記以下下記に従う  
(既):既存  
(無印):撤去

シボ*凡例:特記なき場合すべて撤去		
記号	名称	備考
⊙	天井付ｽﾍﾞｰﾙ	

配線凡例:特記なき場合すべて撤去	
	HP1.2-2C (PF16)

※工事期間中も隣接する部屋の火報、ｽﾍﾞｰﾙが使用できるようにすること。  
PS内に被雷引下線、高架水槽、ｲﾝﾌﾗｯｸ、屋上電灯、ﾌﾗｲﾝ配線あり撤去しないこと。

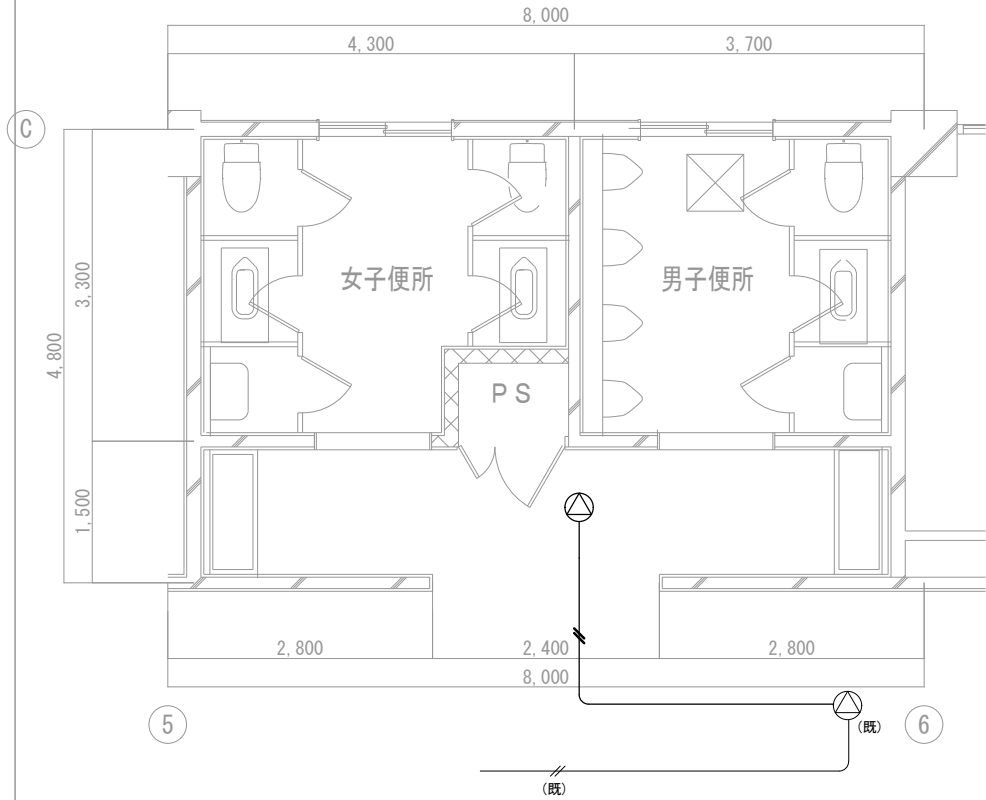
E:南校舎1階 児童用便所(改修後)



特記以下下記に従う  
(既):既存  
(無印):新設

シボ*凡例:特記なき場合すべて新設		
記号	名称	備考
□	ﾌﾗｲﾝﾄﾞﾚｯｽ	
⊙	天井付ｽﾍﾞｰﾙ	

配線凡例:特記なき場合すべて新設	
	EM-HP1.2-2C (天井内ころがし)

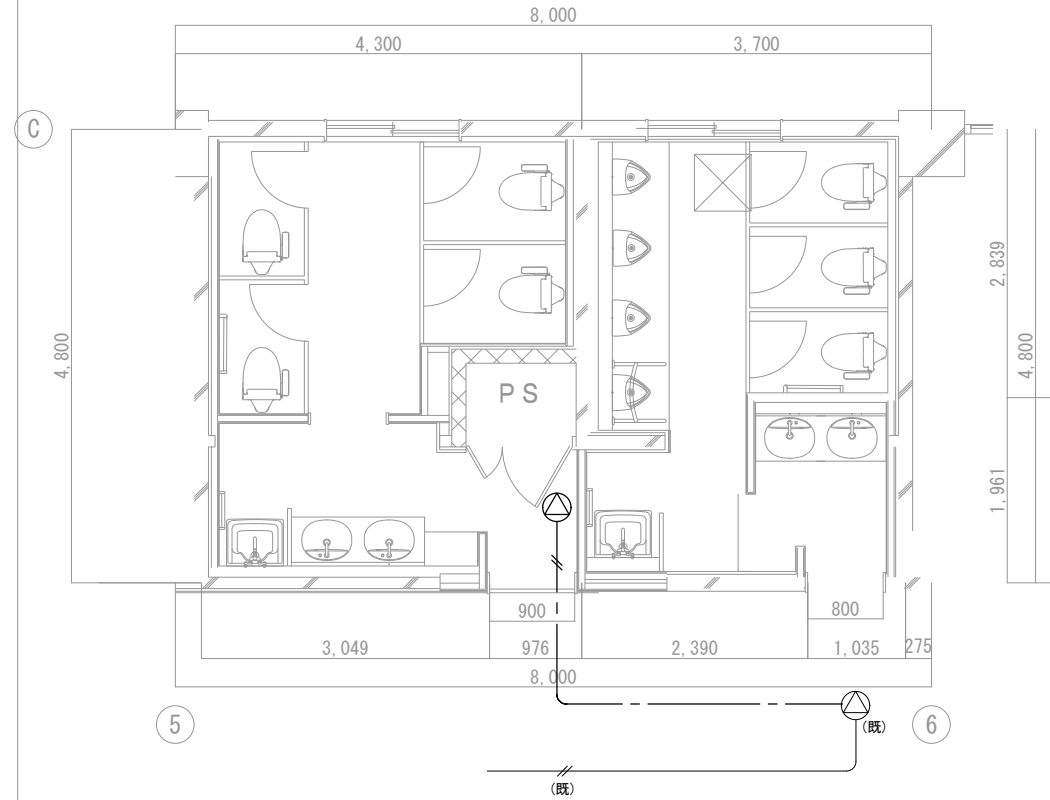


特記以下下記に従う  
(既): 既存  
(無印): 撤去

シボ&凡例:特記なき場合すべて撤去		
記号	名称	備考
⊙	天井付ｽﾃｰﾙ	

配線凡例:特記なき場合すべて撤去	
	HP1.2-2C (PF16)

※工事期間中も隣接する部屋の火報、ｽﾃｰﾙが使用できるようにすること。



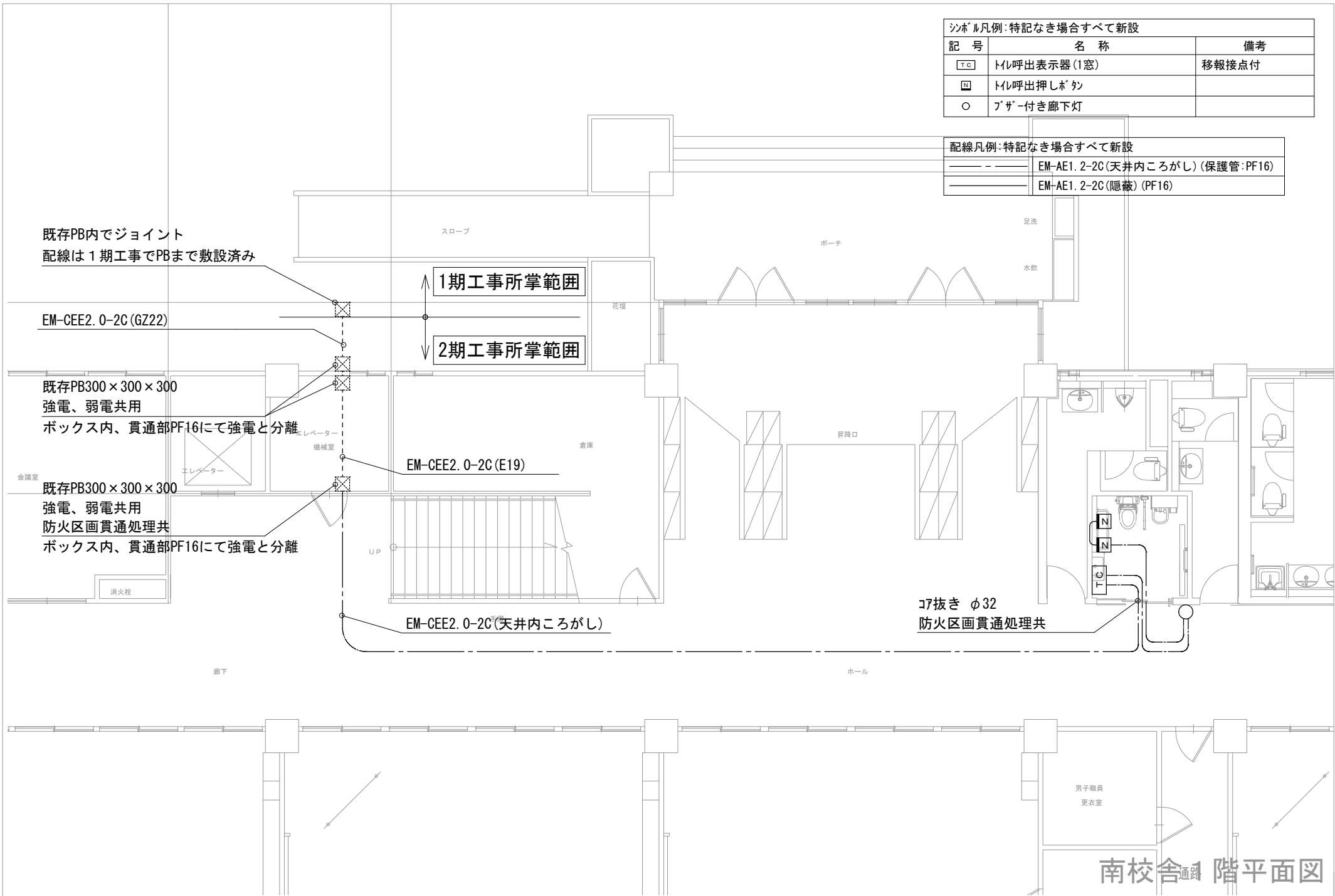
特記以下下記に従う  
(既): 既存  
(無印): 新設

シボ&凡例:特記なき場合すべて新設		
記号	名称	備考
□	ﾌﾞﾗｯﾄﾞｽﾀｯｸ	
⊙	天井付ｽﾃｰﾙ	

配線凡例:特記なき場合すべて新設	
	EM-HP1.2-2C (天井内ごろがし)

シボール凡例:特記なき場合すべて新設		
記号	名称	備考
TC	トイレ呼出表示器(1窓)	移報接点付
N	トイレ呼出押しボタン	
○	ブザー付き廊下灯	

配線凡例:特記なき場合すべて新設	
---	EM-AE1. 2-2C(天井内ころがし)(保護管:PF16)
---	EM-AE1. 2-2C(隠蔽)(PF16)



既存PB内でジョイント  
配線は1期工事でPBまで敷設済み

EM-CEE2. 0-2C (GZ22)

既存PB300×300×300  
強電、弱電共用  
ボックス内、貫通部PF16にて強電と分離

既存PB300×300×300  
強電、弱電共用  
防火区画貫通処理共  
ボックス内、貫通部PF16にて強電と分離

1期工事所掌範囲

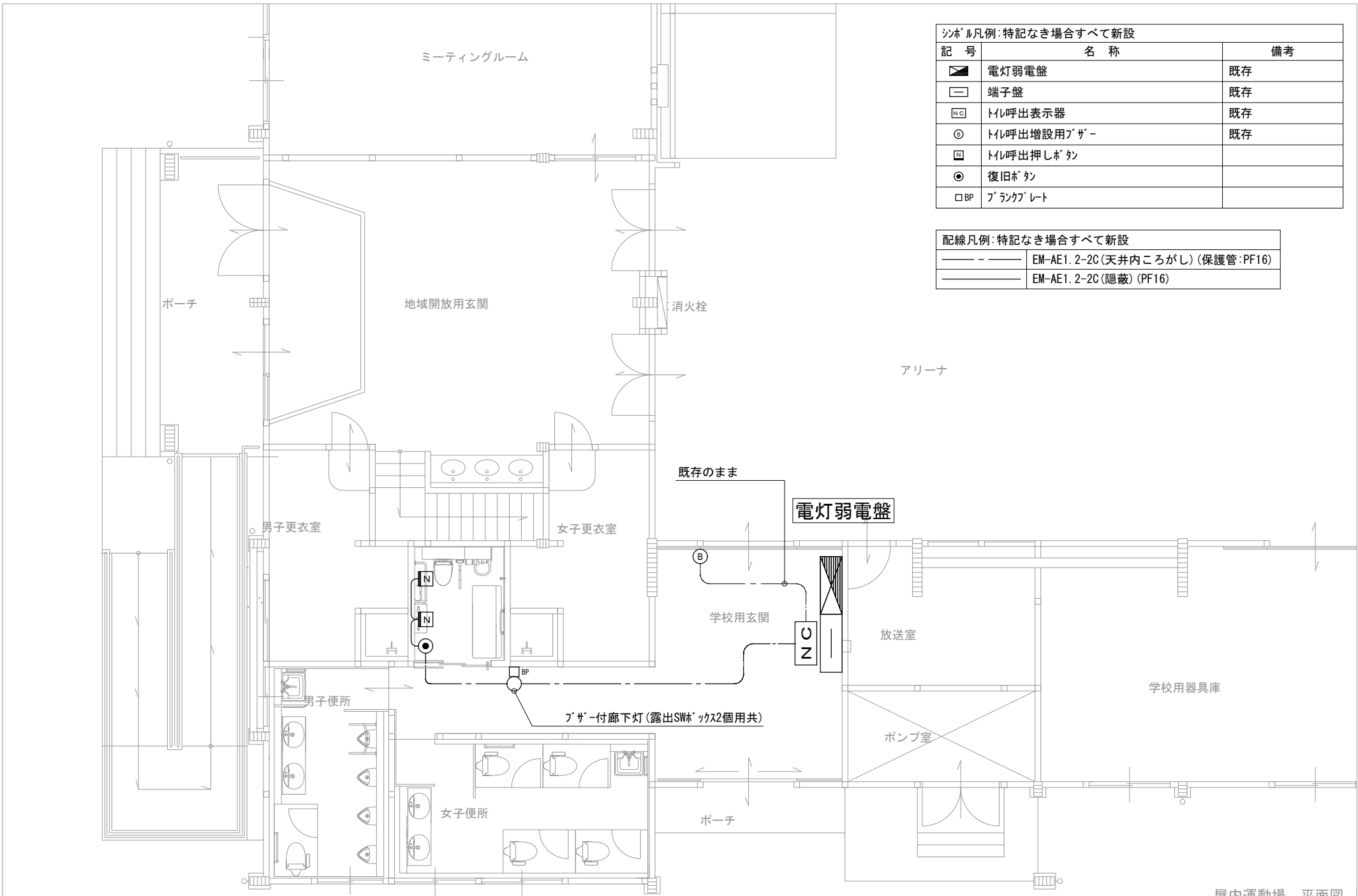
2期工事所掌範囲

EM-CEE2. 0-2C (E19)

EM-CEE2. 0-2C(天井内ころがし)

17抜き φ32  
防火区画貫通処理共

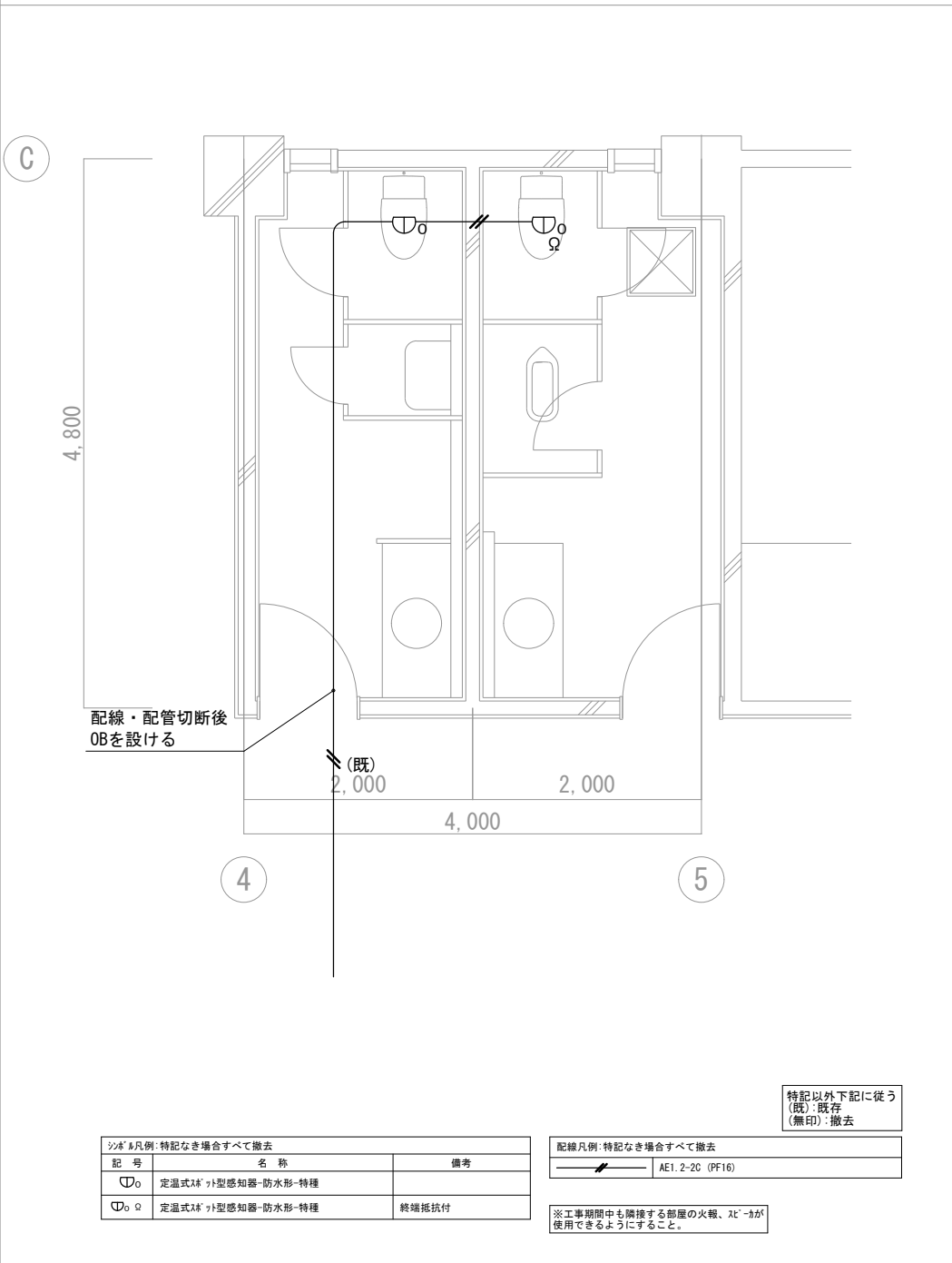
# 南校舎1階平面図



シボル凡例: 特記なき場合すべて新設		
記号	名称	備考
☑	電灯弱電盤	既存
☐	端子盤	既存
NC	トイレ呼出表示器	既存
ⓑ	トイレ呼出増設用プザ-	既存
Ⓝ	トイレ呼出押しボタ-	
Ⓞ	復旧ボタ-	
□BP	プザ-プレート	

配線凡例: 特記なき場合すべて新設	
---	EM-AE1.2-2C(天井内ころがし)(保護管:PF16)
---	EM-AE1.2-2C(隠蔽)(PF16)

屋内運動場 平面図

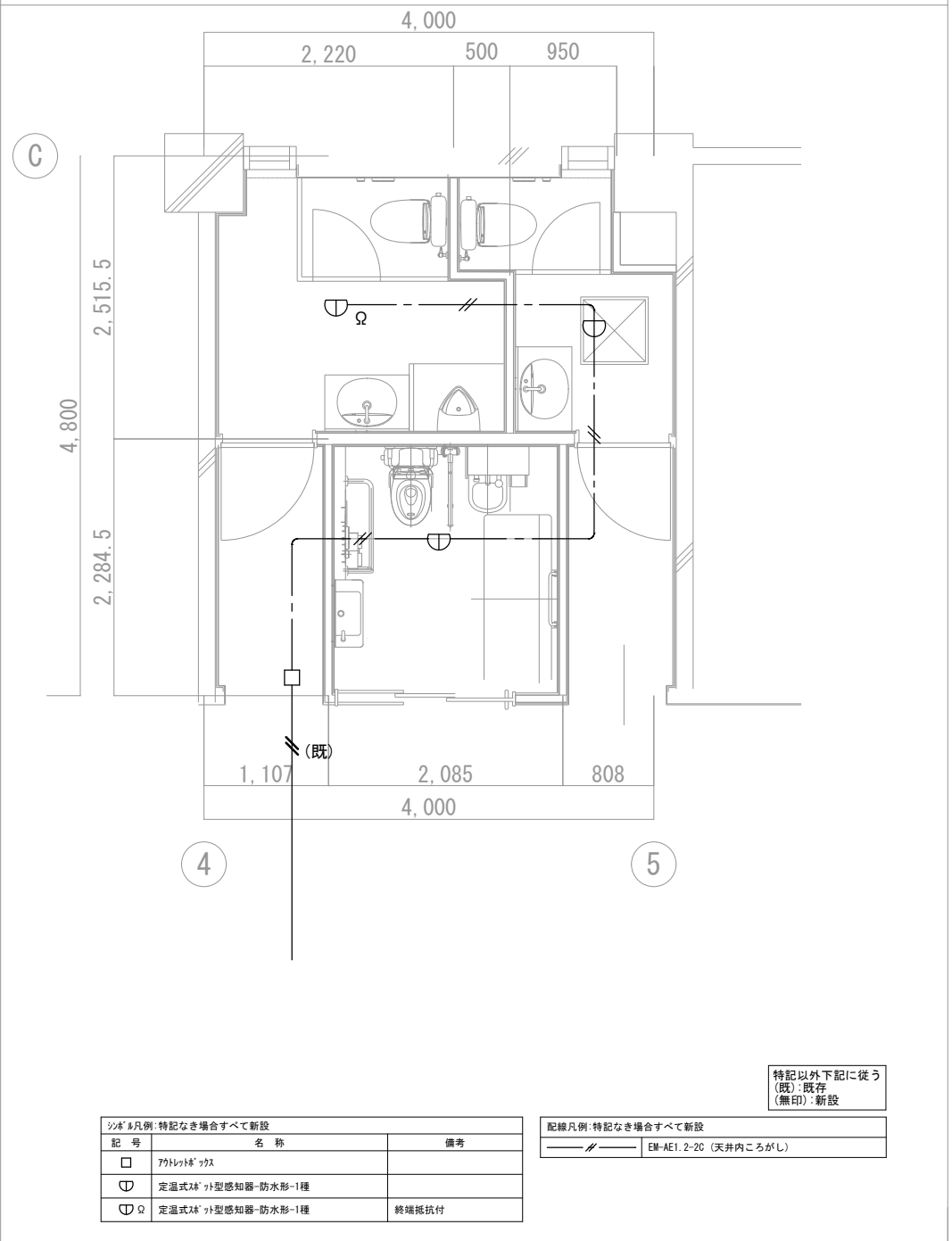


特記以外下記に従う  
(既):既存  
(無印):撤去

シンボル凡例:特記なき場合すべて撤去		
記号	名称	備考
□	定温式ｽﾍﾞｯﾄ型感知器-防水形-特種	
□Ω	定温式ｽﾍﾞｯﾄ型感知器-防水形-特種	終端抵抗付

配線凡例:特記なき場合すべて撤去	
	AE1.2-2C (PF16)

※工事期間中も隣接する部屋の火報、ｽﾍﾞｯｶﾞが使用できるようにすること。

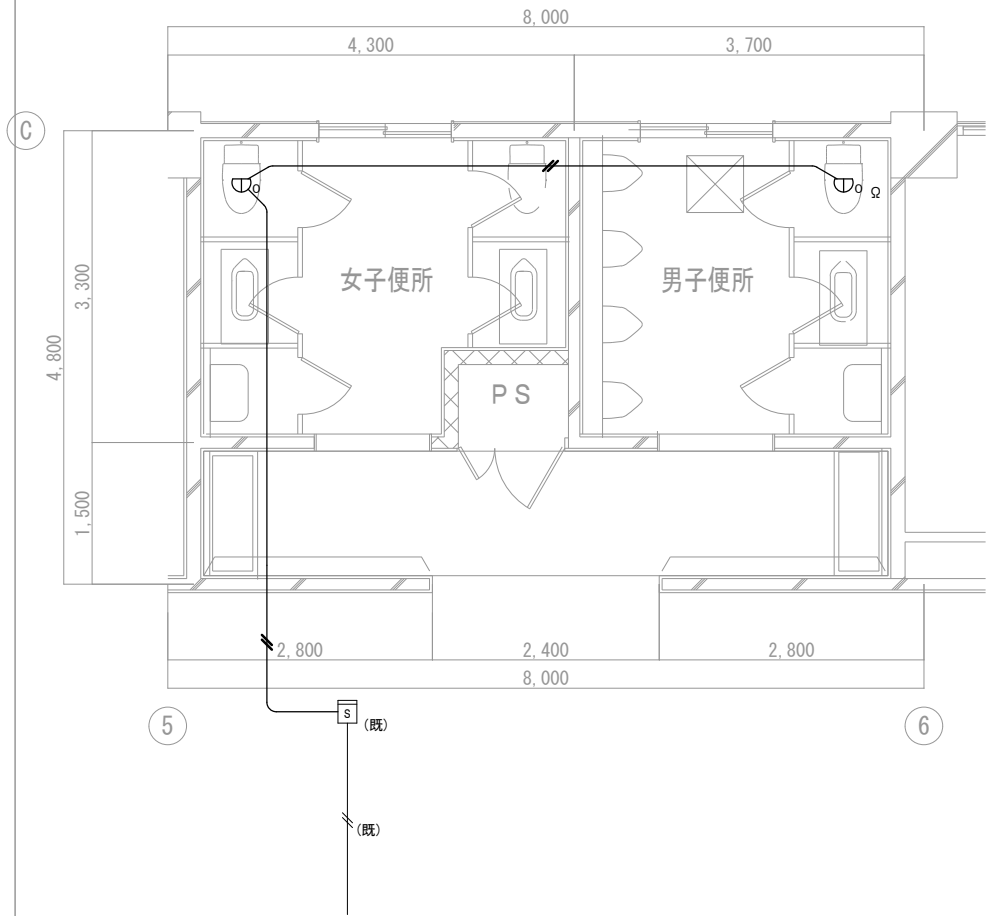


特記以外下記に従う  
(既):既存  
(無印):新設

シンボル凡例:特記なき場合すべて新設		
記号	名称	備考
□	ﾌｯﾄﾚｯﾄﾞﾌﾞｯｸｽ	
□	定温式ｽﾍﾞｯﾄ型感知器-防水形-1種	
□Ω	定温式ｽﾍﾞｯﾄ型感知器-防水形-1種	終端抵抗付

配線凡例:特記なき場合すべて新設	
	EM-AE1.2-2C (天井内ころがし)



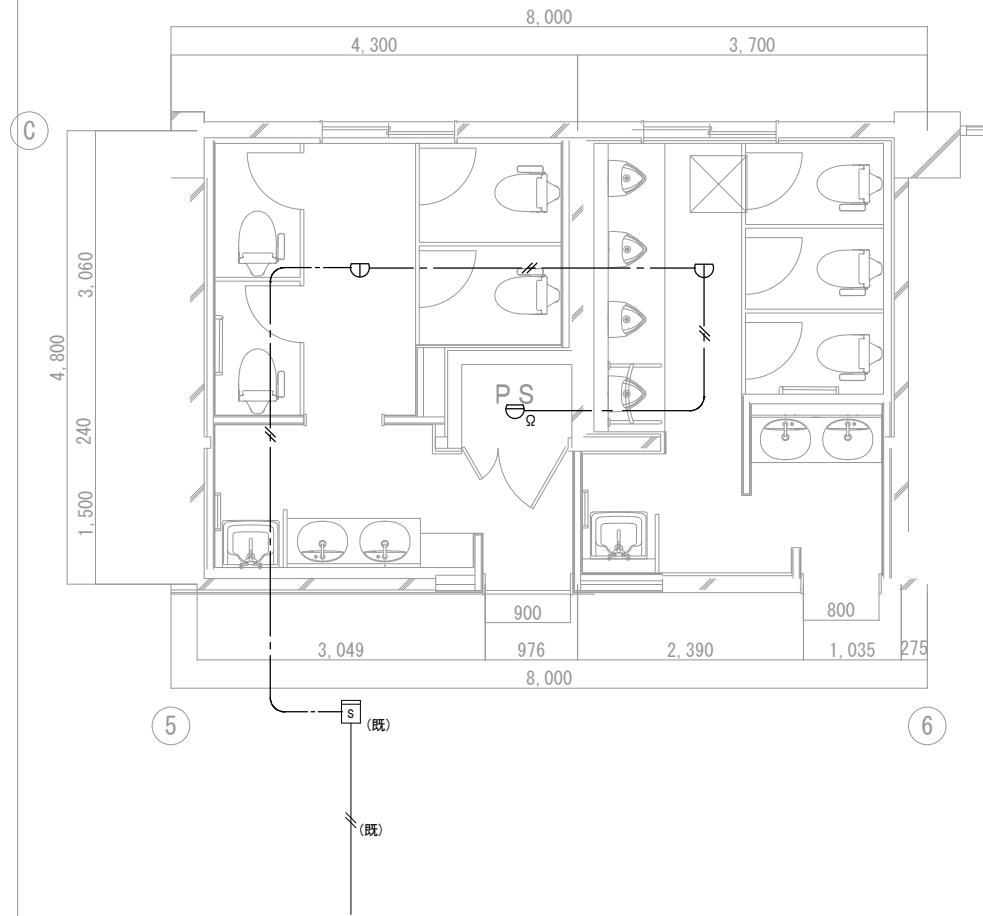


特記以外下記に従う  
(既):既存  
(無印):撤去

シボ #凡例:特記なき場合すべて撤去		
記号	名称	備考
⊖ <sub>0</sub>	定温式ホト型感知器-防水形-特種	
⊖ <sub>0</sub> Ω	定温式ホト型感知器-防水形-特種	終端抵抗付
⊖	煙感知器-2種	

配線凡例:特記なき場合すべて撤去	
— / —	AE1.2-2C (PF16)

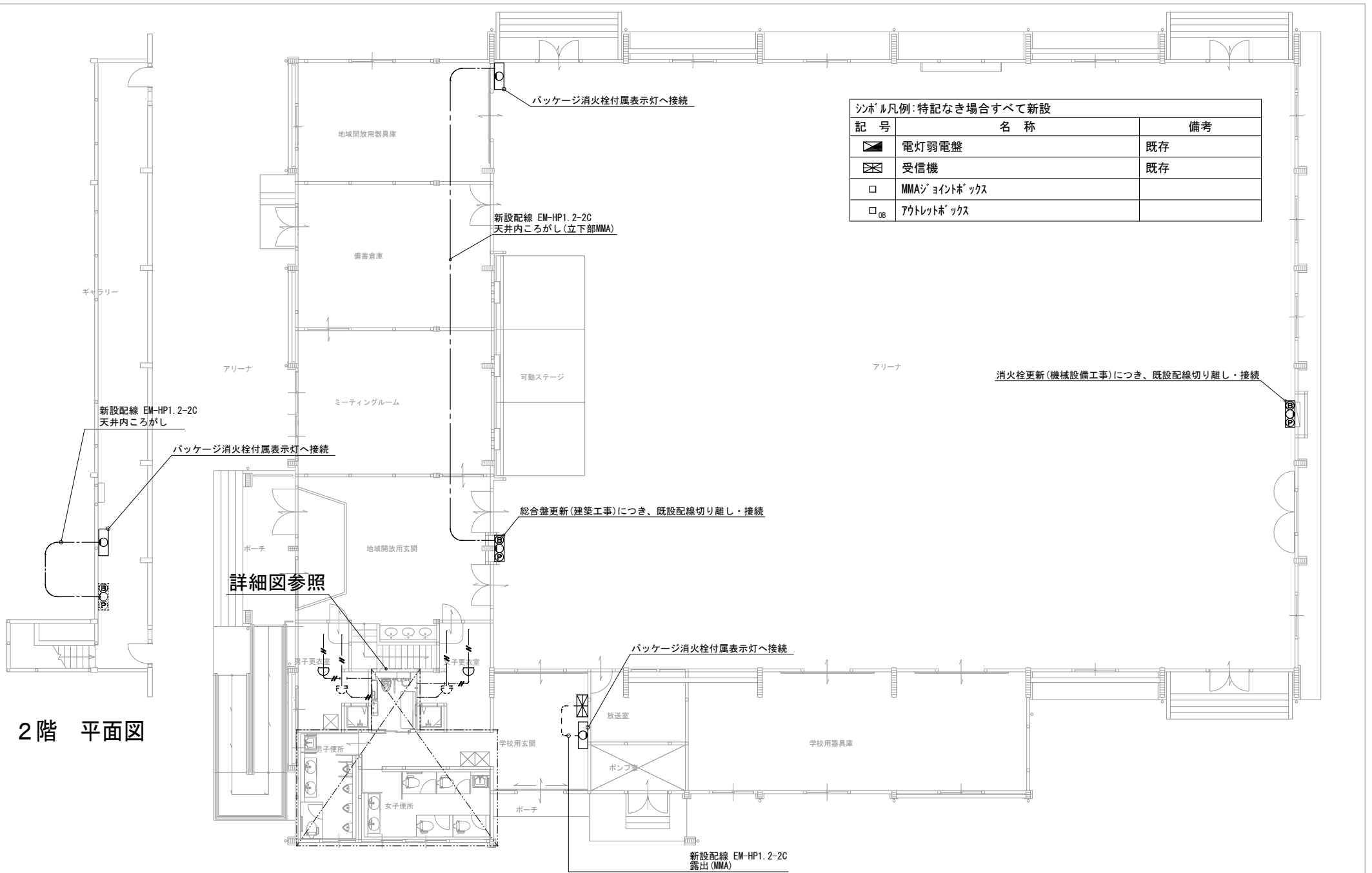
※工事期間中も隣接する部屋の火報、ｽﾍﾞｯｸﾞが  
使用できるようにすること。



特記以外下記に従う  
(既):既存  
(無印):新設

シボ #凡例:特記なき場合すべて新設		
記号	名称	備考
□	ﾌｻｲﾚｯﾄﾞ ﾎﾞｯｸｽ	
⊖	定温式ホト型感知器-防水形-1種	
⊖ <sub>0</sub>	差動式ホト型感知器-2種	終端抵抗付

配線凡例:特記なき場合すべて新設	
— / —	EM-AE1.2-2C (天井内ころがし)

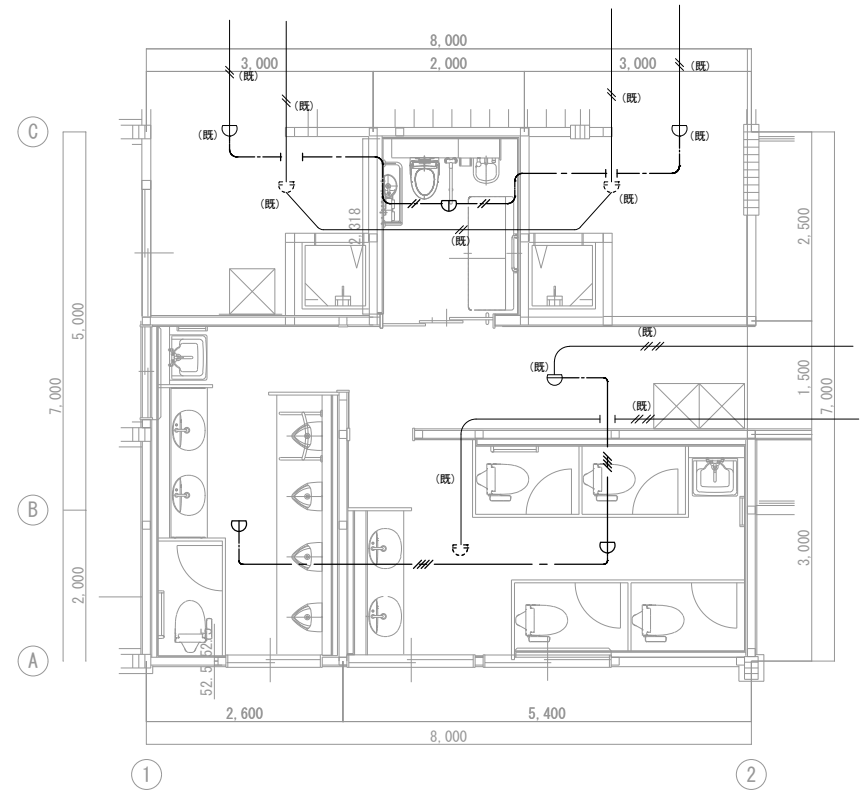
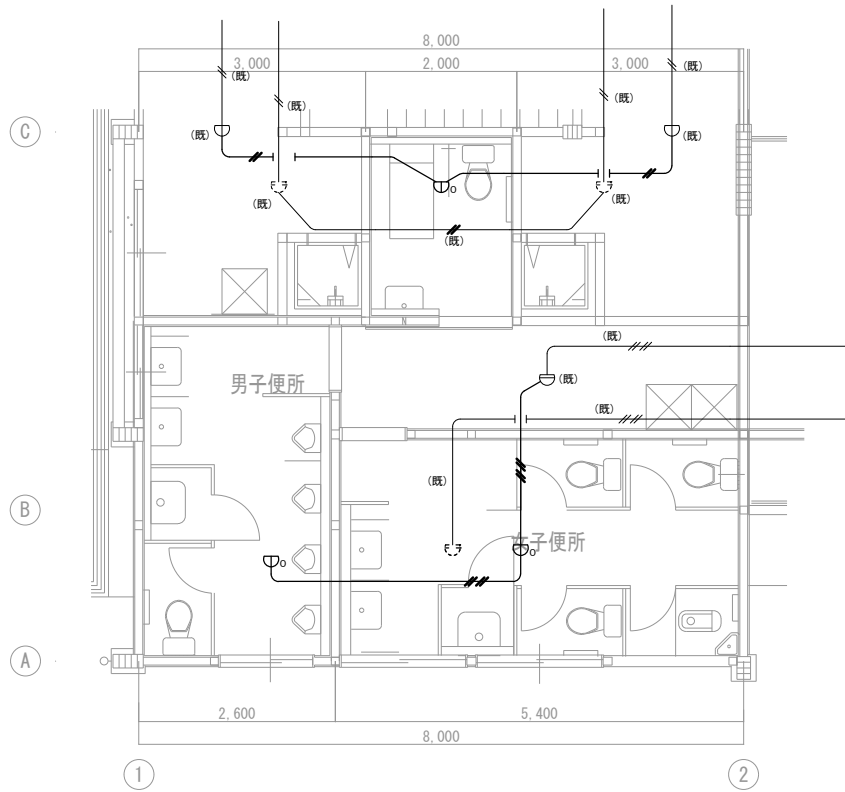


シンボル凡例:特記なき場合すべて新設

記号	名称	備考
☑	電灯弱電盤	既存
☒	受信機	既存
□	MMAジョイントボックス	
□OB	アウトレットボックス	

2階 平面図

屋内運動場 平面図



特記以外下記に従う  
(既): 既存  
(無印): 撤去

シンボル凡例: 特記なき場合すべて撤去		
記号	名称	備考
▽	定温式熱点型感知器-防水形-1種	
▽○	定温式熱点型感知器-防水形-特種	
▽	差動式熱点型感知器-2種	
▽	差動式熱点型感知器-小屋裏・天井裏付-2種	

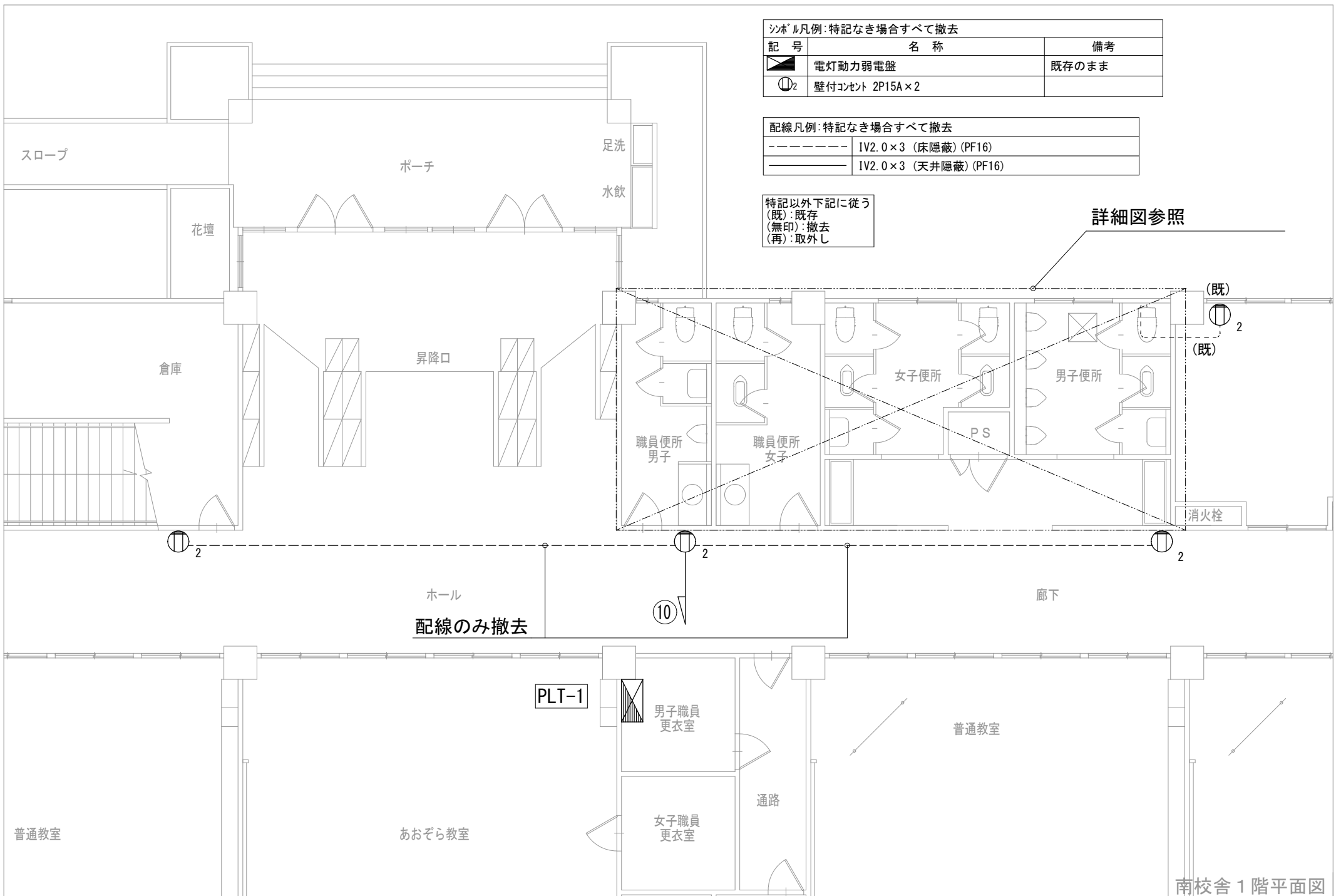
配線凡例: 特記なき場合すべて撤去	
—	AE1. 2-2C (PF16)
—	AE1. 2-4C (PF16)

※工事期間中も隣接する部屋の火報、検火が使用できるようにすること。

特記以外下記に従う  
(既): 既存  
(無印): 新設

シンボル凡例: 特記なき場合すべて新設		
記号	名称	備考
□	アトリックツカ	
▽	定温式熱点型感知器-防水形-1種	
▽	差動式熱点型感知器-2種	
▽	差動式熱点型感知器-小屋裏・天井裏付-2種	

配線凡例: 特記なき場合すべて新設	
—	EM-AE1. 2-2C (天井内こらし)
—	EM-AE1. 2-4C (天井内こらし)



シボル凡例: 特記なき場合すべて撤去

記号	名称	備考
⏏	電灯動力弱電盤	既存のまま
⓪ <sub>2</sub>	壁付コンセント 2P15A×2	

配線凡例: 特記なき場合すべて撤去

----	IV2.0×3 (床隠蔽) (PF16)
=====	IV2.0×3 (天井隠蔽) (PF16)

特記以外下記に従う  
 (既): 既存  
 (無印): 撤去  
 (再): 取外し

詳細図参照

配線のみ撤去

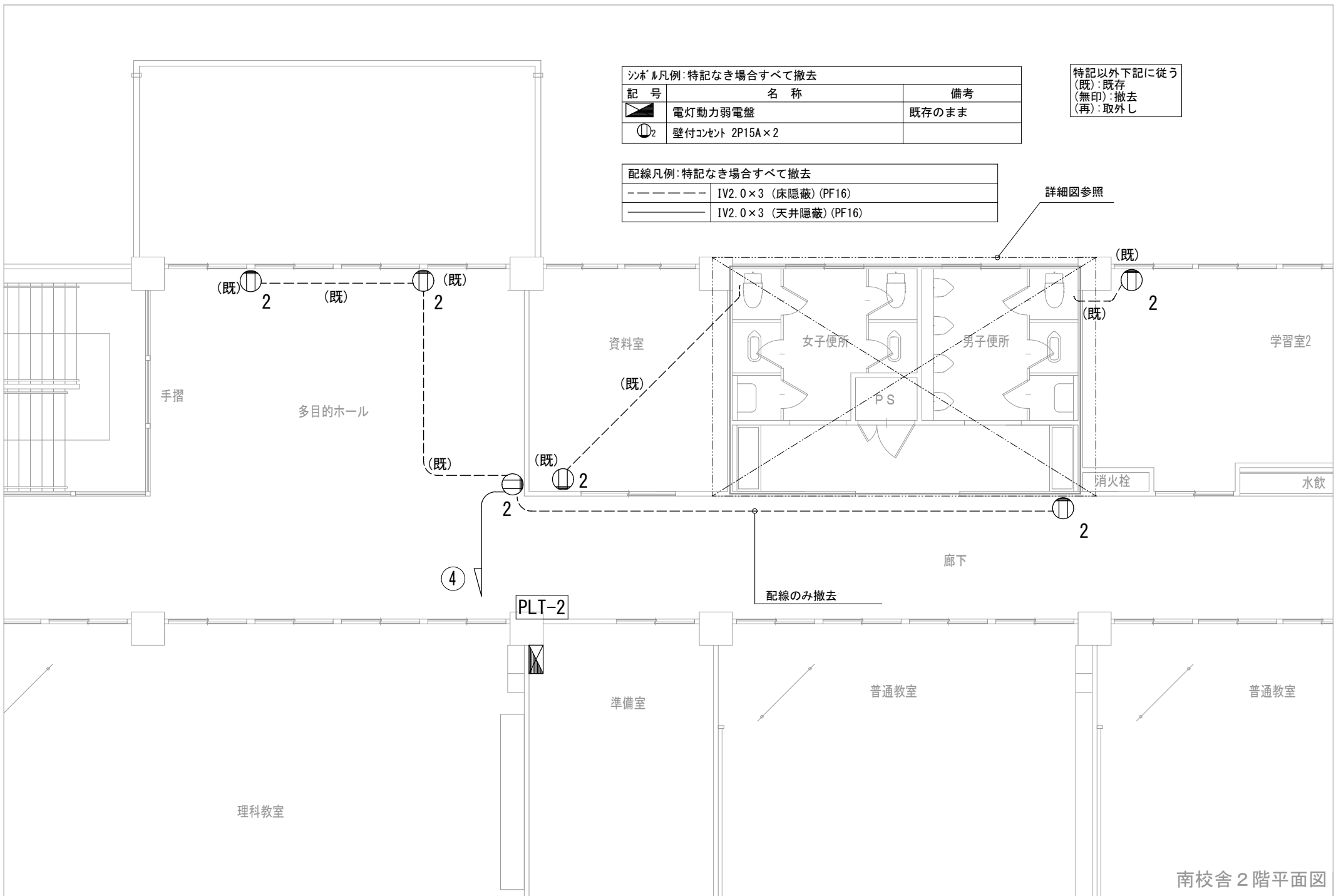
南校舎 1階平面図

シンボル凡例: 特記なき場合すべて撤去		
記号	名称	備考
	電灯動力弱電盤	既存のまま
Ⓛ2	壁付コンセント 2P15A×2	

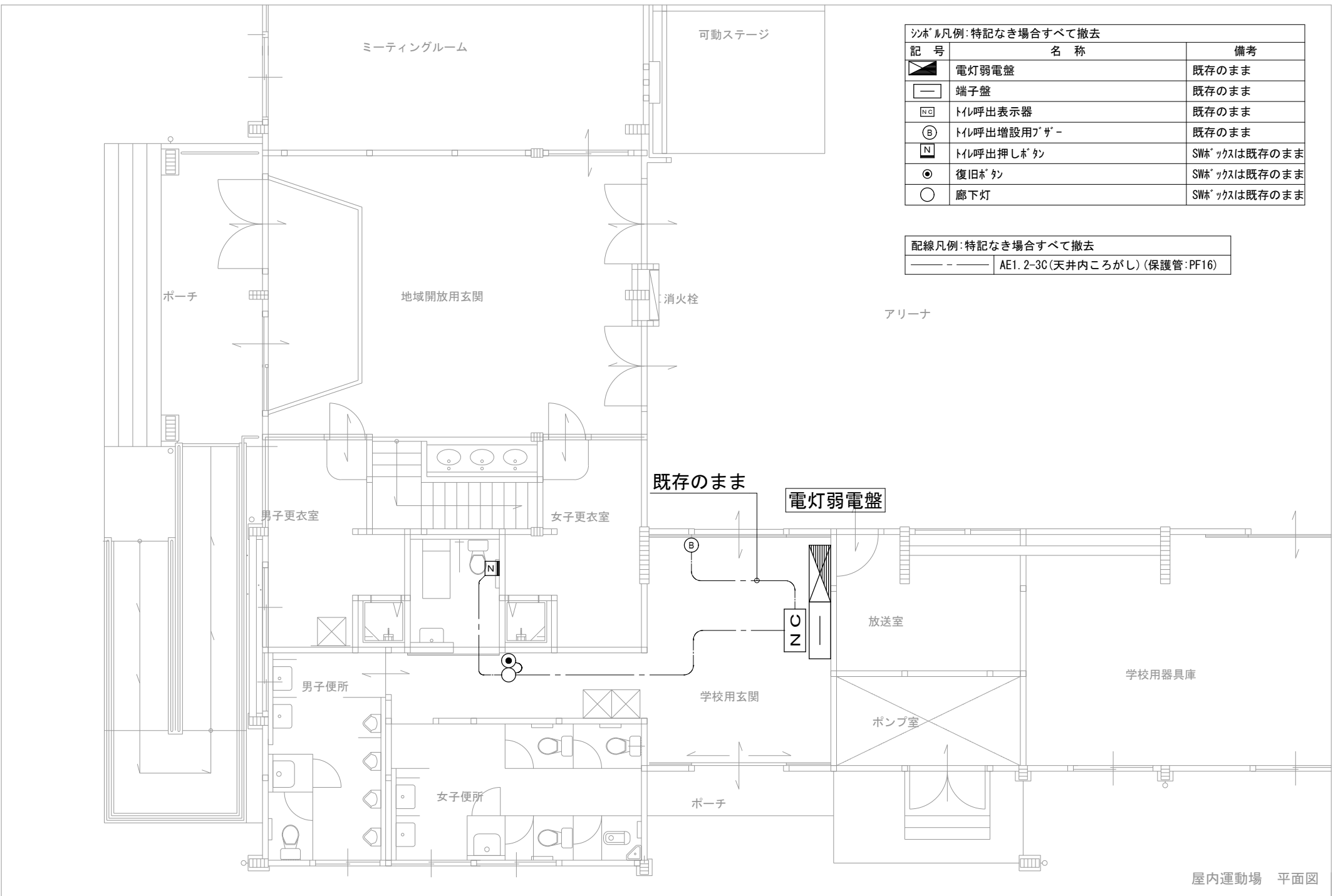
特記以下下記に従う  
 (既): 既存  
 (無印): 撤去  
 (再): 取外し

配線凡例: 特記なき場合すべて撤去	
----	IV2.0×3 (床隠蔽) (PF16)
—	IV2.0×3 (天井隠蔽) (PF16)

詳細図参照



南校舎2階平面図



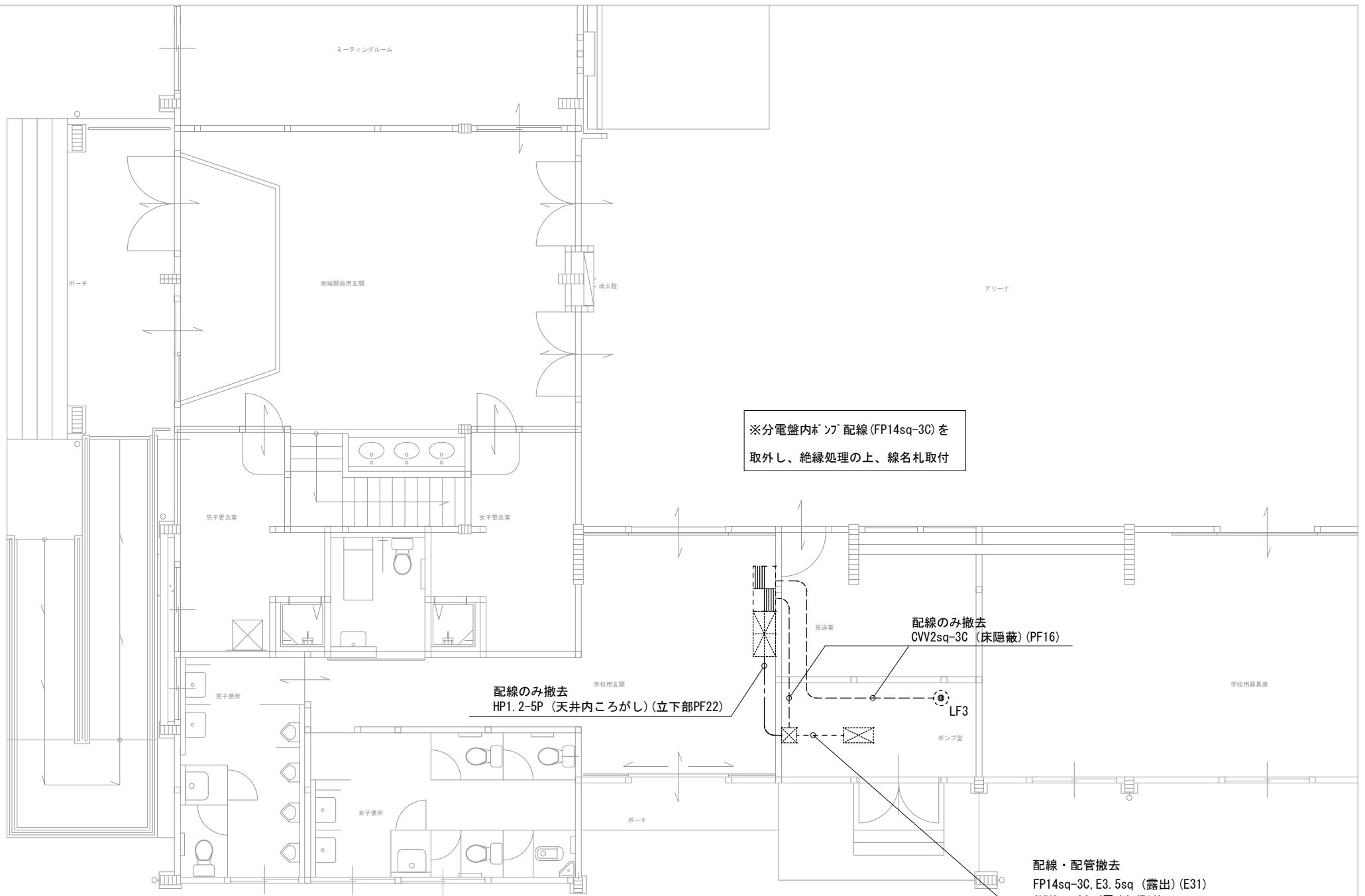
シンボル凡例:特記なき場合すべて撤去

記号	名称	備考
◻	電灯弱電盤	既存のまま
◻	端子盤	既存のまま
□C	トイレ呼出表示器	既存のまま
⊙	トイレ呼出増設用ボタン	既存のまま
□N	トイレ呼出押しボタン	SW付は既存のまま
⊙	復旧ボタン	SW付は既存のまま
○	廊下灯	SW付は既存のまま

配線凡例:特記なき場合すべて撤去

---	AE1. 2-3C(天井内ころがし)(保護管:PF16)
-----	------------------------------

屋内運動場 平面図



※分電盤内ホック配線 (FP14sq-3C) を  
取外し、絶縁処理の上、線名札取付

配線のみ撤去  
HP1. 2-5P (天井内ころがし) (立下部PF22)

配線のみ撤去  
CVV2sq-3C (床隠蔽) (PF16)

配線・配管撤去  
FP14sq-3C, E3. 5sq (露出) (E31)  
CVV2sq-3C (露出) (E19)  
HP1. 2-5P (露出) (E25)

屋内運動場 平面図